

石巻市文化財調査報告書第 14 集

中沢遺跡

— 小寺地区防災集団移転促進事業に係る発掘調査報告書 —

(第 1 分冊 本文編 - 1)

平成 30 年 3 月
石巻市教育委員会

中沢遺跡

—小寺地区防災集団移転促進事業に係る発掘調査報告書—

(第1分冊 本文編 - 1)



遺跡全景（北から）



丘陵頂部遺構群（西から）

発刊のことば

未曾有の東日本大震災から 7 年が過ぎ、最大の被災都市から世界の復興モデル都市を目指して、私たちは、少しずつではありますが、一步、また一步と復興の途を歩み続けてまいりました。今日では、「物質的な復興」に「心の復興」を加え、日々、邁進しております。

本書は、大津波により被害を受けた方々の、住まいの再建を目的とした集団移転促進事業に伴う発掘調査報告書であり、平成 24 年 10 月から実施された調査によって、今から 6000 年も前の、縄文時代前期における大規模な海浜部集落跡と、平箱約 1200 箱にもおよぶ数々の貴重な遺物が発見されました。そして、これら発掘資料の分析・検討を行った整理作業の結果、牡鹿半島域のみならず、石巻市域を含めた、より広い地域の歴史に新たな 1 ページを加えることができました。

石巻地域は、豊かな自然に恵まれ、古くから続く長い歴史と、先人たちからの知恵を携えております。文化財は長きにわたって受け継がれてきた大切な遺産であり、現代に生きる我々が守り、学び、そして後世に伝えていかなければならないものであります。

今回の発掘調査成果の報告が広く活用され、地域の歴史解明の一助となれば幸いです。

最後に、調査に際しましては、被災地の調査であることから、全国から派遣された専門職員の方々や、宮城県文化財保護課の皆様、そして、発掘調査の作業員として、被災者でもある多くの地元住民の方々に参加していただきました。また、関係各方面の方々からご指導・ご助力を賜っております。

ここに深く感謝申し上げるとともに、本書が「心の復興」につながることを切に願い、発刊のことばといたします。

平成 30 年 3 月

石巻市教育委員会

教育長 境 直 彦

例　　言

1. 本書は、石巻市震災復興部、石巻市教育委員会、宮城県教育委員会の協議に基づいて実施した、東日本大震災復興事業 小寺地区防災集団移転促進事業（給分浜小寺地区高台移転）に伴う、中沢遺跡の発掘調査成果を取りまとめた発掘調査報告書である。

2. 発掘調査及び整理作業は、石巻市教育委員会が主体となり、宮城県教育委員会の協力・指導を得て実施した。

3. 調査は、石巻市教育委員会生涯学習課、宮城県教育庁文化財保護課が担当した。なお、震災復興事業に伴う、発掘調査及び報告書作成のための整理作業に当たっては、地方自治法に基づき、全国自治体からの宮城県派遣職員、及び宮城県多賀城跡調査研究所職員の支援・協力を得た。

木暮 亮・佐藤佳奈・須藤良介（石巻市教育委員会）

西村 力・山中信宏・傳田惠隆（宮城県教育委員会）・三好秀樹（宮城県多賀城跡調査研究所）

阿部明彦（山形県派遣）・池田征弘（兵庫県派遣）・上田健太郎（兵庫県派遣）

潮田憲幸（新潟市派遣）・遠藤 武（愛媛県派遣）・大庭俊次（島根県派遣）

加藤勝仁（神奈川県派遣）・中川 寧（島根県派遣）・山本孝一（福井県派遣）

4. 本書の整理作業は、一部を平成 25 年度から開始し、平成 26 ~ 29 年度にかけて実施した。遺構は、各担当者が作成した記録に基づいて、木暮亮・西村力・初鹿野博之が編集した。遺物の整理作業のうち縄文土器に関しては、早瀬亮介氏に指導を委託し、木暮と共同で実施した。また石器・石製品は傳田惠隆・梅川隆寛・潮田憲幸、自然遺物は西村が実施した。

5. 本書の執筆分担は以下の通りである。

木暮：第 1 章・第 2 章・第 4 章（縄文土器）・第 6 章・第 8 章第 4 節

早瀬：第 4 章（縄文土器）・第 8 章第 1 節

西村：第 3 章・第 4 章（遺物包含層）・第 5 章・第 8 章第 3 節

初鹿野：第 5 章・第 6 章・第 8 章第 4 節

傳田：第 4 章（石器）・第 8 章第 2 節

6. 発掘調査および資料整理・報告書の作成に際しては、以下の方々、および機関から御指導・御協力を賜った（五十音順、敬称略）。

石野博信 岡村道雄 鹿又喜隆 苴野智則 佐藤浩彦 寒川 旭 早田 勉

高橋與右衛門 早瀬亮介 藤沼邦彦 細田 勝 松本秀明 宮本 毅 宮本長二郎

茂木好光 山田しょう 渡辺伸行

復興庁 文化庁 兵庫県立博物館 東北歴史博物館 宮城県多賀城跡調査研究所

7. 発掘調査作業員の派遣については、株式会社インテリジェンスに委託して実施した。

8. 遺物整理、図版作成のための整理作業員の派遣については、株式会社 東武に委託して実施した。

9. 本書の図版 1-1 および 1-2 は、国土交通省国土地理院発行の数値地図 250000（地図画像）『石巻』『女川』『出島』『萩浜』『寄磯』『網地島』『金華山』を使用した。

10. 本書で使用した測量原点の座標値は、世界測地系に基づく平面直角座標X系による。調査区の測量原点については、第2章第2節に示した。なお、方位Nは座標北を示している。
11. 本書で使用した遺構略号は、以下のとおりである。
- SB：掘立柱建物跡 SE：井戸跡 SI：竪穴建物跡、竪穴遺構 SK：土坑
SL：炉跡 SU：遺物集中 SX：遺物包含層 P：柱穴、小穴
12. 遺構図版にはそれぞれスケールを付しているが、原則として平面図の縮尺は1/100・1/60・1/40、断面図の縮尺は1/60・1/40を使用している。
13. 土色の記述にあたっては、『新版 標準土色帳 1997年版』(小山正忠・竹原秀雄 1997 日本色研事業株式会社)を用いている。
14. 土器・土製品の実測図、拓影図には、補足的な図として写真を掲載している。また、図版は、原則として縮尺を1/3とし、それぞれスケールを付している。写真図版については、縮尺を原則として1/3とし、それ以外のものについては縮尺数値を付している。
15. 石器・石製品の縮尺は、磨石・砥石・石皿・敲石は1/3(大型品は1/6)、剥片石器・打製石斧・磨製石斧・礫器・石製品・その他の礫石器は2/3で掲載している。
16. 土器・土製品の観察表の「形態(法量)」欄における計測値は、口径(推定値を含む)、底径(推定値を含む)とも、全体の1/4以上が残存しているものについて記載している。
17. 測量データの変換業務、並びに遺構図面の基礎トレースについては、平成26年度に株式会社CUBICに委託して実施した。
18. 繩文土器の整理作業については、指導・助言等を早瀬亮介氏に委託し、早瀬氏と共同で実施した。
19. 遺物の洗浄、注記、接合等については、平成25・26年度に株式会社三協技術に委託して実施した。
20. 土器・土製品の復元、着色、実測、トレース、写真撮影は、平成27年度に株式会社アーキジオに委託して実施した。
21. 石器・石製品の実測、トレース、写真撮影は、平成28年度に株式会社ラングに委託して実施した。
22. 石器・石製品の石材鑑定は、一部を東北大学アジア研究センターの宮本毅氏に依頼した。
23. 石器の使用痕分析について、鹿又喜隆氏(東北大学大学院文学研究科)に依頼し、玉稿を賜った。
第7章第1節に収録している。
24. 自然科学分析について、それぞれ以下の機関に委託して実施し、成果を本書に収録した(敬称略)。
- ・降下火山灰の分析：株式会社火山灰考古学研究所 第2分冊第7章第2節・第3節
 - ・放射性炭素年代(AMS測定)および炭素・窒素安定同位体分析
：株式会社加速器分析研究所 第2分冊第7章第4節・第5節
 - ・植物珪酸体、花粉、種実の同定：株式会社古環境研究所 第2分冊第7章第6節
25. 当遺跡の調査成果については、現地説明会や宮城県遺跡調査成果発表会などで、その内容の一部を公表しているが、これらと本書の内容が異なる場合については、本書がこれらに優先する。
26. 発掘調査の記録類や出土遺物は、石巻市教育委員会が保管している。

調査要項

遺跡名：中沢遺跡（宮城県遺跡地名表登録番号№74012）

所在地：石巻市給分浜字中沢、大房、清水川

調査原因：石巻市小寺地区防災集団移転事業に伴う発掘調査

調査主体：石巻市教育委員会

調査担当：石巻市教育委員会生涯学習課

調査協力：宮城県教育庁文化財保護課 宮城県多賀城跡調査研究所

調査員

(平成24年度) 木暮 亮・須藤良介(石巻市教育委員会)

山中信宏(宮城県教育委員会) 三好秀樹(宮城県多賀城跡調査研究所)

上田健太郎(兵庫県派遣) 遠藤 武(愛媛県派遣) 中川 寧(島根県派遣)

(平成25年度) 木暮 亮・佐藤佳奈・須藤良介(石巻市教育委員会)

西村 力・傳田惠隆(宮城県教育委員会)

阿部明彦(山形県派遣) 池田征弘(兵庫県派遣) 潮田憲幸(新潟市派遣)

大庭俊次(島根県派遣) 加藤勝仁(神奈川県派遣) 山本孝一(福井県派遣)

調査期間：平成24年10月29日～平成25年3月29日、平成25年4月1日～10月11日

調査面積：13,030m²

協力機関：復興庁宮城復興局石巻支所 株式会社吉野工業

目 次

第1分冊

巻頭写真

発刊のことば

例 言

調査要項

目 次

第1章 遺跡の概要	1
第1節 遺跡の位置と自然環境	1
第2節 歴史的環境	5
第2章 調査に至る経緯と調査方法	5
第1節 調査に至る経緯	8
第2節 調査の方法と経過	8
(1) 調査の方法と経過	8
(2) 整理作業の方法と経過	11
第3章 調査成果の概要	13
第1節 調査区の地形と遺構の分布	13
第2節 基本層序	13
第4章 縄文時代の遺物包含層と出土遺物	17
【SX1 遺物包含層】	18
(1) 堆積状況と分布範囲	18
(2) SX1 内の炭・焼土・骨堆積層	26
(3) SX1 内の礫集中	26
(4) SX1 内の地割れ痕跡	27
(5) SX1 出土土器	28
(6) SX1 出土土製品	34
(7) SX1 出土石器・石製品	34
【SX2 遺物包含層】	168
(1) 堆積状況と分布範囲	168
(2) SX2 出土土器	169
(3) SX2 出土土製品	171
(4) SX2 出土石器・石製品	171

【SX3 遺物包含層】	200
(1) 堆積状況と分布範囲	200
(2) SX3 内の地割れ痕跡	200
(3) SX3 出土土器	201
(4) SX3 出土土製品	206
(5) SX3 出土石器・石製品	206
【SX4 遺物包含層】	251
(1) 堆積状況と分布範囲	251
(2) SX4 出土土器	254
(3) SX4 出土土製品	254
(4) SX4 出土石器・石製品	255
【SX10 遺物包含層】	272
(1) 堆積状況と分布範囲	272
(2) SX10 内の炭・焼土層	277
(3) SX10 内の遺物集中	282
(4) SX10 内の石器集中	282
(5) SX10 内の剥片集中	282
(6) SX10 内の地割れ痕跡	283
(7) SX10 出土土器	283
(8) SX10 出土土製品	287
(9) SX10 出土石器・石製品	288
【SX60 遺物包含層】	386
(1) 堆積状況と分布範囲	386
(2) SX60 出土土器	386
(3) SX60 出土土製品	388
(4) SX60 出土石器・石製品	388

図 目 次 (第1分冊)

図版 1-1 遺跡の位置と周辺の遺跡	2	図版 4-42 SX1 出土土器 (36).....	76
図版 1-2 中沢遺跡周辺の地形と遺跡	4	図版 4-43 SX1 出土土器 (37).....	77
図版 2-1 遺跡の範囲と調査区	10	図版 4-44 SX1 出土土器 (38).....	78
図版 3-1 遺跡の地形と基本層序	14	図版 4-45 SX1 出土土器 (39).....	79
図版 3-2 遺構全体図	15・16	図版 4-46 SX1 出土土器 (40).....	80
図版 4-1 SX1 遺物包含層平面図	19	図版 4-47 SX1 出土土器 (41).....	81
図版 4-2 SX1 遺物包含層断面図 (1)	20	図版 4-48 SX1 出土土器 (42).....	82
図版 4-3 SX1 遺物包含層断面図 (2)	21・22	図版 4-49 SX1 出土土器 (43).....	83
図版 4-4・4-5 SX1 遺物包含層内礫集中	24・25	図版 4-50 SX1 出土土器 (44).....	84
図版 4-6 SX1 内礫集中	27	図版 4-51 SX1 出土土器 (45).....	85
図版 4-7 SX1 出土土器 (1)	41	図版 4-52 SX1 出土土器 (46).....	86
図版 4-8 SX1 出土土器 (2)	42	図版 4-53 SX1 出土土器 (47).....	87
図版 4-9 SX1 出土土器 (3)	43	図版 4-54 SX1 出土土器 (48).....	88
図版 4-10 SX1 出土土器 (4)	44	図版 4-55 SX1 出土土器 (49).....	89
図版 4-11 SX1 出土土器 (5)	45	図版 4-56 SX1 出土土器 (50).....	90
図版 4-12 SX1 出土土器 (6)	46	図版 4-57 SX1 出土土器 (51).....	91
図版 4-13 SX1 出土土器 (7)	47	図版 4-58 SX1 出土土器 (52).....	92
図版 4-14 SX1 出土土器 (8)	48	図版 4-59 SX1 出土土器 (53).....	93
図版 4-15 SX1 出土土器 (9)	49	図版 4-60 SX1 出土土器 (54).....	94
図版 4-16 SX1 出土土器 (10)	50	図版 4-61 SX1 出土土器 (55).....	95
図版 4-17 SX1 出土土器 (11)	51	図版 4-62 SX1 出土土器 (56).....	96
図版 4-18 SX1 出土土器 (12)	52	図版 4-63 SX1 出土土器 (57).....	97
図版 4-19 SX1 出土土器 (13)	53	図版 4-64 SX1 出土土器 (58).....	98
図版 4-20 SX1 出土土器 (14)	54	図版 4-65 SX1 出土土器 (59).....	99
図版 4-21 SX1 出土土器 (15)	55	図版 4-66 SX1 出土土器 (60).....	100
図版 4-22 SX1 出土土器 (16)	56	図版 4-67 SX1 出土土器 (61).....	101
図版 4-23 SX1 出土土器 (17)	57	図版 4-68 SX1 出土土器 (62).....	102
図版 4-24 SX1 出土土器 (18)	58	図版 4-69 SX1 出土土器 (63).....	103
図版 4-25 SX1 出土土器 (19)	59	図版 4-70 SX1 出土土器 (64).....	104
図版 4-26 SX1 出土土器 (20)	60	図版 4-71 SX1 出土土器 (65).....	105
図版 4-27 SX1 出土土器 (21)	61	図版 4-72 SX1 出土土器 (66).....	106
図版 4-28 SX1 出土土器 (22)	62	図版 4-73 SX1 出土土器 (67).....	107
図版 4-29 SX1 出土土器 (23)	63	図版 4-74 SX1 出土土器 (68).....	108
図版 4-30 SX1 出土土器 (24)	64	図版 4-75 SX1 出土土器 (69).....	109
図版 4-31 SX1 出土土器 (25)	65	図版 4-76 SX1 出土土器 (70).....	110
図版 4-32 SX1 出土土器 (26)	66	図版 4-77 SX1 出土土器 (71).....	111
図版 4-33 SX1 出土土器 (27)	67	図版 4-78 SX1 出土土器 (72).....	112
図版 4-34 SX1 出土土器 (28)	68	図版 4-79 SX1 出土土器 (73).....	113
図版 4-35 SX1 出土土器 (29)	69	図版 4-80 SX1 出土土器 (74).....	114
図版 4-36 SX1 出土土器 (30)	70	図版 4-81 SX1 出土土器 (75).....	115
図版 4-37 SX1 出土土器 (31)	71	図版 4-82 SX1 出土土器 (76).....	116
図版 4-38 SX1 出土土器 (32)	72	図版 4-83 SX1 出土土器 (77).....	117
図版 4-39 SX1 出土土器 (33)	73	図版 4-84 SX1 出土土器 (78).....	118
図版 4-40 SX1 出土土器 (34)	74	図版 4-85 SX1 出土土器 (79).....	119
図版 4-41 SX1 出土土器 (35)	75	図版 4-86 SX1 出土土器 (80).....	120
		図版 4-87 SX1 出土土器 (81).....	121
		図版 4-88 SX1 出土土器 (82).....	122

図版 4-89	SX1	出土土器 (83).....	123	図版 4-136	SX2	出土土器 (15).....	187
図版 4-90	SX1	出土土器 (84).....	124	図版 4-137	SX2	出土土器 (16).....	188
図版 4-91	SX1	出土土器 (85).....	125	図版 4-138	SX2	出土土器 (17).....	189
図版 4-92	SX1	出土土器 (86).....	126	図版 4-139	SX2	出土土器 (18).....	190
図版 4-93	SX1	出土土器 (87).....	127	図版 4-140	SX2	出土土器 (19).....	191
図版 4-94	SX1	出土土製品.....	128	図版 4-141	SX2	出土土製品.....	191
図版 4-95	SX1	出土石器・石製品 (1)	129	図版 4-142	SX2	出土石器・石製品 (1)	192
図版 4-96	SX1	出土石器・石製品 (2)	130	図版 4-143	SX2	出土石器・石製品 (2)	193
図版 4-97	SX1	出土石器・石製品 (3)	131	図版 4-144	SX2	出土石器・石製品 (3)	194
図版 4-98	SX1	出土石器・石製品 (4)	132	図版 4-145	SX2	出土石器・石製品 (4)	195
図版 4-99	SX1	出土石器・石製品 (5)	133	図版 4-146	SX2	出土石器・石製品 (5)	196
図版 4-100	SX1	出土石器・石製品 (6)	134	図版 4-147	SX3	遺物包含層平面図.....	202
図版 4-101	SX1	出土石器・石製品 (7)	135	図版 4-148	SX3	遺物包含層断面図.....	203・204
図版 4-102	SX1	出土石器・石製品 (8)	136	図版 4-149	SX3	出土土器 (1)	209
図版 4-103	SX1	出土石器・石製品 (9)	137	図版 4-150	SX3	出土土器 (2)	210
図版 4-104	SX1	出土石器・石製品 (10).....	138	図版 4-151	SX3	出土土器 (3)	211
図版 4-105	SX1	出土石器・石製品 (11).....	139	図版 4-152	SX3	出土土器 (4)	212
図版 4-106	SX1	出土石器・石製品 (12).....	140	図版 4-153	SX3	出土土器 (5)	213
図版 4-107	SX1	出土石器・石製品 (13).....	141	図版 4-154	SX3	出土土器 (6)	214
図版 4-108	SX1	出土石器・石製品 (14).....	142	図版 4-155	SX3	出土土器 (7)	215
図版 4-109	SX1	出土石器・石製品 (15).....	143	図版 4-156	SX3	出土土器 (8)	216
図版 4-110	SX1	出土石器・石製品 (16).....	144	図版 4-157	SX3	出土土器 (9)	217
図版 4-111	SX1	出土石器・石製品 (17).....	145	図版 4-158	SX3	出土土器 (10).....	218
図版 4-112	SX1	出土石器・石製品 (18).....	146	図版 4-159	SX3	出土土器 (11).....	219
図版 4-113	SX1	出土石器・石製品 (19).....	147	図版 4-160	SX3	出土土器 (12).....	220
図版 4-114	SX1	出土石器・石製品 (20).....	148	図版 4-161	SX3	出土土器 (13).....	221
図版 4-115	SX1	出土石器・石製品 (21).....	149	図版 4-162	SX3	出土土器 (14).....	222
図版 4-116	SX1	出土石器・石製品 (22).....	150	図版 4-163	SX3	出土土器 (15).....	223
図版 4-117	SX1	出土石器・石製品 (23).....	151	図版 4-164	SX3	出土土器 (16).....	224
図版 4-118	SX1	出土石器・石製品 (24).....	152	図版 4-165	SX3	出土土器 (17).....	225
図版 4-119	SX1	出土石器・石製品 (25).....	153	図版 4-166	SX3	出土土器 (18).....	226
図版 4-120	SX2	遺物包含層平面図.....	168	図版 4-167	SX3	出土土器 (19).....	227
図版 4-121	SX2	遺物包含層断面図.....	169	図版 4-168	SX3	出土土器 (20).....	228
図版 4-122	SX2	出土土器 (1)	173	図版 4-169	SX3	出土土器 (21).....	229
図版 4-123	SX2	出土土器 (2)	174	図版 4-170	SX3	出土土器 (22).....	230
図版 4-124	SX2	出土土器 (3)	175	図版 4-171	SX3	出土土器 (23).....	231
図版 4-125	SX2	出土土器 (4)	176	図版 4-172	SX3	出土土器 (24).....	232
図版 4-126	SX2	出土土器 (5)	177	図版 4-173	SX3	出土土器 (25).....	233
図版 4-127	SX2	出土土器 (6)	178	図版 4-174	SX3	出土土製品.....	234
図版 4-128	SX2	出土土器 (7)	179	図版 4-175	SX3	出土石器・石製品 (1)	235
図版 4-129	SX2	出土土器 (8)	180	図版 4-176	SX3	出土石器・石製品 (2)	236
図版 4-130	SX2	出土土器 (9)	181	図版 4-177	SX3	出土石器・石製品 (3)	237
図版 4-131	SX2	出土土器 (10).....	182	図版 4-178	SX3	出土石器・石製品 (4)	238
図版 4-132	SX2	出土土器 (11).....	183	図版 4-179	SX3	出土石器・石製品 (5)	239
図版 4-133	SX2	出土土器 (12).....	184	図版 4-180	SX3	出土石器・石製品 (6)	240
図版 4-134	SX2	出土土器 (13).....	185	図版 4-181	SX3	出土石器・石製品 (7)	241
図版 4-135	SX2	出土土器 (14).....	186	図版 4-182	SX3	出土石器・石製品 (8)	242

図版 4-183	SX3	出土石器・石製品 (9)	243	図版 4-230	SX10	出土土器 (22).....	315
図版 4-184	SX3	出土石器・石製品 (10).....	244	図版 4-231	SX10	出土土器 (23).....	316
図版 4-185	SX3	出土石器・石製品 (11).....	245	図版 4-232	SX10	出土土器 (24).....	317
図版 4-186	SX3	出土石器・石製品 (12).....	246	図版 4-233	SX10	出土土器 (25).....	318
図版 4-187	SX4	遺物包含層平面図.....	252	図版 4-234	SX10	出土土器 (26).....	319
図版 4-188	SX4	遺物包含層断面図.....	253	図版 4-235	SX10	出土土器 (27).....	320
図版 4-189	SX4	出土土器 (1)	257	図版 4-236	SX10	出土土器 (28).....	321
図版 4-190	SX4	出土土器 (2)	258	図版 4-237	SX10	出土土器 (29).....	322
図版 4-191	SX4	出土土器 (3)	259	図版 4-238	SX10	出土土器 (30).....	323
図版 4-192	SX4	出土土器 (4)	260	図版 4-239	SX10	出土土器 (31).....	324
図版 4-193	SX4	出土土器 (5)	261	図版 4-240	SX10	出土土器 (32).....	325
図版 4-194	SX4	出土土器 (6)	262	図版 4-241	SX10	出土土器 (33).....	326
図版 4-195	SX4	出土土器 (7)	263	図版 4-242	SX10	出土土器 (34).....	327
図版 4-196	SX4	出土土器 (8)・土製品	264	図版 4-243	SX10	出土土器 (35).....	328
図版 4-197	SX4	出土石器・石製品 (1)	265	図版 4-244	SX10	出土土器 (36).....	329
図版 4-198	SX4	出土石器・石製品 (2)	266	図版 4-245	SX10	出土土器 (37).....	330
図版 4-199	SX4	出土石器・石製品 (3)	267	図版 4-246	SX10	出土土器 (38).....	331
図版 4-200	SX4	出土石器・石製品 (4)	268	図版 4-247	SX10	出土土器 (39).....	332
図版 4-201	SX4	出土石器・石製品 (5)	269	図版 4-248	SX10	出土土器 (40).....	333
図版 4-202	SX10	遺物包含層平面図.....	273	図版 4-249	SX10	出土土器 (41).....	334
図版 4-203	SX10	遺物包含層断面図 (1).....	274	図版 4-250	SX10	出土土器 (42).....	335
図版 4-204	SX10	遺物包含層断面図 (2)	275・276	図版 4-251	SX10	出土土器 (43).....	336
図版 4-205	SX10	層別分布図 (1).....	278	図版 4-252	SX10	出土土器 (44).....	337
図版 4-206	SX10	層別分布図 (2).....	279	図版 4-253	SX10	出土土器 (45).....	338
図版 4-207	SX10	層別分布図 (3).....	280	図版 4-254	SX10	出土土器 (46).....	339
図版 4-208	SX42・48	遺物分布状況.....	281	図版 4-255	SX10	出土土器 (47).....	340
図版 4-209	SX10	出土土器 (1)	294	図版 4-256	SX10	出土土器 (48).....	341
図版 4-210	SX10	出土土器 (2)	295	図版 4-257	SX10	出土土器 (49).....	342
図版 4-211	SX10	出土土器 (3)	296	図版 4-258	SX10	出土土器 (50).....	343
図版 4-212	SX10	出土土器 (4)	297	図版 4-259	SX10	出土土器 (51).....	344
図版 4-213	SX10	出土土器 (5)	298	図版 4-260	SX10	出土土器 (52).....	345
図版 4-214	SX10	出土土器 (6)	299	図版 4-261	SX10	出土土器 (53).....	346
図版 4-215	SX10	出土土器 (7)	300	図版 4-262	SX10	出土土器 (54).....	347
図版 4-216	SX10	出土土器 (8)	301	図版 4-263	SX10	出土土器 (55).....	348
図版 4-217	SX10	出土土器 (9)	302	図版 4-264	SX10	出土土器 (56).....	349
図版 4-218	SX10	出土土器 (10)	303	図版 4-265	SX10	出土土製品.....	350
図版 4-219	SX10	出土土器 (11)	304	図版 4-266	SX10	出土石器・石製品 (1).....	351
図版 4-220	SX10	出土土器 (12)	305	図版 4-267	SX10	出土石器・石製品 (2).....	352
図版 4-221	SX10	出土土器 (13)	306	図版 4-268	SX10	出土石器・石製品 (3).....	353
図版 4-222	SX10	出土土器 (14)	307	図版 4-269	SX10	出土石器・石製品 (4).....	354
図版 4-223	SX10	出土土器 (15)	308	図版 4-270	SX10	出土石器・石製品 (5).....	355
図版 4-224	SX10	出土土器 (16)	309	図版 4-271	SX10	出土石器・石製品 (6).....	356
図版 4-225	SX10	出土土器 (17)	310	図版 4-272	SX10	出土石器・石製品 (7).....	357
図版 4-226	SX10	出土土器 (18)	311	図版 4-273	SX10	出土石器・石製品 (8).....	358
図版 4-227	SX10	出土土器 (19)	312	図版 4-274	SX10	出土石器・石製品 (9).....	359
図版 4-228	SX10	出土土器 (20)	313	図版 4-275	SX10	出土石器・石製品 (10).....	360
図版 4-229	SX10	出土土器 (21)	314	図版 4-276	SX10	出土石器・石製品 (11).....	361

図版 4-277	SX10	出土石器・石製品(12)………	362	図版 4-288	SX10	出土石器・石製品(23)………	373
図版 4-278	SX10	出土石器・石製品(13)………	363	図版 4-289	SX60	遺物包含層平面図・断面図	387
図版 4-279	SX10	出土石器・石製品(14)………	364	図版 4-290	SX60	出土土器(1)………	389
図版 4-280	SX10	出土石器・石製品(15)………	365	図版 4-291	SX60	出土土器(2)………	390
図版 4-281	SX10	出土石器・石製品(16)………	366	図版 4-292	SX60	出土土器(3)………	391
図版 4-282	SX10	出土石器・石製品(17)………	367	図版 4-293	SX60	出土土器(4)………	392
図版 4-283	SX10	出土石器・石製品(18)………	368	図版 4-294	SX60	出土土器(5)………	393
図版 4-284	SX10	出土石器・石製品(19)………	369	図版 4-295	SX60	出土土器(5)・土製品………	394
図版 4-285	SX10	出土石器・石製品(20)………	370	図版 4-296	SX60	出土石器・石製品(1)………	395
図版 4-286	SX10	出土石器・石製品(21)………	371	図版 4-297	SX60	出土石器・石製品(2)………	396
図版 4-287	SX10	出土石器・石製品(22)………	372				

第2分冊

目 次

第5章 縄文時代の遺構と出土遺物

第1節 壱穴建物跡

第2節 壱穴遺構

第3節 掘立柱建物跡

(1) 長方形建物跡

(2) 六角形建物跡

第4節 土坑

第5節 炉跡

(1) 土器埋設炉

(2) 石組炉

(3) 地床炉

第6節 その他のピット出土遺物

第6章 古墳時代以降の遺構と出土遺物

第1節 古墳時代から古代の遺構と出土遺物

第2節 取り付け道路調査区の遺構

第7章 各種分析

第1節 中沢遺跡の石器の機能と評価

第2節 中沢遺跡の火山灰分析（1）平成24年度

第3節 中沢遺跡の火山灰分析（2）平成25年度

第4節 中沢遺跡における放射性炭素年代（AMS測定）

第5節 中沢遺跡における放射性炭素年代（AMS測定）および炭素・窒素安定同位体分析

第6節 石巻市中沢遺跡における自然科学分析

第8章 総括

第1節 土器・土製品

第2節 石器・石製品

第3節 動物遺存体

第4節 遺構

報告書抄録

第3分冊 写真図版編

目 次

写真図版

- 図版 1 遺跡全景俯瞰
図版 2 遺跡全景
図版 3 丘陵頂部遺構群
図版 4 SX1 遺物包含層全景・断面
図版 5 SX1 遺物包含層断面
図版 6 SX1 遺物包含層遺物出土状況 (1)
図版 7 SX1 遺物包含層遺物出土状況 (2)
図版 8 SX1 遺物包含層遺物出土状況 (3)・火山灰層
図版 9 SX1 遺物包含層遺物出土状況 (4)
図版 10 SX1 遺物包含層遺物出土状況 (5)
図版 11 SX1 遺物包含層遺物出土状況 (6)・炭焼土層
図版 12 SX1 遺物包含層 磔集中・地割れ痕跡
図版 13 SX2 遺物包含層
図版 14 SX3 遺物包含層全景・断面
図版 15 SX3 遺物包含層断面
図版 16 SX3 遺物包含層遺物出土状況・炭焼土層・
地割れ痕跡
図版 17 SX4 遺物包含層
図版 18 SX10 遺物包含層全景・断面
図版 19 SX10 遺物包含層断面
図版 20 SX10 遺物包含層断面・火山灰層
図版 21 SX10 遺物包含層遺物出土状況 (1)
図版 22 SX10 遺物包含層遺物出土状況 (2)
図版 23 SX10 遺物包含層遺物出土状況 (3)
図版 24 SX10 遺物包含層炭焼土層
図版 25 SX10 遺物包含層遺物集中
図版 26 SX10 遺物包含層石器集中
図版 27 SX10 遺物包含層下ピット群・地割れ痕跡・
SX60 包含層
図版 28 SI13・29 壴穴建物跡・SB144 掘立柱建物跡
ほか
図版 29 SI14・86 壴穴建物跡
図版 30 SI43 壴穴遺構
図版 31 SI46・81 壴穴遺構
図版 32 SB94 掘立柱建物跡全景
図版 33 SB94 掘立柱建物跡柱穴
図版 34 SB107・145 掘立柱建物跡
図版 35 SB141～143・SB31 掘立柱建物跡
図版 36 SB146～149 掘立柱建物跡
図版 37 SB65・80・82・133 掘立柱建物跡
図版 38 土坑
図版 39 土器埋設炉・石組炉
図版 40 地床炉 (1)
図版 41 地床炉 (2)
図版 42 地床炉 (3)
図版 43 地床炉 (4)
図版 44 地床炉 (5)
図版 45 地床炉 (6)
図版 46 地床炉 (7)
図版 47 SI12 壴穴建物跡
図版 48 SI23・25 壴穴建物跡
図版 49 SI27 壴穴建物跡 (1)
図版 50 SI27 壴穴建物跡 (2)
図版 51 取り付け道路調査区
図版 52 SX1 出土土器 (1)
図版 53 SX1 出土土器 (2)
図版 54 SX1 出土土器 (3)
図版 55 SX1 出土土器 (4)
図版 56 SX1 出土土器 (5)
図版 57 SX1 出土土器 (6)
図版 58 SX1 出土土器 (7)
図版 59 SX1 出土土器 (8)
図版 60 SX1 出土土器 (9)
図版 61 SX1 出土土器 (10)
図版 62 SX1 出土土器 (11)
図版 63 SX1 出土土器 (12)
図版 64 SX1 出土土器 (13)
図版 65 SX1 出土土器 (14)
図版 66 SX1 出土土器 (15)
図版 67 SX1 出土土器 (16)
図版 68 SX1 出土土器 (17)
図版 69 SX1 出土土器 (18)
図版 70 SX1 出土土器 (19)
図版 71 SX1 出土土器 (20)
図版 72 SX1 出土土器 (21)
図版 73 SX1 出土土器 (22)
図版 74 SX1 出土土器 (23)
図版 75 SX1 出土土器 (24)
図版 76 SX1 出土土器 (25)
図版 77 SX1 出土土器 (26)
図版 78 SX1 出土土器 (27)
図版 79 SX1 出土土器 (28)

- 図版 80 SX1 出土土器 (29)
図版 81 SX1 出土土器 (30)
図版 82 SX1 出土土器 (31)
図版 83 SX1 出土土器 (32)
図版 84 SX1 出土土器 (33)
図版 85 SX1 出土土器 (34)
図版 86 SX1 出土土器 (35)
図版 87 SX1 出土土器 (36)
図版 88 SX1 出土土器 (37)
図版 89 SX1 出土土器 (38)
図版 90 SX1 出土土器 (39)
図版 91 SX1 出土土器 (40)
図版 92 SX1 出土土器 (41)
図版 93 SX1 出土土器 (42)
図版 94 SX1 出土土器 (43)
図版 95 SX1 出土土器 (44)
図版 96 SX1 出土土器 (45)
図版 97 SX2 出土土器 (1)
図版 98 SX2 出土土器 (2)
図版 99 SX2 出土土器 (3)
図版 100 SX2 出土土器 (4)
図版 101 SX2 出土土器 (5)
図版 102 SX2 出土土器 (6)
図版 103 SX2 出土土器 (7)
図版 104 SX2 出土土器 (8)
図版 105 SX2 出土土器 (9)
図版 106 SX2 出土土器 (10)
図版 107 SX2 出土土器 (11)
図版 108 SX2 出土土器 (12)・土製品
図版 109 SX3 出土土器 (1)
図版 110 SX3 出土土器 (2)
図版 111 SX3 出土土器 (3)
図版 112 SX3 出土土器 (4)
図版 113 SX3 出土土器 (5)
図版 114 SX3 出土土器 (6)
図版 115 SX3 出土土器 (7)
図版 116 SX3 出土土器 (8)
図版 117 SX3 出土土器 (9)
図版 118 SX3 出土土器 (10)
図版 119 SX3 出土土器 (11)
図版 120 SX3 出土土器 (12)
図版 121 SX3 出土土器 (13)
図版 122 SX3 出土土器 (14)
図版 123 SX3 出土土器 (15)・土製品
図版 124 SX4 出土土器 (1)
図版 125 SX4 出土土器 (2)
図版 126 SX4 出土土器 (3)
図版 127 SX4 出土土器 (4)
図版 128 SX4 出土土器 (5)・土製品
図版 129 SX10 出土土器 (1)
図版 130 SX10 出土土器 (2)
図版 131 SX10 出土土器 (3)
図版 132 SX10 出土土器 (4)
図版 133 SX10 出土土器 (5)
図版 134 SX10 出土土器 (6)
図版 135 SX10 出土土器 (7)
図版 136 SX10 出土土器 (8)
図版 137 SX10 出土土器 (9)
図版 138 SX10 出土土器 (10)
図版 139 SX10 出土土器 (11)
図版 140 SX10 出土土器 (12)
図版 141 SX10 出土土器 (13)
図版 142 SX10 出土土器 (14)
図版 143 SX10 出土土器 (15)
図版 144 SX10 出土土器 (16)
図版 145 SX10 出土土器 (17)
図版 146 SX10 出土土器 (18)
図版 147 SX10 出土土器 (19)
図版 148 SX10 出土土器 (20)
図版 149 SX10 出土土器 (21)
図版 150 SX10 出土土器 (22)・土製品
図版 151 SX60 出土土器 (1)
図版 152 SX60 出土土器 (2)
図版 153 SX1・SX60 出土土器 (3)・土製品
図版 154 遺構出土土器 (1)・土製品
図版 155 遺構出土土器 (2)・土製品
図版 156 遺構出土土器 (3)
図版 157 遺構出土土器 (4)
図版 158 遺構出土土器 (5)
図版 159 遺構出土土器 (6)
図版 160 遺構出土土器 (7)
図版 161 遺構出土土器 (8)
図版 162 遺構出土土器 (9)
図版 163 SX1 出土石器・石製品 (1)
図版 164 SX1 出土石器・石製品 (2)
図版 165 SX1 出土石器・石製品 (3)
図版 166 SX1 出土石器・石製品 (4)
図版 167 SX1 出土石器・石製品 (5)
図版 168 SX1 出土石器・石製品 (6)
図版 169 SX1 出土石器・石製品 (7)
図版 170 SX1 出土石器・石製品 (8)
図版 171 SX1 出土石器・石製品 (9)
図版 172 SX1 出土石器・石製品 (10)
図版 173 SX1 出土石器・石製品 (11)

- 図版 174 SX1 出土石器・石製品 (12)
図版 175 SX1 出土石器・石製品 (13)
図版 176 SX1 出土石器・石製品 (14)
図版 177 SX2 出土石器・石製品 (1)
図版 178 SX2 出土石器・石製品 (2)
図版 179 SX2 出土石器・石製品 (3)
図版 180 SX3 出土石器・石製品 (1)
図版 181 SX3 出土石器・石製品 (2)
図版 182 SX3 出土石器・石製品 (3)
図版 183 SX3 出土石器・石製品 (4)
図版 184 SX3 出土石器・石製品 (5)
図版 185 SX3 出土石器・石製品 (6)
図版 186 SX3 出土石器・石製品 (7)
図版 187 SX4 出土石器・石製品 (1)
図版 188 SX4 出土石器・石製品 (2)
図版 189 SX4 出土石器・石製品 (3)
図版 190 SX10 出土石器・石製品 (1)
図版 191 SX10 出土石器・石製品 (2)
図版 192 SX10 出土石器・石製品 (3)
図版 193 SX10 出土石器・石製品 (4)
図版 194 SX10 出土石器・石製品 (5)
図版 195 SX10 出土石器・石製品 (6)
図版 196 SX10 出土石器・石製品 (7)
図版 197 SX10 出土石器・石製品 (8)
図版 198 SX10 出土石器・石製品 (9)
図版 199 SX10 出土石器・石製品 (10)
図版 200 SX10 出土石器・石製品 (11)
図版 201 SX10 出土石器・石製品 (12)
図版 202 SX10 出土石器・石製品 (13)
図版 203 SX10 出土石器・石製品 (14)
図版 204 SX10 出土石器・石製品 (15)
図版 205 SX10 出土石器・石製品 (16)
図版 206 SX60 出土石器・石製品
図版 207 遺構出土石器・石製品 (1)
図版 208 遺構出土石器・石製品 (2)

第1章 遺跡の概要

第1節 遺跡の位置と自然環境

中沢遺跡は、石巻市給分浜字中沢、大房、清水川に位置する（図版1-1）。遺跡が立地する牡鹿半島は、青森県南部から連なる、南北約256kmの北上山地南端部に属している。地質は中生代三畳紀（約2億2千万年前）から中生代ジュラ紀（約1億5千万年前）の地層からなり、北方の山地では粘板岩が産出され、石材として活用されている（石巻市史編さん委員会1996）。一方、半島南端に位置する金華山は、約2億年前には地下のマグマの上昇により基盤ができたとされ（牡鹿町史編纂委員会1988）、花崗岩に富み、一部は半島まで及んでおり、近年まで半島中部では産金がなされていた経緯がある。

牡鹿半島のほぼ中央部を南北に連なる標高約400mの脊梁山脈は、北側が、仙台湾から大きく内陸に入り込んだ、内海である万石浦によって石巻平野と分断され、これによって牡鹿半島は太平洋に突き出た独立した半島を形成しており、長さは約25kmに及ぶ。また半島周辺には、金華山、網地島、田代島、出島などの島嶼部を擁しており、縄文時代以降の遺物が採集されている。

近年の調査・研究によれば、石巻周辺地域では、今から約9000年前には、海面の高さが現在より30m低かったが、その後上昇し、今から約7700年前以降には上昇速度が鈍化するとともに、河川などからの土砂供給により陸地の拡大が進行している。そして、今から約5千年前ごろには、海面が現在とほぼ同じ水準に達している。それ以降、さらに河川などからの土砂供給が進行することによって、内陸まで及んでいた平野部の海岸線が後退していったとされる（松本1984、石巻市史編さん委員会1996）。

牡鹿半島周囲の海岸部には、岩手県の三陸沿岸部から続くリアス式海岸が発達しており、その周囲には海岸段丘が形成されている。また、脊梁山脈にはいくつもの侵食谷が食い込み、その下流には小規模な沖積平野が形成されている。これらの沖積平野の多くは、縄文時代以降に陸化したと考えられる。東日本大震災以前は、このような平野に集落や水田・畠地が形成されていたが、津波により多くが浸水し、現在は復興途上にある。

中沢遺跡周辺の地形は、脊梁山脈が侵食されて形成された複数の小丘陵が、仙台湾に面する小湾に沿って連なっており、遺跡はこの中の一つである海岸に面した標高約27m、長さ400m程の舌状丘陵上に立地している（図版1-2）。遺跡の西方に面する南北幅約2.5kmの小湾は、「大原湾」と呼ばれ、南西部に隣接する数百m程の岬の西側には「小渕湾」と呼ばれる、湾口までの長さ約1.4kmの細長い小湾が立地している。中沢遺跡周辺の約1kmの範囲内には、これらの小湾に面した丘陵上に7カ所の遺跡が近接しており、このうちの5か所〔中沢遺跡、小寺遺跡、羽黒下遺跡、給分浜貝塚（後山貝塚）、小渕遺跡〕からは、以前から縄文時代の遺物が採集されていた。

周辺の河川としては、遺跡の南側に清水川という小規模な沢があり、通常は枯沢で、増水期には流路が形成される。しかし、渇水期でも覆流水が存在しているようで、流路周囲は小規模な湿地となつ



図版 1-1 遺跡の位置と周辺の遺跡

掲載No	遺跡名	立地	種別	時代	掲載No	遺跡名	立地	種別	時代
1	中沢遺跡	段丘	散布地	縄文前	59	善五郎館跡	丘陵斜面	城館	近世?
2	羽黒下遺跡	丘陵	散布地	縄文前・中	60	花坂遺跡	丘陵麓	散布地	縄文・古代
3	石森城跡	段丘	城館	中世	61	針浜板碑群	丘陵麓	板碑群	中世
4	中沢館跡	丘陵	城館	中世	62	針ノ浜墓地下遺跡	丘陵	散布地	縄文前~後・古代
5	小寺遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文中	63	石塔場館跡	丘陵斜面	城館	中世
6	観音館跡	丘陵	城館	中世	64	唐松山下貝塚	丘陵麓	貝塚	縄文前・晚・弥生・古代
7	給分浜貝塚(後山貝塚)	丘陵	貝塚	縄文前~後弥生	65	黒島貝塚	島嶼	貝塚	縄文晩・弥生・古墳・古代
8	小瀬遺跡	丘陵	散布地	縄文中	66	猪落遺跡	丘陵麓	散布地	旧石器・縄文前・中
9	十八成館跡	丘陵	城館	中世	67	青木浜遺跡	丘陵麓	貝塚・散布地	奈良・平安
10	鴨川遺跡	丘陵	散布地	縄文中	68	屋敷浜貝塚	丘陵	貝塚	縄文前~晚・奈良・平安
11	黒崎遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文	69	大浜遺跡	丘陵麓	貝塚・散布地	古代・近世
12	金華山遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文前	70	神林遺跡	丘陵麓	散布地	縄文
13	金華山貝塚	丘陵斜面	貝塚	縄文早・晚	71	一本杉貝塚	丘陵麓	貝塚	弥生・奈良・平安
14	網地遺跡	丘陵	散布地	縄文中	72	胡桃浜遺跡	丘陵麓	貝塚	奈良・平安
15	網地製塩遺跡	海岸	製塩	平安	73	梨木畑貝塚	丘陵麓	貝塚	縄文早~後・弥生・古墳前・奈良・平安
16	網地製塩B遺跡	海岸	製塩?	平安?	74	山居遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文・中世
17	網地製塩C遺跡	海岸	製塩?	平安?	75	五十鈴神社下貝塚	丘陵麓	貝塚	奈良・平安
18	二鬼城崎遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文前	76	法音寺境内貝塚	丘陵麓	貝塚	奈良・平安
19	田代島十三塚	丘陵尾根	経塚	近世	77	取揚坂下貝塚	丘陵尾根	寺院	中世?
20	県史跡 仁斗田貝塚	丘陵	貝塚	縄文前~後	78	町貝塚	丘陵麓	貝塚	古代・中世
21	福荷神社下遺跡	丘陵麓	散布地	平安	79	沢田日影山経塚	丘陵尾根	経塚	中世
22	二渡貝塚	段丘	貝塚	縄文晩	80	平形館跡	丘陵	城館	中世
23	藤畠遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文晩	81	日影山経塚(平形経塚)	丘陵麓	貝塚	近世
24	小網倉共同墓地内経塚	丘陵	経塚	中世	82	平形貝塚	丘陵麓	貝塚	平安
25	福貴屋敷館跡	丘陵	城館	中世	83	磯田貝塚	丘陵麓	貝塚	縄文・平安
26	福貴屋敷貝塚	丘陵麓	貝塚	縄文前・古代	84	国史跡 沼津貝塚	丘陵	貝塚	縄文前~晩・弥生・古代
27	スケカリ浜遺跡	海岸段丘	貝塚	縄文前・中・平安	85	鶴子坂館跡	丘陵	城館	中世
28	孤崎城跡	丘陵斜面	城館	中世	86	出雲館跡	丘陵	城館	中世
29	永享の碑	丘陵	板碑	中世	87	越田台遺跡	丘陵	貝塚	縄文・弥生・古墳・奈良・平安
30	アチャ浜遺跡	丘陵	散布地	縄文早	88	坂館山窓跡	丘陵斜面	窓跡?	中世・近世?
31	吉祥寺境内板碑	丘陵	板碑	中世	89	構館跡	丘陵	城館	中世
32	苗代目遺跡	段丘	散布地	縄文前	90	長谷寺板碑群		板碑群	中世
33	荻浜遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文	91	寺館跡	丘陵	城館	中世
34	塚浜遺跡	丘陵麓	散布地	縄文・弥生	92	小屋館跡	丘陵	城館	中世
35	飯子浜遺跡	丘陵麓	散布地	古代	93	内原遺跡	丘陵	貝塚	縄文・奈良・平安
36	野々浜遺跡	丘陵麓	散布地	縄文前・中・晚・弥生中	94	京ヶ森館跡	丘陵	城館	中世
37	野々浜B遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文・弥生	95	志畠遺跡	丘陵麓	散布地	縄文中・古代
38	長者浜遺跡	丘陵斜面	散布地	古代	96	浦宿尾田峯貝塚	丘陵麓	貝塚	縄文後・晩
39	大石原遺跡	丘陵麓	散布地	縄文・弥生・平安	97	浦宿C遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文後
40	横浦A遺跡	丘陵麓	散布地	古代	98	浦宿B遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文前~晩古代
41	横浦B遺跡	丘陵麓	散布地	縄文・古代	99	日蕨A遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文
42	名不知板碑群	丘陵麓	板碑群	中世	100	日蕨B遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文
43	横浦館跡	丘陵	城館	中世・近世	101	日蕨C遺跡	丘陵麓	散布地	古代
44	三国寺跡	丘陵尾根	寺院	中世?	102	宮ヶ崎遺跡	丘陵麓	散布地	縄文中~晩・弥生・古代
45	梵ヶ寺跡	丘陵斜面	寺院	中世?	103	宮ヶ崎B遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文中~晩・弥生・古代
46	高白浜遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文・奈良・平安	104	高森A遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文前
47	小乗浜A遺跡	丘陵麓	散布地	縄文	105	高森B遺跡	丘陵	散布地	縄文
48	小乗浜B遺跡	丘陵麓	散布地	縄文	106	崎山遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文後
49	内山遺跡	丘陵	集落	縄文・弥生・奈良・近世	107	桐ヶ崎板碑群	海岸	板碑群	中世
50	照源寺境内遺跡	丘陵斜面	散布地	古代~近世	108	桐ヶ崎遺跡	丘陵	散布地	縄文前・中
51	門前ガード脇遺跡	丘陵麓	散布地	縄文中	109	竹の浦遺跡	丘陵斜面	散布地	縄文
52	門前一小前遺跡	丘陵麓	散布地	縄文	110	尾浦貝塚	丘陵	貝塚	縄文前~後・古代
53	十二神遺跡	丘陵麓	散布地	縄文前	111	荒井田貝塚	丘陵斜面	貝塚	縄文・古代
54	浦宿浜田遺跡	丘陵麓	散布地	古代	112	松葉板碑群	丘陵斜面	板碑群	中世
55	小浦遺跡	丘陵	散布地	縄文前~後・奈良	113	田の島遺跡	丘陵麓	散布地	縄文・古代
56	館崎館跡	丘陵	城館	中世	114	田の入遺跡	丘陵麓	散布地	縄文前・古代
57	館の森館遺跡	丘陵	城館	中世	115	指ヶ浜貝塚	丘陵	貝塚	縄文
58	針浜経塚	丘陵麓	経塚	中世	116	出島貝塚	丘陵麓	貝塚・製塩	縄文早~晩・弥生・古墳・平安

図版 1-1 付表 遺跡一覧



図版 1-2 中沢遺跡周辺の地形と遺跡

ている。また、遺跡の北方に隣接して中沢川がある。この河川は、東部の脊梁山脈を水源とする長さ1.5 kmほどの小河川で、仙台湾（大原湾）に注ぎ、左岸には河岸段丘が見られる。

一方、中沢遺跡が立地する丘陵の地山土壤は、粘板岩の丘陵下部に風化堆積して形成されたもので、弱酸性を示す。

第2節 歴史的環境

[中沢遺跡及び周辺の遺跡]

中沢遺跡は、昭和50年代には縄文時代前期の遺物が採集され、埋蔵文化財包蔵地として把握されており、昭和52年に旧牡鹿町教育委員会から発行された『ふるさと牡鹿—牡鹿町文化財第一集』においては、当遺跡の近隣の遺跡として羽黒下遺跡（No.2）（縄文前期～中期）、給分浜貝塚（後山貝塚）（No.7）（縄文中期～後期）が紹介されている（牡鹿町教育委員会 1977）（図版1-2）。中沢遺跡の南方約400mにある羽黒下遺跡は、東日本大震災の後の防災集団移転事業に伴い、平成27年4月から11月にかけて発掘調査が実施され、縄文時代前期から中期の遺物包含層、柱穴、竪穴状遺構、中世と見られる掘立柱建物跡が検出されたほか、特に縄文時代前期から中期にかけての遺物が多量に出土している（石巻市教育委員会 2015）。

[縄文時代]

万石浦南岸から牡鹿半島にかけて分布する縄文時代の遺跡は、ほとんどが海岸に面した丘陵に立地している（図版1-1）。時期的には縄文時代前期から後期にかけてのものが目立ち、68遺跡中21遺跡を占めている。この中には、田代島の仁斗田貝塚（No.20）（縄文前期～後期）、網地島の網地遺跡（No.14）（縄文中期）、金華山の金華山遺跡（No.12）・金華山貝塚（No.13）（縄文前期）、女川町出島貝塚（No.116）（縄文早期～晚期）などの島嶼部に立地する遺跡が含まれている。

梨木畠貝塚（No.73）は、万石浦の湾口に近い南岸に位置し、1963（昭和38）年に東北大学考古学研究室と石巻市教育委員会により発掘調査が実施され、縄文早期や平安時代の貝層が検出され、早期から後期にかけての遺物が出土した。ここで発見された縄文早期末葉の土器は「梨木畠式」として標識土器となっている（東北大学文学部 1982、石巻市史編さん委員会 1995）。

同じく万石浦南岸に位置する屋敷浜貝塚（No.68）は、標高43.6mの丘陵上に立地し、縄文時代中期から後期にかけて連続した遺物が出土し、縄文時代前期や晚期の遺物も見られる（東北大学文学部 1982、石巻市史編さん委員会 1995）。

牡鹿半島の仙台湾側に位置する離島の田代島には、仁斗田貝塚（No.20）があり、標高20～23mの海に面した台地上に立地している。1927（昭和2年）に遠藤源七氏によって調査され、縄文前期から後期の遺物が出土しているが、中期のものが圧倒的に多い（楠本正助 1973、石巻市史編さん委員会 1995）。また、前出の給分浜貝塚（後山貝塚）（No.7）は、大原湾に面した標高16mほどの丘陵斜面に立地し、縄文時代前期から後期にかけての遺物が出土している（三宅宗議・茂木好光 1988、石巻市史編さん委員会 1995）。

このほか、過去に本格的な発掘調査は実施されていないが、中沢遺跡に比較的近い半島部の縄文遺

跡としてアチヤ浜遺跡（No. 30）（早期）、スケカリ浜貝塚（No. 27）（前・中期）、福貴屋敷貝塚（No. 26）（前期）、野々浜遺跡（No. 36）（前、晚期）、大石原遺跡（No. 39）（前・中期）がある。

万石浦北岸においては、女川町浦宿尾田峰貝塚（No. 96）の発掘調査により、貝層から縄文時代後晩期の遮光器土偶や骨角器が出土し、前期・後期・晩期の遺物が出土している（加藤・木村 1960、女川町教育委員会 1993）。また近接する浦宿 B、C 遺跡（No. 98、97）からも縄文時代前期から晩期までの遺物が発見されている（宮城県教育委員会 2006）。一方、現在は内陸部となっている古稻井湾に位置する国指定史跡沼津貝塚（No. 84）においても、縄文時代前期から晩期にかけての遺物が出土している（石巻市教育委員会 1976、東北大学文学部 1982、石巻市史編さん委員会 1995 他）。平成 12 年においては、この貝塚に隣接する地点の調査により縄文晩期と見られる製塙土器や焼土の廃棄場所が発見されている（石巻市教育委員会 2002）。

震災復興関連遺跡発掘調査では、平成 26 年度に女川町内山遺跡（No. 49）において縄文時代の遺物包含層や竪穴建物跡、貯蔵穴などが調査された（女川町教育委員会 2017）。また、女川町崎山遺跡（No. 106）でも、平成 26 年から 27 年にかけて発掘調査が実施され、縄文時代の竪穴建物跡や前期から後期にかけての遺物包含層が調査されている（女川町教育委員会 2017）。

同町北東部に位置する荒井田貝塚（No. 111）では、縄文時代前期の遺物包含層や中期の竪穴建物跡が検出されている（宮城県教育委員会 2015・2016）。

前出の出島貝塚（No. 116）は、縄文時代前期から後期の貝塚として知られており、平成元年における宮城県教育委員会による調査でも、縄文時代後期から晩期以降にかけての遺物包含層を検出している（宮城県教育委員会 1990）。

〔弥生時代～古代〕

石巻の半島・沿岸地域における弥生時代の遺物の出土は少ない。万石浦南岸から牡鹿半島にかけては、梨木畠貝塚（No. 73）、一本杉貝塚（No. 71）、唐松山下貝塚（No. 64）、黒島貝塚（No. 65）（いずれも万石浦南岸）から崎山圓式や天王山式土器が出土している（三宅・茂木 1988、石巻市史編さん委員会 1995）。また、女川町の離島にある出島貝塚（No. 116）からは、舟形圓式土器が出土している。一方、内陸の沼津貝塚（No. 84）からは弥生土器片と石包丁が発見されている（丹羽 1970）。

旧北上川河口に面した五松山洞窟遺跡は、1982（昭和 57）年に本格的な発掘調査が行われ、人骨 19 体と、金銅装太刀、衝角付冑、骨角製の武具、貝製の装身具、須恵器など、6 世紀末頃の遺物が出土し、当該期における首長層の存在が覗われる（三宅・茂木 1988）。

古墳時代の集落については、石巻市の平野部において、平成 3 年から平成 9 年にかけて発掘調査が相次ぎ（田道町遺跡、新金沼遺跡、新山崎遺跡、鹿松貝塚）、前期塙釜式期の集落や方形周溝墓などが検出されている（石巻市教育委員会 1995、1997、2000、2003）が、牡鹿半島では発見されていなかった。今回、中沢遺跡から古墳時代の遺構・遺物が調査されたのは初出である。

万石浦南岸の梨木畠貝塚（No. 73）では、1976（昭和 51）年の発掘調査で古代の遺物とともに平安時代の人骨が発見されている。また、平成 15 年の発掘調査では、古墳時代前期と見られる合葬された 2 体の人骨が発見されているほか、同期の製塙関係遺構や遺物、また平安時代と見られる集落

遺構や漁労に関する遺物も出土している（石巻市教育委員会 1976、2003、2004）。製塩土器については、前出の女川町唐松山下貝塚（No. 64）からも採集されている。

この周辺では、祝田貝塚（五十鈴神社下貝塚・法音寺境内内貝塚）（No. 75、76）、大浜遺跡（No. 69）、屋敷浜貝塚（No. 68）などから、少量ではあるが、平安時代の土器や製塩土器が採集されている。

一方、牡鹿半島南端の離島である網地島南端部にある網地製塩遺跡（3 地点）（No. 15、16、17）においては、海岸の土層断面に焼土粒を含む層と白色の含塩層が見られ、厚手の製塩土器と考えられる土器片のほかに土師器片や須恵器片が採集されており、半島部における数少ない古代の遺跡である（牡鹿町教育委員会 1984、1991）。

近年の震災復興関連遺跡発掘調査においては、平成 26 年から平成 27 年にかけて調査が行われた女川町崎山遺跡（No. 106）から奈良時代のカマドを伴う竪穴建物跡が検出され、製塩土器が出土している（女川町教育委員会 2015）ほか、荒井田遺跡（No. 111）からも古代の遺物が発見されている（宮城県教育委員会 2015・2016）。

〈第 1 章 引用・参考文献〉

- 石巻市教育委員会 1976『沼津貝塚保存管理計画策定事業報告書』
- 石巻市教育委員会 1995『田道町遺跡』石巻市文化財調査報告書第 7 集
- 石巻市教育委員会 1997「鹿松貝塚発掘調査報告」『石巻市文化財だより』第 26 号
- 石巻市教育委員会 2000『新山崎遺跡』石巻市文化財調査報告書第 8 集
- 石巻市教育委員会 2002『沼津貝塚隣接地一沢田地区農業農村整備事業に伴う発掘調査報告一』石巻市文化財調査報告書第 9 集
- 石巻市教育委員会 2003『新金沼遺跡』石巻市文化財調査報告書第 11 集
- 石巻市教育委員会 2004「梨木畑貝塚（主）石巻鮎川線祝田道路改良工事に伴う発掘調査報告書」石巻市文化財調査報告書第 12 集
- 石巻市教育委員会 2015『石巻市羽黒下遺跡』平成 26・27 年度発掘調査 現地説明会資料
- 石巻市史編さん委員会 1995『石巻の歴史』第七巻 資料編 1 考古編
- 石巻市史編さん委員会 1996『石巻の歴史』第一巻 通史編（上）
- 牡鹿町教育委員会・牡鹿町文化財保護委員会 1977『ふるさと牡鹿－牡鹿町文化財第一集－』
- 牡鹿町教育委員会 1984『牡鹿町文化財だより』第 7 号
- 牡鹿町教育委員会 1991『牡鹿町文化財だより』第 13 号
- 牡鹿町史編纂委員会 1988『牡鹿町史』上巻
- 女川町教育委員会 1993『尾田峰貝塚 発掘調査報告書』女川町文化財調査報告書第 1 集
- 女川町教育委員会 2015「崎山遺跡」『平成 27 年度宮城県遺跡調査成果発表会資料集』宮城県考古学会編
- 女川町教育委員会 2017「内山遺跡」女川町文化財調査報告書第 6 集
- 加藤 孝・木村敏郎 1960「女川町浦宿尾田峰貝塚調査概報」『女川町誌』
- 楠本正助 1973「石巻市田代島仁斗田貝塚」『石巻地方の歴史と民俗』宮城県石巻工業高等学校創立 10 周年記念論集
- 東北大学文学部 1982『考古学資料図録』
- 丹羽 茂 1970「宮城県沼津貝塚発掘の石包丁」『しのぶ考古』1
- 松本秀明 1984「海岸平野に見られる浜堤列と完新世後期の海水準微変動」『地理学評論』
- 松本秀明 1989「宮城県石巻平野臨海部の沖積層と沖積層基底の形態」『日本地理学会予稿集』
- 宮城県教育委員会 1990「出島貝塚」「大貫館跡ほか」宮城県文化財調査報告書第 137 集
- 宮城県教育委員会 2006「浦宿 B 遺跡」「東山官衙遺跡地区ほか」宮城県文化財調査報告書第 2 集
- 宮城県教育委員会 2015「III-2 (10) 荒井田貝塚」『平成 25 年度東日本大震災復興事業関連遺跡調査報告 II』宮城県文化財調査報告書第 236 集
- 宮城県教育委員会 2016「III-1 (1) 荒井田貝塚」『平成 25 年度東日本大震災復興事業関連遺跡調査報告 III』宮城県文化財調査報告書第 236 集
- 宮城県史編纂委員会 1981『宮城縣史』34 資料編 11 財團法人宮城縣史刊行会
- 三宅宗議・茂木好光 1988『五松山洞窟遺跡－発掘調査報告－』石巻市文化財調査報告書第 3 集

第2章 調査に至る経過と調査方法

第1節 調査に至る経緯

平成23(2013)年3月11日に発生した東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)による津波で、牡鹿半島沿岸部は甚大な被害を受けた。平成23年度に入り、石巻市は震災復興計画の策定に着手していたが、秋には復興交付金制度の創設が示されたことにより、当市においても復興事業計画の策定が本格化していった。この復興事業のなかで本地区でも、「住まいの確保」に係る事業として「小寺地区防災集団移転促進事業」(通称:高台移転事業)による宅地造成が計画された。

計画策定段階で平成24年4月に石巻市震災復興部、石巻市教育委員会、宮城県文化財保護課の三者による現地協議を行い、中沢遺跡が事業計画地内に含まれることを確認した。計画では事業対象地内の丘陵部の切土造成が伴うことから、事業者との協議を重ね、遺跡の内容を把握するために平成24年6月25日から7月4日にかけて、他県からの派遣職員も含めた宮城県教育委員会による試掘調査が実施された。

試掘調査は、対象地に20本のトレーナーを設定して行い、この結果、少なくとも2か所で縄文時代の大規模な遺物包含層が確認され、縄文土器や石器・石製品などが多数出土し、また、ピット群が検出されたことから、集落の存在も示唆された。

この結果を受け、宮城県教育委員会、石巻市震災復興部集団移転対策課(当時)、石巻市教育委員会生涯学習課の関係機関で協議を重ねたが、一刻も早い集団移転という住民の意向もあり、計画変更が困難と判断されたことから本発掘調査を実施することとなった。

復興事業に伴う発掘調査の方法等については、平成23年6月3日付け宮城県教育委員会通知で示された方針をもとに実施した。復興事業に伴う発掘調査は迅速に進める必要があり、当市単独での実施は困難と考えられたことから県文化財保護課に調査協力を依頼し、宮城県職員及び宮城県に派遣された全国の専門職員6~10名の支援を得て調査体制を強化し実施した。また、調査にあたりデジタル機器の活用による作業の迅速化・効率化も目指した。

第2節 調査の方法と経過

(1) 調査の方法と経過

発掘調査は、平成24年度及び平成25年度に実施した。

調査区は、遺跡が立地する丘陵尾根部から北側、南側、東側斜面の一部、及び県道石巻鮎川線牡鹿道路から集団移転地への取り付け道路部分として、丘陵南部谷地に及んでいる(図版2-1)。

本調査は、防災集団移転事業に対する迅速な対応が求められたため、土地所有者の承諾、一部の樹木の伐採と並行して実施し、土地を以下の主だった地籍ごとに分割して、環境が整った地区から順次開始した。

7-9 区：丘陵西側尾根部から南側斜面にかけての地区（平成 24 年度・25 年度 3190m²）
10 区：丘陵中央東寄り尾根部から南東側斜面にかけての地区（平成 24・25 年度 2470m²）
10 区拡張区：丘陵中央東寄り尾根部〔平成 24 年度（試掘）・25 年度 835m²〕
15-1 区：丘陵尾根部北東部から北東斜面にかけての地区（平成 24 年度 725m²）
11-3 区：15-1 区の西側に隣接する丘陵尾根部北東部から北側斜面にかけての地区（平成 24・25 年度 830m²）
11-1 区：丘陵西側尾根部から北側斜面（平成 25 年度 4080m²）
2 区：丘陵西側斜面〔平成 25 年度（試掘）250m²〕
6 区：丘陵南西側斜面〔平成 25 年度（試掘）130m²〕
取り付け道路部分：丘陵南部谷地（平成 25 年度 520m²）
総調査面積は、13030m²に及ぶ。試掘調査を含めた各年度の調査状況は、以下のとおりである。

[平成 24 年度調査]

平成 24 年 10 月 29 日から調査を開始した。調査員は、宮城県職員及び愛媛県、兵庫県、島根県から宮城県へ派遣された職員、石巻市職員を含めて総勢 6 名。作業員は地域住民を含めた 30 名で調査にあたった。

基準点については、東日本大震災により既存の座標値及び標高値にずれが生じている可能性が高かったため、石巻市震災復興部基盤整備課（当時）が防災集団移転促進事業に際して、平成 24 年 2 月に新規測量した座標点（新設 4 級基準点 調査対象範囲に 5 か所以上）を用い、7-9 区と 10 区の境界付近（BM1）、及び 7-9 区南西斜面（BM2）を設置した。座標値は以下のとおりである。

BM1 X= - 185412.965 Y = 56086.157 標高 26.46m

BM2 X= - 185374.465 Y = 56135.897 標高 25.99m

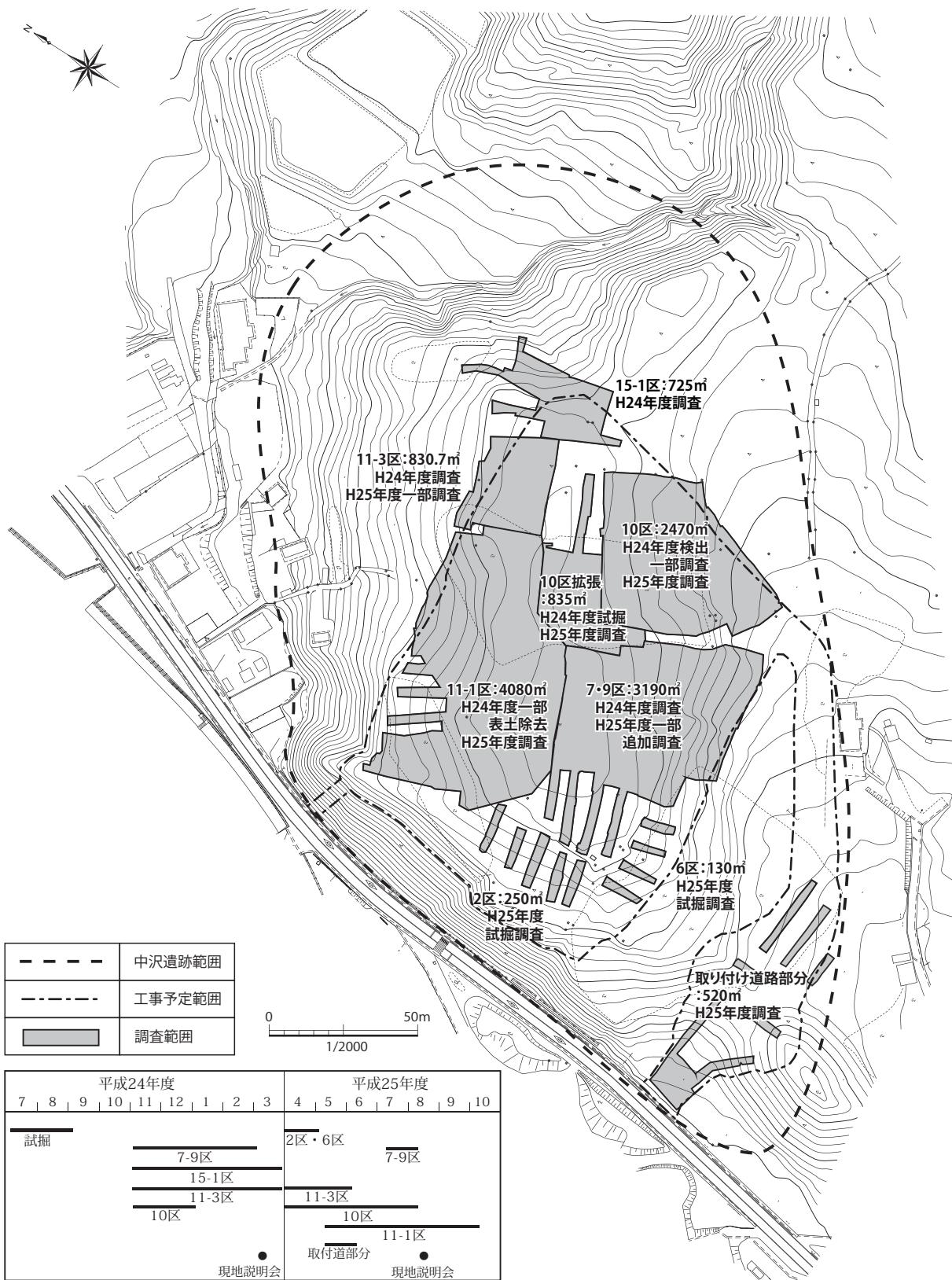
平成 24 年度調査対象地区となった 7-9 区、15-1 区、11-3 区では、各区を覆う規模で遺物包含層が検出されており、これらの長軸、短軸に合わせた形で 3 m × 3 m の方眼（グリッド）を組んだ。

遺構等の記録については、平面図については電子平板を活用し、一部の平面図（微細図等）や断面図については縮尺 1/20（一部縮尺 1/10）の手実測により作図した。

写真記録については、デジタル一眼レフカメラ（2000 万画素以上）と、6 × 7 版リバーサルフィルムを使用した。

また、発掘調査期間中に、降下火山灰分析のための採取作業を実施している。

対象範囲の調査により、7-9 区西側尾根部、及び 10 区拡張区、15-1 区西側については削平を受けしており、遺構が希薄であることが判明し、その他の地区については遺物包含層、竪穴建物跡等の遺構調査を行った。また次年度調査予定となっている 10 区遺物包含層の検出と古代の竪穴建物跡の調査、11-1 区遺物包含層の一部検出を実施し、平成 25 年 3 月 29 日に終了した。平成 25 年 3 月 16 日に現地説明会を行い、107 名の参加者があった。



図版 2-1 遺跡の範囲と調査区

[平成 25 年度調査]

平成 25 年度調査は、昨年度調査を継続する形で 4 月 1 日に開始した。当年度調査範囲は、昨年度以上に広く、さらに多くの遺構・遺物が予想されたため、調査員は、宮城県職員及び山形県、島根県、兵庫県、福井県、神奈川県、新潟市から宮城県へ派遣された職員、石巻市職員を含めて総勢 10 名が一部交代しながら担当し、作業員は地域住民を含めた最大 57 名体制で調査にあたった。

基準点は、昨年度設置したものを必要に応じて活用し、写真記録についても、ほぼ昨年度の方法を踏襲した。遺構等の記録については、昨年度の方法に加えて、電子平板と写真測量を併用することにより平面図・断面図を作成する方法も採用して作業の効率化を図った。

平成 25 年度では 3 地点から大型の遺物包含層が検出され、昨年度同様に、遺構の形状に合わせる形でグリッドを組んだ。

一方、当調査地点の遺構検出面が赤色に近い風化土壌であり、一定期間、空気中に晒されないと遺構の判別が困難である状況で、特にピット（柱跡等）については時間の経過とともに徐々に把握が可能となったものもあった。

なお、当年度も火山灰の採取、年代測定のための試料採取作業などを実施している。また、現地説明会は、8 月 10 日に実施し、63 名の参加者を見た。

このように、平成 24 年度から 25 年度にかけての発掘調査は、通算 12 ヶ月に及び、約 1.3ha の調査を行い、平成 25 年 10 月 11 日に全ての作業が終了した。

（2）整理作業の方法と経過

平成 25 年度から平成 29 年度にかけて実施した。なお、復興調査に係る報告書の作成方針等については、「復興調査に限り必要最小限に留める」という宮城県教育委員会の方針をもとに実施している。

整理作業は担当職員間で協議しながら進めたが、縄文土器の整理にあっては指導・助言等を早瀬亮介氏に委託し、担当職員と共同で実施した。また作業を効率化するため、出土遺物の水洗・注記・接合等の、業者委託を活用した。各年度の整理状況は以下のとおりである。

[平成 25 年度整理作業]

- ・遺構図面、写真データ等の基礎整理作業
- ・水洗・注記・接合作業を委託（平成 24 年度出土遺物：収納コンテナ約 500 箱分）

[平成 26 年度整理作業]

- ・縄文土器の基礎データ作成作業
- ・水洗・注記・接合作業を委託（平成 25 年度出土遺物：収納コンテナ約 700 箱分）
- ・遺構図面トレース作業を委託

[平成 27 年度整理作業]

- ・遺構の整理・検討作業、縄文土器の基礎データ作成作業、石器・石製品の分類・抽出等作業
- ・縄文土器・土製品等の実測図作成・トレース・写真撮影作業を委託

[平成 28 年度整理作業]

- ・遺構の検討・遺構カード作成作業・事実記載執筆、縄文土器の基礎データ作成作業、石器・石製品の分類・抽出等作業
- ・石器・石製品の実測図作成・トレース・写真撮影作業の委託

[平成 29 年度整理作業]

- ・遺構・遺物の図版作成、事実記載・総括執筆、報告書編集作業

第3章 調査成果の概要

第1節 調査区の地形と遺構の分布

遺跡が立地するのは、牡鹿半島を形成する南北に連なる山地から西に向かって派生した枝丘陵の端部である（図版2-1・3-1）。本丘陵端部は東側にある鞍部により画され、独立した小丘陵状を呈する。この小丘陵の規模は東西・南北300mで、全体が遺跡範囲として登録されている。現況は畠地・林地である。標高は頂部が27.5m、鞍部が22m、裾部は北側・西側が4m、南側が13mである。本丘陵の標高25m以上は傾斜が緩やかになっており、150×70m規模の頂部平坦面を形成する。丘陵斜面は、東及び南東側は緩斜面、他は急斜面である。西側は県道法面で断ち切られた急崖となっており、原地形を残さない。

調査対象地は丘陵頂部平坦面を中心とした範囲（宅地部分）及び南裾部（取付道路部分）である。試掘の結果から遺構の分布が認められなかった箇所を除く範囲、すなわち、宅地部分については、西部・南西部の頂部平坦面落ちぎわとその斜面部を除いたほぼ全面、取付道路部分については西端部に本調査区を設定した。調査の結果、宅地部分からは縄文時代、古墳時代、平安時代の遺構が検出され、頂部平坦面には縄文前期の建物跡や竪穴建物跡、平坦面落ちぎわには縄文中期の炉跡や古墳・平安時代の竪穴建物跡、斜面部には縄文時代の遺物包含層が分布する状況が認められた（図版3-2）。取付道路部分からは中近世の建物跡や井戸跡が検出された。

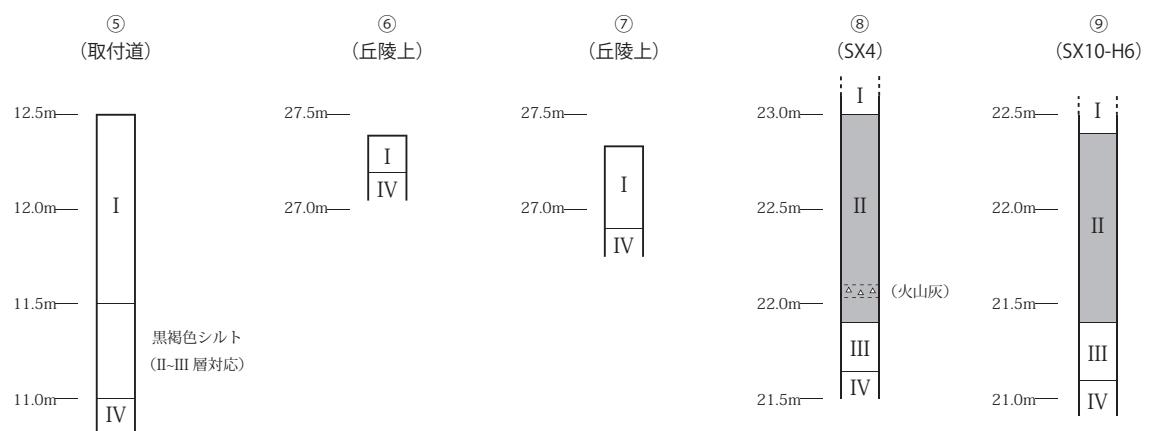
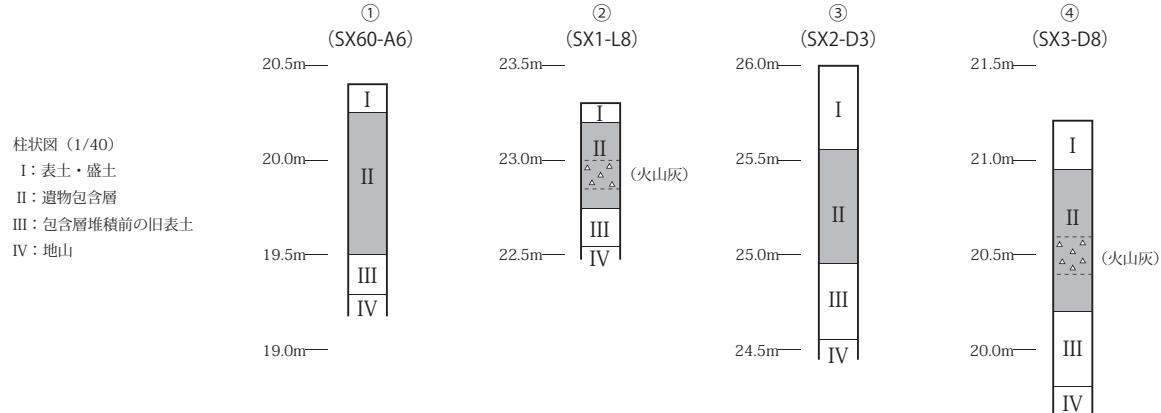
第2節 基本層序

調査区内における基本層序は上から順に、I層=表土・耕作土・盛土、II層=遺物包含層、III層=包含層堆積以前の旧表土、IV層=地山の4層に分けられる（図版3-1）。

丘陵頂部は表土(I層)直下が地山(IV層)であり、遺構は地山面で検出している。竪穴建物の壁が残っていないことから、風化による地表面の侵食や造成による削平を受けていると見られる。特に、頂部平坦面東側は耕作土の入る新しいピットや土坑のみで、古代以前の遺構はなく、削平の影響が大きい。

地山はローム質の部分と軟質の岩盤（アマ岩）の部分がある。層の違いが地表面に縞状に現れており地山の地層は傾斜していると考えられる。遺構堆積土中に見られる地山ブロックにもローム由来のものと軟質の岩盤由來のものが見られた。

斜面部には、浅い谷地形部分6か所に遺物包含層（II層）・旧表土（III層）が分布する。これらの間のゆるい尾根に当たる箇所は表土直下が地山であり、表層土が流失しやすい状況にあったと見られる。包含層の時期はいずれも縄文時代前期を主体としており、旧表土はそれ以前の堆積層である。包含層中には火山灰層（十和田中折火山灰）や地割れの痕跡が認められる。なお、斜面部にも等高線に沿った段切りや、水路跡など地形の改変が見られる。



図版 3-1 遺跡の地形と基本層序



図版 3-2 遺構全体図

第4章 縄文時代の遺物包含層と出土遺物

丘陵斜面部の浅い谷地形部分6か所において、縄文時代の遺物包含層を調査した（SX1、2、3、4、10、60）。ここでは包含層ごとに、「堆積状況と分布範囲」→「出土土器・土製品」→「出土石器・石製品」の順に記述する。

包含層中からは、部分的に炭・焼土の集中する層や、土器・石器・剥片・礫などの遺物が集中する部分、また「地割れ」とみられる溝状の落ち込みが複数認められた。これらも各包含層の「堆積状況と分布範囲」の後に合わせて報告する。なお、包含層中に分布する竪穴遺構・掘立柱建物跡・炉跡等については、第5章で報告する。

包含層の層番号は、大別層を算用数字で、細別層をアルファベット小文字で示した。また、大別層ごとに平面分布範囲を示し、その層に帰属する遺構、および掲載遺物で出土地点の記録のあるものについて、分布図を掲載した。

大別層の大部分は基本層II層に該当するが、下部には基本層III層（包含層堆積以前の旧表土）、IV層（地山）に該当する層も含めて報告している。III層対応の出土遺物については、基本的に上層からの混入と判断している。

遺物は大別層単位で取り上げているもの多いため、基本的に大別層ごとに報告している。ただし、土器について、細別層単位もしくは大別層の上部・下部などで一定のまとまりがあると認められたものは、分けて示している。また、複数の遺構や層にまたがって出土した土器の帰属遺構・層位の判断基準については、総括（第8章第1節）に記載した。

主要な土器は実測図または拓本で報告し、第3分冊に写真図版を掲載した。それ以外に、特徴を網羅するために必要と認められた破片資料について、本分冊に写真のみを掲載した。これらすべての土器の特徴を観察表に記載したが、写真のみ掲載した補足資料については、器種類型と装飾類型の細別、装飾の意匠・構成の記載を省略した。観察表の器種類型、装飾類型の分類基準等については、総括（第8章第1節）に説明されている。本文においては、各層出土土器の中で検討対象となった点数（縄文のみの体部破片、細片等を除外した個体数）を記し、図を掲載した土器の特徴をまとめて記述した。

石器は細別層単位で一括性を捉えることが難しいことから、大別層のみで報告している。また、出土点数の集計にあたって、1つの大別層に限定できない石器については、最も上の大別層に帰属させる形で集計した。報告遺物の大部分は実測図を掲載したが、一部の未実測遺物について、第3分冊の写真図版に補足的に掲載し、観察表にはそれらも含めて記載した。観察表における器種分類の基準については、総括（第8章第2節）に説明されている。

【SX1 遺物包含層】

(1) 堆積状況と分布範囲 (図版 4-1 ~ 4-6)

11-1 区東半の丘陵北西斜面に形成された幅 51m、奥行き 36m の遺物包含層である。南東から北西に下る東側の谷と、南西から北東に下る西側の谷が北部で合流する地形で、大別 11 層が地山 (IV 層)、10 層が旧表土 (III 層)、1 ~ 9 層が縄文時代の遺物包含層である。

9 層は谷地形全体を覆うように分布する。続いて東の谷上部から 8・7 層が堆積し、6 層は全体的に分布、その後 5 層以降の層が斜面下方に向かって順次堆積していったことが観察される。堆積土中には火山灰層 (4 層) が堆積する。斜面上方の一部が段状に削平されているが、全体として、堆積状況があまり搅乱されることなく良好に保存されている。以下、各層ごとに様相を述べる。

[1 層]

斜面最下方、奥行き 6m 以上、幅 20m 未満の範囲に 25 ~ 30cm の厚さで分布する灰黄褐色土層である。

[2 層]

斜面下方、25 × 14m の範囲に最大 40cm の厚さで分布する。にぶい黄褐色～褐色の粘質土で、径 5 ~ 50mm の炭化物・径 10mm 以下の焼土・径 10 ~ 20mm の地山礫を多く含む。中央ベルトでは、地山礫の多寡などにより 6 層に細分され、黄褐色土や、火山灰ブロックを含む箇所も認められる。東トレーンチでは円礫をやや多く含む。

[3 層]

斜面下半、26 × 6m 以上の範囲に最大 25cm の厚さで分布する。褐色土で、径 10 ~ 50mm の炭化物を多く、焼土を少量含み、地山礫をほとんど含まない。中央ベルトでは火山灰が混じる。K8-L8 グリッド付近では SX109 炭層が比較的広範囲に分布する。また、SX96 炭・焼土層も 3 層中に分布する。

[4 層]

火山灰を含む層である。斜面中～下半の 29 × 11m の広い範囲に分布する。3 層に細分され、遺物はそれぞれ分けて取り上げた。

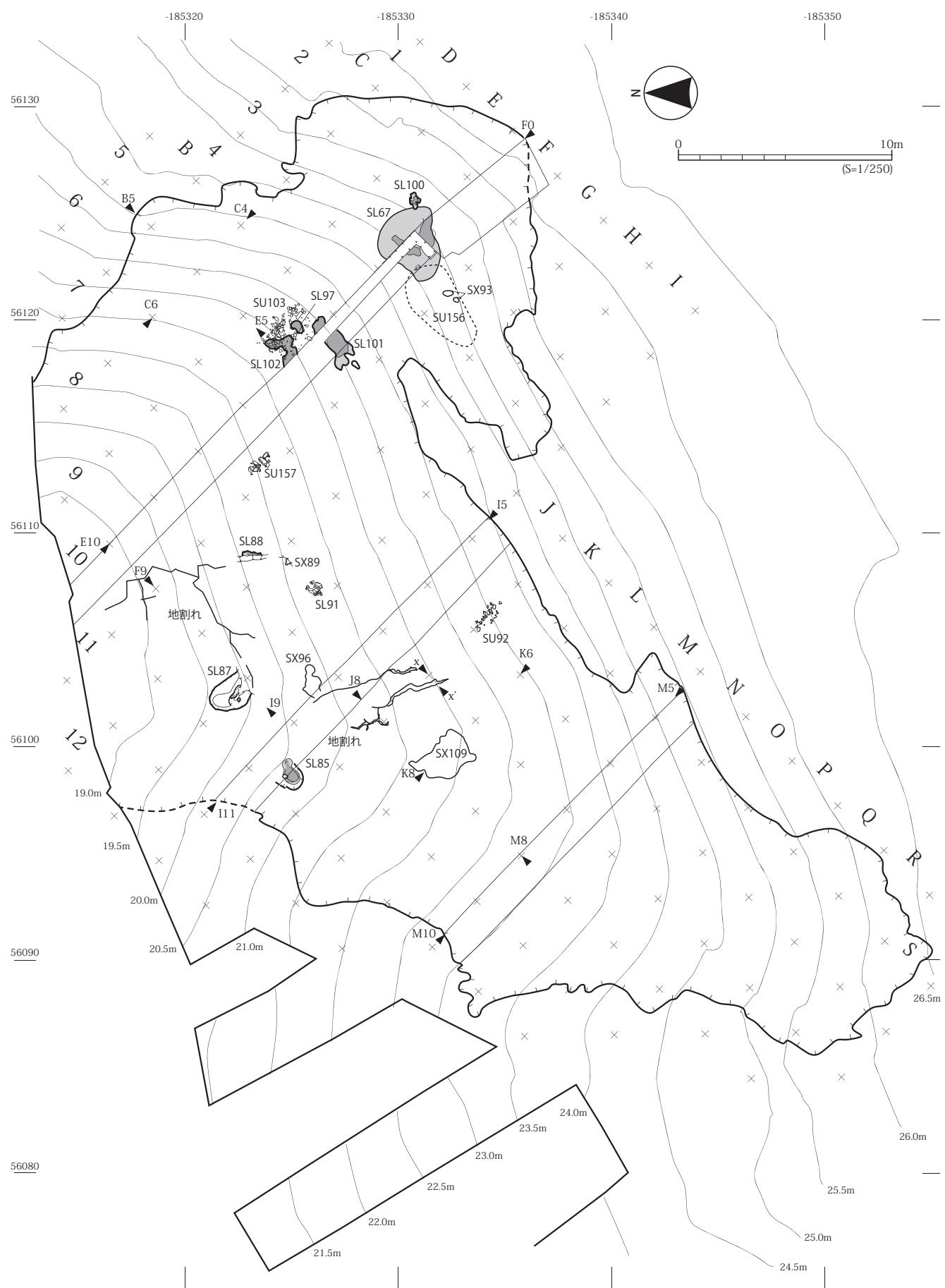
4a 層：火山灰の再堆積と考えられる層である。4 層分布範囲の下方側に偏って分布し、厚さは 10cm ほどである。にぶい黄褐色～暗褐色土で、炭化物を多く、焼骨粒などを含む。

4b 層：火山灰層である。厚さは 5 ~ 10cm で、3 層がシミ状に混入するが、ほぼ火山灰のみからなり、F7 グリッドでは純粹な一次堆積が認められた（火山灰考古学研究所・早田勉氏の現場での所見による）。降下後の搅乱はあまりないと考えられる。

4c 層：4 層の最下部ないし直下の層と捉えられ、5・6 層の分布が途切れる斜面下部 (H-I-9・10 グリッド) を中心に認識した。火山灰をシミ状・ブロック状に含み炭を多量に含むにぶい黄褐色土層で、厚さは 10cm 程である。

[5 層]

斜面の中腹～上半、34 × 10m の広い範囲に分布し、厚さは最大で 50cm である。径 10 ~ 30mm の炭化物を多く、または非常に多く、地山礫・ブロックを少量含むにぶい黄褐色土層で、東ベルトより東で 2 層、東・中央ベルトで 4 層に細分される。中央トレーンチでは 6 層との間に地山土主体の層 (5g



図版 4-1 SX1 遺物包含層平面図

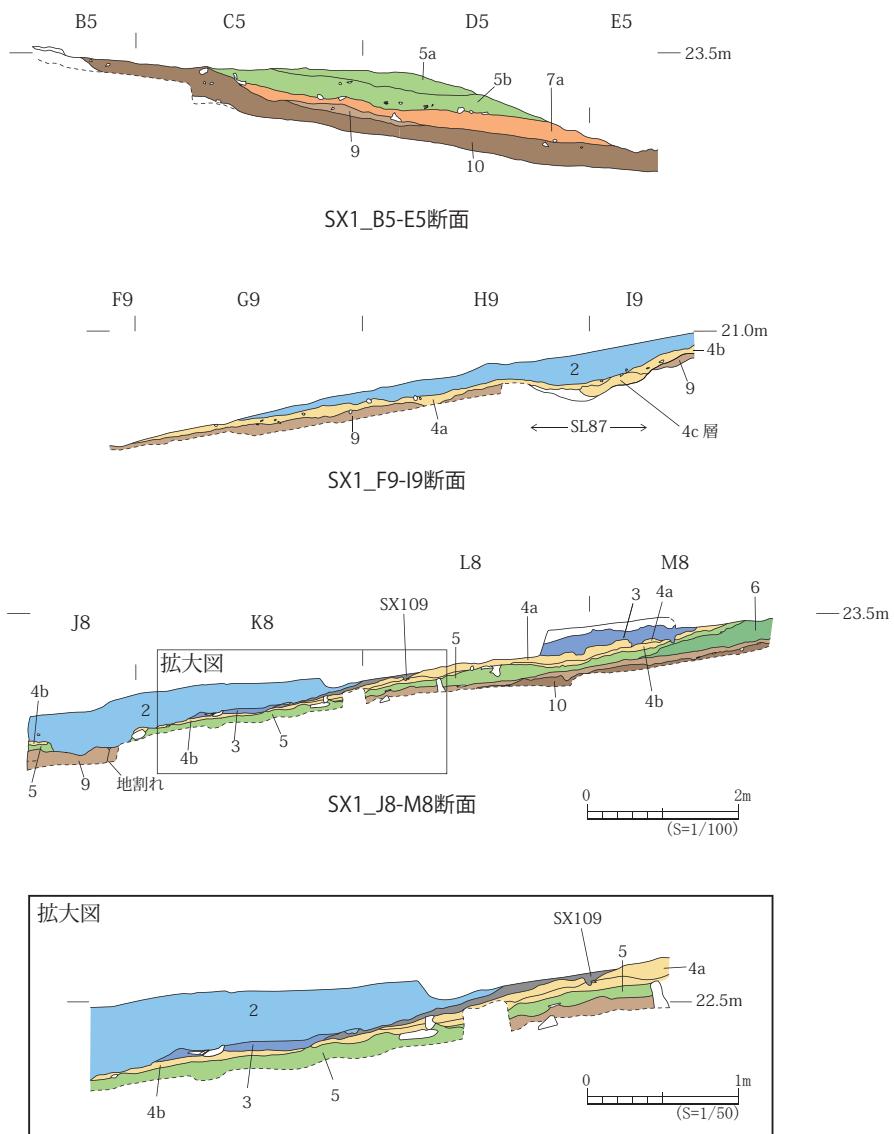
層)を挟む。

[6層]

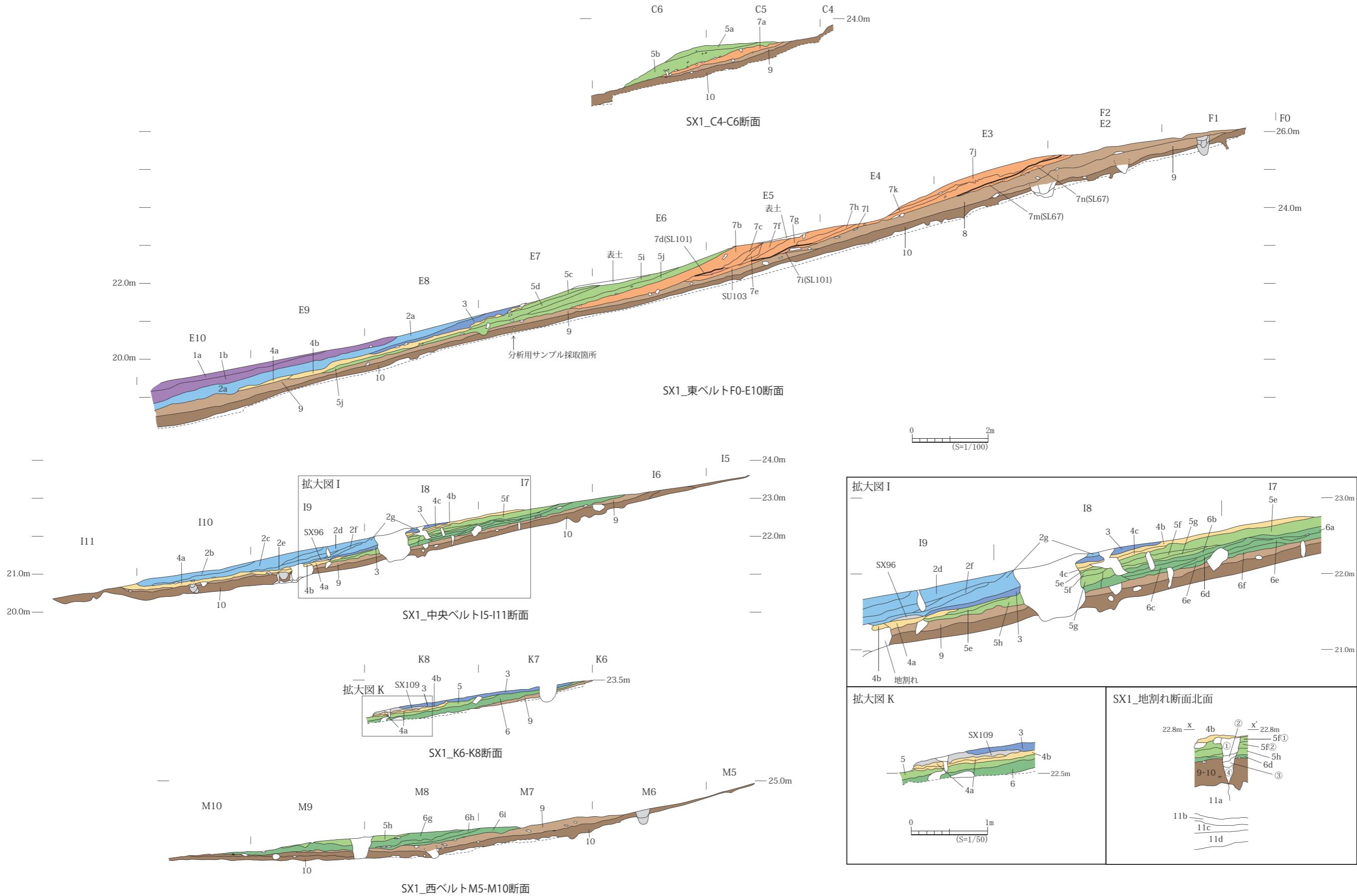
西側 $21 \times 15\text{m}$ に分布し、厚さは最大で 40cm である。黒褐色土層とにびい黄褐色土層との互層からなり、径 5 ~ 50mm の炭化物を非常に多く、焼土粒を少量含む。土色・焼土粒などの多寡により中央ベルトで 6 層、西ベルトで 3 層に細分され、最下部では径 10mm 以下の自然礫を多く含む。なお、斜面下側、東ベルト・中央ベルト間では、5・6 層が途切れ 9 層直上に 4 層が堆積しており、火山灰堆積以前に侵食を受けたと推定される。

[7層]

中央ベルトより東側の斜面上半の $15 \times 15\text{m}$ の範囲に分布する。層厚は最大 50cm である。径 50mm 以下の炭化物および焼土粒を多く含む極赤褐色～褐色土層で、東ベルト部分では、地山礫や焼骨粒の多寡などにより 12 層に細分される。7 層中から SL97 炉跡、7 層下部から SL67・101・102 炉跡、SU103 矶集中が検出された。

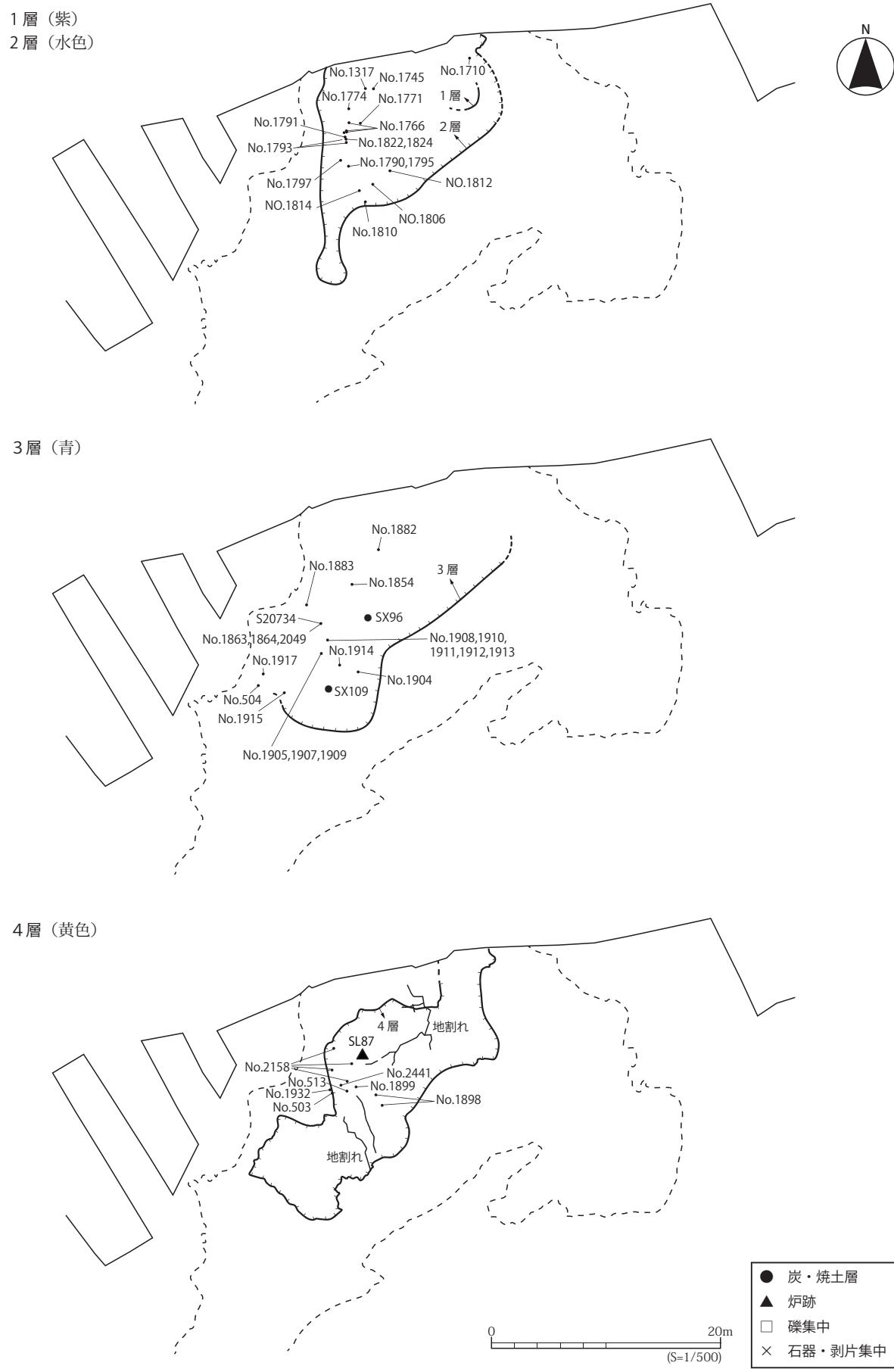


図版 4-2 SX1 遺物包含層断面図 (1)

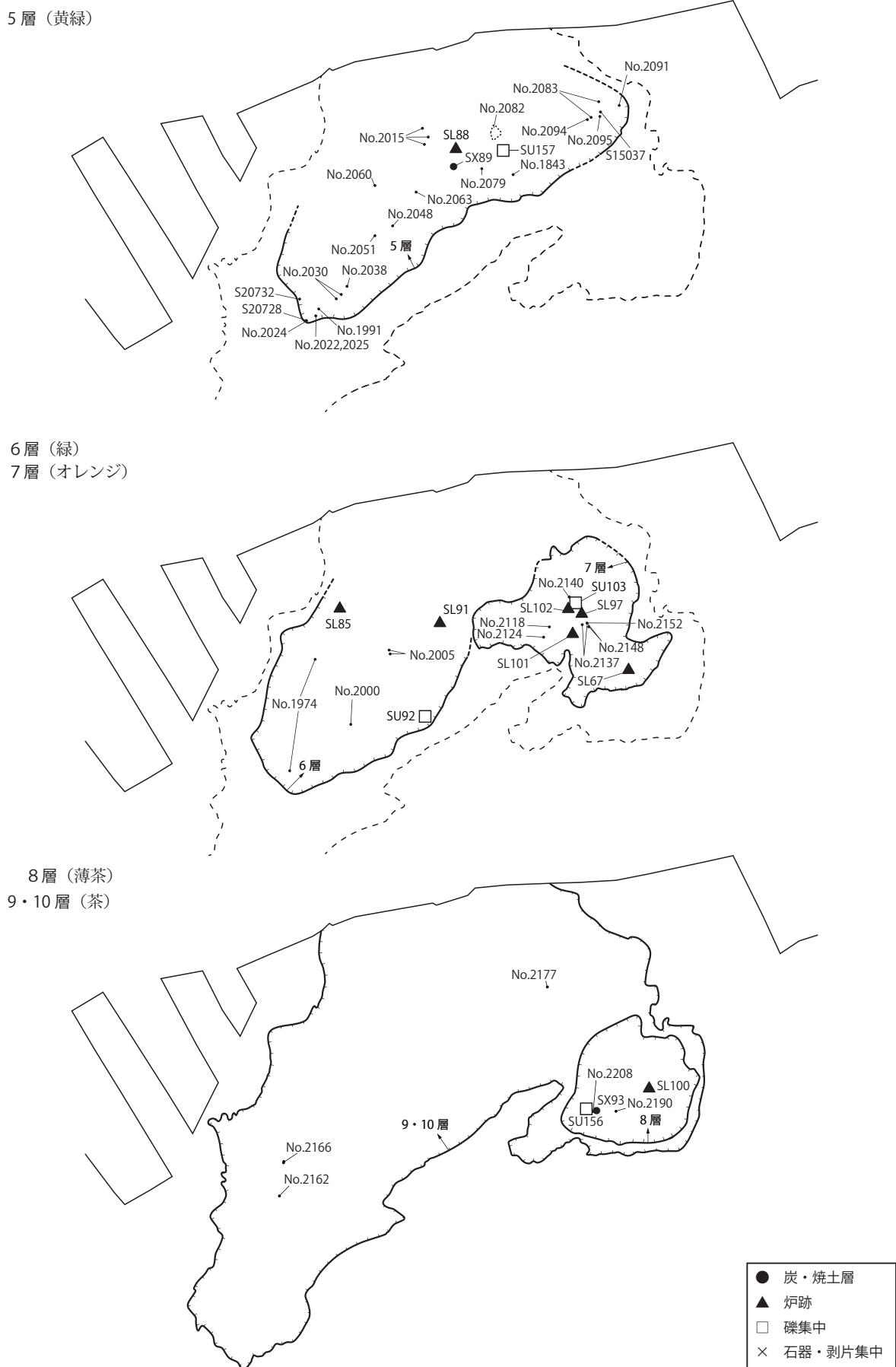


図版 4-3 SX1 遺物包含層断面図 (2)

層	土色	土質	混入物等	性格
表土	灰黄褐(10YR5/2)	粘土質シルト	径1~3cmの地山礫を多く含む。	
1a	灰黄褐(10YR4/2)	粘土質シルト	炭化物・遺物若干含む。	
1b	灰黄褐(10YR4/2)	粘土質シルト	径1~3cmの地山礫を1a層より多く含む。	
2a	にぶい黄褐(10YR5/4)	粘土質シルト	径2cmの炭化物・径1~3cmの地山礫・遺物を多く含む。円礫やや多く含む。焼土粒若干含む。色調に濃淡があり不均質。落ち込み部は黄褐色粘土がブロック状に多く含む。	
2b	褐(7.5YR4/3)	粘土質シルト	ほぼ均一な土層。径1cmの炭化物を極めて多量に、焼土粒・径1cmの地山礫を多く含む。粘性あり。火山灰がブロック状に極めて多く混入する。6a層と土質が近似する。	
2c	にぶい黄褐(10YR5/3)	粘土質シルト	ほぼ均一な土層。径5mmの炭化物・焼土粒・径1cmの地山礫を極めて多く含む。北側に向かい黒化する。	
2d	にぶい黄褐(10YR4/3)	粘土質シルト	ほぼ均一な土層。径5mmの炭化物・焼土粒・径1cmの地山礫を極めて多く含む。	
2e	にぶい黄褐(10YR5/4)	粘土質シルト	径1cmの炭化物を極めて多く、焼土粒・径1cmの地山礫を多く含む。	
2f	にぶい赤褐(5YR4/4)	粘土質シルト	径1cmの炭化物を極めて多く、焼土粒・径2cmの地山礫を多く含む。2e層と2g層との不均一な混合土。	
2g	暗赤褐(5YR3/2)	粘土質シルト	径1cmの炭化物・焼土粒を極めて多く、径1cmの地山礫を若干含む。	
3	褐(10YR4/4)	粘土質シルト	径5cmの炭化物を極めて多く、径3mmの焼土を若干含む。火山灰をしみ状・ブロック状に多く含む箇所や焼骨粒を含む箇所がある。	
4a	にぶい黄褐(10YR4/3)	シルト	径2cm以下の炭化物を多く、焼土粒・径1cm以下の地山礫・骨粉を若干含む。	火山灰二次堆積
4b	灰白(10YR8/1)	砂質シルト	火山灰層。3層がしみ状に若干混入する。	火山灰層
4c	にぶい黄褐(10YR5/3)	砂質シルト	径1cmの炭化物を極めて多く含む。火山灰をしみ状・ブロック状に多く含む。砂性あり。	火山灰層下部
5a	褐(10YR4/4)	粘土質シルト	炭粒を含む。径10mm程の木炭片・焼土粒・地山礫を少し含む。	
5b	にぶい黄褐(10YR4/3)	粘土質シルト	炭粒・径5~30mmの木炭片を多く含む。焼土粒・地山小ブロック・地山小礫を含む。	
5c	にぶい黄褐(10YR5/3)	粘土質シルト	径2cm以下の炭化物を極めて多く含む。地山礫若干含む。やや砂性あり。4b層下部では火山灰をしみ抜に極めて多く含む。	
5d	にぶい黄褐(10YR5/4)	粘土質シルト	径1cm以下の炭化物を極めて多く、地山礫・焼土粒を若干含む。	
5e	にぶい黄褐(10YR5/4)	粘土質シルト	ほぼ均一な土層。径2cmの炭化物を極めて多く、焼土粒・径1cmの地山礫を若干含む。部分的に焼土と炭化物が集中する箇所あり。粘性あり。	
5f	にぶい黄褐(10YR5/3)	砂質シルト	径1cmの炭化物を極めて多く、径1cmの地山礫を若干含む。層上位に炭化物が集中する。砂性あり。	
5g	黄橙(10YR7/8)	粘土質シルト	地山(丘陵頂部)を主体とする。径5mmの炭化物・径2cmの地山礫を多く、焼土粒を若干含む。粘性あり。	
5h	灰褐(7.5YR4/2)	粘土質シルト	炭粒・焼土粒を極めて多く、3cm以下の地山礫を多く含む。	
5i	にぶい黄褐(10YR5/3)	粘土質シルト	径1~3cmの炭化物・骨粒を多く含む。焼土粒やや多く含む。径1~3cmの地山礫を若干含む。やや粒子粗い。	
5j	褐(10YR4/4)	粘土質シルト	径1cmの炭化物・焼土粒を多く含む。4b層との層理面に搬入礫・遺物を多く含む。	
6a	黒褐(7.5YR3/2)	粘土質シルト	径3cmの炭化物を極めて多く、焼土粒を若干含む。火山灰がしみ状に若干混入する。	
6b	褐(7.5YR4/3)	粘土質シルト	径5mmの炭化物を極めて多く、焼土粒・骨粉を多く、径1cmの地山礫を若干含む。	
6c	にぶい黄褐(10YR6/3)	粘土質シルト	径5mmの炭化物を多く、焼土粒を若干含む。火山灰がしみ状・ブロック状に極めて多く混入する。	
6d	暗褐(7.5YR3/3)	粘土質シルト	径5mmの炭化物と焼土粒を若干含む。火山灰がしみ状に極めて多く混入する。	
6e	黒褐(7.5YR3/2)	粘土質シルト	径1cmの炭化物を極めて多量に、焼土粒を若干含む。火山灰がブロック状に極めて多く混入する。6a層と土質が近似する。	
6f	黒褐(7.5YR3/2)	粘土質シルト	径5mmの炭化物・焼土粒を若干含む。火山灰がしみ状に極めて多く混入する。	
6g	黒褐(7.5YR3/2)	粘土質シルト	炭粒・焼土粒を極めて多く、径2cmの炭化物をやや多く含む。5h層より地山礫多く含む。	
6h	にぶい黄褐(10YR5/3)	粘土質シルト	径1~5cmの炭化物を極めて多く、焼土粒を多く、5cm以下の自然礫を若干、1cm以下の自然礫をやや多く含む。	
6i	暗褐(7.5YR3/3)	粘土質シルト	炭粒・焼土粒を極めて多く、骨粉・径1cmの自然礫を多く含む。	
7a	暗褐(10YR3/3)	粘土質シルト	焼土粒を多く含む。炭粒・地山小礫を含む。	
7b	にぶい赤褐(5YR4/4)	粘土質シルト	径2cm以下の炭化物・焼土粒を多く、地山礫をやや多く、骨粒を若干含む。	
7c	暗赤褐(5YR3/4)	粘土質シルト	焼土粒を7b層より多く含む。径1cm以下の炭化物を多く、地山礫を少し含む。やや粒子粗い。均質土。	
7d	赤褐(10YR4/8)	粘土質シルト	径1cm以下の炭化物・焼土粒をやや多く含む。7b層がしみ状に混入。	SX101 被熱範囲
7e	灰褐(5YR4/2)	粘土質シルト	焼土粒・径1cm以下の炭化物多く含む。地山礫若干含む。均一土層。	
7f	にぶい褐(7.5YR5/4)	粘土質シルト	径1cm以下の炭化物・焼土粒を多く含む。均一土層。	
7g	暗赤褐(5YR3/2)	粘土質シルト	径2cm以下の炭化物・焼土粒を多く、地山礫を若干含む。均一土層。	
7h	褐(7.5YR4/3)	粘土質シルト	径3cm以下の炭化物・焼土粒多く、地山礫若干含む。黄褐色土と暗褐色土との不均質な混合土。	
7i	にぶい赤褐(2.5YR4/4)	粘土質シルト	7g層がしみ状に混入。	SX98 被熱範囲
7j	褐(7.5YR4/3)	粘土質シルト	径3cm以下の炭化物・径3cm以下の地山礫を若干、焼土粒を多く含む。	
7k	褐(7.5YR4/3)	粘土質シルト	径5cm以下の炭化物・焼土粒を多く、径3cm以下の地山礫をやや多く、骨粒若干含む。やや粒子が粗い。	
7l	黒褐(7.5YR3/2)	粘土質シルト	径3cm以下の炭化物・焼土粒を多く含む。7i層をやや多く含む。骨粒含む。	
7m	赤褐(10YR4/8)	粘土質シルト	焼土層と7kの不均質な混合土。径3cm以下の炭化物を多く、骨片を若干含む。	SX67 被熱範囲
7n	黒褐(7.5YR3/2)	粘土質シルト	地山ブロックを多く、焼土粒・炭化物を少量含む。	SX67 整地
8	褐(10YR4/4)	粘土質シルト	径1~10mmの炭片・焼土粒・地山小礫含む。焼骨片僅かに含む。	
9	黒褐(7.5YR3/2)	粘土質シルト	炭粒・焼土粒を含む。径1~3cmの地山礫を多く含む。土器を多く含む箇所あり。北側でやや黒みが強い。	
10	黒褐(7.5YR2/2)	粘土質シルト	指頭大の地山礫をやや多く、炭・焼土を若干含む。下部では色調がやや明るくなり、地山礫減少する。	
11	黄橙(10YR7/8)	粘土質シルト	径1~5cmの地山礫を多く含む。粒子がやや粗いが、しまり強。	
①	暗褐(10YR3/4)	粘土質シルト	しまりが比較的弱い。5f層上部にブロック状に含まれる土が主体。炭粒・焼土粒・地山礫を少し含む。	地割れ
②	暗褐(10YR3/3)	粘土質シルト	5f層下部由来。炭・焼土粒を多く含む。地山小礫を含む。	地割れ
③	にぶい黄褐(10YR4/3)	粘土質シルト	5h層(10YR4/3にぶい黄褐粘土質シルト)・6d層(10YR3/3暗褐粘土質シルト)由来。5h層ブロックと6d層ブロックの混じりで5h層が主体。炭粒を含む。地山小礫を少し含む。	地割れ
④	黒褐(10YR3/2)	細砂まじり 粘土質シルト	径3~5cmの円礫を含む。地山小礫を含む。	地割れ
11a	褐(10YR4/6)	シルト質粘土	径5~50mmの地山礫を帶状に含む。	地山
11b	にぶい黄褐(10YR5/4)	シルト質粘土	砂質シルトをブロック状に含む。径5~40mmの地山礫・マンガン粒を含む。	地山
11c	明赤褐(5Y5/6)	シルト質粘土	径2~10mmの地山礫を少し含む。マンガン粒を含む。	地山
11d	黄褐(2.5Y5/3)	シルト質粘土	下部では径5~100mmの地山礫を多量に含む。	地山



図版 4-4 SX1 遺物包含内磚集中



図版 4-5 SX1 遺物包含内磁集中

[8層]

東ベルト周辺の斜面上部、 $12 \times 12\text{m}$ の範囲に分布する。厚さは最大 30cm である。炭化物・焼土粒・地山小礫を含む褐色粘質土である。層上部に SX93 焼土層、最下面には SL100 爐跡が分布する。

[9・10層]

包含層範囲全体に分布する。径 5mm 以下の炭化物、焼土粒、地山礫を含む黒褐色土で、遺物量は少ない。

(2) SX1 内の炭・焼土・骨堆積層

[SX89 炭・焼土層] (図版 4-1・4-5、写真図版 11) [グリッド] H8 [層] 5 層下部

地割れと見られる搅乱により南東半が失われている。分布範囲は 0.3m 以上 $\times 0.2\text{m}$ 以上の不整形と推定され、厚さは最大 3 cm である。炭化物主体で焼土を含む。

[SX93 焼土層] (図版 4-1・4-5、写真図版 11) [グリッド] G3 [層] 8 層上部

近接する 2 か所に、それぞれ $0.5 \times 0.3\text{m}$ 、 $0.3 \times 0.2\text{m}$ の不整橙円形に分布。焼成の進んだ大型の焼土ブロック・焼骨片を多く含み、小礫混じりの褐色粘質土層である。遺物は縄文土器深鉢の口縁部 (図版 4-93-15) が出土している。

[SX96 炭・焼土層] (図版 4-1・4-4、写真図版 11) [グリッド] I9 [層] 3 層

1.6m 以上 $\times 0.9\text{m}$ の不整形に分布する。北西に傾斜し、厚さ約 5cm である。径 1cm の炭化物・径 1cm の焼土粒を極めて多く、焼骨片を多く、径 1cm の地山礫を若干含む暗赤褐色土である。

[SX109 炭層] (図版 4-1・4-4、写真図版 11) [グリッド] K8・L8 [層] 3 層

$2.7 \times 1.9\text{m}$ の不整形に分布する大型の炭層である。厚さは最大 8cm で、大型の炭化物塊を主体とし、焼土ブロック・焼骨を含み、褐色土が混じる。

(3) SX1 内の礫集中

[SU92 矶集中] (図版 4-1・4-6、写真図版 12) [グリッド] J6・K6 [層] 6 層下部

5 ~ 25cm 程度の礫が、 $1.7 \times 0.7\text{m}$ 、高低差 20cm の範囲に分布する。礫が密な部分は列状を呈し、一部には焼けハジケや赤色変化などの明瞭な被熱痕跡が認められる。2 点は石皿片である。

[SU103 矶集中] (図版 4-1・4-6、写真図版 12) [グリッド] E5 [層] 7 層下部

SL102 爐跡の直下に分布する。 $2.8 \times 2.0\text{m}$ の範囲に礫石器・自然礫が分布する。主体となるのは 20cm 以下の礫である。中央北寄りのまとまりが顕著で、石器は石皿、磨石・砥石類、その他礫石器など 11 点確認された。うち磨石 1 点を図示する (図版 4-114-2)。

[SU156 矶集中] (図版 4-1・4-5、写真図版 12) [位置] F3・G3 [検出] 8 層中

$4.4 \times 2.5\text{m}$ の範囲に 30 ~ 40cm 程の角礫や、10 ~ 30cm 程の円礫・角礫約 40 点が面的に分布する。

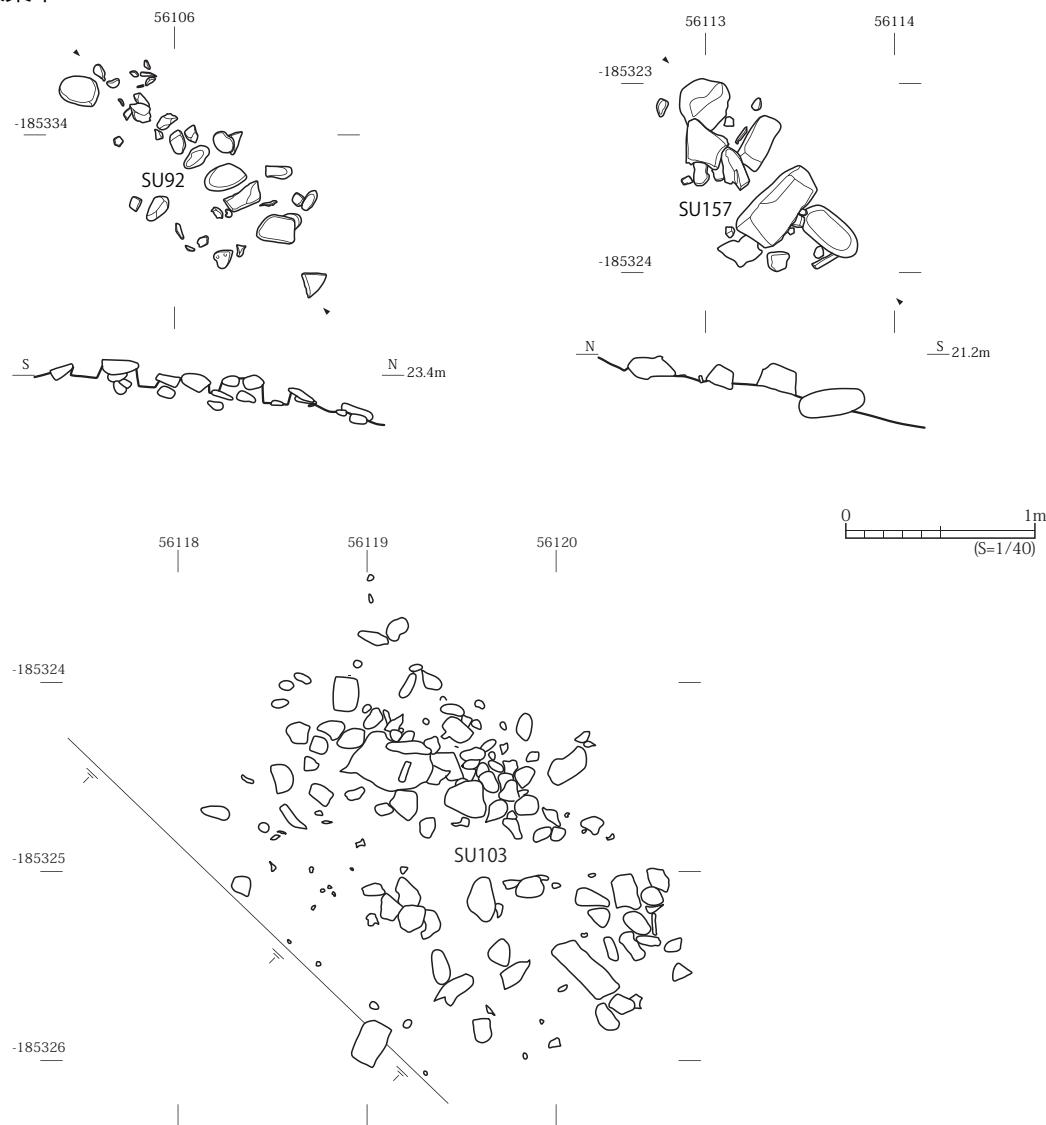
[SU157 矶集中] (図版 4-1・4-6、写真図版 12) [グリッド] F7 [層] 5 層下部

層の傾斜に沿った斜面上の $1.3 \times 0.7\text{m}$ の範囲に分布する。主体となるのは長軸 25 ~ 50cm の礫で、短い列状に並ぶ。明瞭な被熱痕跡は確認できない。

(4) SX1 内の地割れ痕跡 (図版 4-1、4-2、4-4)

J～K の 7～9 グリッド、F～G の 8～10 グリッドで検出した不規則な溝状の落ち込みである。J～K の 7～9 グリッドでは $6.5 \times 2.5\text{m}$ の範囲に平行して南北方向に延びる 2 条を検出した。これらのうち西側のものが土層断面において地割れ痕跡と確認できたものである（寒川 旭氏の御教示による。図版 4-2 断面 x-x'）。火山灰層（4 層）直下で 5 層を切り込む上幅 22cm、深さ 60cm の V 字状の落ち込みが見られ、下端は地山に達し、亀裂は地山上部に及ぶ。地割れ内には包含層の堆積土がずれ落ちるように入り込み、最下部には小礫が集まる。F～G・8～10 グリッドのものは $9 \times 5\text{m}$ の範囲に枝分かれしながら延びるもので、これも火山灰層直下で検出した。したがって以上の地割れは火山灰降下直前に生じたと判断される。堆積土中から縄文土器深鉢（図版 4-78-12～15）、土製円盤（図版 4-94-11）、石器（図版 4-119-8）が出土している。

SX1内礫集中



図版 4-6 SX1 内礫集中

(5) SX1 出土土器

[表土] (図版 4-7、写真図版 52)

検討対象土器は 119 点で、2 点を掲載した。図版 4-7-1 は撚糸文が縦に回転施文される深鉢、図版 4-7-2 は細い粘土紐貼付文に刻目が加えられた深鉢である。

[1 層] (図版 4-7 ~ 4-8、図版 4-79、写真図版 52 ~ 53)

検討対象土器は 539 点で、18 点を掲載した。

器種はほとんどが深鉢であると考えられ、その中には小型の土器 (図版 4-7-7) も見られる。鉢が 1 点確認される (図版 4-8-2)。

文様は、粘土紐貼付文や沈線文等が見られる。図版 4-7-3 は貼付により肥厚する口縁部が刻まれ、鋸歯状になる。図版 4-7-4、5 は、幅の広い粘土帶貼付文が鋸歯状に施される。細い粘土紐とやや太い粘土紐の貼付文 (図版 4-79-1)、細い粘土紐貼付文のみ (図版 4-79-3)、粘土紐貼付文に刻目等が加えられる土器 (図版 4-8-1、3) も見られる。沈線文は、1 条ずつ施されるもの (図版 4-7-6) と、半截竹管による 2 条平行のもの (図版 4-7-8) がある。

[2 層] (図版 4-9 ~ 4-25、図版 4-79 ~ 4-82、写真図版 53 ~ 63)

検討対象土器は 4511 点で、112 点を掲載した。

器種はほとんどが深鉢であるが、図版 4-21-8 は浅鉢と見られる。口縁部形態は平縁が多いが、粘土紐が貼り付けられたもの、突起を有するものも目立つ。底部は基本的に平底で、底面がわずかに上がる上底もある。

深鉢の器形は、ほぼ直立もしくは直線的に軽く外傾するもの (図版 4-9-7 等)、体部が直立し、口縁部が緩やかに彎曲して大きく開くもの (図版 4-10-5 等)、体部が膨らみ、口縁部が大きく開くもの (図版 4-11-3・4 等)、体部から口縁部にかけて外反して大きく開くもの (図版 4-13-1 等)、体部が外に開き、口縁部が内彎して立ち上がるもの (図版 4-21-1) など多様である。図版 4-9-1 は、底部付近の形態は不明であるが、立ち上がって強くくびれ、体部から口縁部が丸く膨らむ特異な器形である。また、上部は不明であるが、底部から外反して立ち上がり、内彎に転じる器形がある (図版 4-24-2、4-25-1)。

文様は、粘土紐貼付文、沈線文を中心に、短沈線、押引き、刺突等の手法を組み合わせたものがある。

粘土紐貼付文は、細く丸みを帯びた加飾のないものが多く用いられ、波状、蕨手状など主に曲線的な要素で意匠が構成される (図版 4-10-5 等)。他の手法として、幅の広い粘土帶 (図版 4-9-1 等)、刻目が施された貼付文 (図版 4-12-4 等)、沈線文 (図版 4-13-1 等) と併用される場合があるが、いずれも数は少ない。断面三角形に調整される貼付文の土器 (図版 4-15-1 ~ 3 等) があり、これも沈線文と併用される場合がある。刻目等の加飾のある貼付文の土器 (図版 4-21-1 等) もあるが、数は多くない。

沈線文は、棒状工具で 1 条ずつ施されるものと、半截竹管による 2 条 1 組のものがある。1 条単位の沈線文は、体部上半を中心横線や波状文等の直線、曲線を組み合わせた意匠が展開し (図版 4-16-3、4 等)、斜めの刻目をえた横位貼付文、縦位短沈線の横列、円形竹管の刺突文等と組み合

わされる（図版 4-16-1、2 等）。半截竹管の沈線文は、口縁部を中心に体部上半にかけて縦線、斜線、鋸歯状文や波状文等が展開する（図版 4-22-1～3 等）。加飾のある粘土紐貼付文や、半截竹管の押引きと併用される場合がある（図版 4-21-5 等）。

これらの土器には、多くの場合斜行縄文が施される。細く加飾のない粘土紐貼付文や 1 条単位の沈線文の土器は口縁部に縄文を施さないものが多い。縄文だけで、他の文様を持たない土器（図版 4-25-4）は少ない。

底部内面に刺突が見られる土器（図版 4-24-3）が出土している。

胎土には基本的に纖維を含まない。

〔3 層〕（図版 4-26～4-34、図版 4-82～4-83、写真図版 64～68）

検討対象土器は 720 点で、3 層の 38 点、3 層下部の 15 点を掲載した。3 層下部で残りの良い個体が比較的まとまって出土している。

器種は深鉢で、中には小型の土器（図版 4-29-5、6）も見られる。口縁部形態は、平縁が多く、波状口縁もある。底部は基本的に平底で、軽く上底となるものがある。

深鉢の器形は、体部から口縁部にかけて直立気味に立ち上がるもの（図版 4-30-4）、体部から直線的に外傾するもの（図版 4-26-2 等）、体部が膨らみ、口縁部が直線的に外傾するもの（図版 4-33-2）、口縁部が外反して大きく開くもの（図版 4-26-3 等）、体部が膨らみ、口縁部が外反するもの（図版 4-28-2 等）などが見られる。

文様は、粘土紐貼付文と沈線文を主とする。

粘土紐貼付文は、刻目等の加飾のあるものがほとんどで、沈線文や刺突文と組み合わせて用いられるものも多い。口縁部を中心に行き渡し、口縁下や頸部が横線で区画されるもの（図版 4-30-1 等）、口縁部に横位文様がめぐるもの（図版 4-28-5 等）、口縁部から体部にかけて縦位文様が展開するもの（図版 4-32-1）等がある。縦位文様は単独の場合と、口縁部に沈線文を持つもの等がある。加飾のない貼付文を主とする土器も出土している（図版 4-26-1）。

沈線文は、棒状工具で 1 条ずつ引かれるものと、半截竹管による 2 条 1 組のものがある。1 条単位の沈線文は、口縁部から体部上半に横線、鋸歯状文等が施されるもの（図版 4-26-2、3 等）と口縁部に縦位や横位の山形文が施されるもの（図版 4-27-1、2）等が見られる。半截竹管の沈線文は、口縁部を中心に施され、加飾のある貼付文、押引き等と併用される場合がある（図版 4-27-3、4、6、4-28-3 等）。

縄文は、ほとんどの土器に施され、斜行縄文、斜行縄文に結節が伴うもの（図版 4-27-1）、斜行縄文に附加条が伴うもの（図版 4-30-4 等）、網目状撚糸文（図版 4-30-3 等）などがあり、多様である。体部を中心に施文され、口縁部には施されない場合がある。縄文だけで、他の文様を持たない土器（図版 4-34-1）は少ない。

小型土器には縄文が施されず、外面全体に沈線文や刺突文が施される（図版 4-29-5、6）。

胎土に纖維を含む土器と含まない土器があり、後者が多い。含む場合も少量である。

〔4 層〕（図版 4-35～4-41、図版 4-84～4-85、写真図版 69～72）

検討対象土器は 2166 点で、4a 層の 14 点、4a・b 層の 1 点、4b 層の 23 点、4c 層の 6 点を掲載した。

器種は、深鉢が主体で、少量の浅鉢が伴う。

深鉢の器形は、体部から口縁部にかけて直線的に外傾するもの（図版 4-35-3 等）、体部が緩やかに開きながら立ち上がり、口縁部が外反するもの（図版 4-37-1 等）、体部がやや膨らみ、口縁部が外反するもの（図版 4-36-4 等）、口縁部が内彎するもの（図版 4-40-4・5）などがある。口縁部は平縁が多いが、突起を有するもの（図版 4-40-4・5）も見られる。底部は基本的に平底で、軽く上底になるものがある。浅鉢は、体部から口縁部が直線的に外傾して強く開くもの（図版 4-41-2）が出土している。図版 4-40-6 も浅鉢と見られる。

文様は、粘土紐貼付文と沈線文を主とし、刺突文等も用いられる。

粘土紐貼付文は、刻目等の加飾のあるものがほとんどで、沈線文や刺突文と組み合わせて用いられるものもある。口縁部を中心に展開し、口縁下や頸部に横線がめぐるもの（図版 4-36-1～3 等）、口縁部に横位文様がめぐるもの、口縁部から体部にかけて縦位文様が展開するもの等がある。横位文様には、横線のみのもの（図版 4-37-2、4-38-1 等）、横線に波状文が連携するもの（図版 4-39-2）等がある。縦位文様は、単独の場合（図版 4-38-5）と、口縁部に沈線文を持つもの（図版 4-37-1）等がある。加飾のない貼付文と沈線文の土器も出土している（図版 4-35-1）。

沈線文は、棒状工具で 1 条ずつ施されるものと、半截竹管による 2 条 1 組のものがある。1 条単位の沈線文は、口縁部から体部上半に横線や波状文が施されるもの（図版 4-35-2、3 等）が見られる。半截竹管の沈線文は、口縁部を中心に鋸歯状文等が施される（図版 4-36-4、4-41-1 等）。

刺突文は、横列をなして口縁部にめぐる（図版 4-40-2、3 等）。

図版 4-40-4・5 は横位貼付文に斜めの刻目を加え、その上下に櫛歯状工具による沈線文を施す特異な土器である。

浅鉢には、半截竹管の沈線による木葉文（図版 4-41-2）、沈線に刺突を加えた木葉文の区画内に縄文を施すもの（図版 4-40-6）がある。

縄文は、ほとんどの土器に施され、斜行縄文、斜行縄文に結節が伴うもの（図版 4-37-1 等）、斜行縄文に附加条が伴うもの（図版 4-41-5 等）、S 字状連鎖撚糸文（図版 4-40-2 等）、網目状撚糸文（図版 4-36-1～3 等）など、多様である。体部を中心に施文され、口縁部には施されない場合がある。縄文だけで、他の文様を持たない土器（図版 4-40-7）は少ない。

胎土に纖維を含む土器と含まない土器がある。含む場合も少量である。

[5 層]（図版 4-42～4-59、図版 4-85～4-88、写真図版 73～83）

検討対象土器は 6739 点で、5 層の 82 点、5 層下部の 30 点を掲載した。

器種はほとんどが深鉢で、少量の浅鉢が伴う。また、小型の土器（図版 4-54-3、4 等）があり、その中には角筒形と言える異形土器（図版 4-56-4）も見られる。

深鉢の器形は、体部から口縁部にかけてほぼ直立するもの（図版 4-51-1）、体部から口縁部にかけて直線的に外傾するもの（図版 4-42-3、4、4-47-2 等）、体部が緩やかに開きながら立ち上がり、口縁部が外反するもの（図版 4-42-1 等）、体部が膨らみ、口縁部が外反するもの（図版 4-49-2 等）などがある。口縁部は平縁が多いが、波状口縁（図版 4-42-1 等）や突起を有するもの（図版 4-42-3 等）

も少なくない。底部は基本的に平底で、軽く上底になるものがある。浅鉢は、体部から口縁部にかけて強く内彎しながら開くもの（図版 4-56-2、4-59-4）と、体部が丸く膨らみ、口縁部が内彎してすぼまるもの（図版 4-56-3）が見られる。

文様は、粘土紐貼付文、沈線文、刺突文等が多用される。

粘土紐貼付文は、刻目、刺突、押圧等の様々な加飾のあるものがほとんどである。貼付文の横位文様が基調となるものが多く、貼付文の横線のみのもの（図版 4-44-1～3、4-47-1、2 等）、貼付文の横線に沈線文、刺突文、盲孔等の他の要素が組み合わせて用いられるもの（図版 4-43-1、4-45-1～3 等）、貼付文の横線、斜線、縦線、弧線等が連携して、幅広い横位文様となるもの（図版 4-42-1～4 等）等がある。他に、横位文様に縦線や比較的簡素な垂下文が伴うもの（図版 4-57-2、4-46-1）、簡素な縦位文様のみのもの（図版 4-58-1）、複雑に連携した縦位文様が展開するもの（図版 4-43-3 等）もある。

沈線文は、棒状工具により横線等が 1 条ずつ施されるもの（図版 4-49-2 等）、半截竹管による鋸歯状等の沈線文が施されるもの（図版 4-50-1）がある。刺突文や縦位貼付文と組み合わせる場合もある。

刺突文は、1～5 列の横列をなして口縁部にめぐるものが多く（図版 4-53-1 等）、垂下文を伴うもの（図版 4-53-2 等）もある。

上記以外にも、半截竹管の沈線に刺突を加えるもの、櫛歯状工具の押引き等、文様の要素とその組み合わせは多様である。貝殻腹縁文を持つ土器が 1 点出土している（図版 4-59-3）。

小型土器には、他の深鉢と同様にほぼ外面全体に縄文が施され、口縁部に刺突文がめぐるもの（図版 4-54-4）もあるが、縄文が施されず、全面に沈線文や刺突文が展開するもの（図版 4-52-2、4-54-3）が見られる。

浅鉢には、沈線に刺突を加えた木葉状の区画内に縄文を施し、区画外を磨り消すもの（図版 4-56-3、4-59-4）や、半截竹管による横位押引文が施されるもの（図版 4-56-2）がある。

特異な角筒形土器（図版 4-56-4）は、加飾のある粘土紐貼付文が口縁下に横位に施され、四隅には縦位に垂下する。平縁に突起を有する。全体的にナデ調整され、縄文は施されない。

縄文は、ほとんどの土器に施され、斜行縄文、斜行縄文に結節が伴うもの（図版 4-42-1 等）、斜行縄文に附加条が伴うもの（図版 4-49-1 等）、S 字状連鎖撲糸文（図版 4-45-3 等）、網目状撲糸文（図版 4-52-4 等）など多様で、特に斜行縄文、結節を伴う斜行縄文、S 字状連鎖撲糸文が多い。体部を中心に施文され、口縁部には施されない、もしくはやや施文が浅くなる場合がある。縄文だけで、他の文様を持たない土器（図版 4-56-1）は少ない。

多くの土器は、胎土に纖維を含む。ただし量はあまり多くない、もしくは少ない。

〔6 層〕（図版 4-60～4-65、図版 4-88～4-89、写真図版 84～88）

検討対象土器は 2199 点で、41 点を掲載した。

器種はほとんどが深鉢で、少量の浅鉢（図版 4-65-5）が伴う。深鉢には小型土器（図版 4-63-5 等）がある。

深鉢の器形は、体部から口縁部にかけてほぼ直立するもの（図版 4-61-5）、体部から口縁部にかけて直線的に外傾するもの（図版 4-62-1、4-63-8 等）、体部が緩やかに開きながら立ち上がり、口縁部が外反するもの（図版 4-61-1 等）、体部が膨らみ、口縁部が外反するもの（図版 4-64-2 等）、体部が軽く外に開き、くびれて口縁部が緩やかに内彎するもの（図版 4-63-2）などがある。口縁部は平縁が多いが、波状口縁（図版 4-60-1 等）や、波頂部の間に突起を有するもの（図版 4-63-3）もある。底部は基本的に平底で、軽く上底になるものがある。浅鉢は、体部が丸く膨らみ、口縁部が内彎してすぼまるもの（図版 4-65-5）が見られる。

文様は、粘土紐貼付文と刺突文が主で、沈線文等も用いられる。

粘土紐貼付文は、刻目、刺突、押圧等の様々な加飾のあるものがほとんどである。貼付文の横位文様が基調となるものが多く、貼付文の横線のみのもの（図版 4-60-5 等）、貼付文の横線に沈線文、刺突文等の他の要素が組み合わせて用いられるもの（図版 4-60-4、4-61-2～6 等）、貼付文の横線、弧線等が連携して、幅広い横位文様となるもの（図版 4-60-2 等）等がある。他に、横位文様に縦線や比較的簡素な垂下文が伴うもの（図版 4-61-1）、簡素な縦位文様に横位沈線文が伴うもの（図版 4-63-1）、複雑に連携した横位文様と縦位文様が展開するもの（図版 4-60-1 等）もある。

刺突文は、1～4 列の横列をなして口縁部にめぐるもの（図版 4-63-7、8 等）が多く、盲孔を伴うもの（図版 4-65-1）もある。

沈線文は、ほとんどが半截竹管によるもの（図版 4-62-3 等）で、押引きと併用されるもの（図版 4-63-2）もある。棒状工具により 1 条単位で施される沈線文の土器（図版 4-63-4）は少ない。

小型土器には、他の深鉢と同様に縄文が施され、口縁部から体部にかけて貼付文が施されるもの（図版 4-63-3）もあるが、縄文が施されず、全面に沈線文や刺突文が展開するもの（図版 4-63-5）が見られる。

浅鉢には、沈線に刺突を加えた木葉状の区画内に縄文を施し、区画外を磨り消すもの（図版 4-65-5）がある。

縄文は、ほとんどの土器に施される。斜行縄文、斜行縄文に結節が伴うもの（図版 4-61-1 等）、斜行縄文に附加条が伴うもの（図版 4-64-1 等）、S 字状連鎖撚糸文（図版 4-60-5 等）など多様で、特に斜行縄文、結節を伴う斜行縄文、S 字状連鎖撚糸文が多い。体部を中心に施文され、口縁部には施されない、もしくはやや施文が浅くなる場合がある。縄文だけで、他の文様を持たない土器は少ない。

ほぼすべての土器は、胎土に纖維を含む。ただし量はあまり多くない。

〔7 層〕（図版 4-66～4-72、図版 4-89～4-91、写真図版 88～92）

検討対象土器は 1321 点で、42 点を掲載した。

器種は深鉢を主体とし、少量の鉢（図版 4-72-2）を伴う。

深鉢の器形は、体部から口縁部にかけて直線的に外傾するもの（図版 4-71-3）、体部が緩やかに開きながら立ち上がり、くびれて口縁部が外反するもの（図版 4-70-1）、体部が膨らみ、くびれて口縁部が外反するもの（図版 4-66-4・5 等）体部が緩やかに開きながら立ち上がり、口縁部が内彎するもの（図版 4-71-1）、体部が緩やかに開きながら立ち上がり、くびれて口縁部が内彎して開くもの（図

版 4-67-2 等)、体部が膨らみ、くびれて口縁部が内彎するもの(図版 4-67-1 等)などが見られる。鉢は、体部から口縁部にかけて外反する(図版 4-72-2)。口縁部は平縁と波状口縁があり、小さな突起を伴うものも少なくない。底部形態は、平底(図版 4-68-3、4-71-2)、上底(図版 4-71-2、4-72-2)がある。

文様は、粘土紐貼付文、沈線文、刺突文等が見られるが、全体の中では少なく、回転施文の縄文のみの土器が多い。

縄文は、斜行縄文(図版 4-71-3 等)、非結束羽状縄文(図版 4-71-1 等)、末端ループ文(図版 4-67-1 等)が主で、他に結節縄文(図版 4-66-3)等がある。末端ループ文は、ループの部分だけを重層施文するものがほとんどである。縄文は底面にも施文される(図版 4-68-3 等)。

縄文以外の文様は、刺突列で幾何学的な意匠を描くもの(図版 4-66-4・5)、縦位貼付文(図版 4-67-1 等)、縦位貼付文に沈線が伴うもの(図版 4-68-1・2)等がある。

これらの全ての土器の胎土に纖維が含まれる。

上記と異なる特徴を持つ土器として、図版 4-66-1 は、口縁部に横位貼付文がめぐり、S 字状連鎖撚糸文が施された深鉢、図版 4-66-2 は、網目状撚糸文の土器、図版 4-72-3～5 は撚糸圧痕文の土器である。

[8 層] (図版 4-73、図版 4-91、写真図版 93)

検討対象土器は 237 点で、9 点を掲載した。

器種はすべて深鉢である。口縁部は平縁が大勢を占める。底部は平底(図版 4-73-8)、丸底(図版 4-73-7)が出土している。

文様は、斜行縄文、非結束羽状縄文だけのもの(図版 4-73-6、8)と、これらに加えて口縁部に撚糸圧痕文と刻目(図版 4-73-1、2)、撚糸圧痕文と横位貼付文(図版 4-73-4、5)、口唇部に刻目(図版 4-73-3)が施されるものが見られる。底面にも縄文が施される(図版 4-73-7、8)。

すべての土器の胎土に纖維が含まれる。

[9 層] (図版 4-74～4-77、図版 4-92、写真図版 93～95)

検討対象土器は 1498 点で、28 点を掲載した。

器種は深鉢が見られる。文様は、撚糸圧痕文に刻目を加えるもの(図版 4-75-1～6 等)が目に付く。縄文は、斜行縄文と非結束羽状縄文が多い。

[10 層] (図版 4-77、写真図版 95)

検討対象土器は 105 点で、2 点を掲載した。図版 4-77-2 は、横位沈線文に刺突を加えた文様が口縁部にめぐり、体部に斜行縄文が施された深鉢、図版 4-77-3 は、外面に非結束羽状縄文、口唇部に縄端の刺突が加えられた深鉢である。

[その他] (図版 4-77～4-78、図版 4-92～4-93、写真図版 95～96)

上記以外に、SX1 出土で出土層を詳細に捉えられない土器を補足資料として 41 点掲載した。2 層?、2～3 層、2or4 層、2～4 層、2～7 層、2～9 層、2～10 層、3 層カクラン、3～7 層、4or5 層、8～10 層、9 層下部?、SX93、カクラン、層不明の土器がある。

図版 4-77-4 は、口縁部に盲孔列がめぐり、体部にかけて半截竹管の縦位波状沈線文が施される。

図版 4-77-6 は、体部が膨らみ、口縁部がすぼまる浅鉢で、半截竹管の沈線文に刺突を加え、さらに円形竹管の刺突文を配する。縄文は区画内に施文され、区画外は磨り消される。図版 4-77-11 は、体部に非結束羽状縄文、口縁部に綾杉状の短沈線文が施される。図版 4-78-3 は外面に斜行縄文、内面に貝殻条痕が施される。図版 4-78-4 は縦走縄文が施される。

[地割れ] (図版 4-78、写真図版 96)

検討対象土器は 82 点で、4 点を掲載した。図版 4-78-12 は半截竹管の斜格子状文、図版 4-78-13 は横位刺突列と盲孔、図版 4-78-14 は刻目の加えられた貼付文と押引文、図版 4-78-15 は半截竹管の沈線文が施された土器である。

(6) SX1 出土土製品 (図版 4-94、写真図版 153)

土製品と見られる 11 点をすべて掲載した。土偶と見られるもの、袖珍土器の可能性のあるもの、円盤状土製品がある。図版 4-94-1 は、小形土偶の体部と見られ、全面に刺突文が認められる。図版 4-94-2 は、板状土偶の一部（腕部か）と見られ、沈線文が施されている。図版 4-94-3 は、無文で粘土紐接合痕が明瞭に残る環状の土製品で、上下の端部、特に下側は接地面のように平坦になる。器台のような形状の袖珍土器の可能性がある。図版 4-94-4～11 は土器片を加工した円盤状土製品で、図版 4-94-6、7 は最大長が 10cm を超える大型品である。他に、焼土塊（焼成粘土塊）が遺物収納箱で少なくとも約 0.5 箱分出土している。

(7) SX1 出土石器・石製品

SX1 では、石器・石製品が 6156 点出土している。器種別の点数は、石鏸 171 点、尖頭器 53 点、石錐 22 点、石匙 56 点、箆状石器 18 点、打製石斧 26 点、礫器 5 点、磨製石斧 25 点、板状石器 3 点、楔形石器 33 点、不定形石器 188 点、磨石・敲石類 578 点、砥石 39 点、石皿・台石類 65 点、その他の礫石器 2 点、剥片 4473 点、石核 301 点、円盤状石製品 11 点、石錘 5 点、玦状耳飾 15 点、扁平円形状石製品 5 点、有孔石製品 5 点、石棒・石劍類 26 点、岩偶・線刻礫 8 点、異形石器 1 点、石器模造品 5 点、その他の石製品 17 点である。

[表土・検出] (図版 4-95、写真図版 163)

表土からは 62 点出土し、尖頭器 2 点、石錐 2 点、石匙 1 点、不定形石器 1 点、磨石・敲石類 13 点、剥片 43 点である。

図版 4-95-1 の石錐は、一端のみに錐部があり、つまみ部との境界に抉りを入れ、錐部を明瞭に作出来しているものである。石匙の転用品と考えられる。

[1 層] (図版 4-95、写真図版 163)

1 層からは 47 点出土し、石鏸 2 点、尖頭器 1 点、石錐 1 点、石匙 1 点、不定形石器 3 点、磨石・敲石類 11 点、石皿・台石類 2 点、剥片 22 点、石核 3 点、扁平円形状石製品 1 点である。

図版 4-95-2 の石錐は、一端のみに錐部があり、つまみ部との境界に抉りを入れ、錐部を明瞭に作出来しているものである。

[2層] (図版 4-95 ~ 4-99、写真図版 163 ~ 166)

2層からは 1047 点出土し、石鏃 37 点、尖頭器 7 点、石錐 2 点、石匙 4 点、籠状石器 1 点、打製石斧 1 点、礫器 1 点、磨製石斧 10 点、板状石器 3 点、楔形石器 4 点、不定形石器 22 点、磨石・敲石類 83 点、砥石 6 点、石皿・台石類 13 点、その他の礫石器 1 点、剥片 761 点、石核 65 点、円盤状石製品 1 点、石錘 1 点、玦状耳飾 3 点、扁平円形状石製品 2 点、石棒・石劍類 10 点、線刻礫 1 点、異形石器 1 点、石器模造品 3 点、その他の石製品 4 点である。

石鏃は、基部の形態が凹基であるものが多く、その中でも抉りが浅く、カーブ状を呈するものが 6 割程度を占めている (図版 4-95-3 ~ 7)。それ以外には少量ではあるが、平基のものや円基のもの (図版 4-95-8) がみられる。尖頭器は、基部が突出するもの (図版 4-95-11) がみられる。それ以外には、基部が半円形に調整されているものや基部に浅い抉りを入れ、2 個の逆刺を作出しているもの (図版 4-95-9) がみられる。図版 4-95-10 の尖頭器は、基部に極端な厚みがあり、左右非対称であるため未完成と考えられる。石錐は、一端のみにつまみ部を有するものである (図版 4-96-1)。石匙は、つまみ部に対して先端部が縦型のもの (図版 4-96-3) と斜方向に長いもの (図版 4-96-2) が主体を占める。磨製石斧は、全面が研磨調整しているもの (図版 4-96-5) と研磨による成形が一部のもの (図版 4-96-4) がみられる。図版 4-96-6 の板状石器は、千枚岩製で扁平な剥片の側辺と両面に研磨痕がみられるものである。楔形石器は、対になる 2 辺 1 組に両極剥離痕がみられるもの (図版 4-96-7) と 4 辺 2 組にみられるものがある。図版 4-97-1 の砥石は、安山岩製で表裏面に 4 ~ 2 条の溝がみられる。石皿・台石類は、無縁で断面形が平坦なもの (図版 4-97-2) が主体を占める。図版 4-97-3 のその他の礫石器は、二等辺三角形状の自然礫を素材とするもので、片側縁に研磨痕がみられる。上端部には 2 か所の研磨による抉り状の加工がみられ、片面には敲打痕もみられる。図版 4-97-4 の円盤状石製品は、縁辺を研磨により成形されているものである。図版 4-97-5 と図版 4-98-1 の玦状耳飾は、平面形が円形で扁平なものである。図版 4-98-2 の扁平円形状石製品は、縁辺に剥離を有するものである。石棒・石劍類は、全面を研磨したものが多くみられ、図版 4-98-3 は断面形が扁平なものである。図版 4-98-4 の異形石器は、両側辺に抉りを入れて作出したつまみ部を有するもので、先端部には 2 個の突起状の加工が位置をずらして両側に 1 つずつ作出されている。図版 4-98-5 の石器模造品は、尖頭部をもち基部の形態は比較的深い抉りが入れられており、2 個の逆刺が作出されている。尖頭器の模造品と考えられる。使用による破損は認められない。図版 4-99-1 のその他の石製品は、正面からみて左側に 2 か所の深い抉りが入れられ、右側には 1 か所に深い抉りが入れられている。正面には 2 か所に穿孔のあとがみられるが、貫通はしていない。深い抉りが入れられている箇所には強い磨滅がみられる。図版 4-98-6 のその他の石製品は、薄い板状の自然礫を素材とし、周縁からの剥離によって尖鋭部が作出されている。尖鋭部の両側縁には、強い磨滅がみられる。図版 4-99-2 のその他の石製品は、板状の剥片を素材とし、その縁辺に剥離と部分的な研磨を施すことにより三角形状に成形されたものである。片面には自然面を残す。

[3層] (図版 4-100、写真図版 166)

3層からは 184 点出土し、石鏃 4 点、尖頭器 4 点、石匙 1 点、楔形石器 2 点、不定形石器 2 点、磨石・

敲石類 14 点、砥石 4 点、石皿・台石類 1 点、剥片 141 点、石核 5 点、円盤状石製品 1 点、玦状耳飾 3 点、扁平円形状石製品 1 点である。

図版 4-100-1 の石匙は、つまみ部に対して先端部が横型のものである。磨石・敲石類は、円礫や楕円礫を素材として、磨面や敲打、凹痕がみられるものが多い中で、図版 4-100-2 のように側縁稜部に幅の狭い磨面を特徴的に有するものもみられる。図版 4-100-3 の石皿・台石類は、無縁で断面形が平坦を呈するものである。玦状耳飾は、平面形が円形で断面形が扁平なものである（図版 4-100-4、図版 4-100-5）。図版 4-100-6 の扁平円形状石製品は、周縁部に研磨による成形がみられる。

[4 層] (図版 4-101 ~ 4-103、写真図版 167 ~ 168)

4 層からは 246 点出土し、石鏸 5 点、尖頭器 1 点、石錐 1 点、石匙 1 点、磨製石斧 1 点、楔形石器 1 点、不定形石器 11 点、磨石・敲石類 43 点、砥石 3 点、石皿・台石類 3 点、剥片 148 点、石核 19 点、円盤状石製品 1 点、玦状耳飾 3 点、扁平円形状石製品 1 点、石棒・石剣類 2 点、線刻礫 1 点、その他の石製品 1 点である。

石鏸は、基部の形態が凹基のものと平基のもの（図版 4-101-1）がみられる。図版 4-101-2 の磨製石斧は、全体を研磨と敲打で成形しているものである。磨石・敲石類は、円礫や楕円礫を素材とし、磨面や敲打痕、凹痕を有するものが大部分を占め、図版 4-101-4 は長楕円形で端部を中心に敲打痕を有している。図版 4-101-3 の砥石は、数条の深い溝が表裏面にみられる。石皿・台石類は、無縁で断面形が平坦なもの（図版 4-102-1）と内湾するものがみられる。図版 4-102-2 の円盤状石製品は、縁辺を敲打により成形しているものである。玦状耳飾は、平面形が円形で断面形が扁平なもの（図版 4-102-4）と未成品（図版 4-102-3、図版 4-102-5）がみられる。石棒・石剣には、剥離により角棒状にしたもの（図版 4-103-1）と研磨が一部にみられるものがある。図版 4-103-2 のその他の石製品は、板状の剥片の縁辺に剥離と研磨による成形を施し、2 個の逆刺を作出しているものである。逆刺の先端部は丸みを帯びている。

[5 層] (図版 4-103 ~ 4-106、写真図版 168 ~ 169)

5 層からは 2210 点出土し、石鏸 46 点、尖頭器 12 点、石錐 5 点、石匙 12 点、籠状石器 4 点、打製石斧 2 点、礫器 2 点、磨製石斧 6 点、楔形石器 11 点、不定形石器 53 点、磨石・敲石類 108 点、砥石 6 点、石皿・台石類 9 点、剥片 1810 点、石核 106 点、円盤状石製品 3 点、玦状耳飾 3 点、有孔石製品 1 点、石棒・石剣類 3 点、岩偶 1 点、線刻礫 1 点、石器模造品 1 点、その他の石製品 5 点である。

石鏸は、基部の形態が凹基のもの（図版 4-103-4、5、7、9、10）が多く、平基のもの（図版 4-103-3、6、8）や円基のもの（写真図版 168-9）もみられる。尖頭器は、基部が突出するもの（図版 4-104-1）と基部が半円形に調整されているもので器体が長いものと全体が三角形を呈するもの（図版 4-104-2、図版 4-104-3）がみられる。石錐は、一端のみに錐部を作出するもの（図版 4-103-11、図版 4-103-12）が主体を占める。石匙は、つまみ部に対して先端部が縦型のもの（図版 4-104-4 ~ 6）と斜方向に長いものが主体を占めている。籠状石器は、左右対称で刃部がやや開くものと全体の形状が楕円形を呈するもの（図版 4-104-7）がみられる。磨製石斧は、全体を研磨と敲打により成形

しているものが主体で、その中に基部の尖るもの（図版 4-105-1）と尖らないもの（図版 4-105-2）がみられる。不定形石器は、剥片等の縁辺に二次加工を施すもの（図版 4-104-9）が主体を占め、その次に尖頭部を作り出しているもの（図版 4-104-8）が多くみられる。磨石・敲石類は、円礫や橢円礫を素材としたものが大部分を占めており、図版 4-106-3 のように磨面のみのものや、図版 4-106-1、図版 4-106-2 のように磨面と敲打痕、凹痕が複合的にみられるものがある。図版 4-106-4 の岩偶は、剥離や研磨によって成形されているもので、平面形は一端が大きく膨らんで橢円形を呈し、そこから徐々に窄まっていくような形状をしているが、その続きは欠損している。表面には 2 種類以上の沈線による横位・縦位・斜位などの文様が描かれており、それらの組み合わせで網目状の文様が構成されている。裏面は大部分に剥離面が残り部分的に研磨されているのみで沈線は認められない。図版 4-106-5 の石器模造品は、尖頭部をもち基部は半円形状に調整され器体が長く細身のものである。尖頭器の模造品と考えられる。片面に自然面を大きく残しており、面的な剥離による調整は片面のみに認められる。岩手県牧田貝塚（岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1996）¹⁾にも、粘板岩製の同様な形態を呈するものが認められる。

〔6 層〕（図版 4-107～4-110、写真図版 170～171）

6 層からは 1007 点出土し、石鏸 28 点、尖頭器 12 点、石錐 3 点、石匙 8 点、笠状石器 7 点、打製石斧 1 点、磨製石斧 5 点、楔形石器 5 点、不定形石器 39 点、磨石・敲石類 54 点、砥石 6 点、石皿・台石類 8 点、その他の礫石器 1 点、剥片 776 点、石核 44 点、石錘 2 点、块状耳飾 3 点、有孔石製品 1 点、石棒・石劍類 1 点、線刻礫 1 点、石器模造品 1 点、その他の石製品 1 点である。

石鏸は、基部の形態が凹基のものが主体を占めている中で、図版 4-107-1 のような未成品もみられる。尖頭器は、基部が突出するもの（図版 4-107-4）のほか、基部を半円形に調整するものや直線的に調整しているもの（図版 4-107-2）がみられる。石錐は、一端のみに錐部を有するものがみられ、図版 4-107-3 はつまみ部との境界に抉りを入れているものである。石匙は、つまみ部に対して先端部が縦型のもの（図版 4-107-5）と斜方向に長いもの（図版 4-107-6）がみられる。笠状石器は、左右対称のものが主体を占めている（図版 4-107-7、図版 4-107-8）ほか、図版 4-108-1 のような未成品の出土も確認される。磨製石斧は、全体を研磨と敲打で成形しているもの（図版 4-108-3、図版 4-108-4）が主体を占める。また、図版 4-108-2 のような未成品の出土もみられる。不定形石器は、剥片等の縁辺に二次加工を施すものが主体を占めるほか、面的な二次加工を施すもの（図版 4-109-1、図版 4-109-2）もみられる。磨石・敲石類は、円礫・橢円礫を素材としたものが大部分を占め、図版 4-109-5 は磨面のみ有するものであり、図版 4-109-3 は磨面と敲打痕、凹痕を複合的に有するものである。それら以外には、側面稜部に幅が狭い磨面を有するもの（図版 4-109-4）もみられる。図版 4-110-1 の砥石は、扁平な礫を素材とし、数条の溝が認められる。石皿・台石類は無縁で断面形が平坦なもの（図版 4-110-2）が主体を占める。図版 4-110-3 の石錘は、両縁辺の対になるか所に主に剥離が施されているものである。块状耳飾はすべて、平面形が円形で断面形が扁平なもの（図版 4-110-4）である。図版 4-110-5 の有孔石製品は、全面が研磨による成形により平面形が円形で断面形が扁平に加工され、中心部に穿孔がみられる。図版 4-110-6 の石器模造品は、両側辺が直線的で

刃部が開く形状を呈し、全面が研磨により成形されているものである。末端が刃部状に薄く扁平になっている。磨製石斧の模造品と考えられる。ただし、先端部に微小剥離痕がみられることから、使用された可能性もある。

[7層] (図版 4-111 ~ 4-112、写真図版 172)

7層からは 276 点出土し、石鏸 12 点、尖頭器 5 点、石錐 4 点、石匙 7 点、籠状石器 2 点、打製石斧 3 点、礫器 1 点、楔形石器 4 点、不定形石器 17 点、磨石・敲石類 43 点、砥石 1 点、石皿 4 点、剥片 163 点、石核 8 点、円盤状石製品 1 点、その他の石製品 1 点である。

尖頭器は、基部に抉りを入れてつまみ部を作出しているものであり、図版 4-111-1 の尖頭器は柳葉形を呈している。石錐は、両端に錐部を作出しているものと、一端のみに錐部を有するもの（図版 4-111-2、図版 4-111-3）がみられる。石匙は、つまみ部に対して先端部の形態が縦型のもの（図版 4-111-4、図版 4-111-5）のみである。籠状石器は、左右対称で刃部がやや開くもの（図版 4-111-6、図版 4-111-7）がみられる。図版 4-111-8 の打製石斧は、左右対称で刃部がやや開くものである。裏面に自然面を残している。楔形石器は、対になる 2 辺 1 組に両極剥離痕が観察されるもの（図版 4-112-1）である。図版 4-112-2 のその他の石製品は、両側縁からの研磨成形により抉りを入れて、つまみ部が作出されている。周縁には剥離による二次加工が部分的に施され、全体的に円形状に成形されている。

[8層] (図版 4-112 ~ 4-114、写真図版 172 ~ 173)

8層からは 166 点出土し、石鏸 5 点、尖頭器 3 点、石錐 1 点、石匙 4 点、打製石斧 7 点、不定形石器 4 点、磨石・敲石類 37 点、砥石 3 点、石皿・台石類 1 点、その他の礫石器 1 点、剥片 91 点、石核 8 点、石錐 1 点、石棒・石剣類 1 点である。

石鏸は、基部の形態が凹基のものと平基のもの（図版 4-113-1、図版 4-113-2）がみられる。図版 4-113-3 の石錐は、一端のみに錐部を有するものである。打製石斧は、刃部がやや開くもの（図版 4-113-4）、全体の形状が橢円形を呈するもの（図版 4-113-6）、分銅型を呈するもの、左右非対称なもの（図版 4-113-5）がみられる。不定形石器は、面的な二次加工を施すものと縁辺に二次加工を施すもの（図版 4-112-3）がみられる。図版 4-113-7 の砥石は、扁平なハンレイ岩製の礫を素材としており、一条の溝がみられる。図版 4-112-4 の石皿・台石類は、無縁で断面形が平坦なものである。図版 4-113-8 の石錐は、両縁辺の対になるか所に剥離が施されているものである。図版 4-114-1 の石棒・石剣類は、剥離や敲打と研磨により成形されているが、研磨は一部のみにみられる。

[9層] (図版 4-114 ~ 4-118、写真図版 173 ~ 175)

9層からは 450 点出土し、石鏸 16 点、尖頭器 2 点、石錐 1 点、石匙 9 点、籠状石器 3 点、打製石斧 10 点、礫器 1 点、磨製石斧 1 点、楔形石器 3 点、不定形石器 17 点、磨石・敲石類 114 点、砥石 2 点、石皿・台石類 15 点、剥片 227 点、石核 19 点、円盤状石製品 1 点、有孔石製品 1 点、石棒・石剣類 5 点、岩偶 2 点、線刻礫 1 点である。

石鏸は、基部の形態が凹基のもの（図版 4-114-4）と平基のもの（図版 4-114-3）がみられる。石匙は、つまみ部に対して先端部が縦型のもの（図版 4-114-5、図版 4-114-6）が主体を占める。籠状石器は、

左右対称で刃部がやや開くものと左右非対称のもの（図版 4-115-1）がみられる。打製石斧は、刃部がやや開くもの（図版 4-115-3、図版 4-116-1）、全体の形状が橢円形のもの（図版 4-116-2）、分銅型を呈するもの（図版 4-115-2）がみられる。磨石・敲石類は、円礫・橢円礫を素材とし、凹痕を有するもの（図版 4-117-1）や磨面や敲打痕、凹痕などが複合的にみられるもの（図版 4-117-5）が主体を占める。その次に多いのが、側面稜部に幅の狭い磨面を有するもの（図版 4-117-3、4）である。それ以外には、図版 4-117-2 のように 70mm 以下の中形の礫を素材とするものがみられる。石皿・台石類は、無縁で断面形が平坦なものが主体を占める中に、断面形が内湾するもの（図版 4-118-1、図版 4-118-2）もみられる。不定形石器は、面的な二次加工を施すものと縁辺のみに二次加工を施すものが同程度みられる。写真図版 174-6 の不定形石器は、片面のみに面的な二次加工を施すものである。図版 4-118-3 の有孔石製品は、薄い板状の礫を素材とし、5つ以上の孔がほぼ一列になるよう穿たれている。ただし、正面の左側にも穿孔の痕跡が認められるが欠損しているため、全体的な形状と孔の数は不明である。貫通孔はすべて、両面からの穿孔によって開けられている。図版 4-118-4 の岩偶は、板状を呈しており、剥離と研磨によって成形されている。平面形は、両端に膨らみを持ち、その間には両端よりも幅が狭い細長い部分が作出されている。両端の膨らみを持ったか所については、一端が角の丸い三角形状を呈し、強く張り出した部分から徐々に窄まるように成形され、もう一端は橢円形状の突出部が作出されている。表裏面には、太さの異なる円弧状・半円状・縦位・横位・斜位などの沈線によって多様な文様が描かれている。表面の中央部には、半円状の文様が向かい合う形で描かれており、その下部には上や斜め向きの矢印のような幾何学的な文様が描かれている。また上部には「ノ」の組み合わせによる「入」の文様が描かれている。裏面の下部には、半橢円形状の沈線の連続による文様が描かれている。図版 4-118-5 の線刻礫は、板状を呈し、片面のみに沈線がみられる。沈線は、直線的なものや屈折する線が描かれている。

[10 層] (図版 4-119、写真図版 176)

10 層からは 19 点出土し、石鏃 1 点、石匙 1 点、磨石・敲石類 9 点、剥片 7 点、円盤状石製品 1 点である。

図版 4-119-1 の石匙は、つまみ部に対して先端部の形態が縦型を呈するものである。

[層不明・攪乱] (図版 4-119、写真図版 176)

層不明・攪乱からは 180 点出土し、石鏃 8 点、尖頭器 1 点、石匙 1 点、打製石斧 1 点、磨製石斧 1 点、楔形石器 2 点、不定形石器 10 点、磨石・敲石類 26 点、砥石 5 点、石皿 2 点、剥片 102 点、石核 11 点、円盤状石製品 1 点、有孔石製品 1 点、石棒・石剣類 4 点、その他の石製品 4 点である。

図版 4-119-2 の石鏃は、基部の形態が平基のものである。図版 4-119-5 の尖頭器は、基部を半円形に調整しており、器体が長く細身のものである。図版 4-119-3 の石匙は、つまみ部に対して先端部が横型のものである。図版 4-119-4 の磨製石斧は、小形で基部が尖るものである。図版 4-119-7 の有孔石製品は、全面が研磨による成形により平面形が円形で断面形が扁平に加工され、中心部に穿孔がみられるものである。図版 4-119-6 の石棒・石剣類は、ほぼ全面に研磨が施され、断面形が扁平のものである。

〔焼土層・炭層〕（写真図版 176）

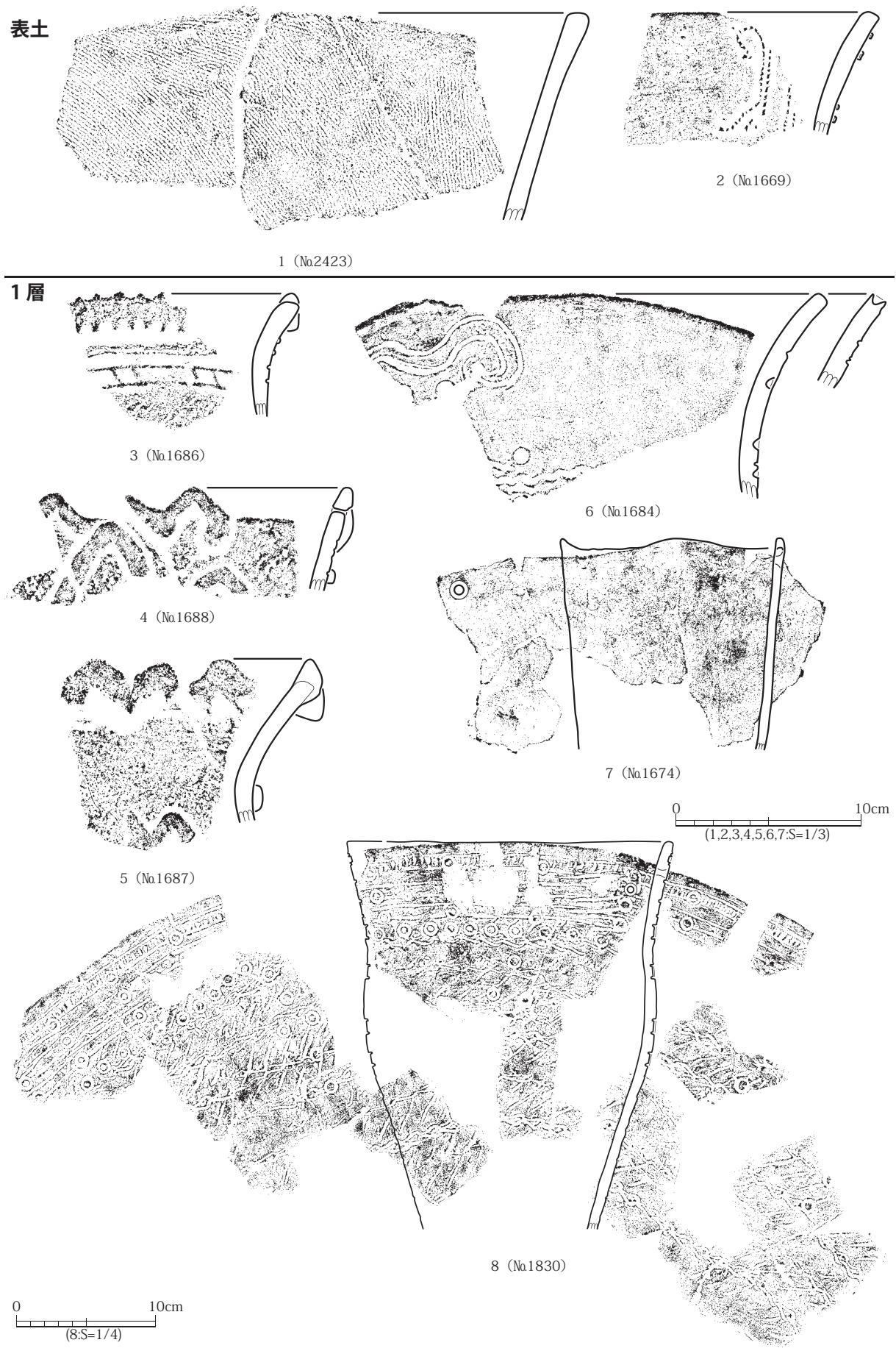
SX67 から石匙（写真図版 176-8）と SX84 からその他の石製品（写真図版 176-9）が出土している。

写真図版 176-8 の石匙は、つまみ部に対して先端部が斜刃のものである。写真図版 176-9 のその他の石製品は、周縁に剥離をしたのちに部分的な研磨により、下膨れ形に成形している。岩偶に同様な形状のものが確認できることから、岩偶の未成品の可能性もある。

〔地割れ〕（図版 4-119、写真図版 176）

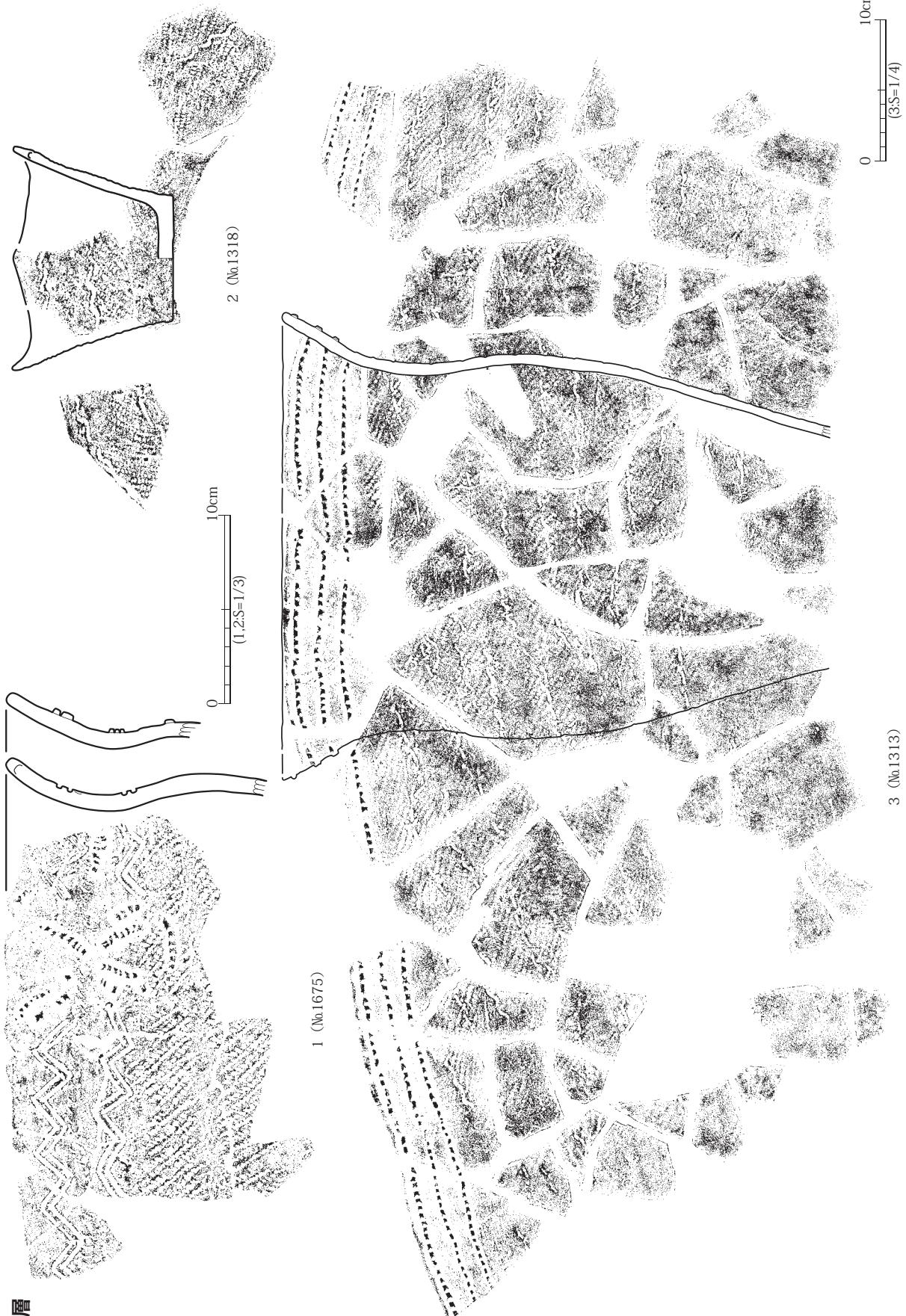
楔形石器（図版 4-119-8）が出土している。楔形石器は、対になる 2 辺 1 組に両極剥離痕がみられるものである。

注 1) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1996 『牧田貝塚発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書 第 241 集



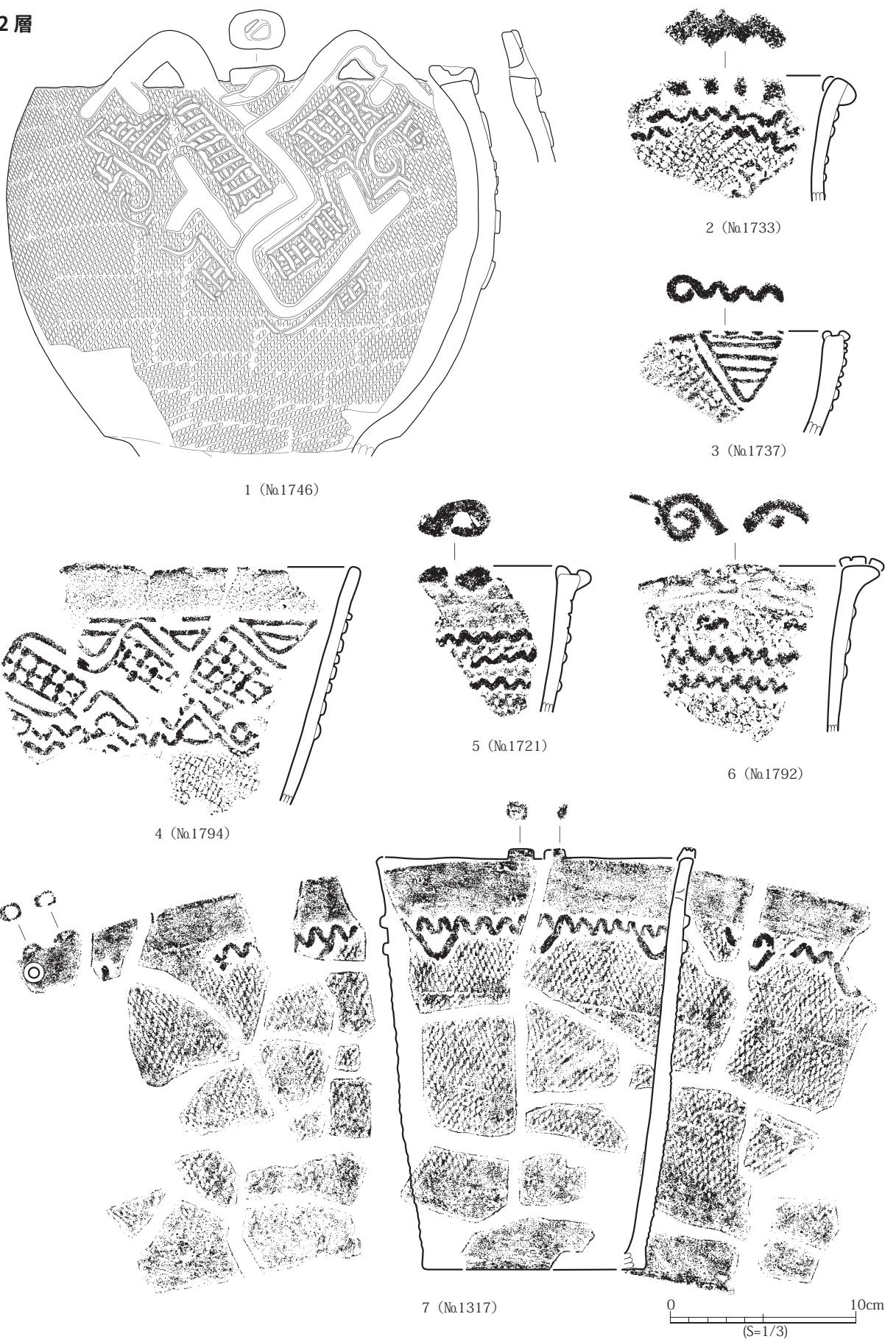
図版 4-7 SX1 出土土器 (1)

1層



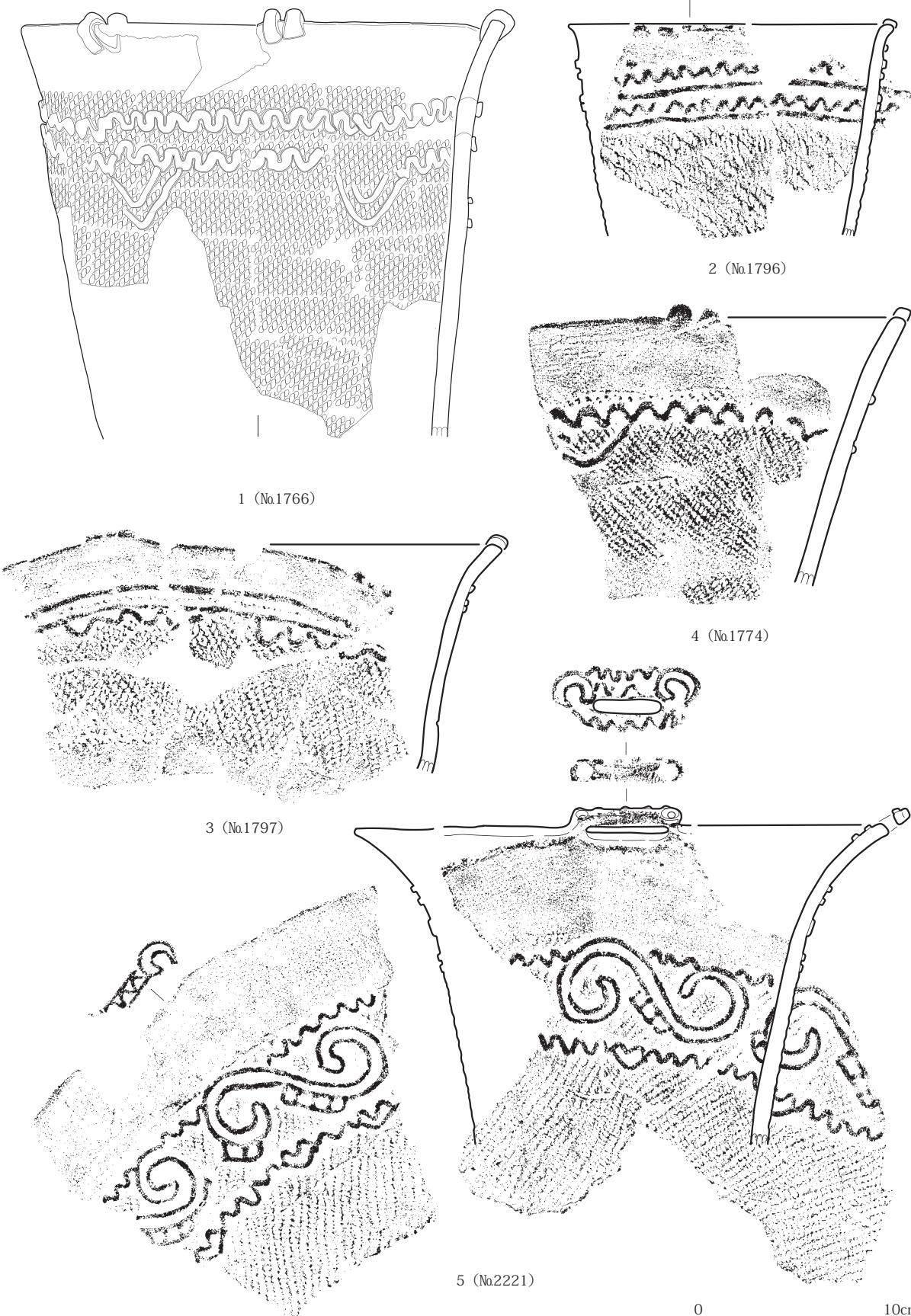
図版 4-8 SX1 出土土器 (2)

2層

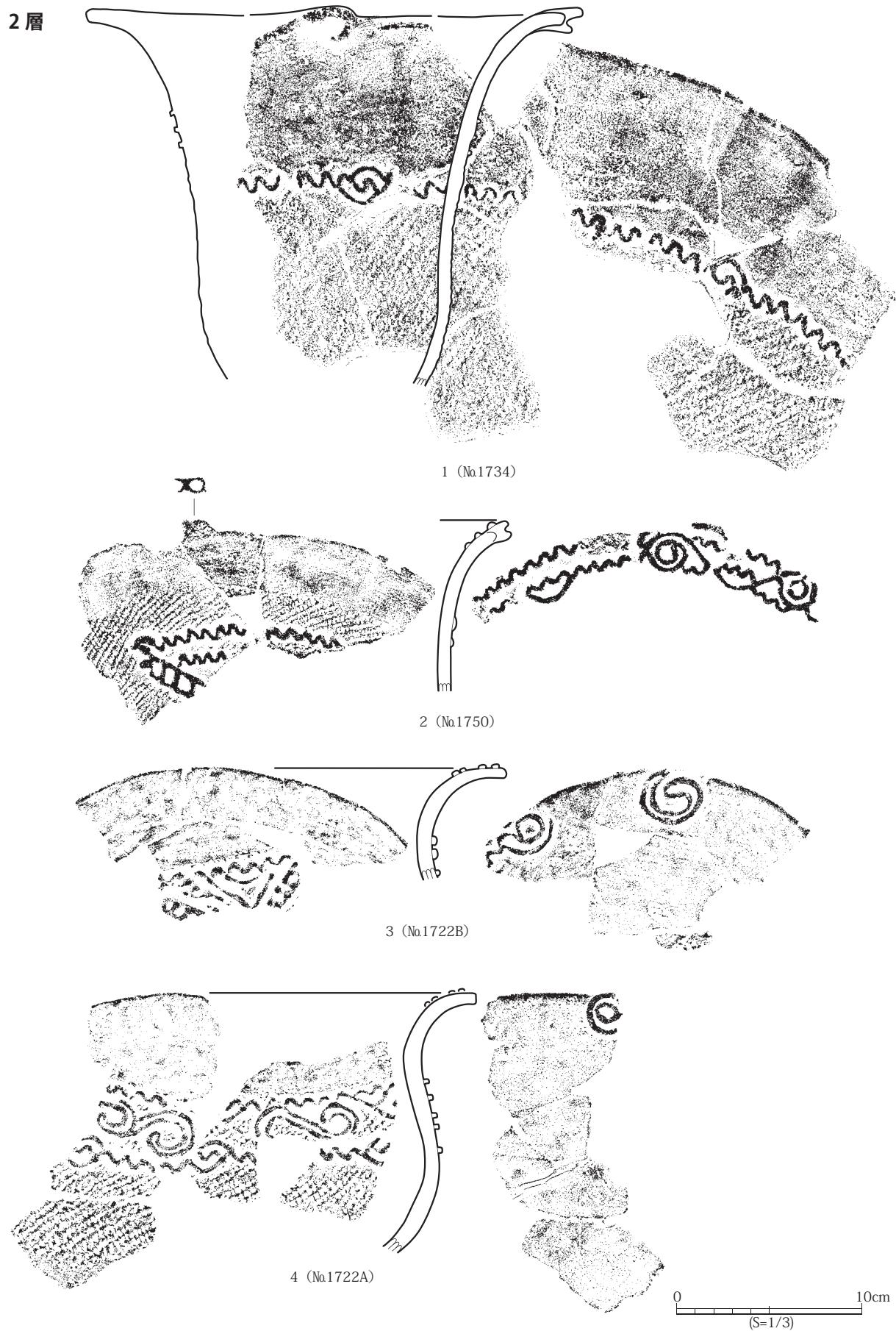


図版 4-9 SX1 出土土器 (3)

2層



図版 4-10 SX1 出土土器 (4)



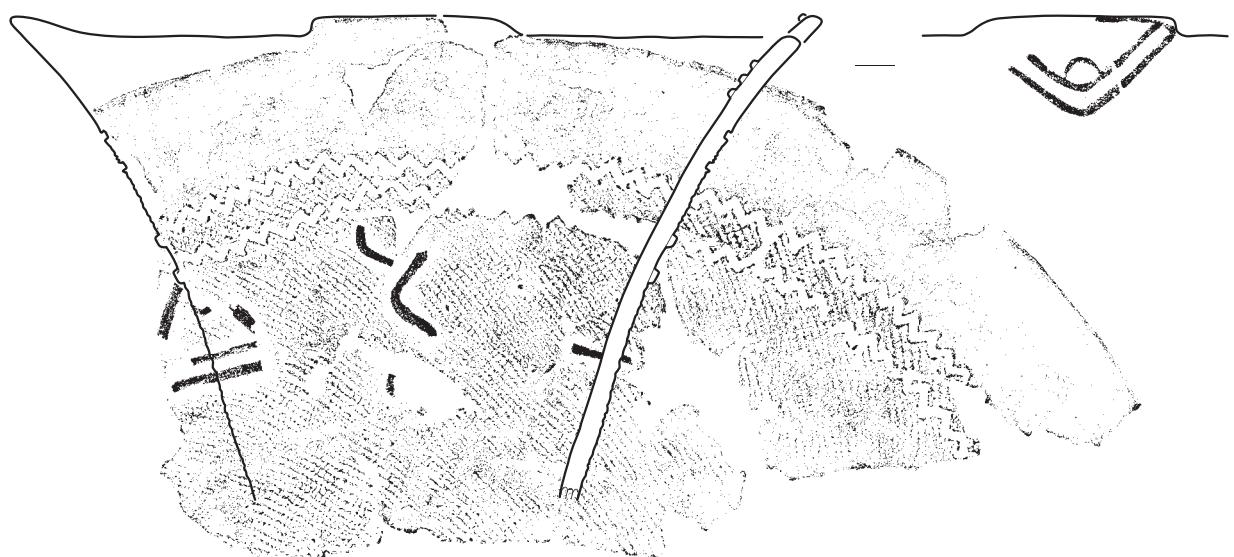
図版 4-11 SX1 出土土器 (5)

2層

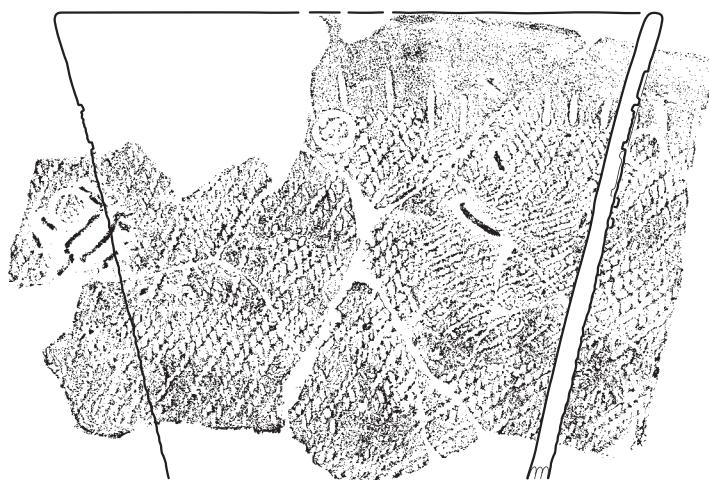


図版 4-12 SX1 出土土器 (6)

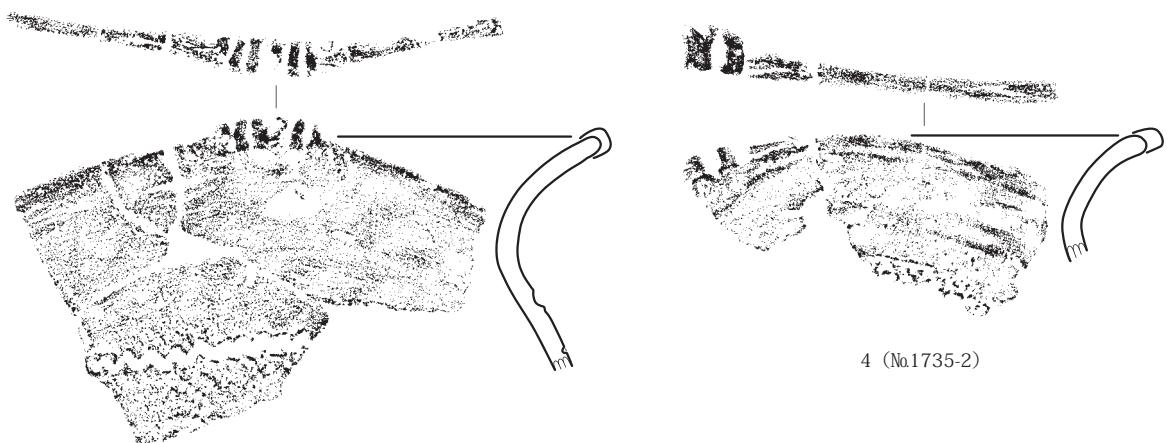
2層



1 (No.1817)



2 (No.1790)



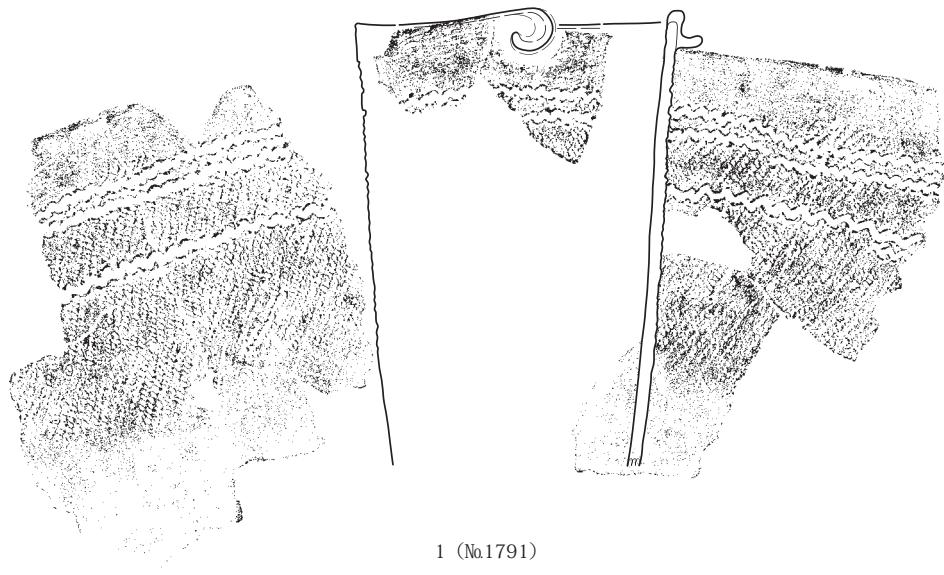
3 (No.1735-1)

4 (No.1735-2)

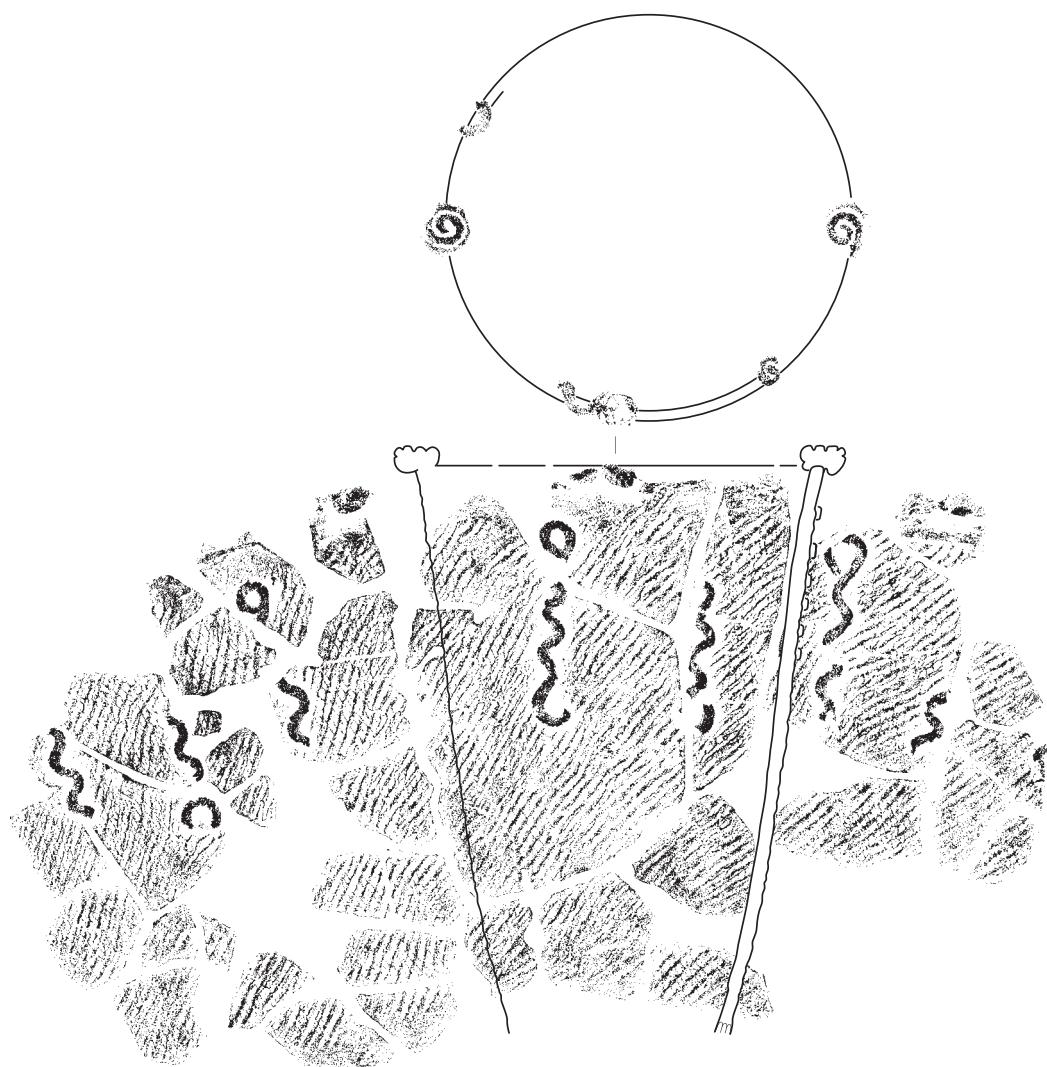
0 10cm
(S=1/3)

図版 4-13 SX1 出土土器 (7)

2層



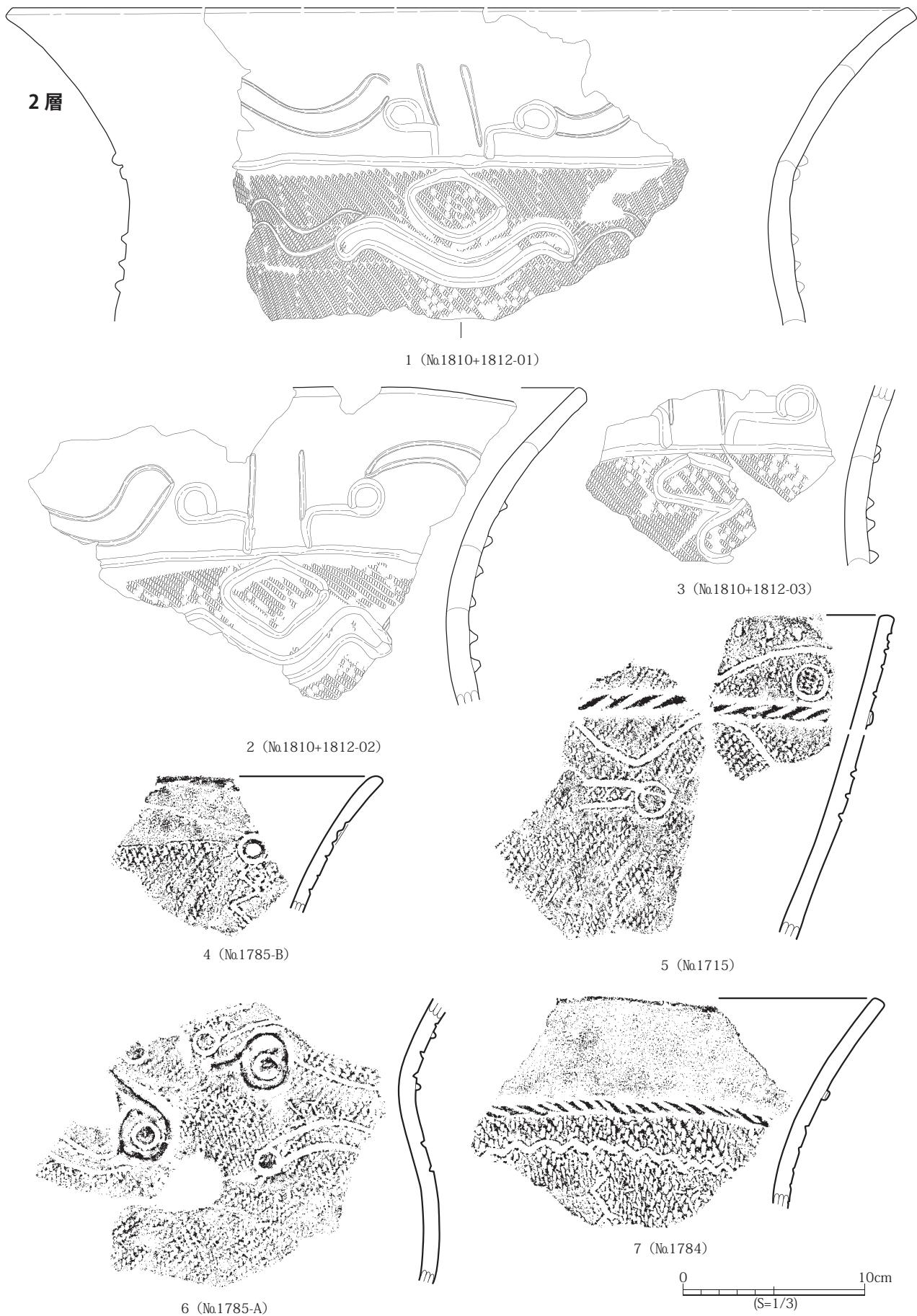
1 (No.1791)



2 (No.1745)

0 10cm
(S=1/4)

図版 4-14 SX1 出土土器 (8)

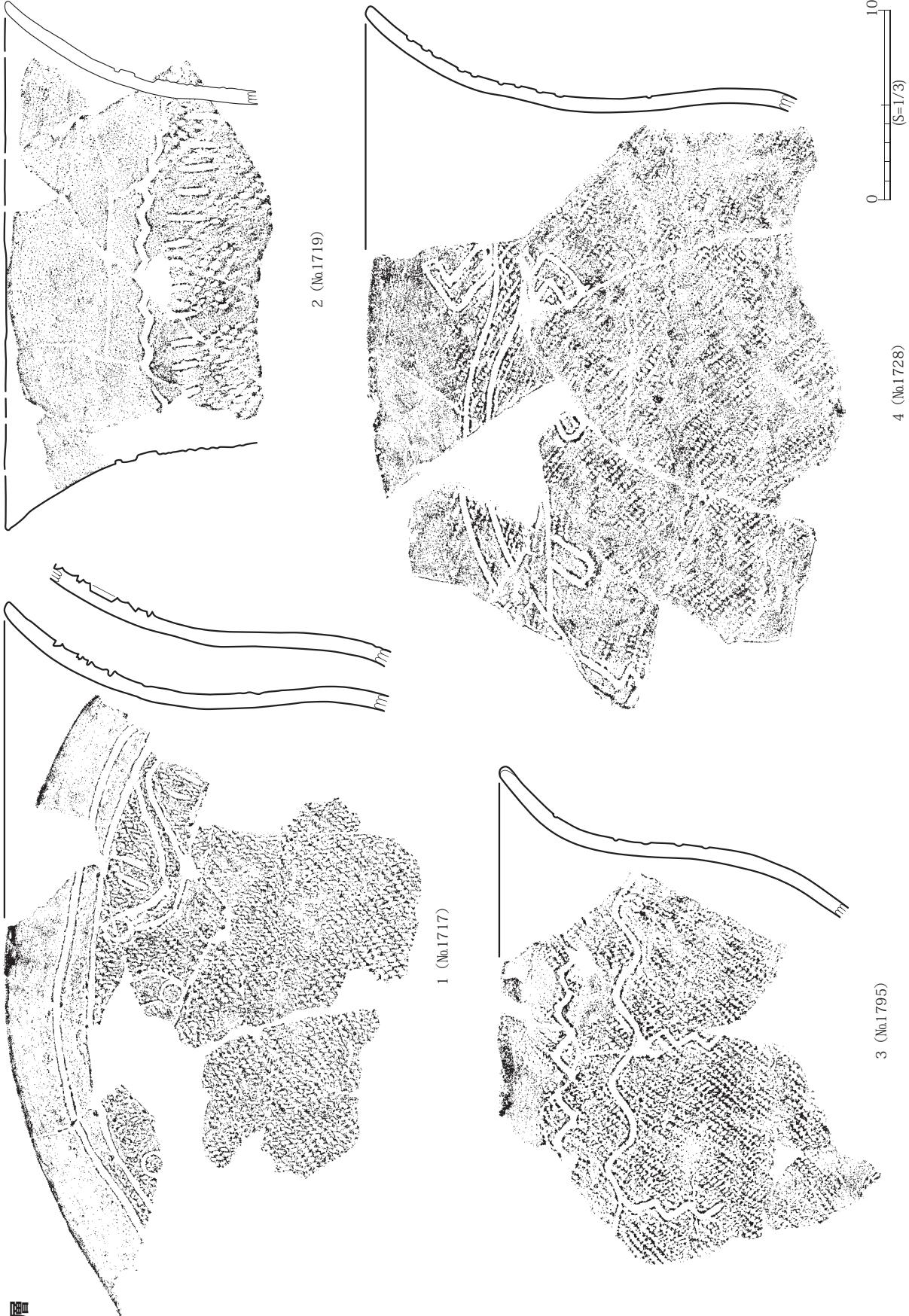


図版 4-15 SX1 出土土器 (9)



図版 4-16 SX1 出土土器 (10)

2層



図版 4-17 SX1 出土土器 (11)



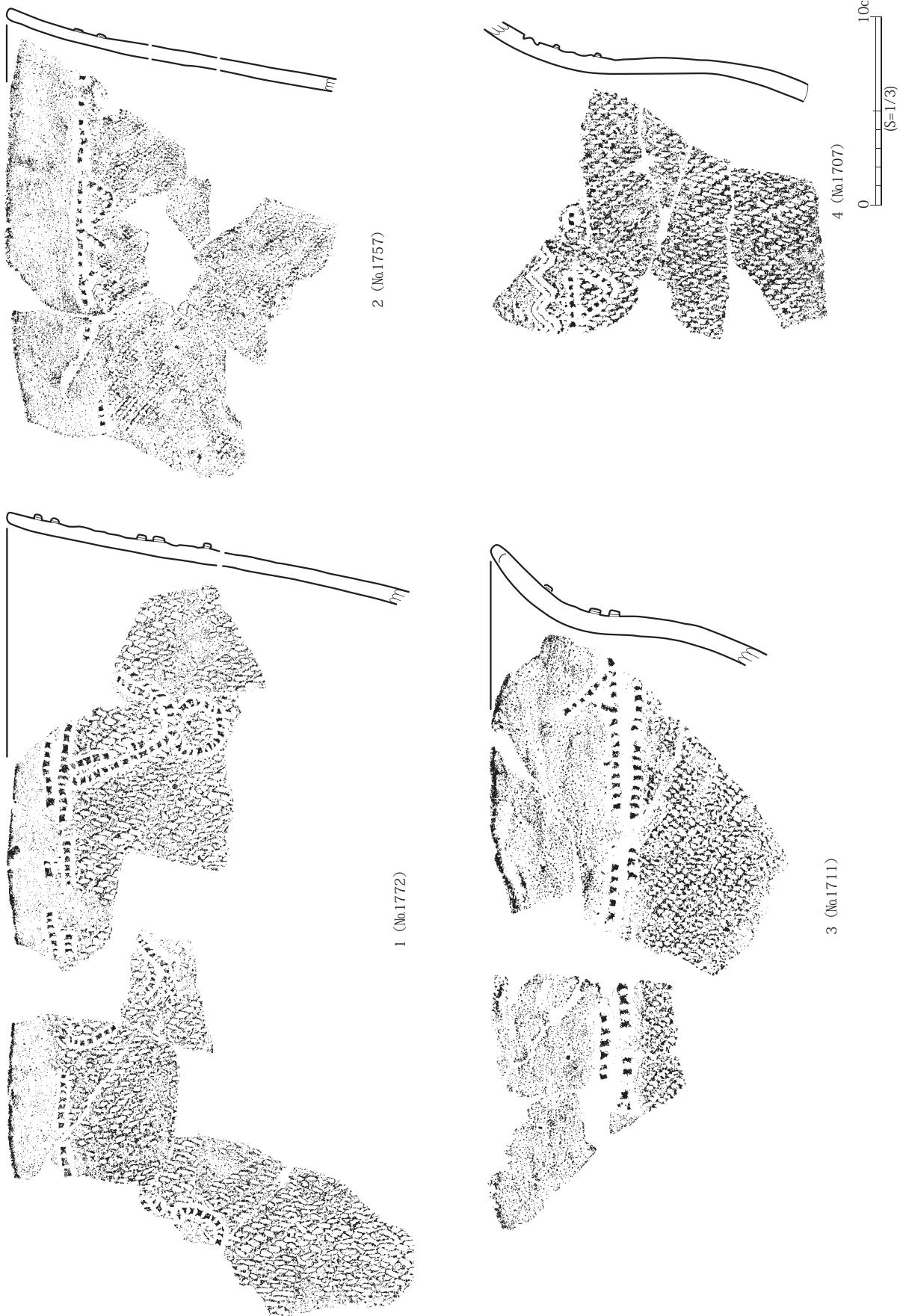
2層

図版 4-18 SX1 出土土器 (12)

2層

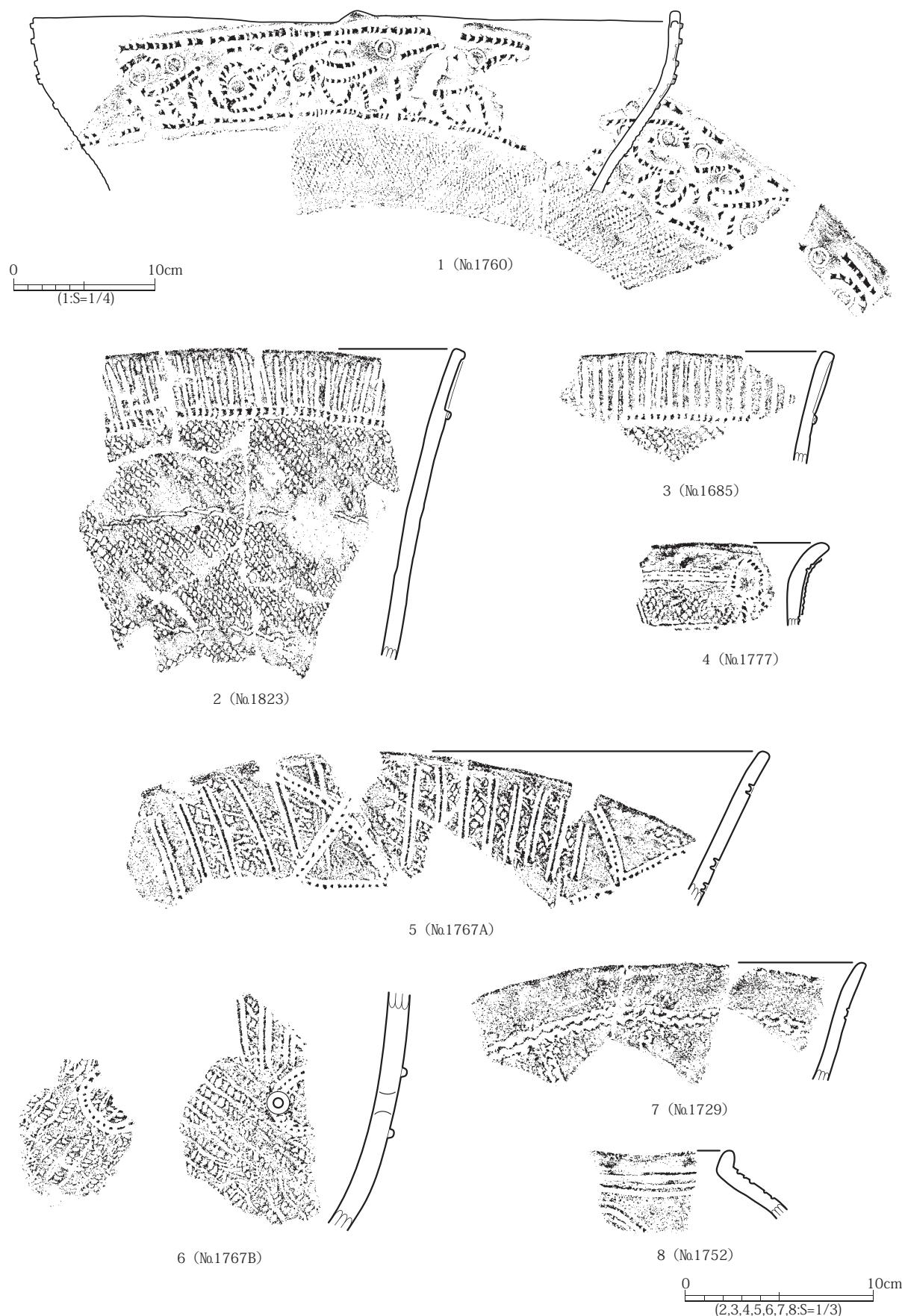


図版 4-19 SX1 出土土器 (13)



図版 4-20 SX1 出土土器 (14)

2層



図版 4-21 SX1 出土土器 (15)

2層

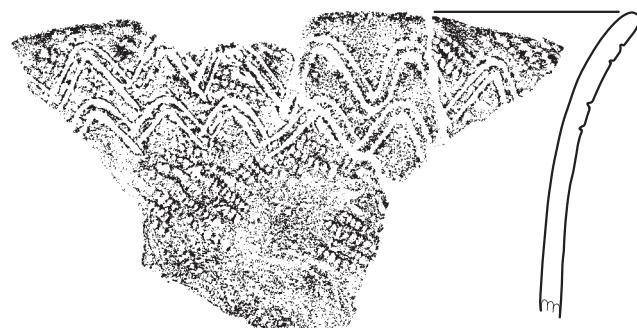


0
10cm
(1:S=1/4)

1 (No.1811)



2 (No.1809)

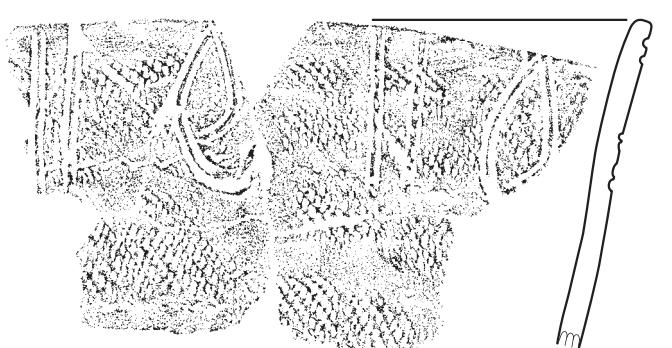
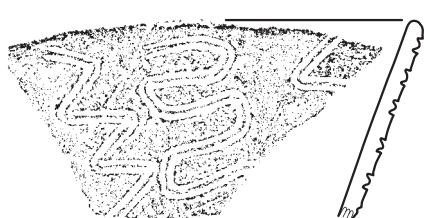
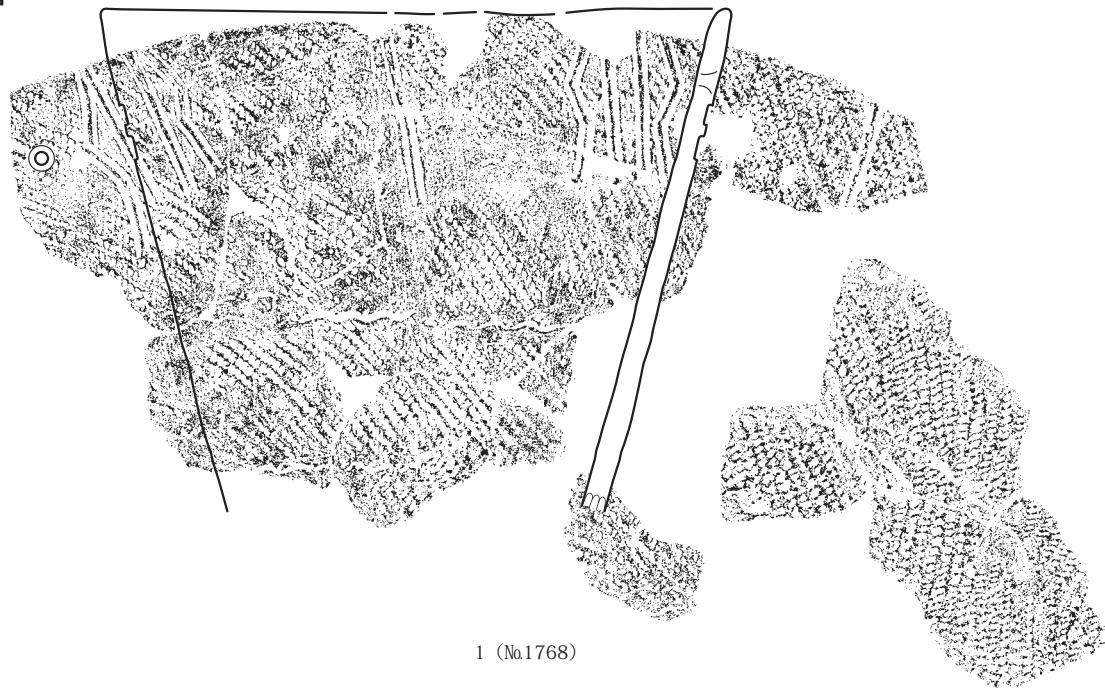


3 (No.1780)

0
10cm
(2,3:S=1/3)

図版 4-22 SX1 出土土器 (16)

2層



0 10cm
(S=1/3)

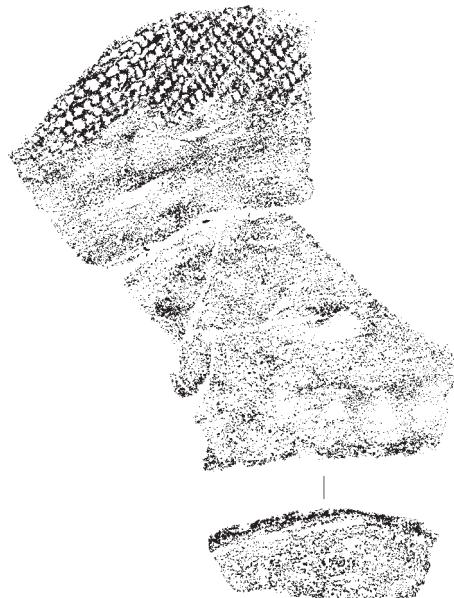
図版 4-23 SX1 出土土器 (17)



2層

図版 4-24 SX1 出土土器 (18)

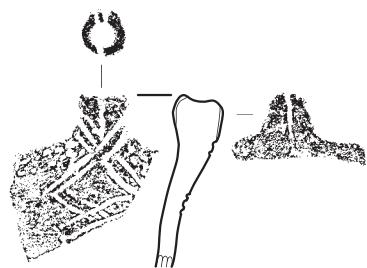
2層



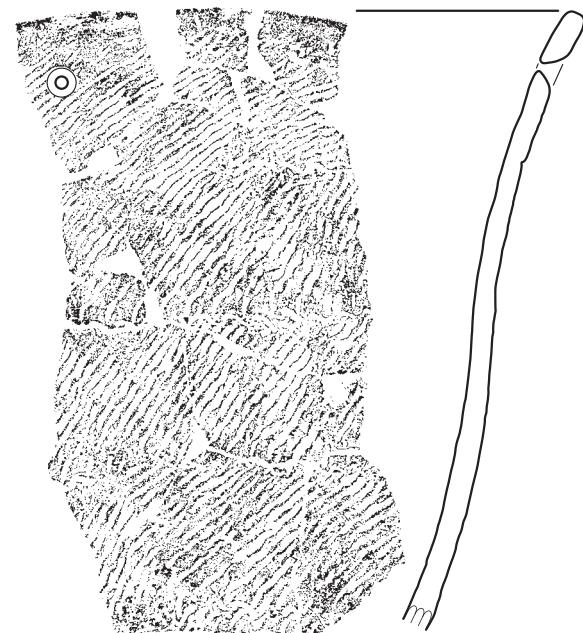
1 (No.1776)



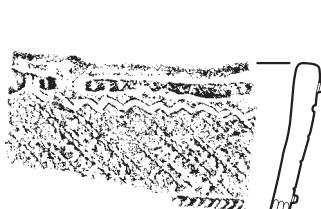
2 (No.1753)



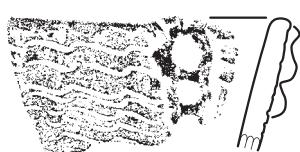
3 (No.1738)



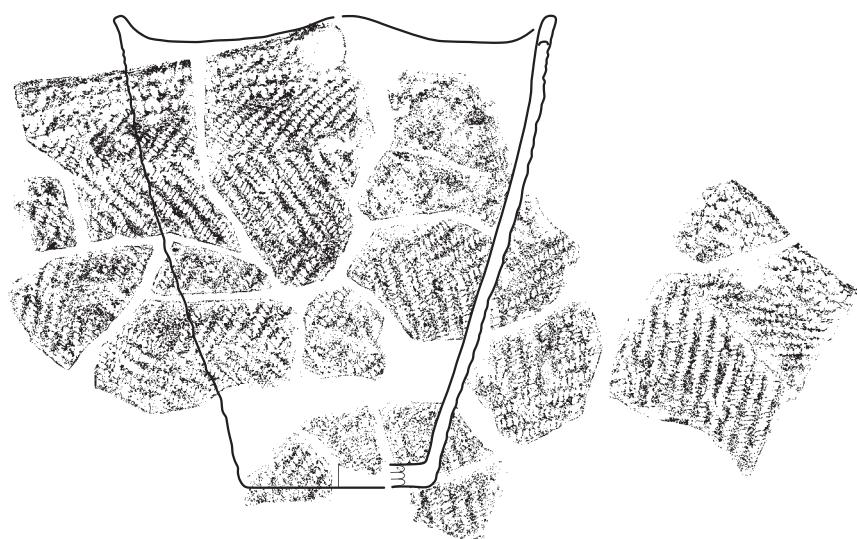
4 (No.1824)



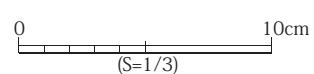
5 (No.1803)



6 (No.1759)

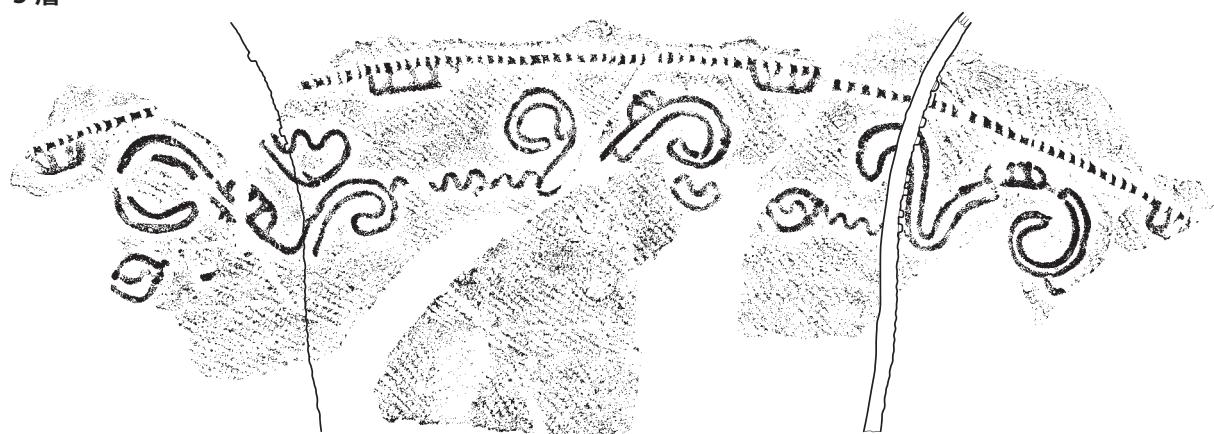


7 (No.1756)



図版 4-25 SX1 出土土器 (19)

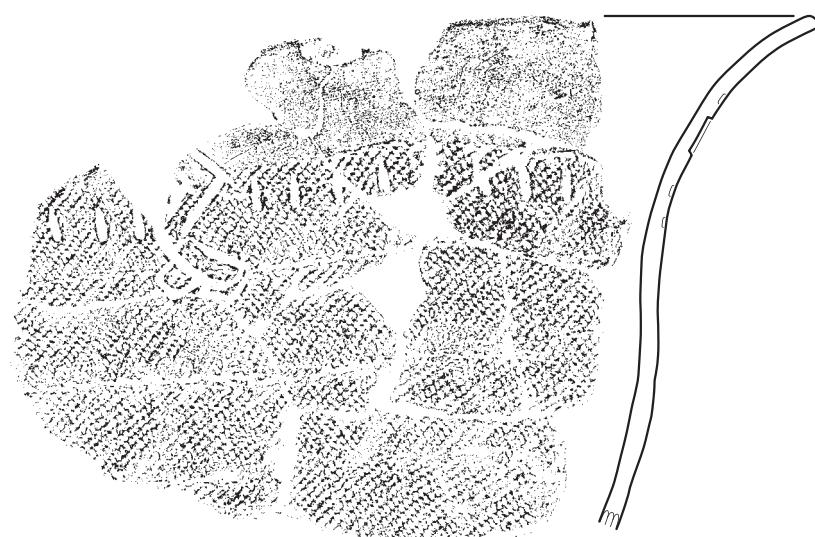
3層



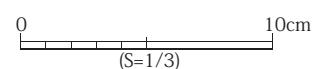
1 (No.1883)



2 (No.1864)

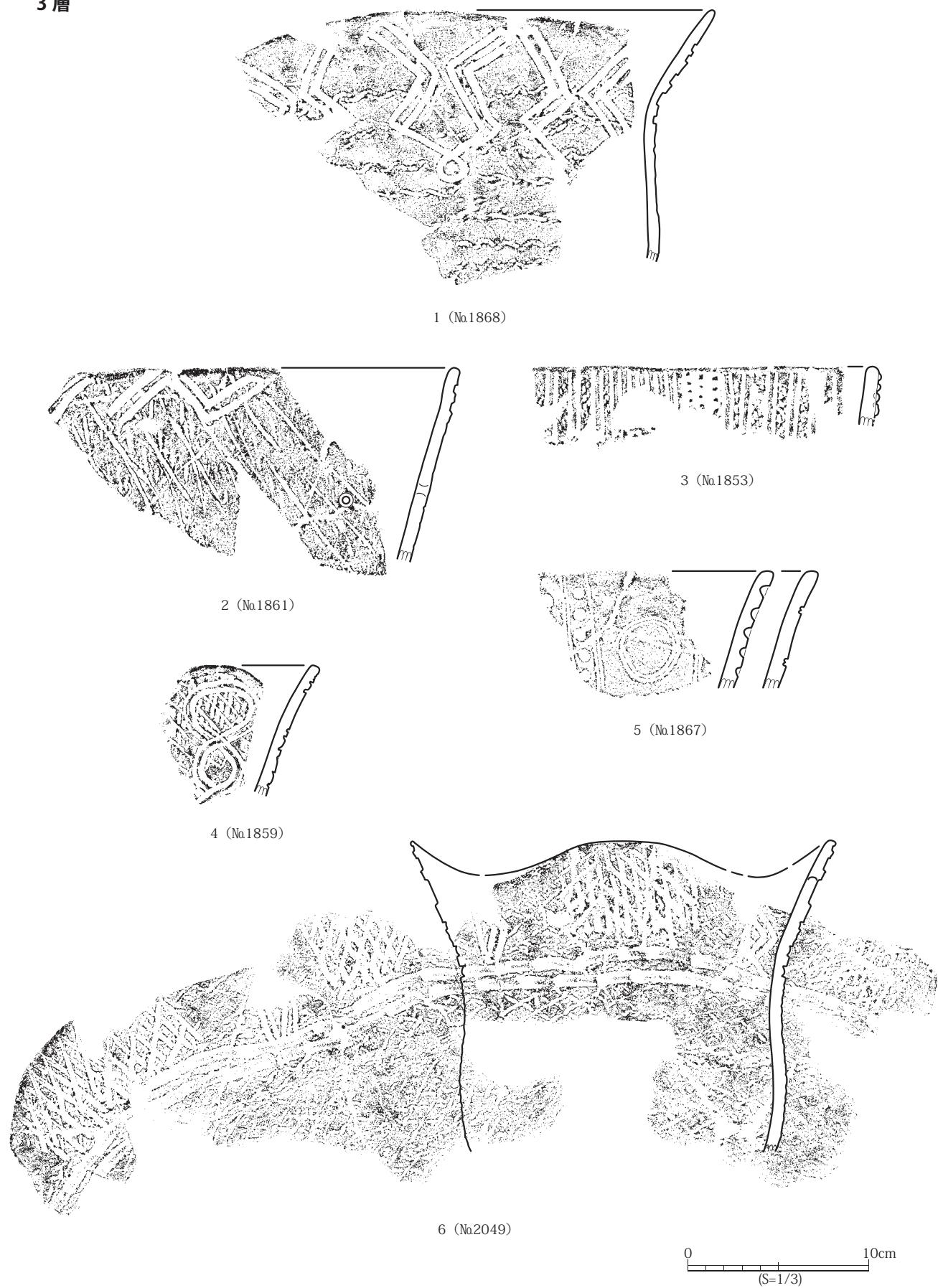


3 (No.1863)



図版 4-26 SX1 出土土器 (20)

3層

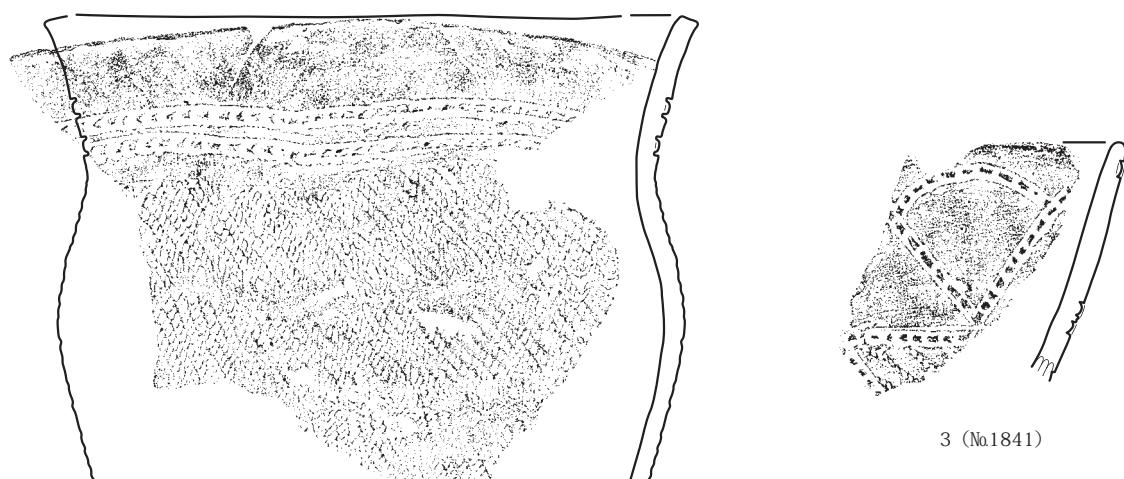


図版 4-27 SX1 出土土器 (21)

3層



1 (No.1851)



3 (No.1841)

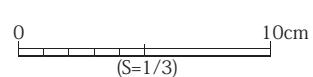
2 (No.1882)



4 (No.1850)

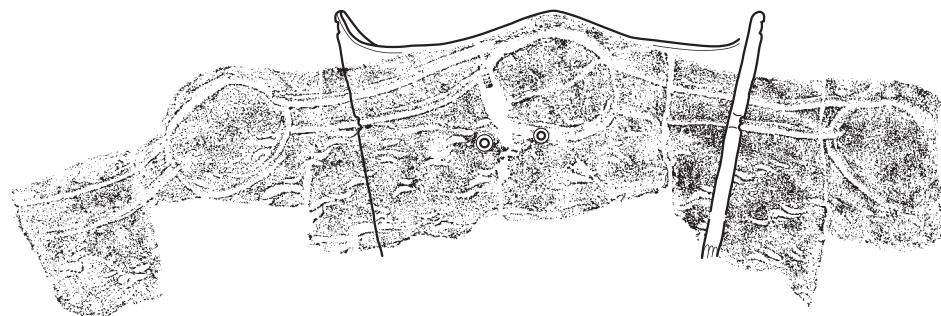


5 (No.1849)



図版 4-28 SX1 出土土器 (22)

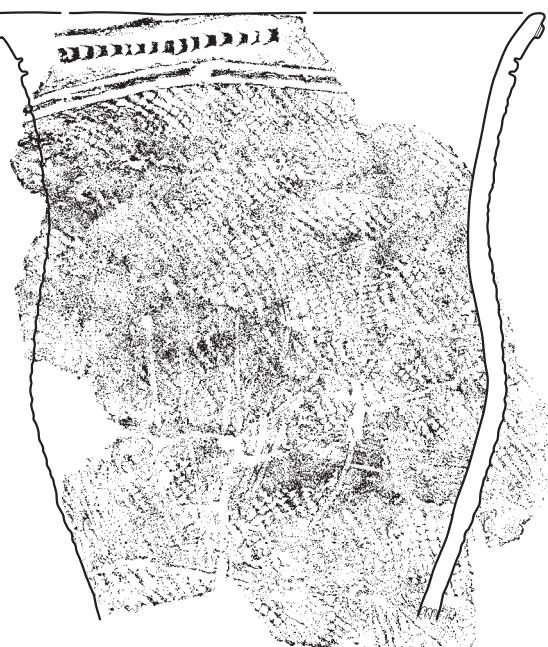
3層



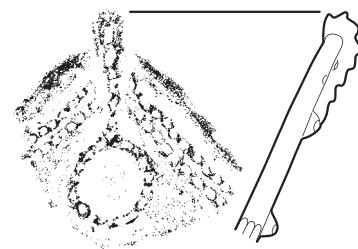
1 (No.2442)



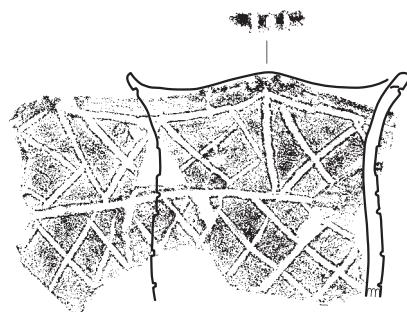
3 (No.1857)



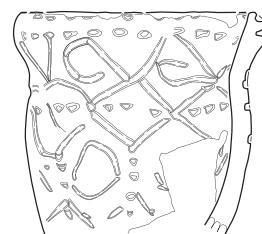
2 (No.1854)



4 (No.1846)



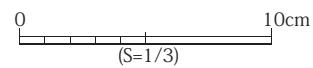
5 (No.1860)



6 (No.2157)



7 (No.501)

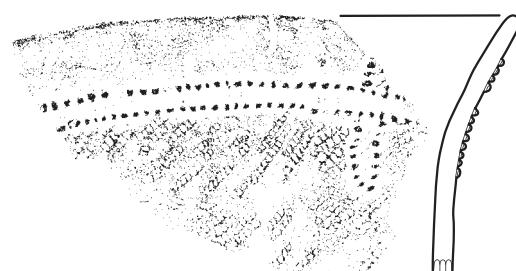


図版 4-29 SX1 出土土器 (23)

3層下部

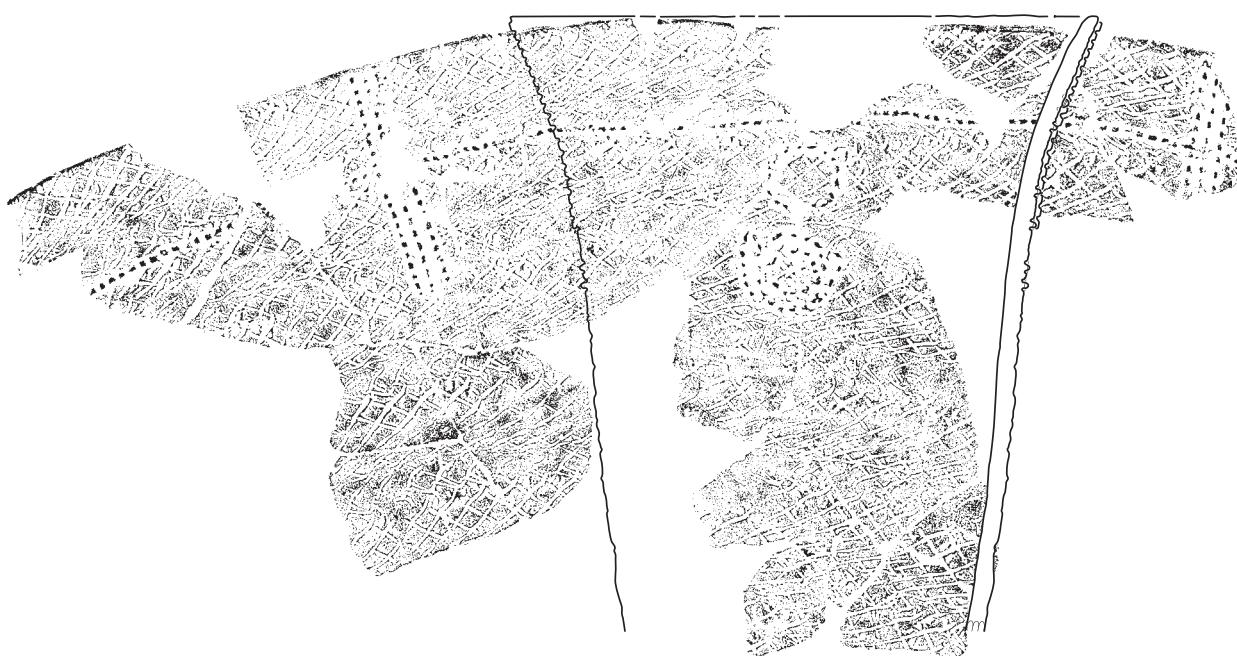


1 (No.1903)

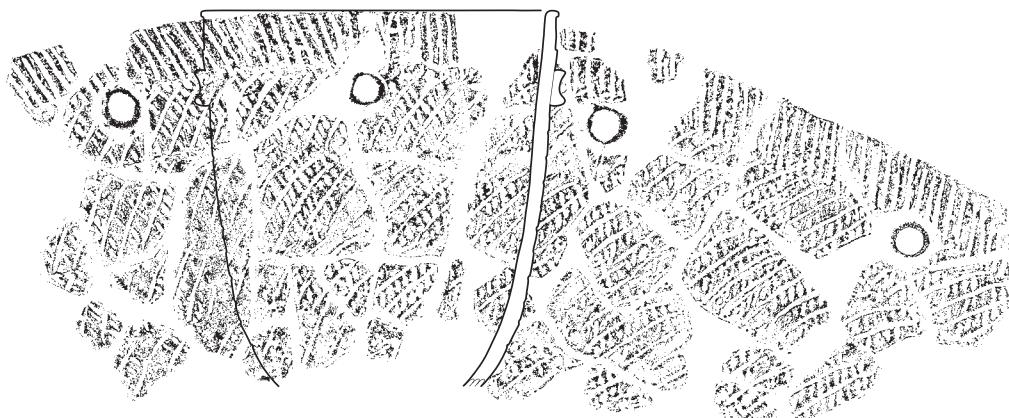


2 (No.1910)

0
10cm
(1.2:S=1/3)



3 (No.1912)



4 (No.1915)

0
10cm
(3.4:S=1/4)

図版 4-30 SX1 出土土器 (24)

3層下部



図版 4-31 SX1 出土土器 (25)

3層下部



1 (No.504)



2 (No.1917)

0 10cm
(S=1/3)

図版 4-32 SX1 出土土器 (26)

3層下部

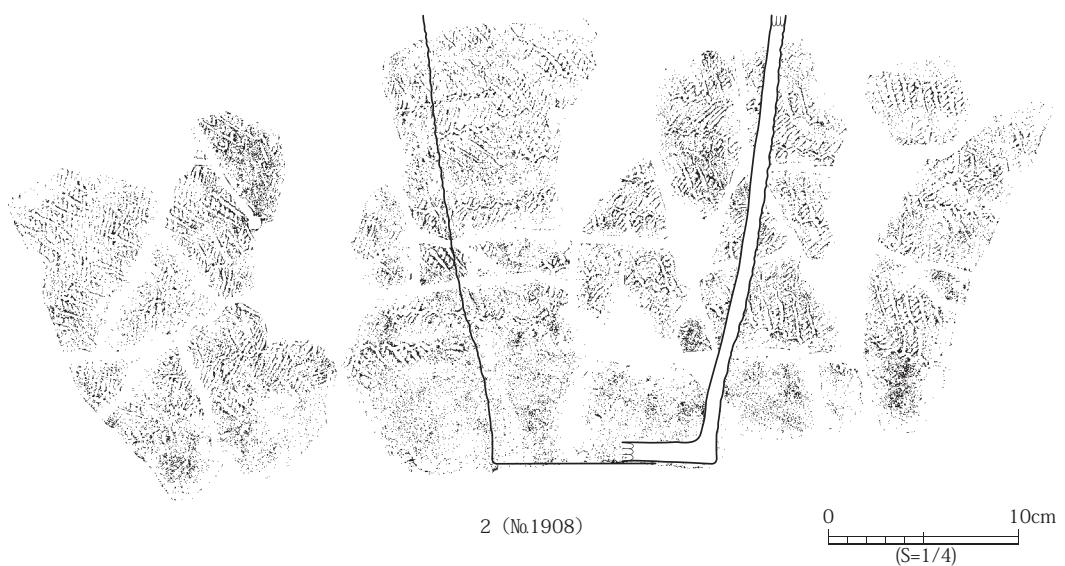


図版 4-33 SX1 出土土器 (27)

3層下部



1 (No.1913)



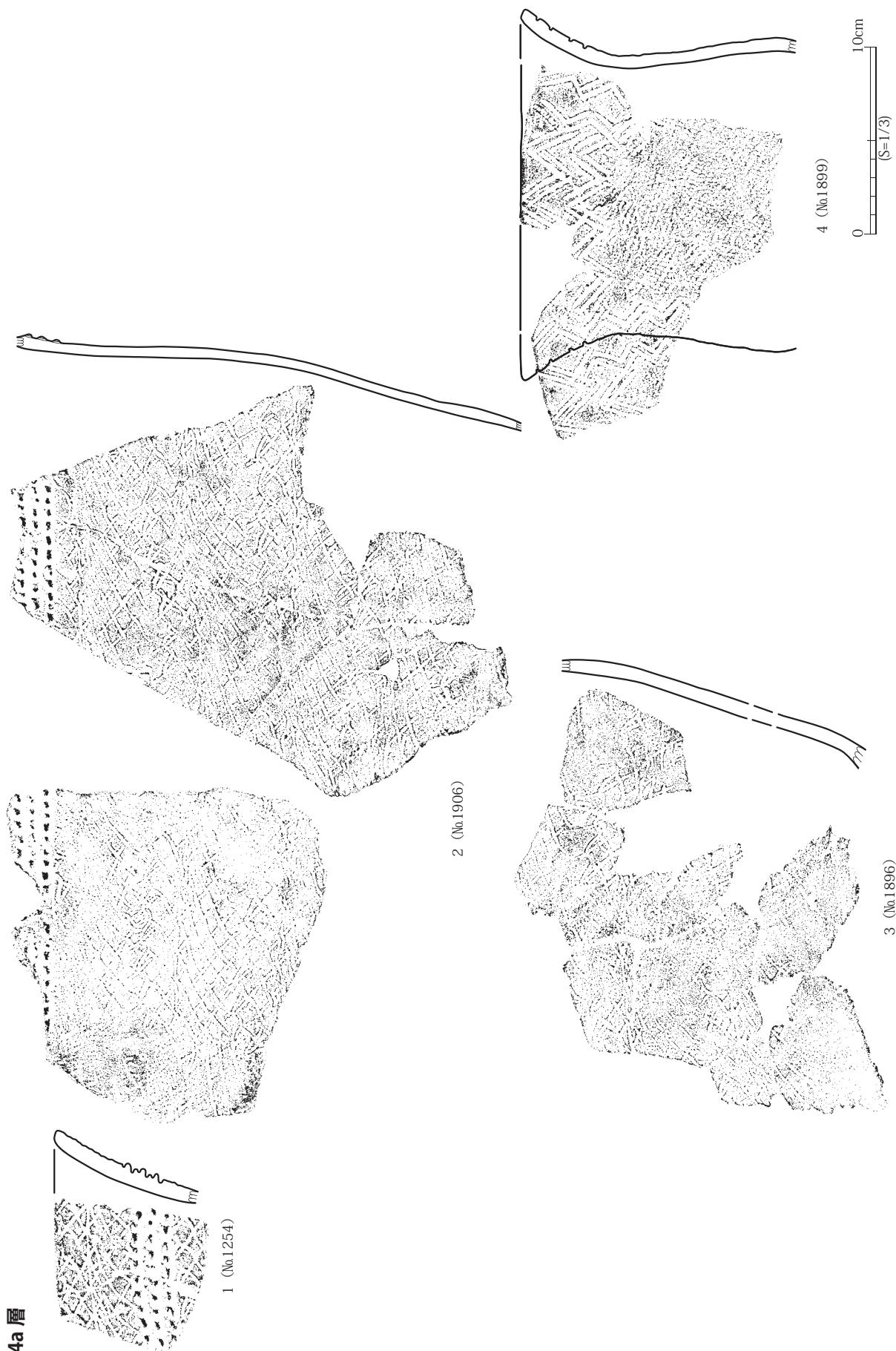
2 (No.1908)

図版 4-34 SX1 出土土器 (28)

4a 層

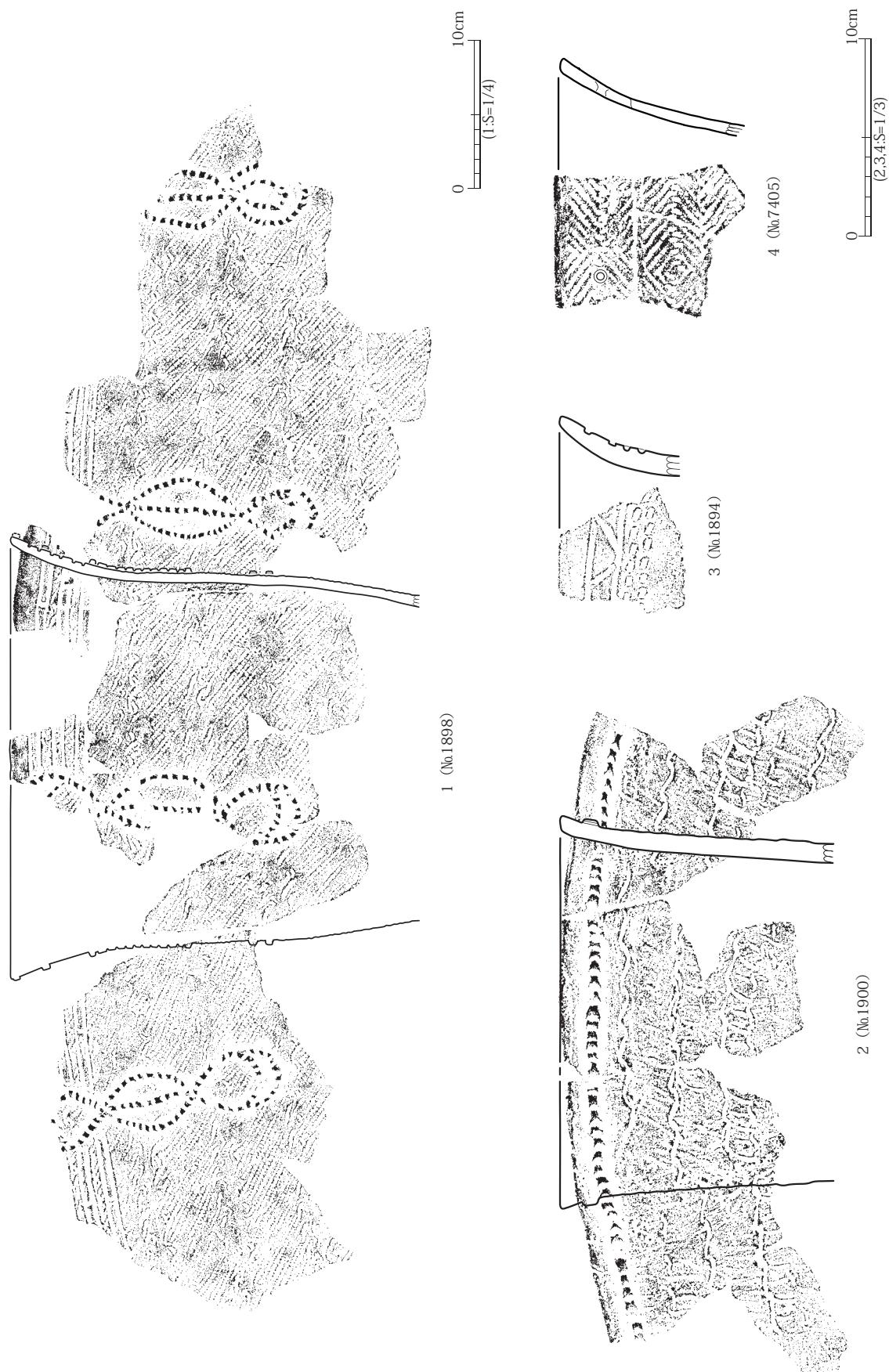


図版 4-35 SX1 出土土器 (29)



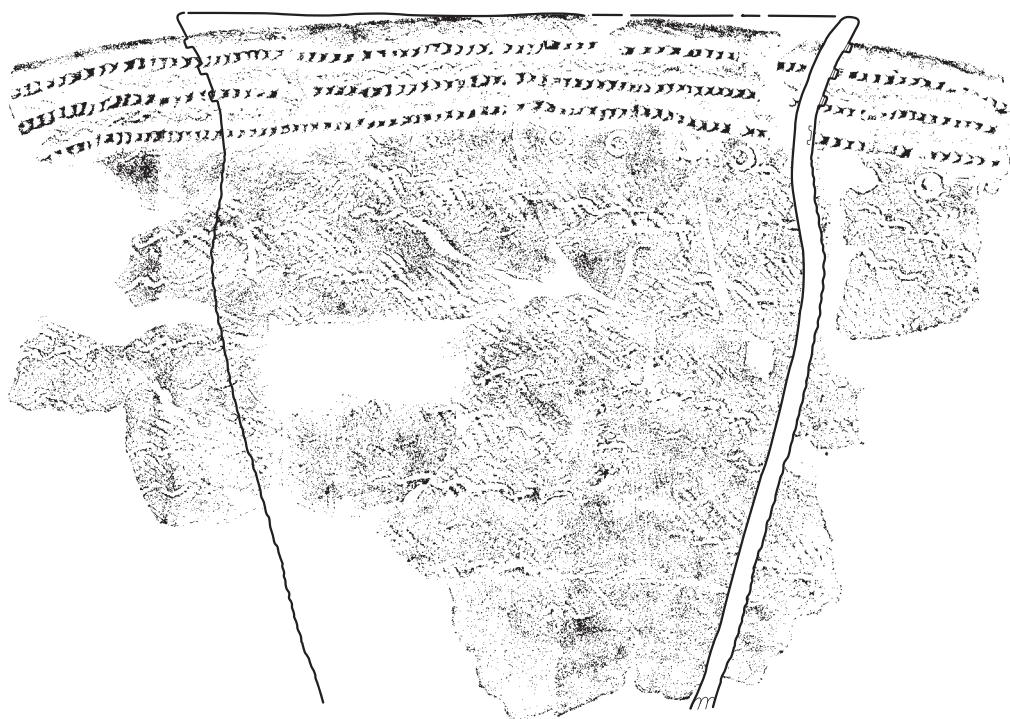
図版 4-36 SX1 出土土器 (30)

4a 層



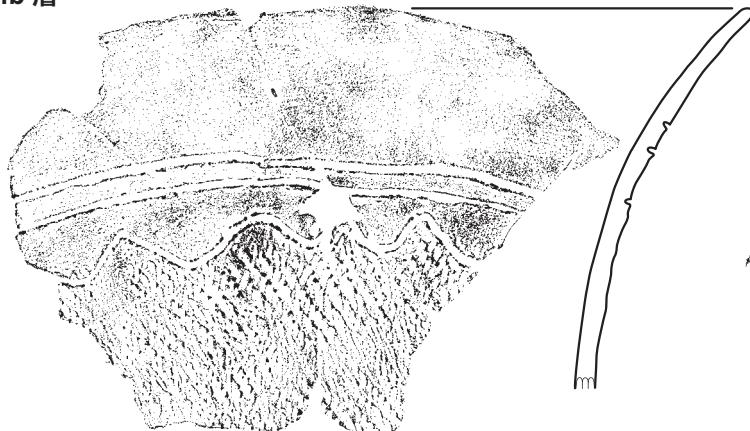
図版 4-37 SX1 出土土器 (31)

4a・b層

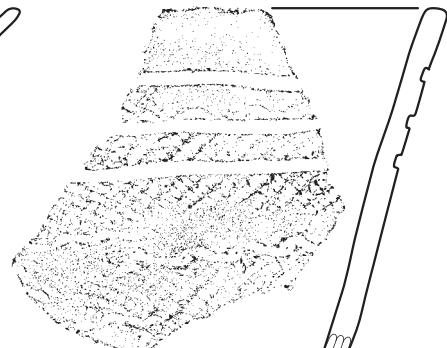


1 (No.2107)

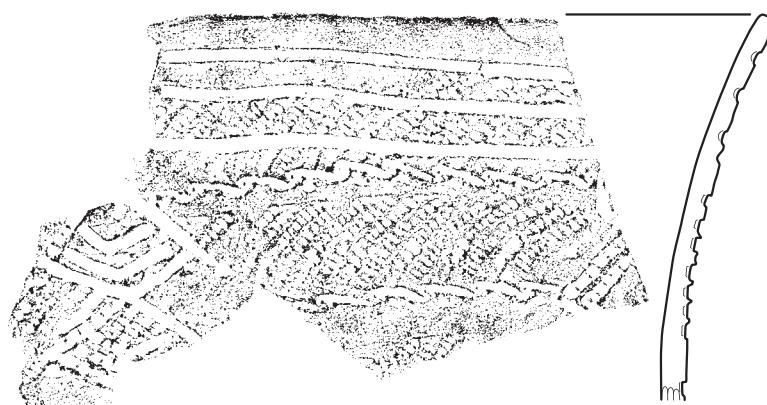
4b層



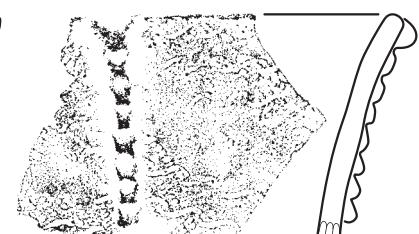
2 (No.2441)



3 (No.1932)



4 (No.503)

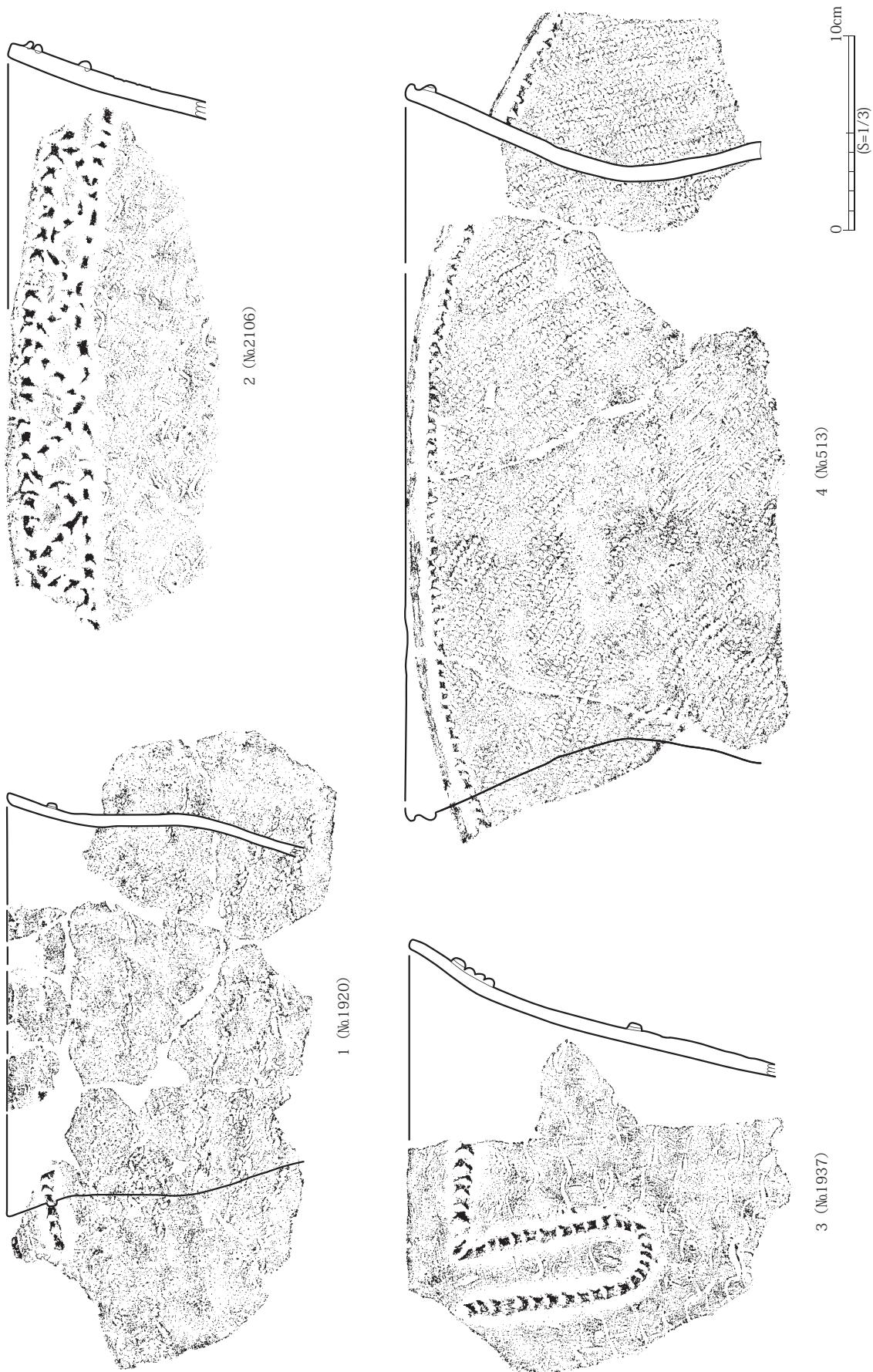


5 (No.1926)

0 10cm
(S=1/3)

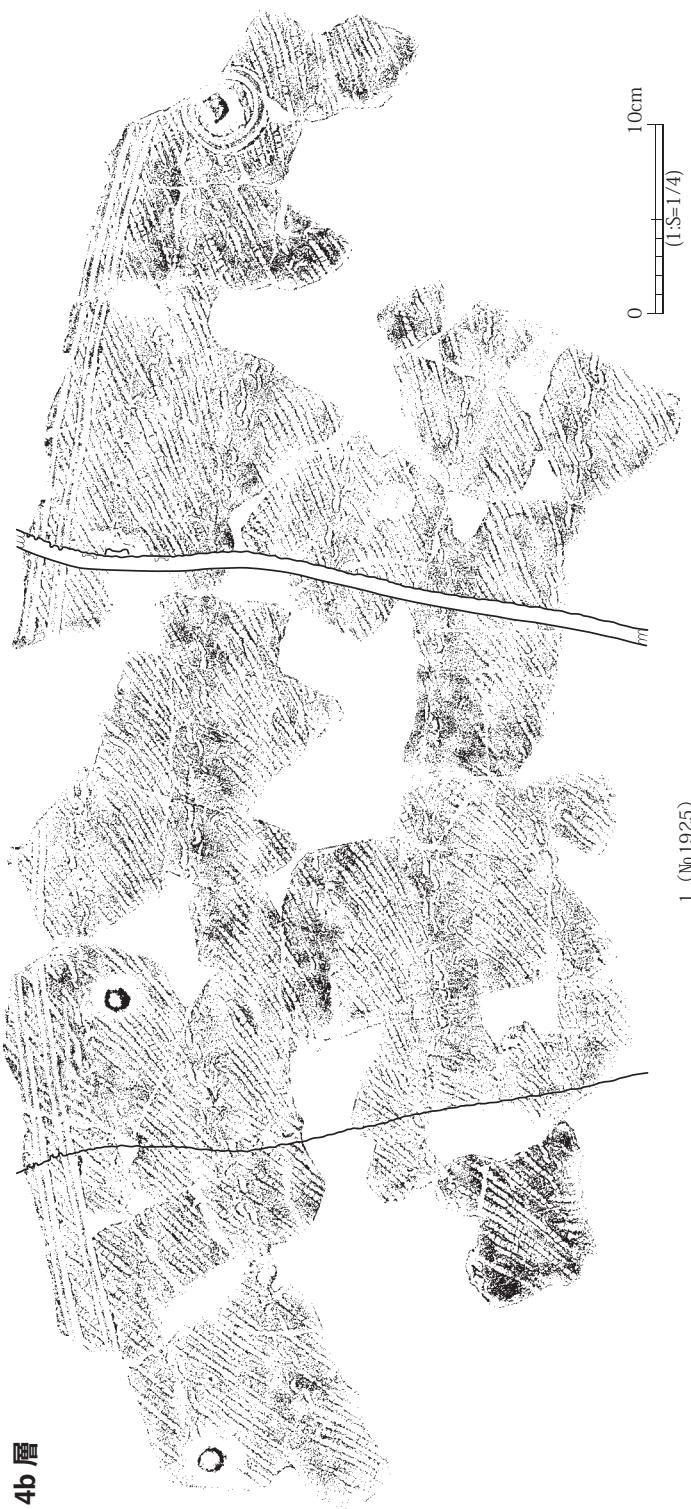
図版 4-38 SX1 出土土器 (32)

4b 層



図版 4-39 SX1 出土土器 (33)

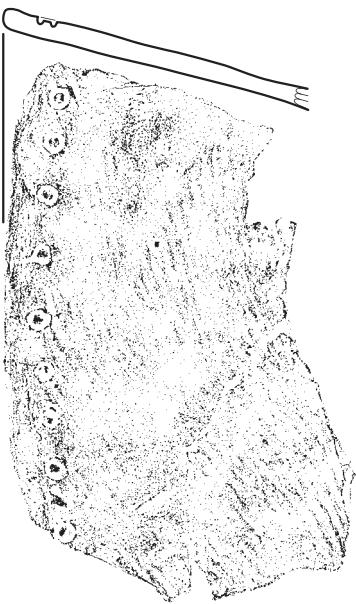
4b 層



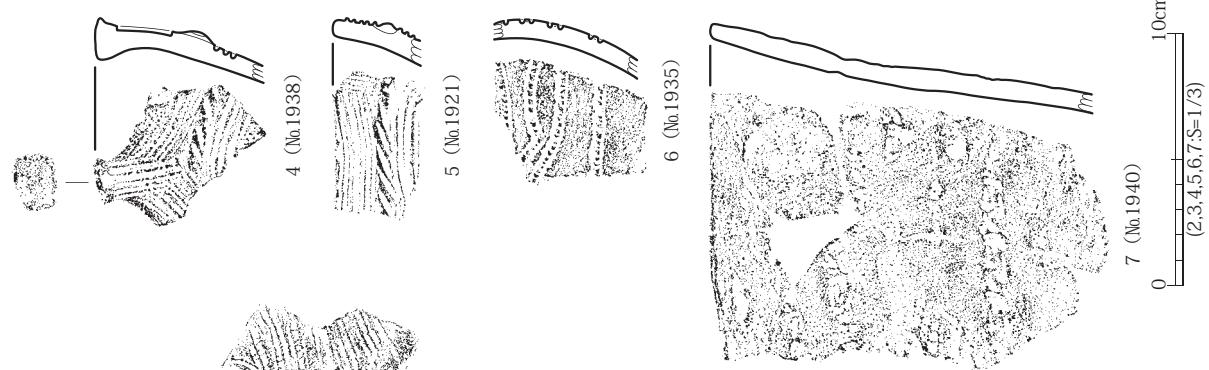
1 (No.1925)



2 (No.1933)

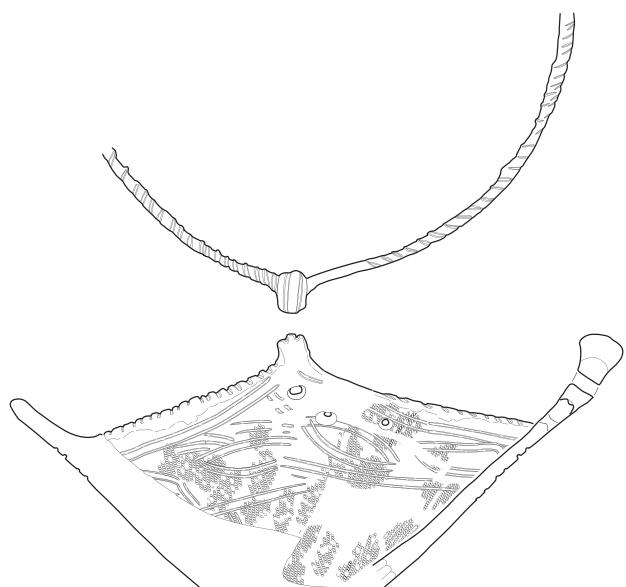
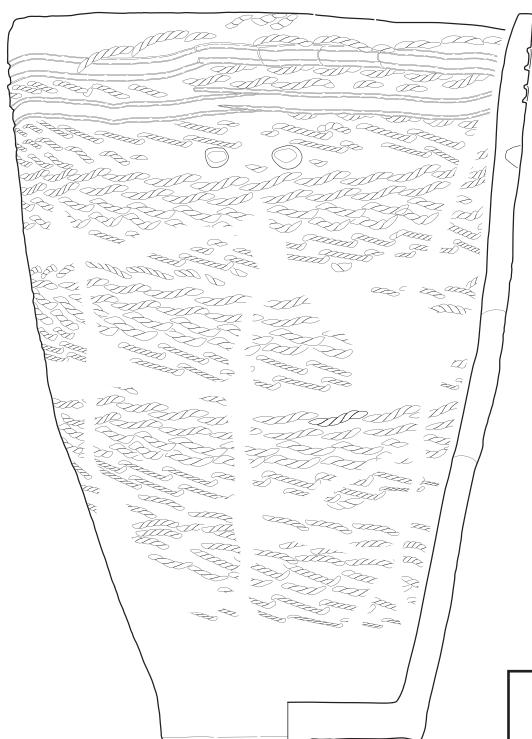


3 (No.1916)

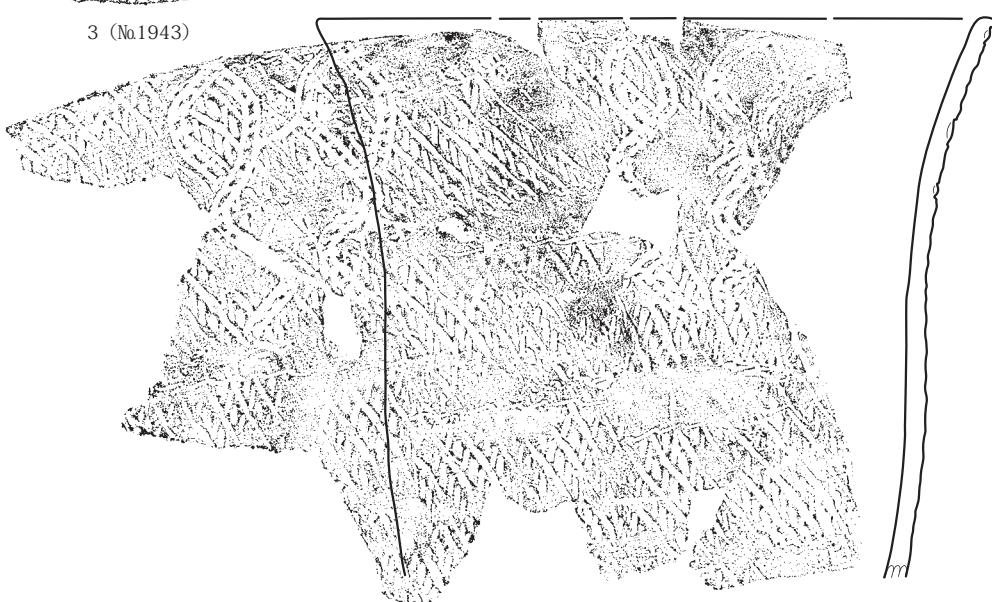
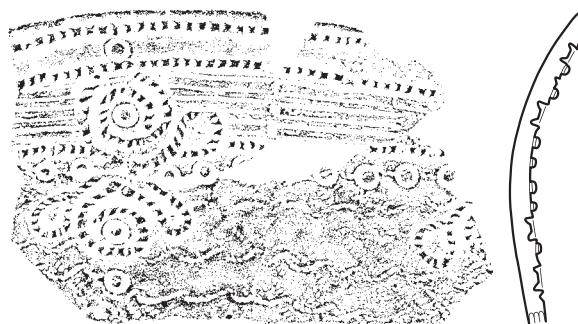
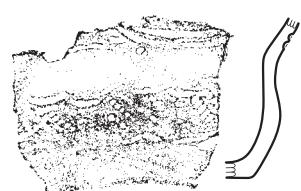


図版 4-40 SX1 出土土器 (34)

4b 層



4c 層



0 10cm
(S=1/3)

図版 4-41 SX1 出土土器 (35)

5層

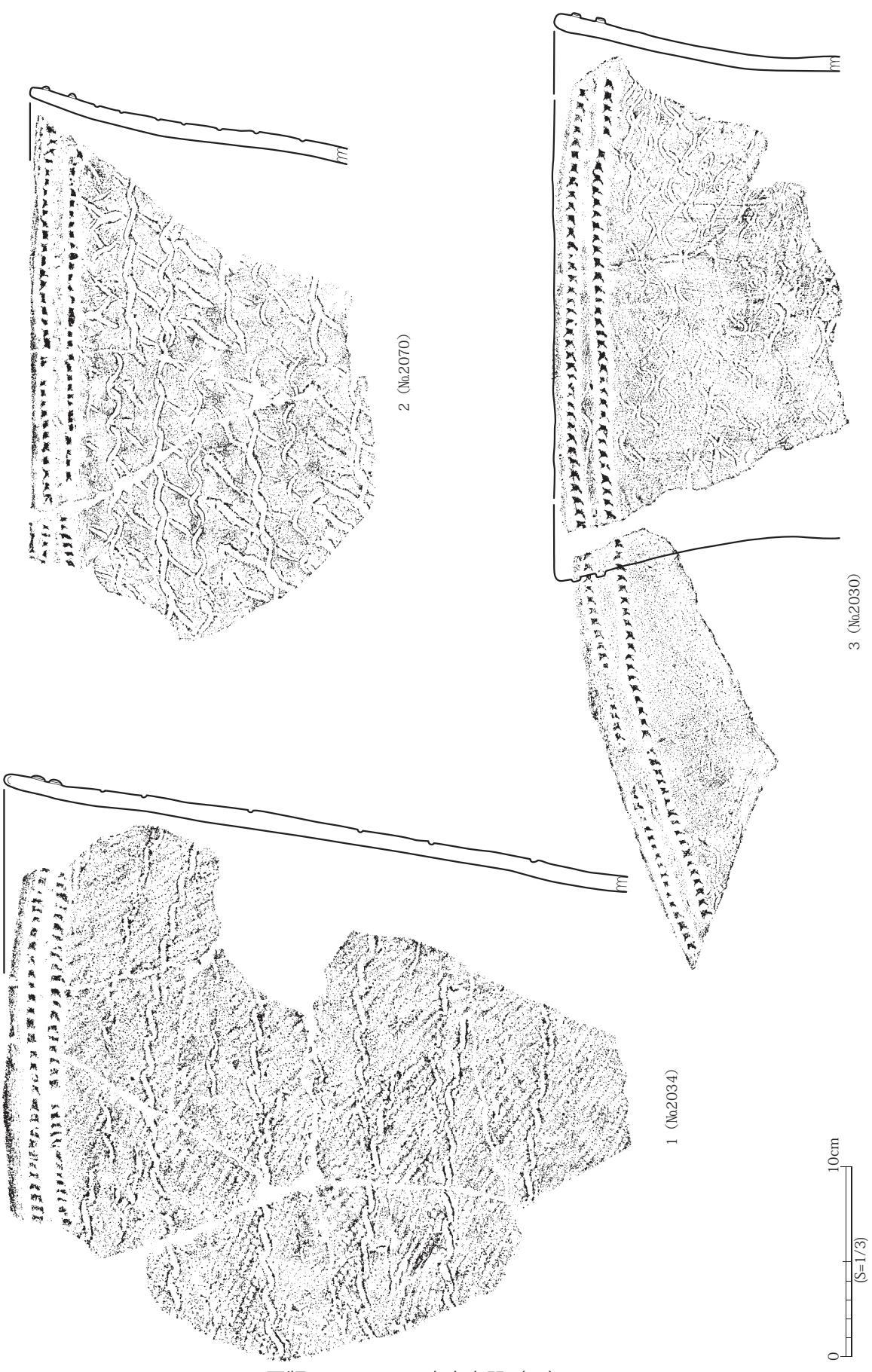


図版 4-42 SX1 出土土器 (36)

5層



図版 4-43 SX1 出土土器 (37)



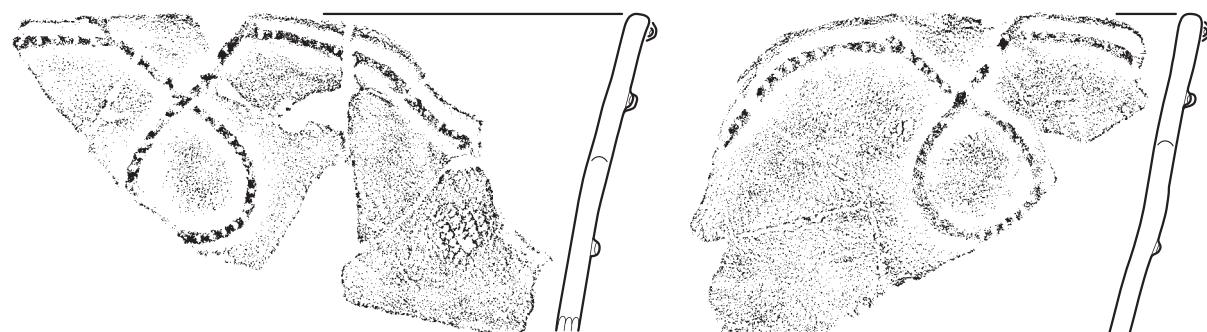
図版 4-44 SX1 出土土器 (38)

5層



図版 4-45 SX1 出土土器 (39)

5層

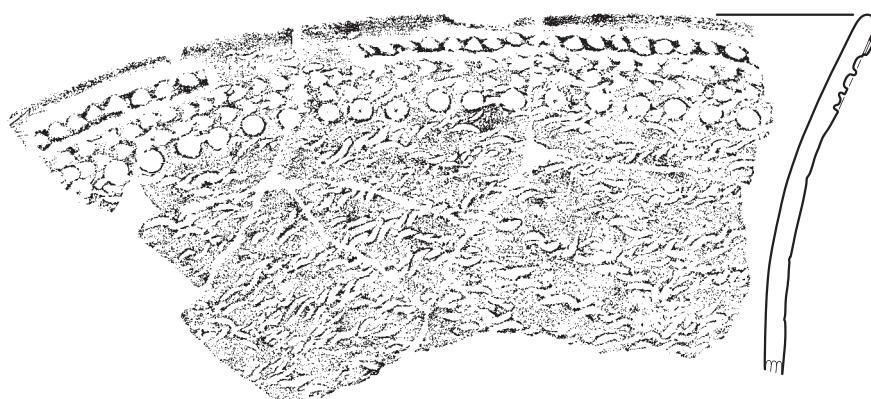


1 (No.2071)

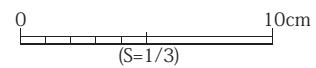
2 (No.2064)



3 (No.1991)



4 (No.2085)

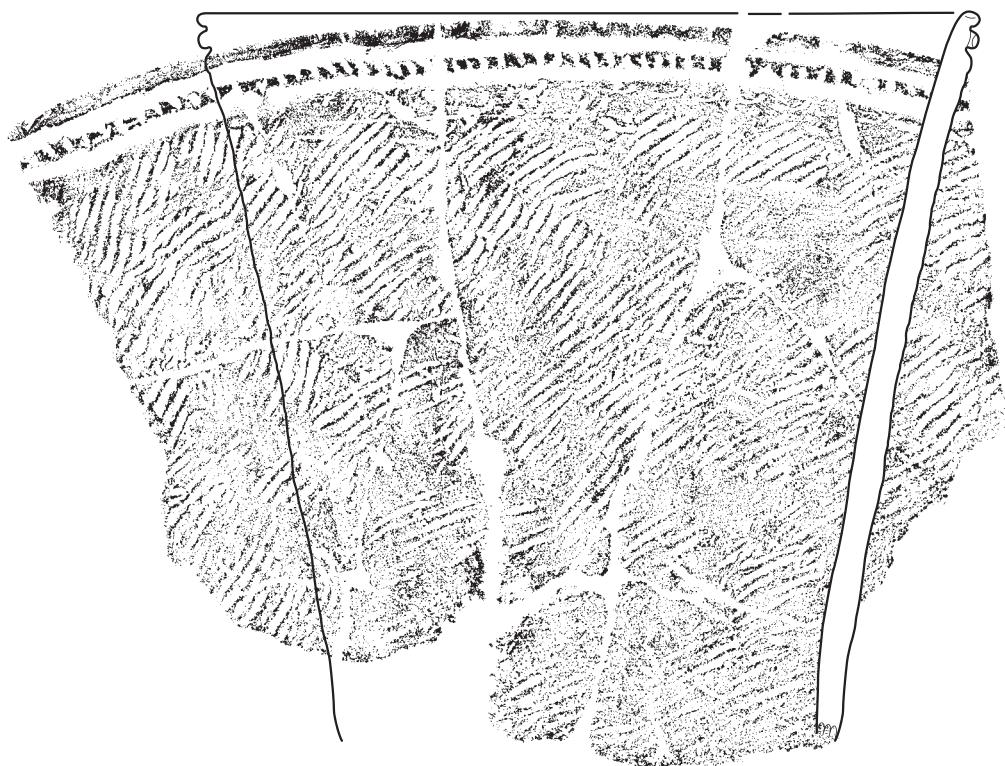


図版 4-46 SX1 出土土器 (40)

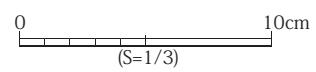
5層



1 (No.2027)

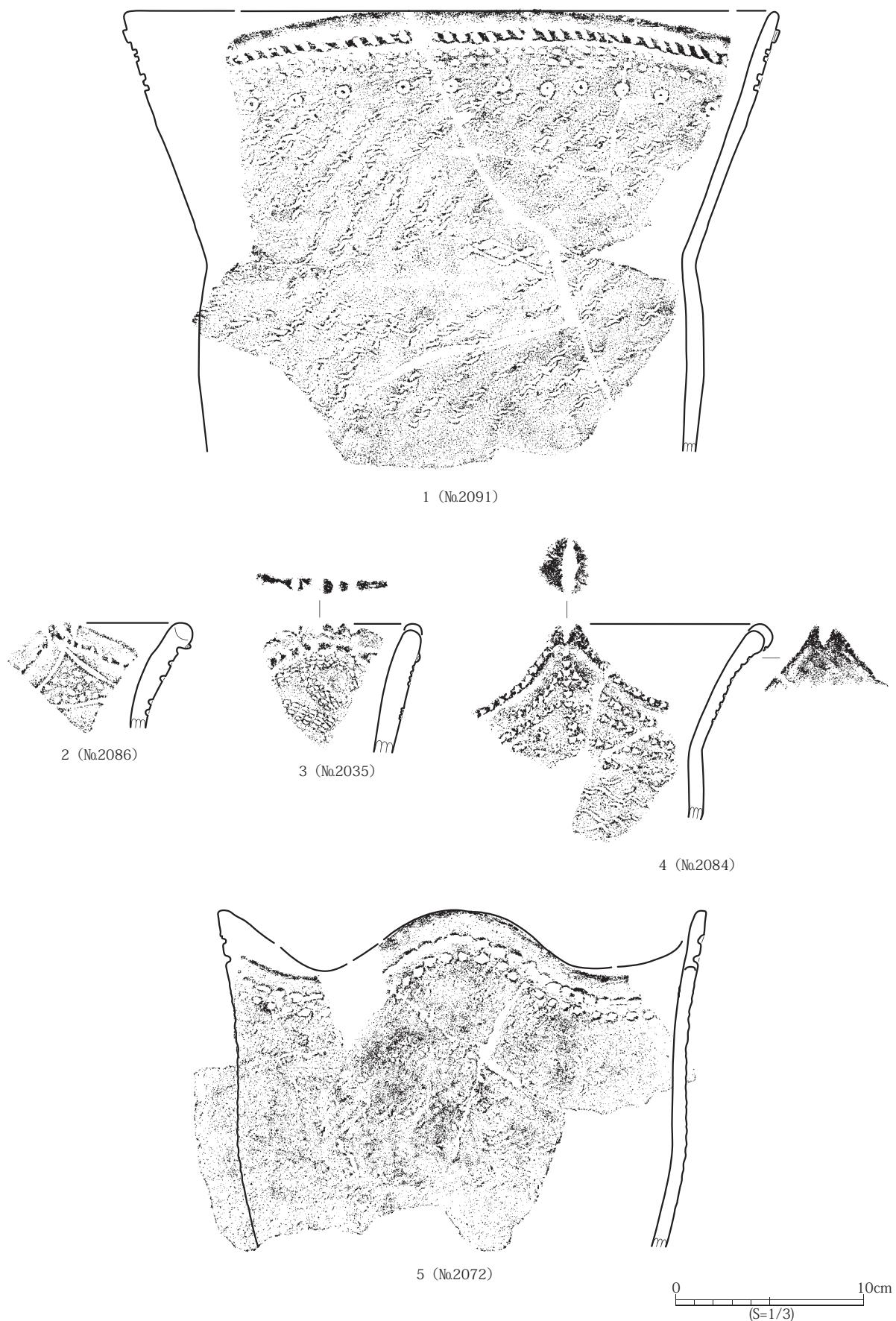


2 (No.2079)



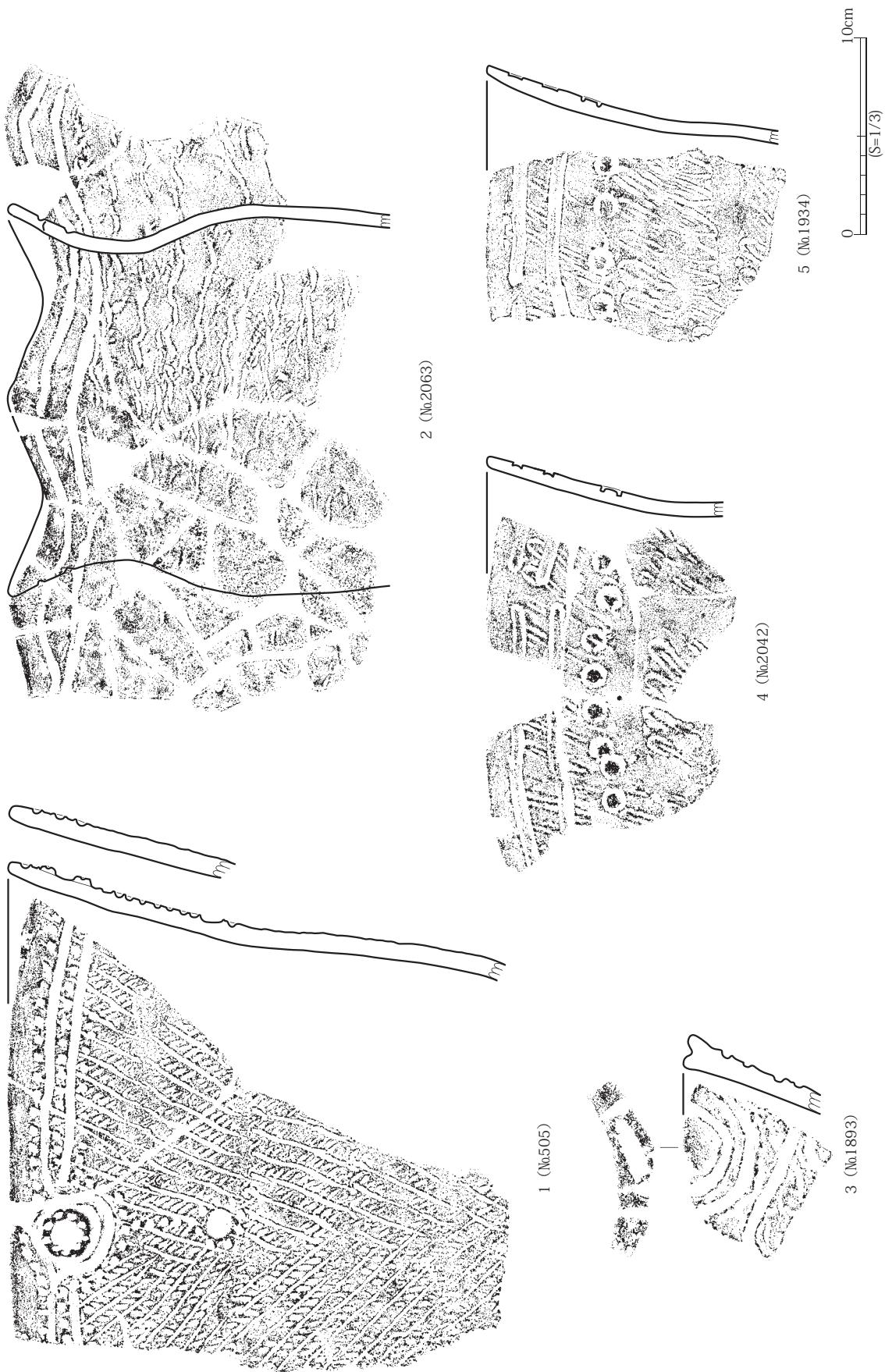
図版 4-47 SX1 出土土器 (41)

5層



図版 4-48 SX1 出土土器 (42)

5層



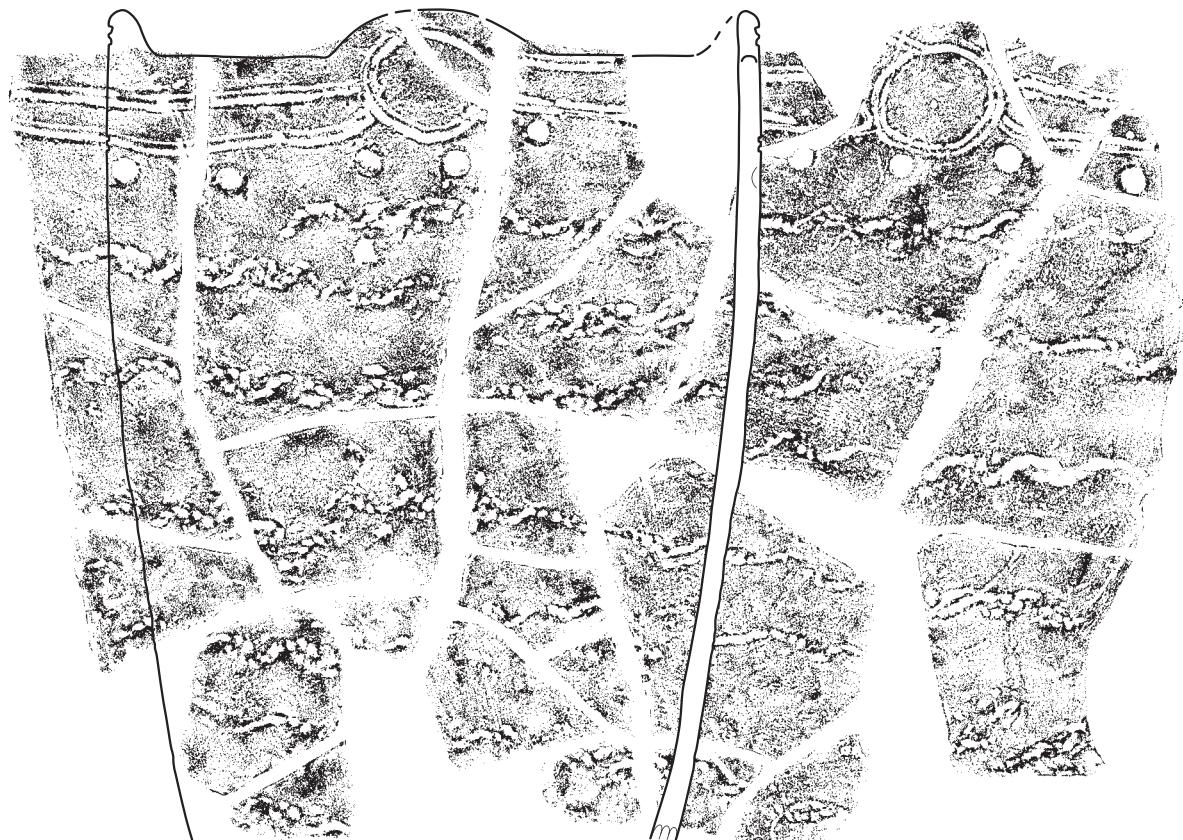
図版 4-49 SX1 出土土器 (43)



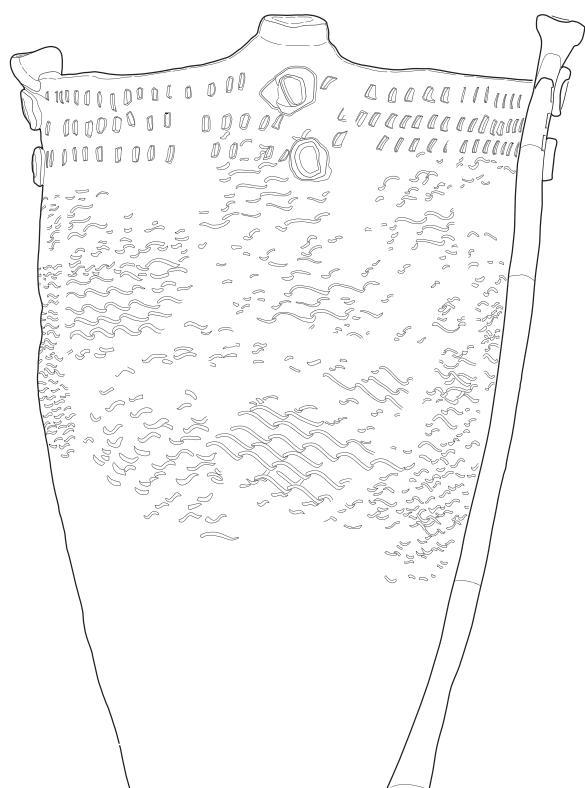
5層

図版 4-50 SX1 出土土器 (44)

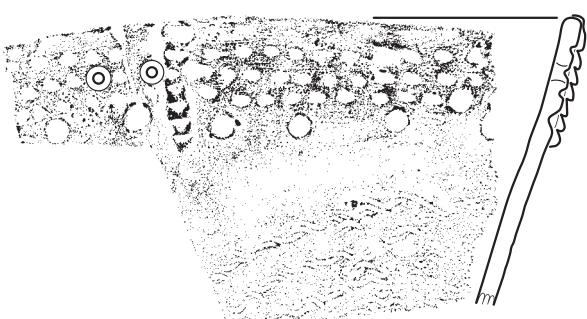
5層



1 (No.2021)



2 (No.2082)



3 (No.2443)

0 10cm
(S=1/3)

図版 4-51 SX1 出土土器 (45)



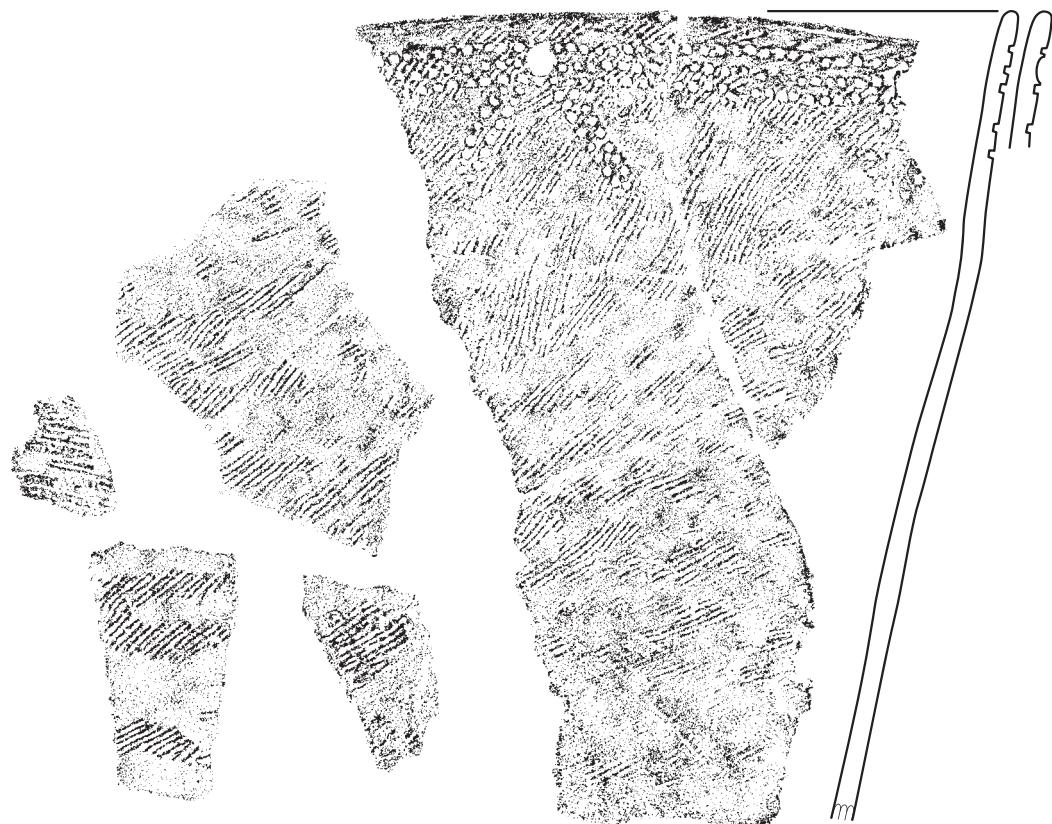
図版 4-52 SX1 出土土器 (46)

5層

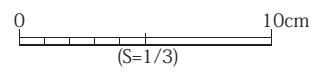
5層



1 (No.2094)



2 (No.2038)



図版 4-53 SX1 出土土器 (47)

5層



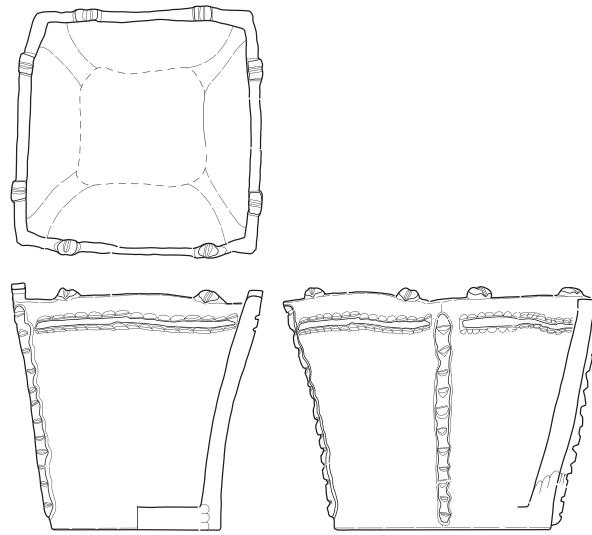
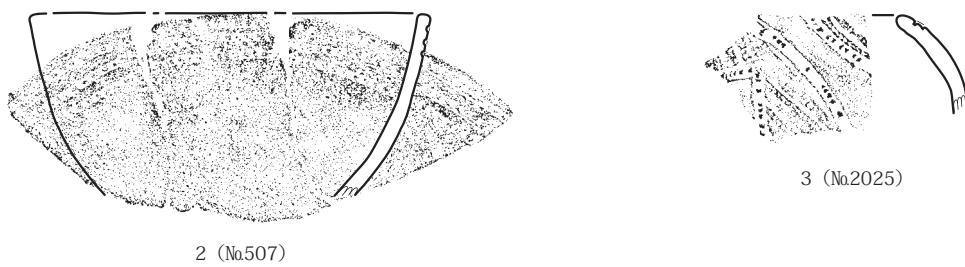
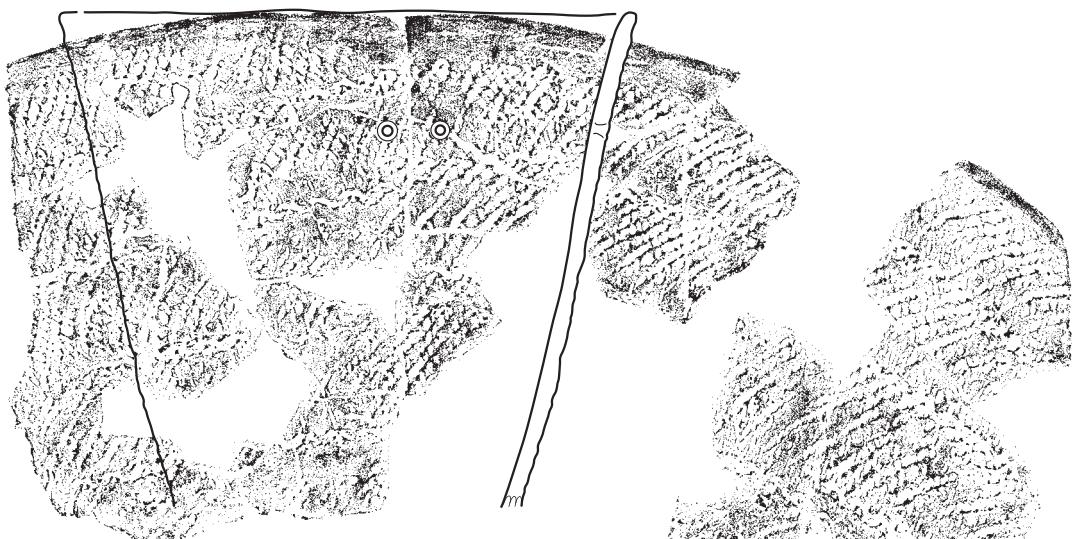
0 10cm
(S=1/3)

図版 4-54 SX1 出土土器 (48)



図版 4-55 SX1 出土土器 (49)

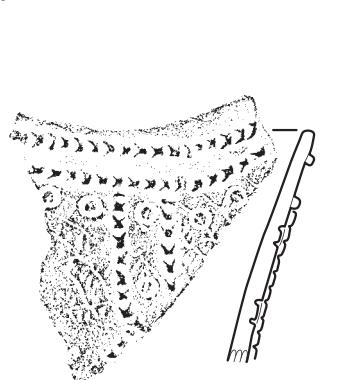
5層



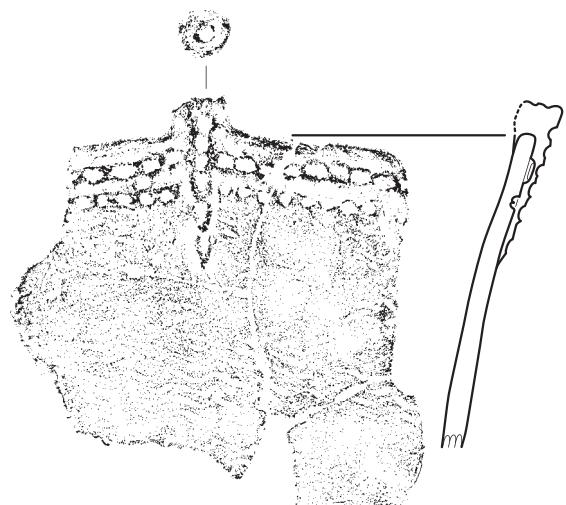
0 10cm
(S=1/3)

図版 4-56 SX1 出土土器 (50)

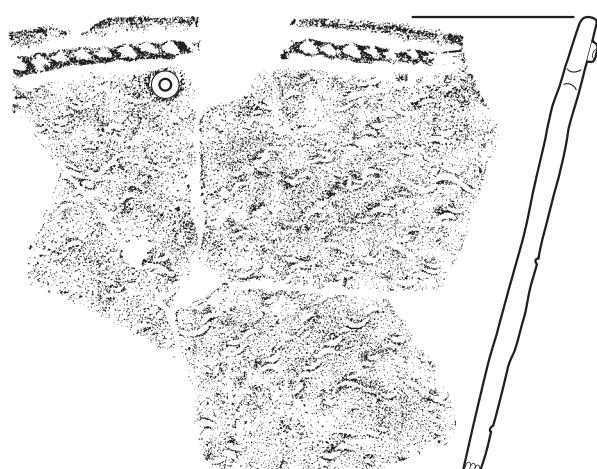
5層下部



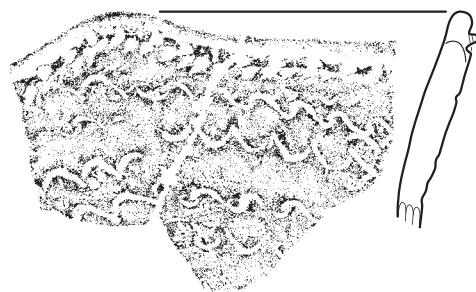
1 (No.1957)



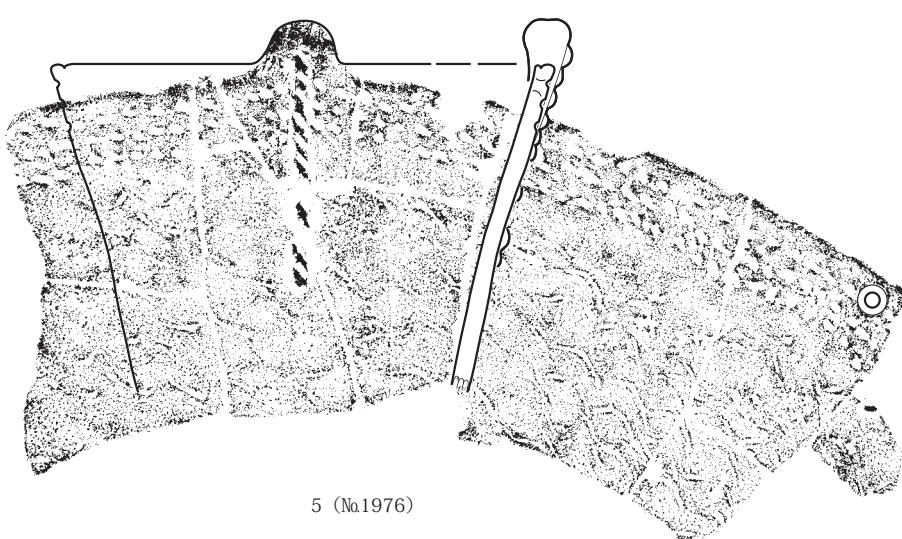
2 (No.1953)



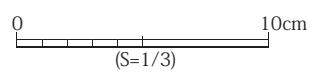
3 (No.1971)



4 (No.1970)



5 (No.1976)



(S=1/3)

図版 4-57 SX1 出土土器 (51)

5層下部



0 10cm
(S=1/3)

図版 4-58 SX1 出土土器 (52)

5層下部

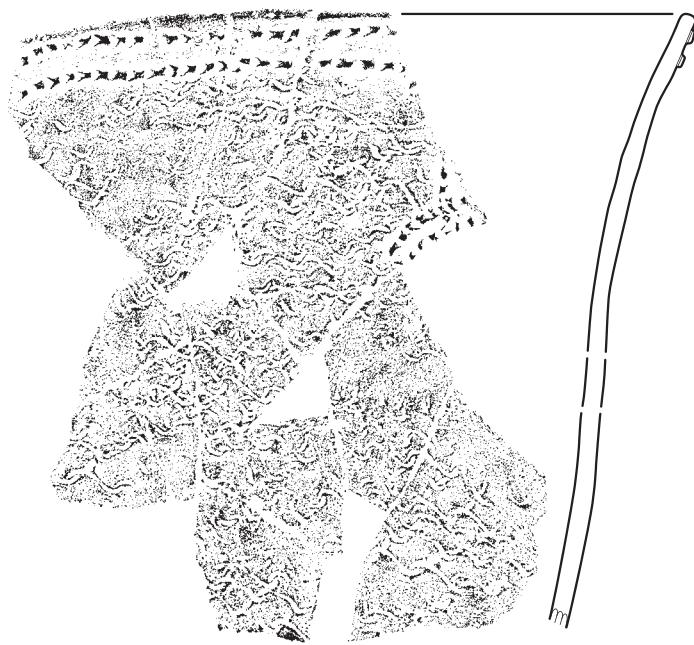


図版 4-59 SX1 出土土器 (53)

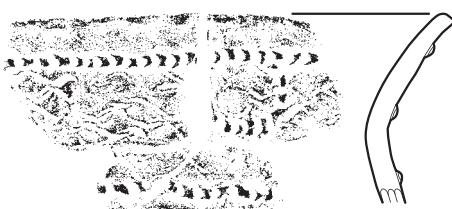
6層



1 (No.1987)



3 (No.2011)



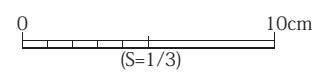
2 (No.1999)



4 (No.2006)



5 (No.1993)



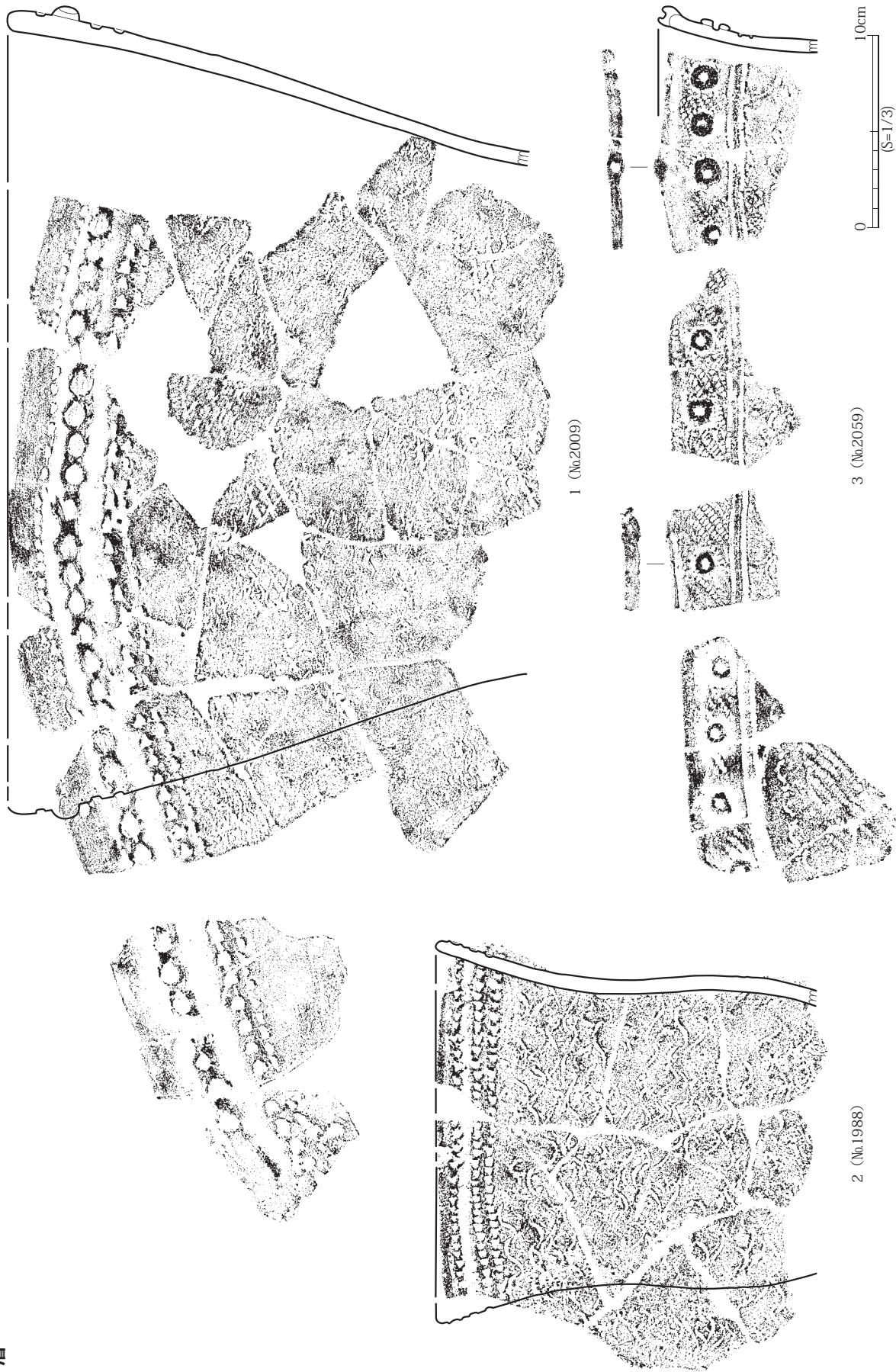
図版 4-60 SX1 出土土器 (54)

6層



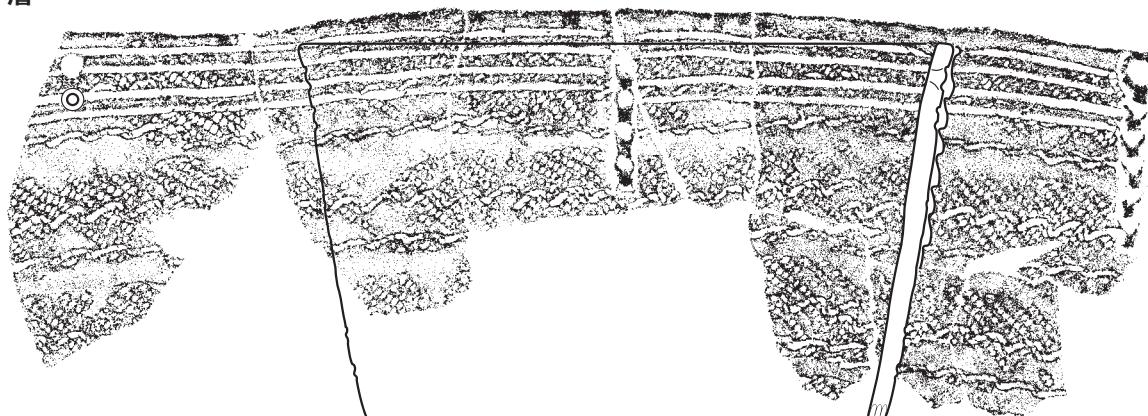
図版 4-61 SX1 出土土器 (55)

6層

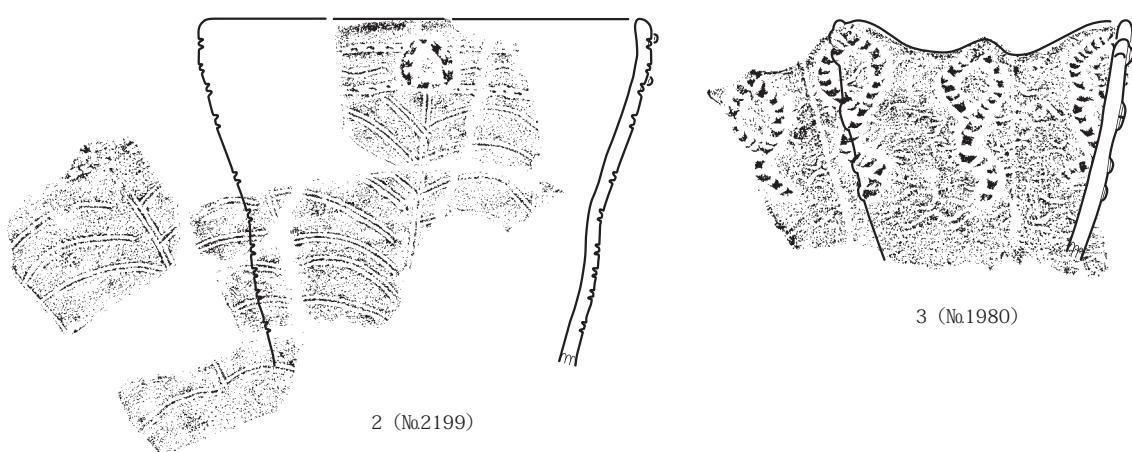


図版 4-62 SX1 出土土器 (56)

6層

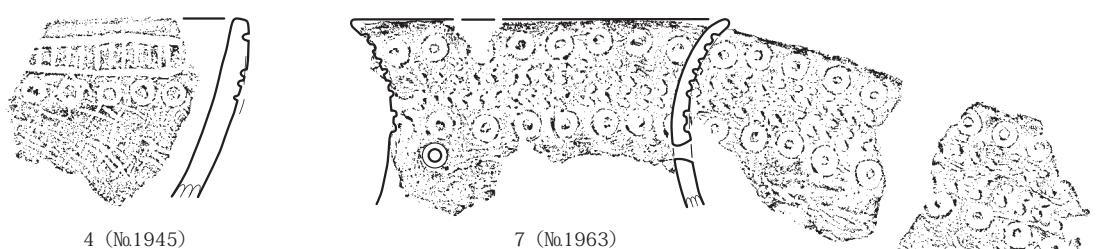


1 (No.1981)



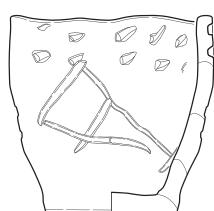
3 (No.1980)

2 (No.2199)

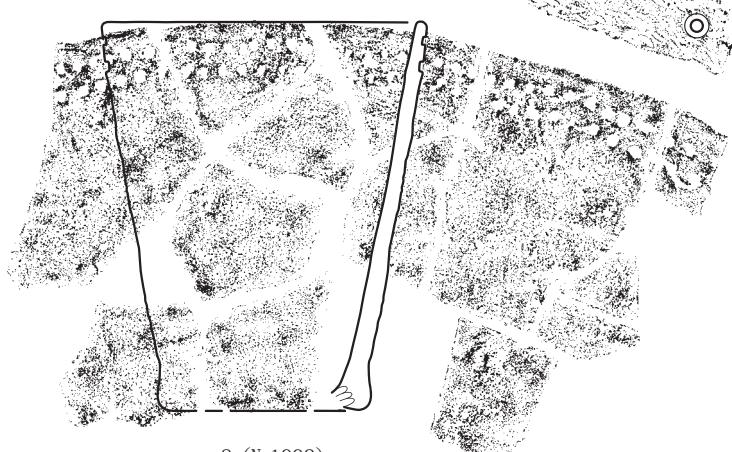


4 (No.1945)

7 (No.1963)

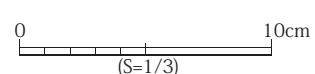


5 (No.2002)



6 (No.1998)

8 (No.1992)

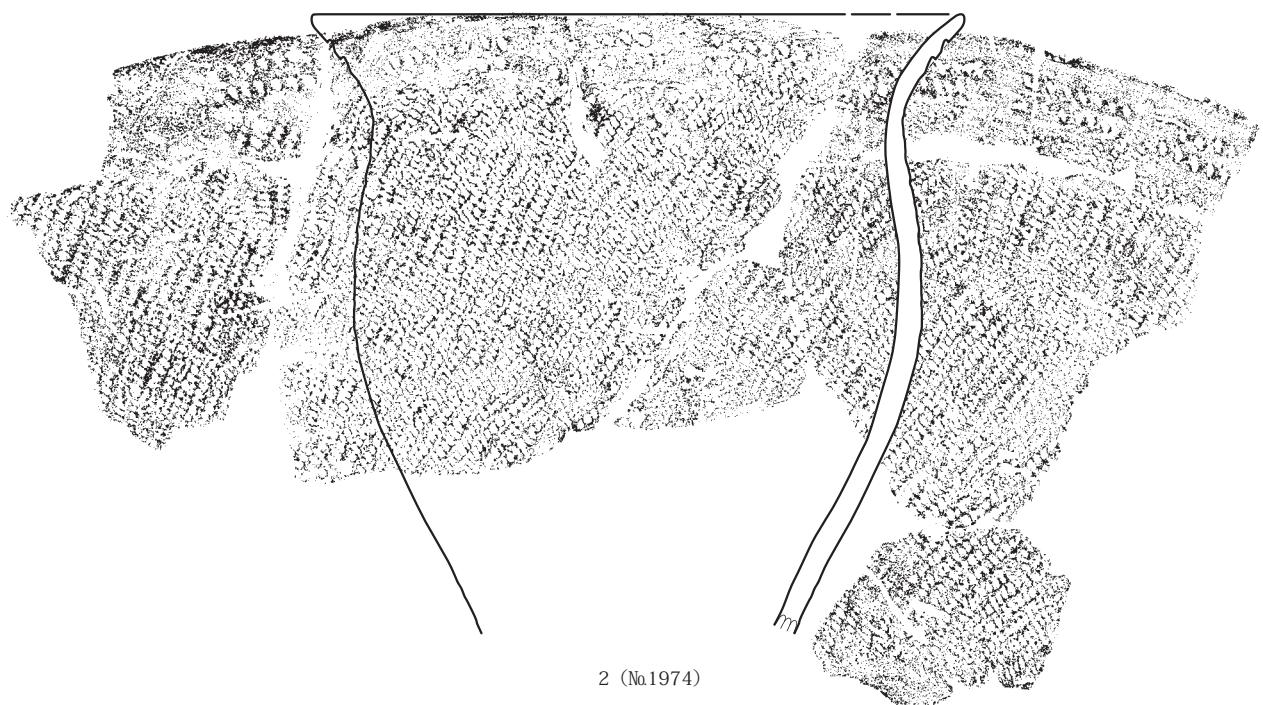


図版 4-63 SX1 出土土器 (57)

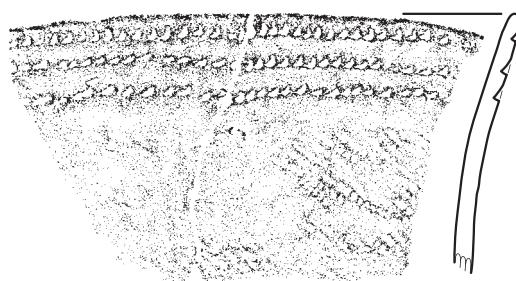
6層



1 (No.2000)



2 (No.1974)

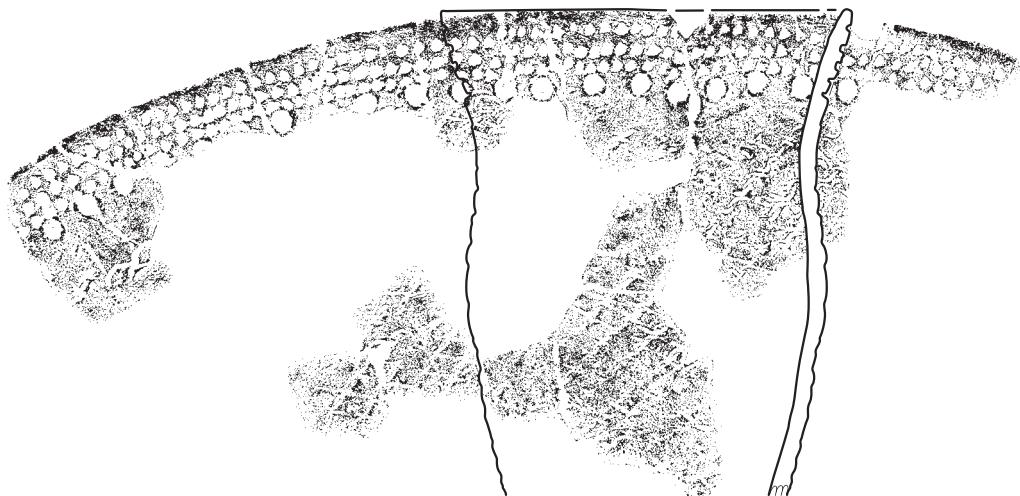


3 (No.1989)

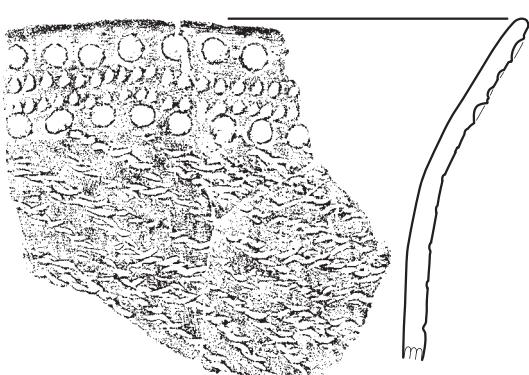
0 10cm
(S=1/3)

図版 4-64 SX1 出土土器 (58)

6層



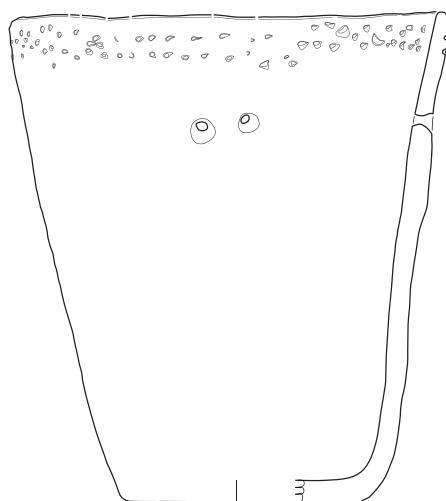
1 (No.2004)



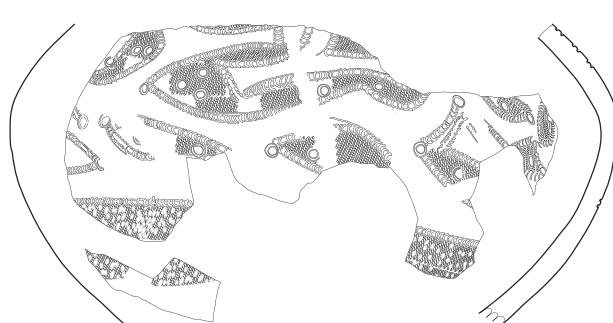
2 (No.2003)



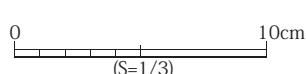
3 (No.1994)



4 (No.2005)

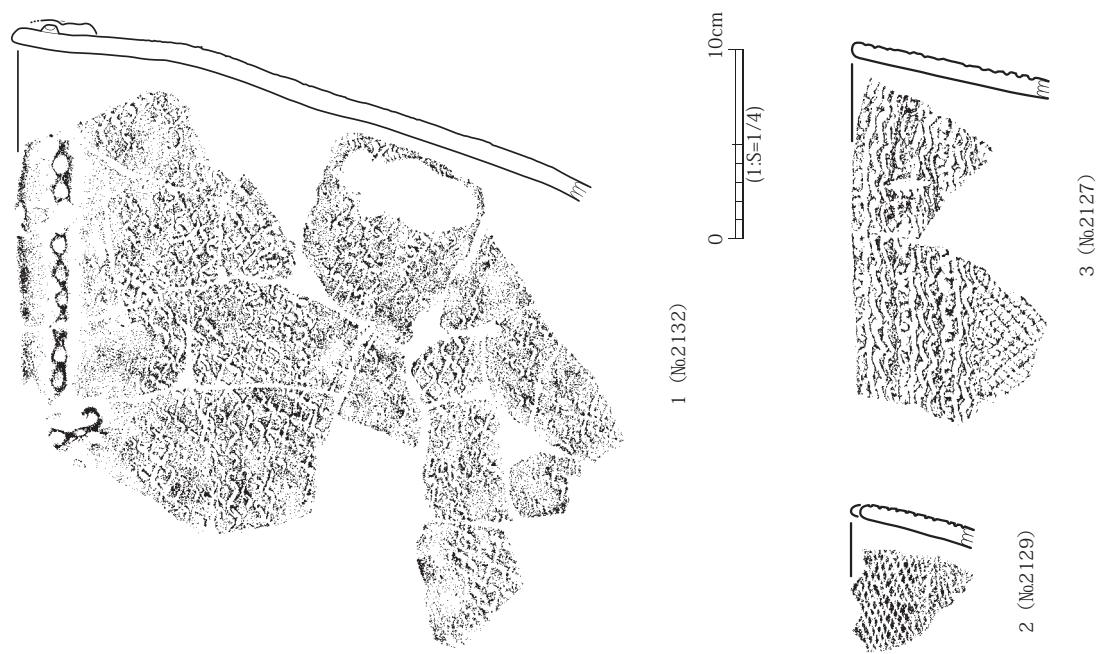


5 (No.1984)



図版 4-65 SX1 出土土器 (59)

7層



図版 4-66 SX1 出土土器 (60)

4 (No.1466)

1 (No.2132)

2 (No.2129)

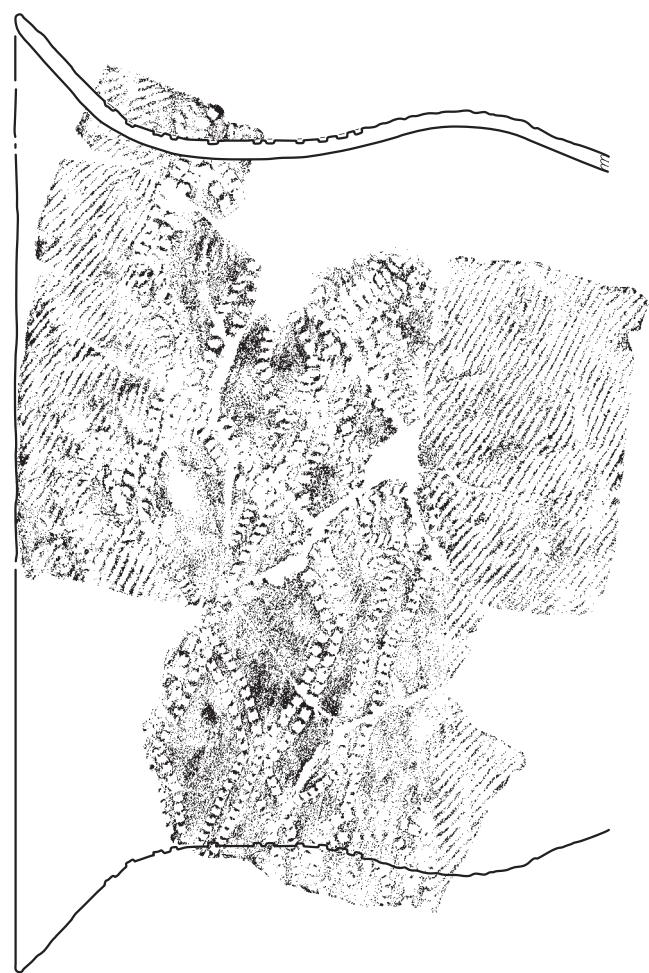
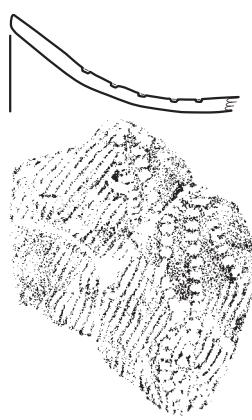
3 (No.2127)

5 (No.2124)

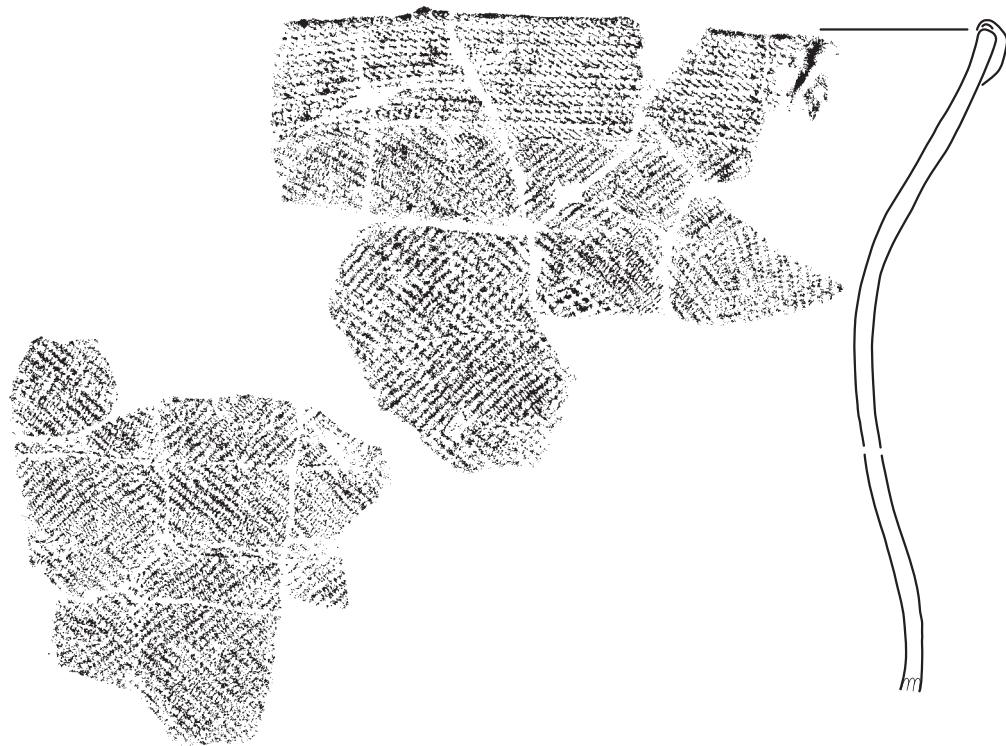
4 (No.1466)

0
10cm
(1.S=1/4)

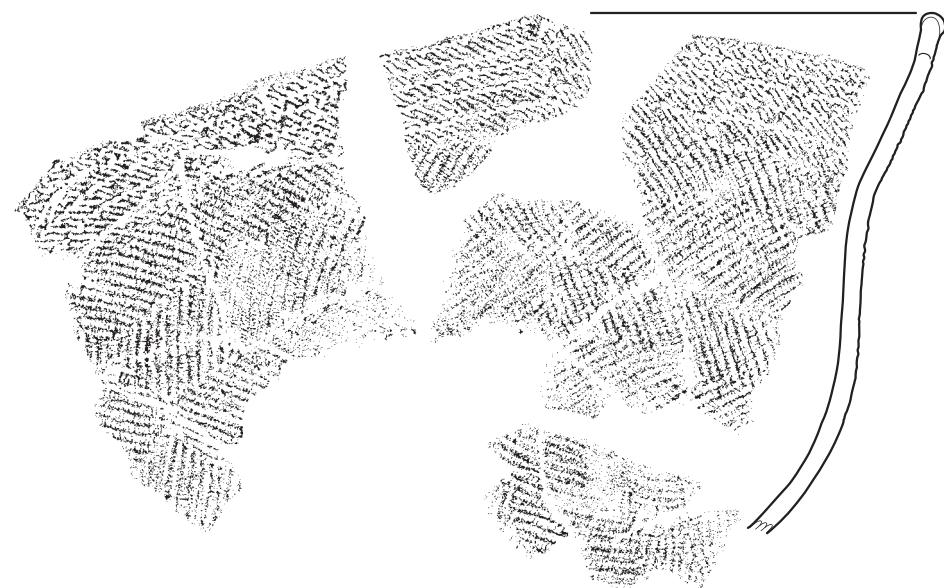
0
10cm
(2,3,4,5;S=1/3)



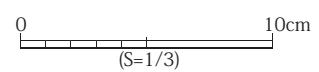
7層



1 (No.2126)

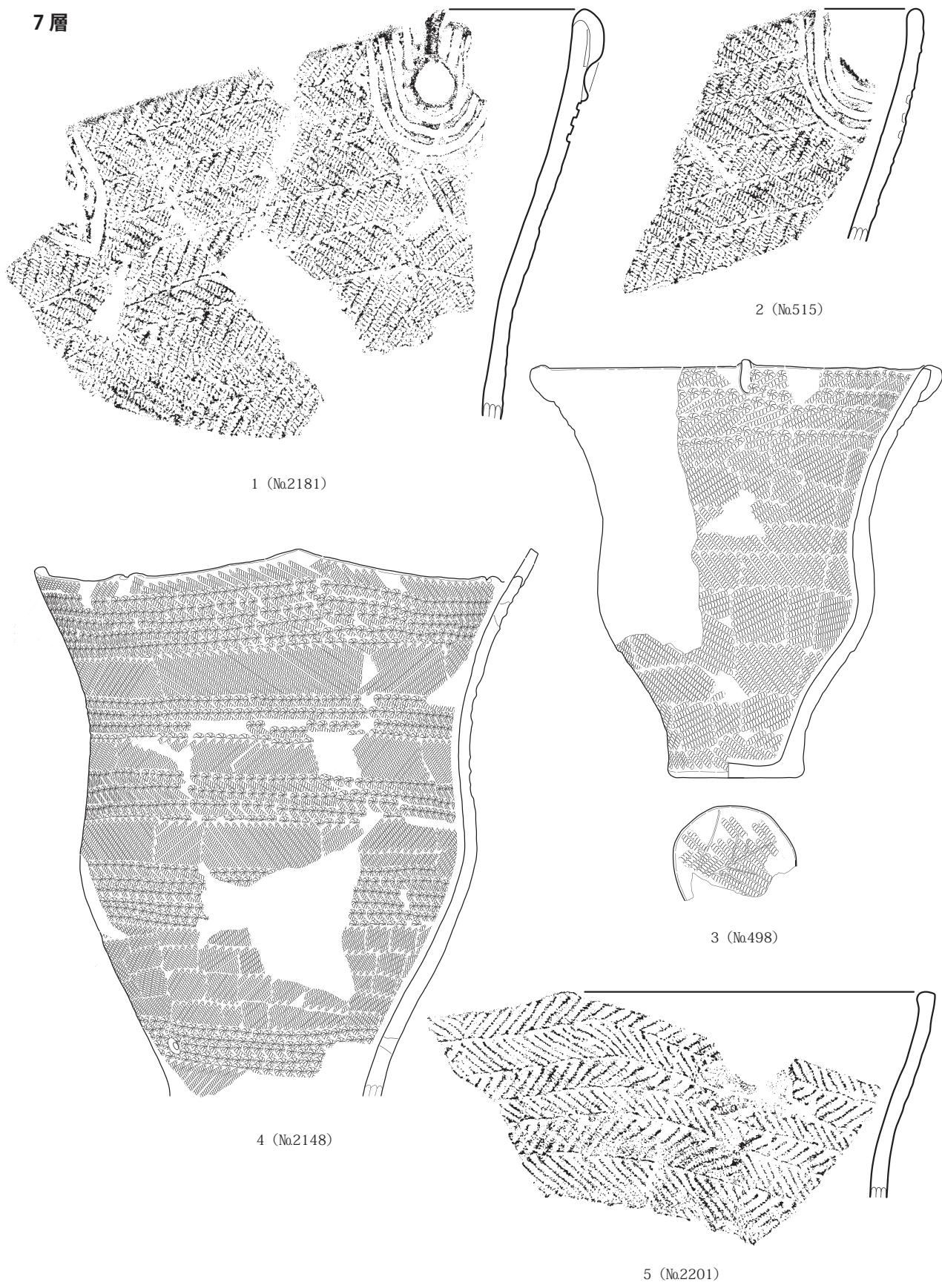


2 (No.2446)

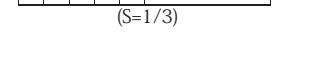


図版 4-67 SX1 出土土器 (61)

7層



5 (No.2201)

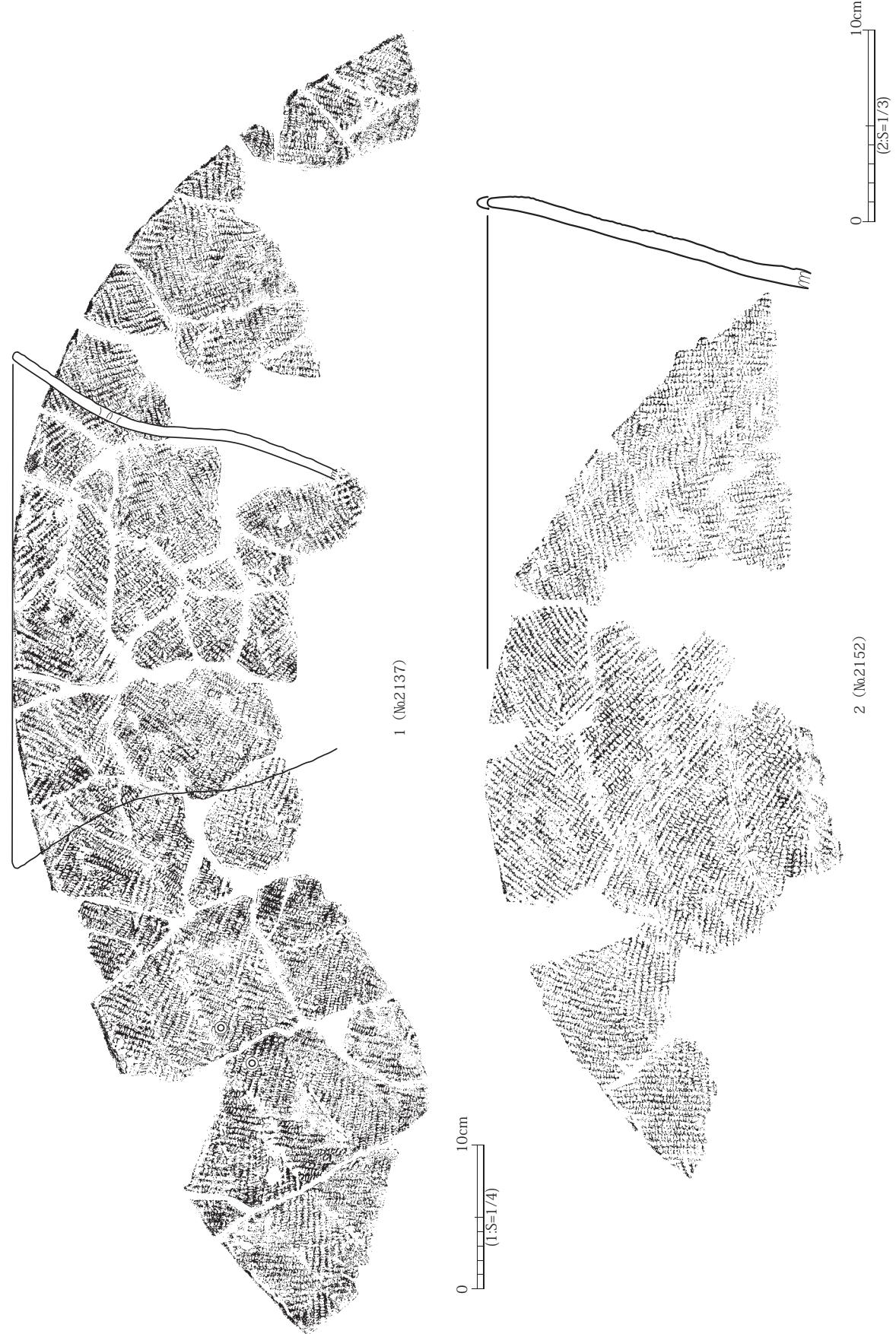


図版 4-68 SX1 出土土器 (62)



7層

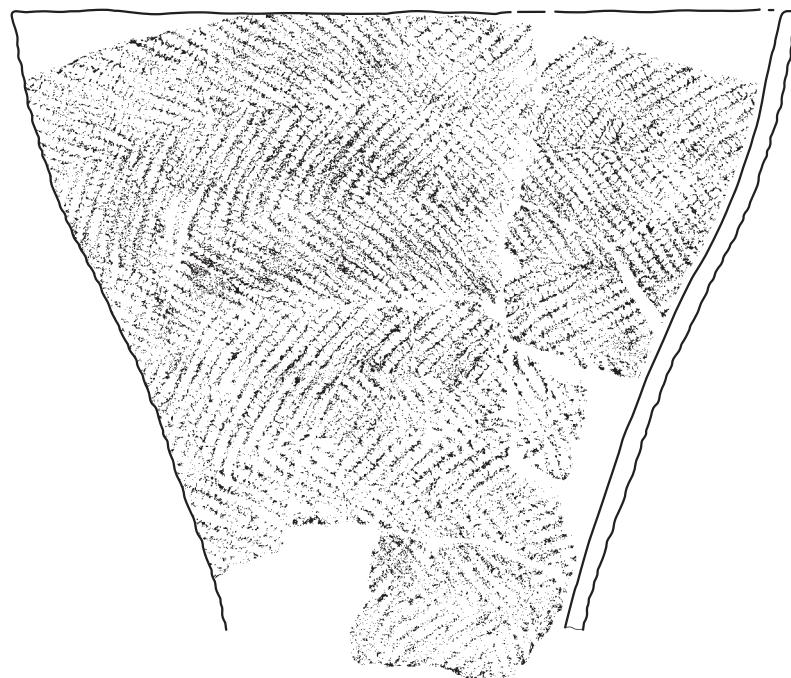
図版 4-69 SX1 出土土器 (63)



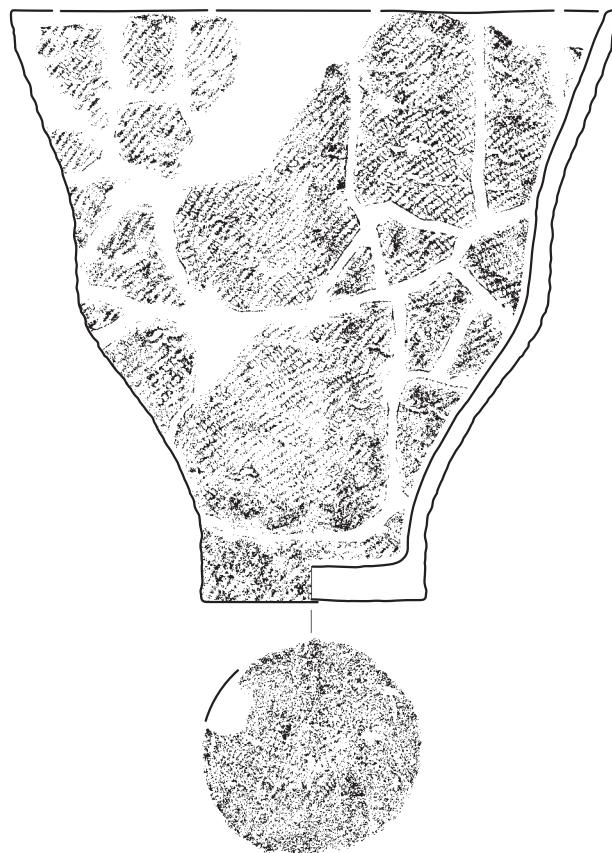
7層

図版 4-70 SX1 出土土器 (64)

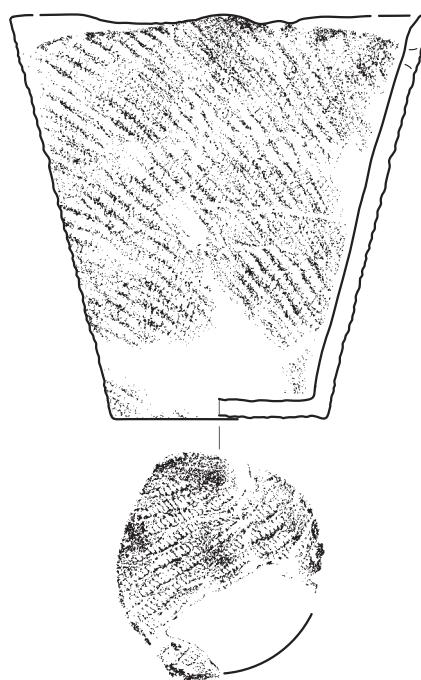
7層



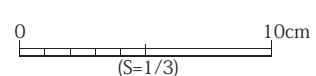
1 (No.2140)



2 (No.2139)

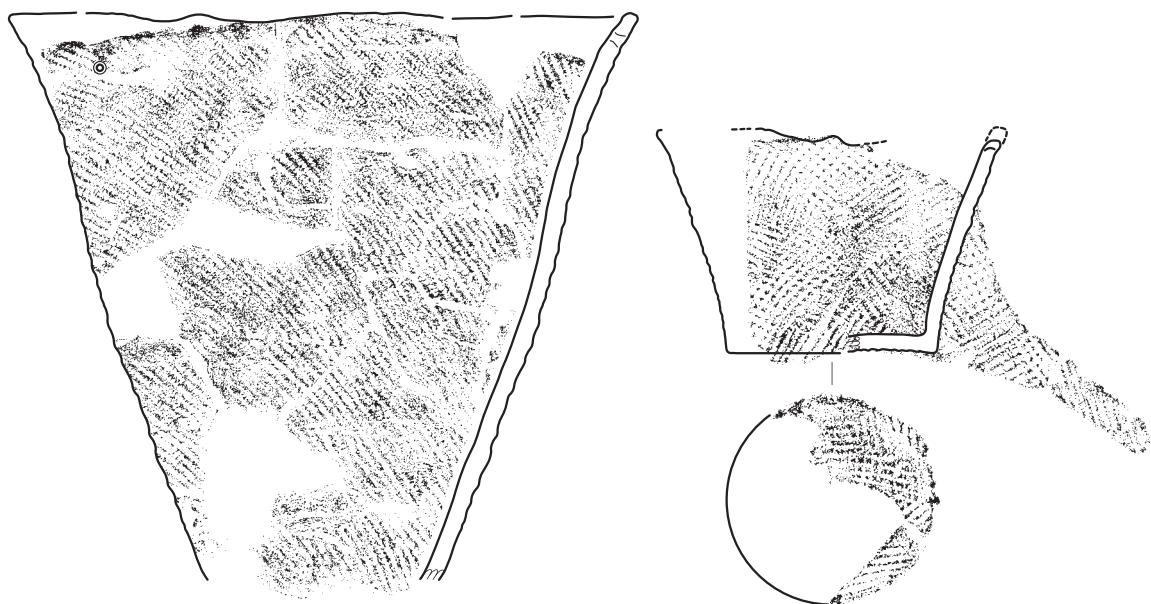


3 (No.2138)



図版4-71 SX1 出土土器 (65)

7層



1 (No.2116)

2 (No.2125)

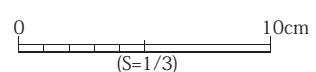


3 (No.2175)



4 (No.2131)

5 (No.2145)



図版4-72 SX1 出土土器 (66)

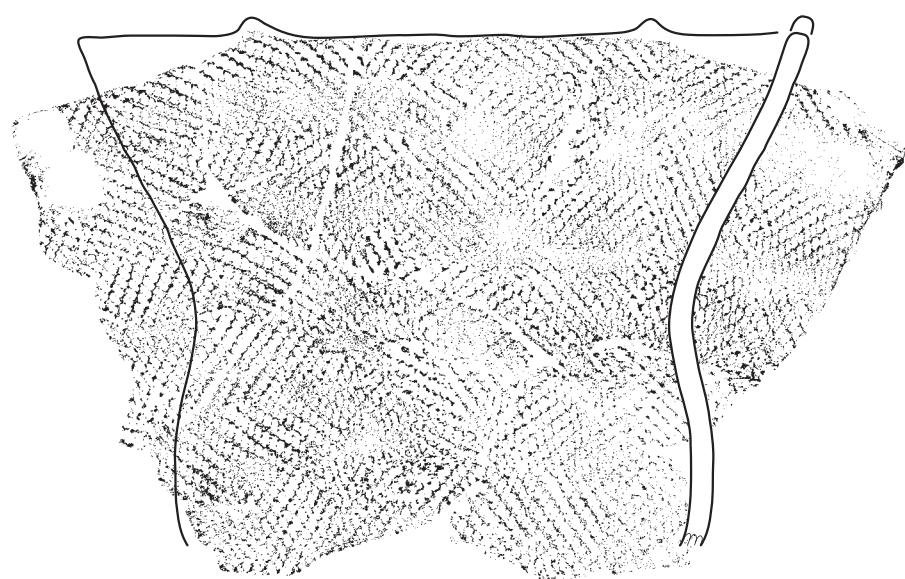


図版4-73 SX1 出土土器 (67)

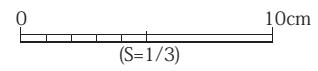
9層上部



9層下部



3 (No.2177)



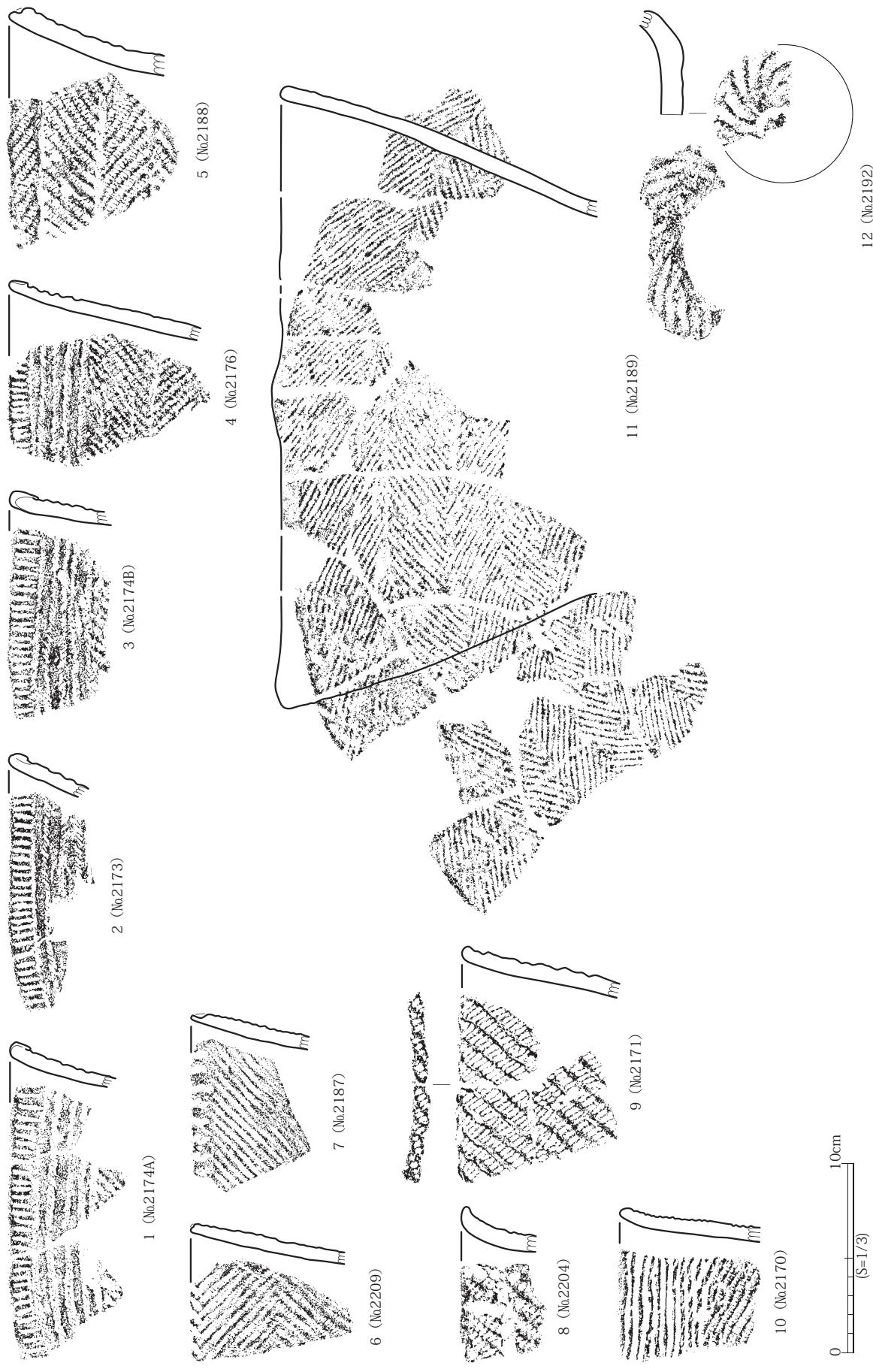
図版4-74 SX1 出土土器 (68)

9層下部

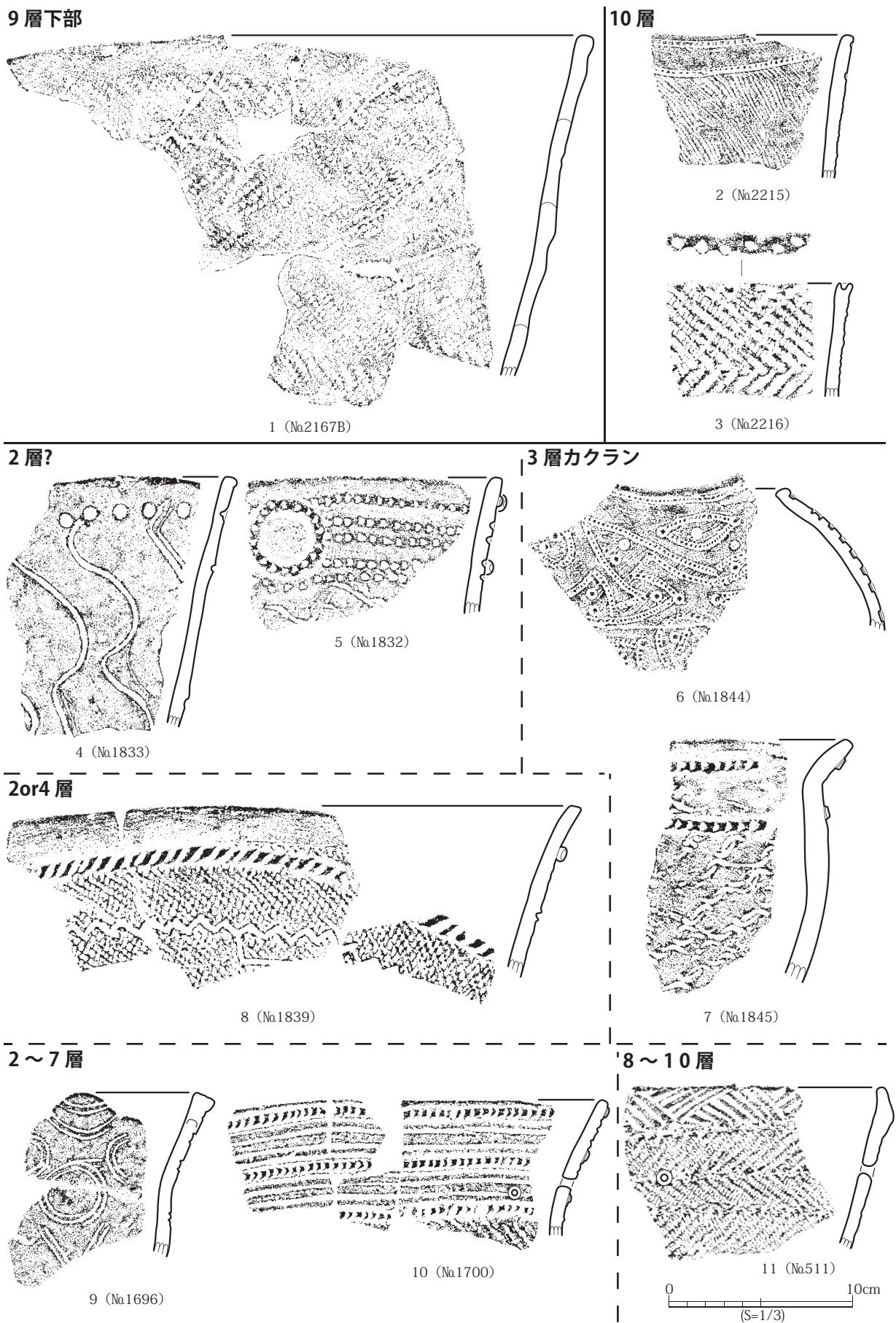


図版4-75 SX1 出土土器 (69)

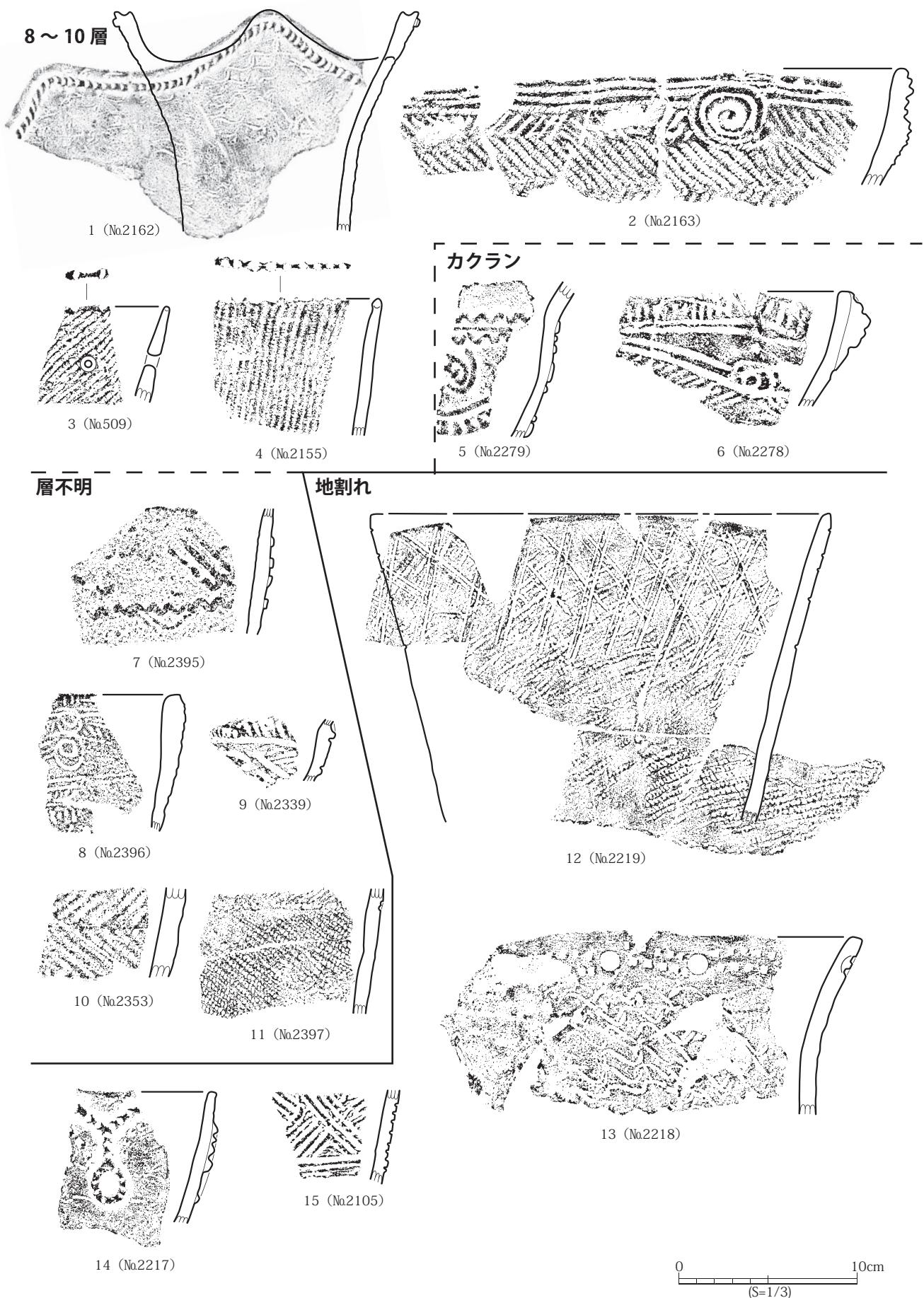
9層下部



図版 4-76 SX1 出土土器 (70)

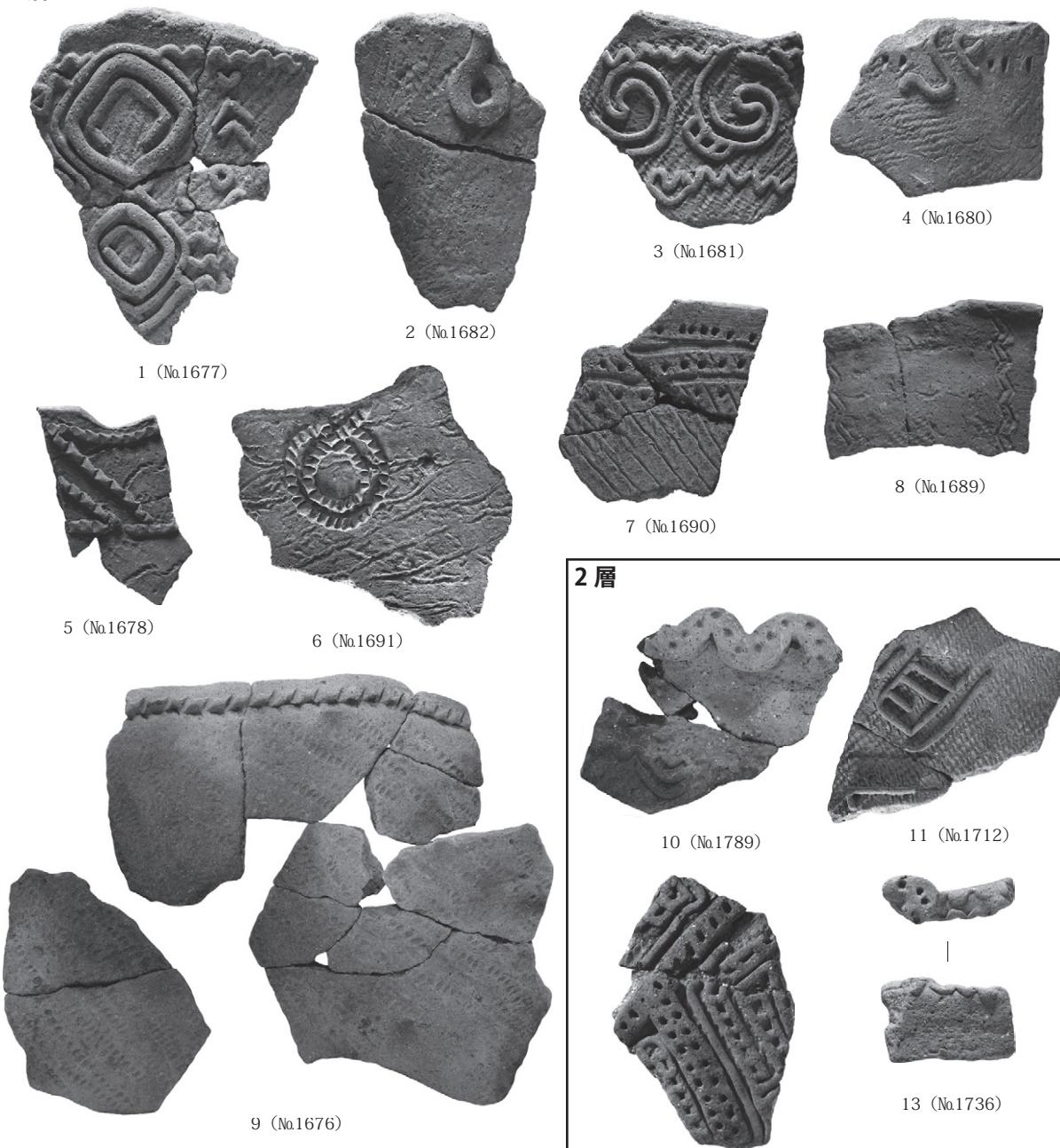


図版 4-77 SX1 出土土器 (71)



図版 4-78 SX1 出土土器 (72)

1層

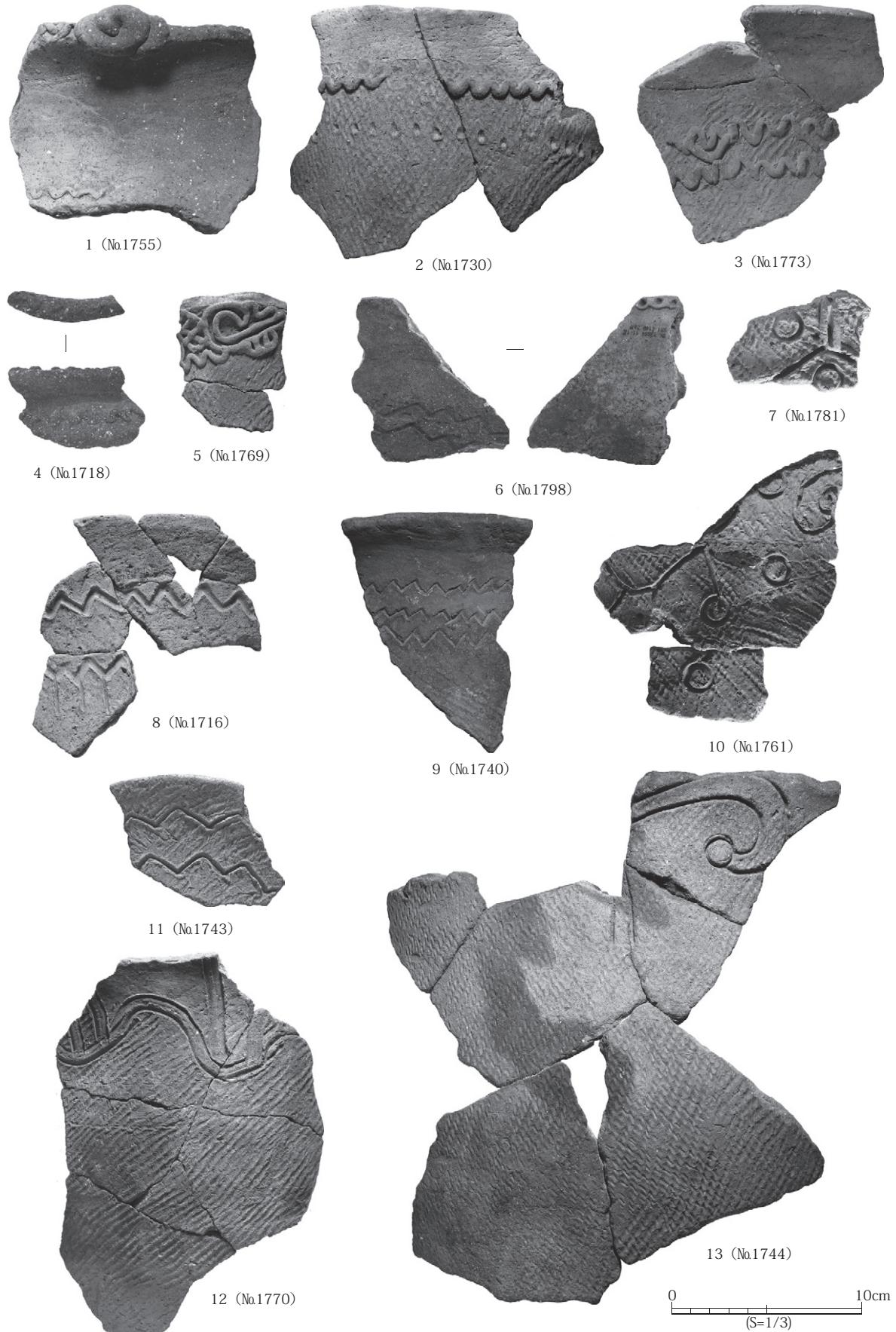


2層



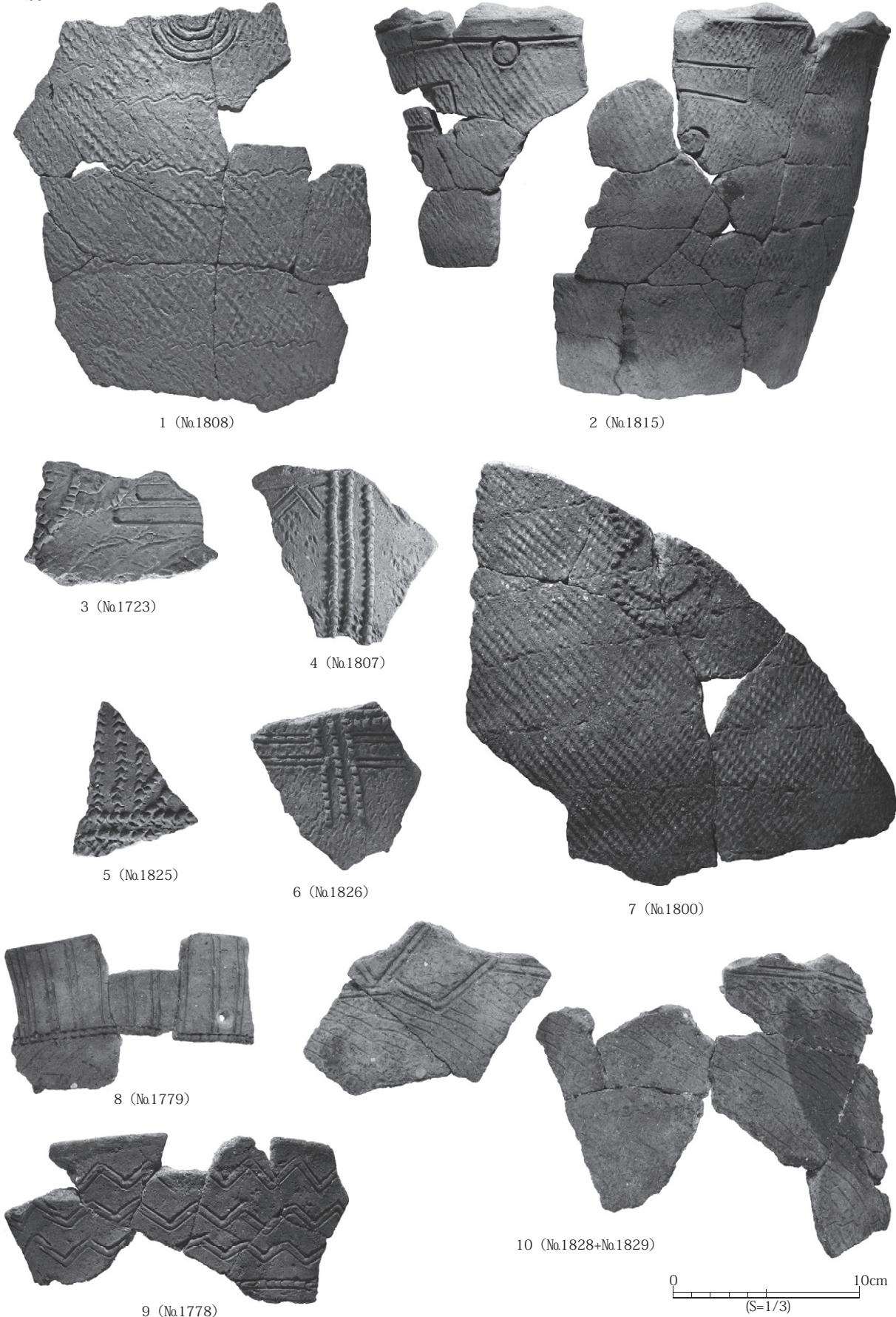
図版 4-79 SX1 出土土器 (73)

2層



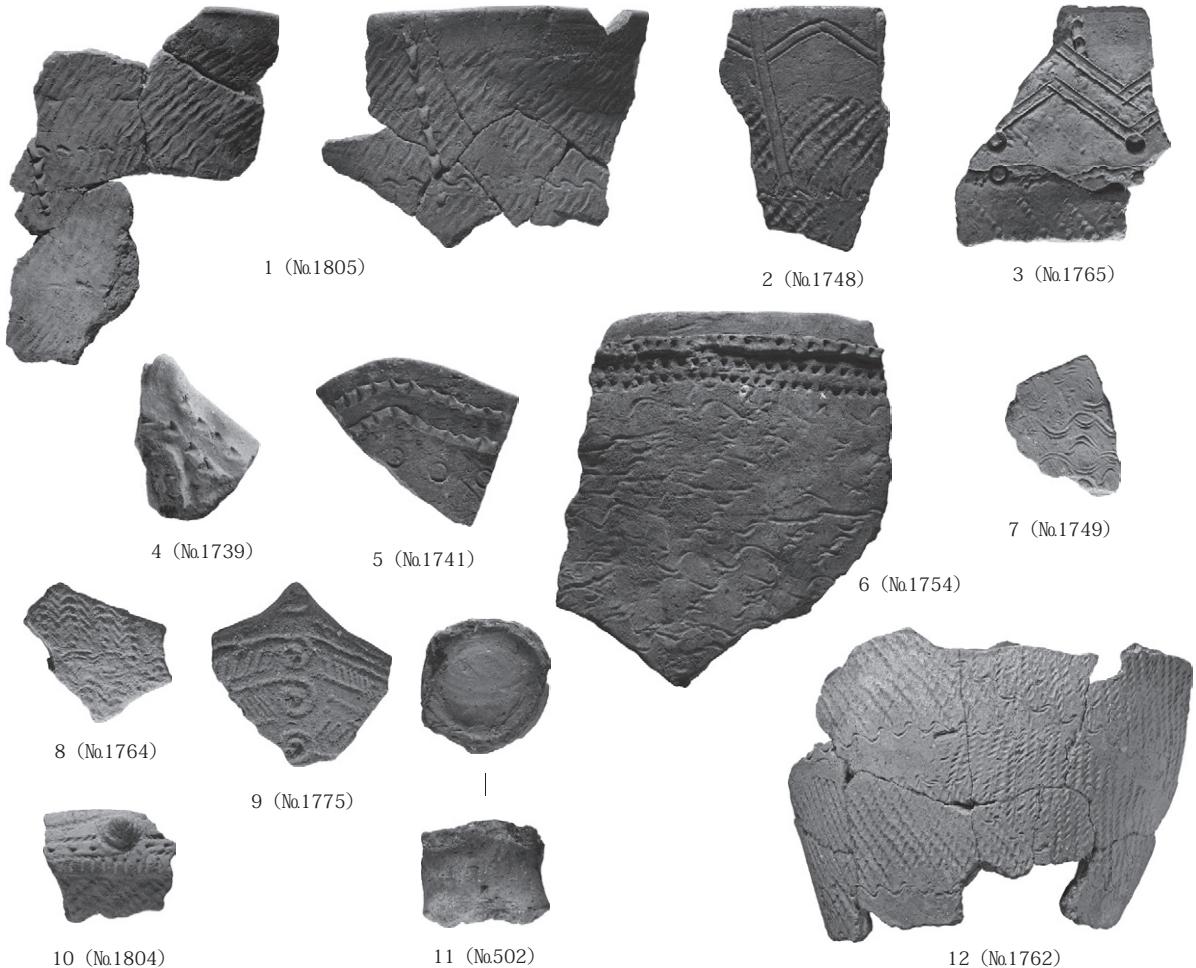
図版 4-80 SX1 出土土器 (74)

2層

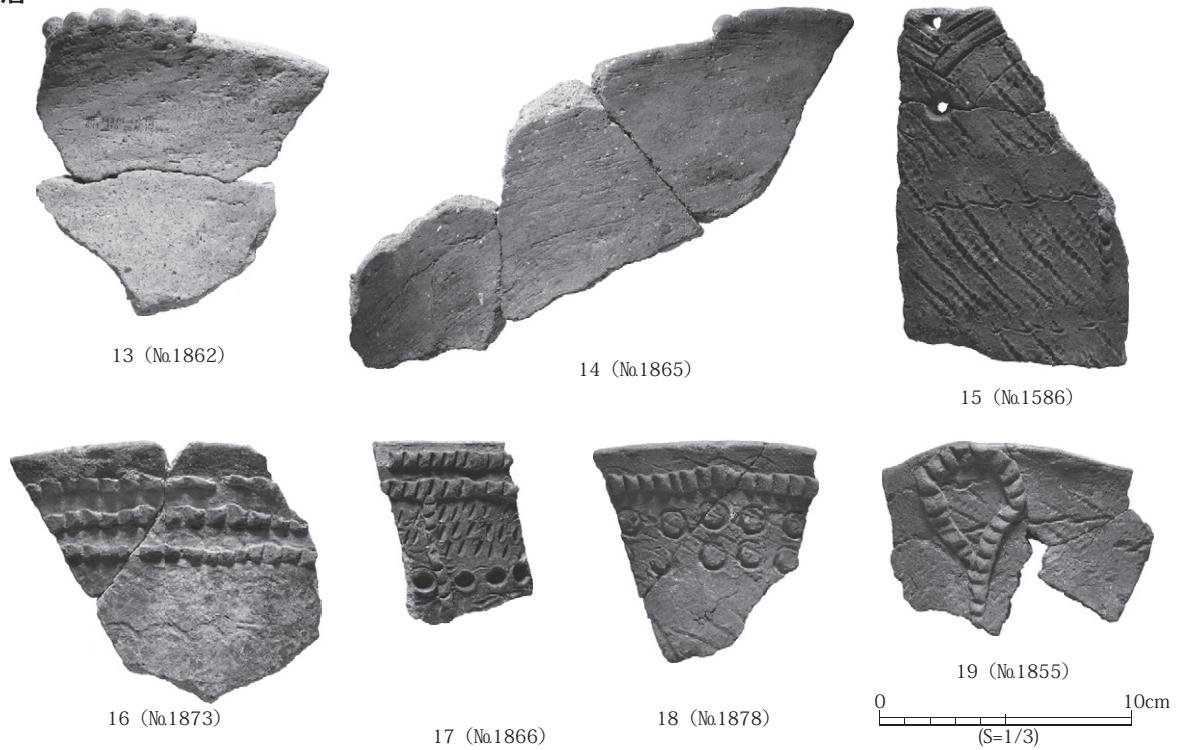


図版 4-81 SX1 出土土器 (75)

2層

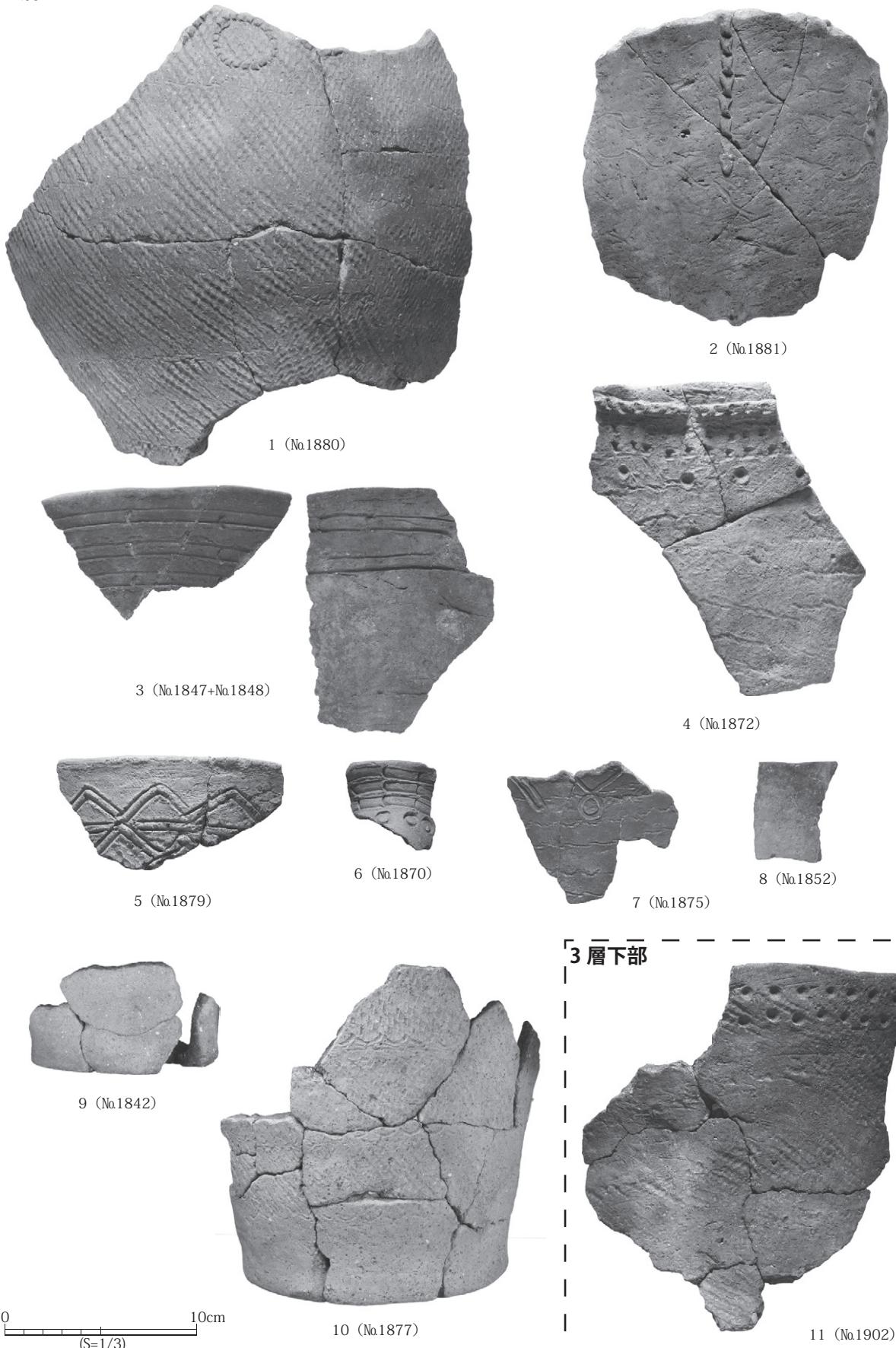


3層



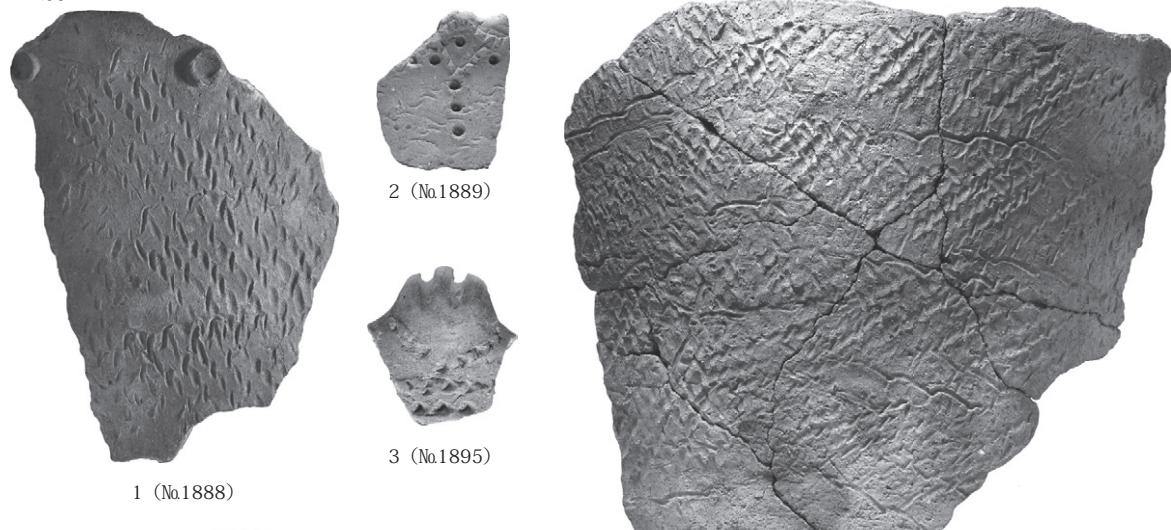
図版 4-82 SX1 出土土器 (76)

3層

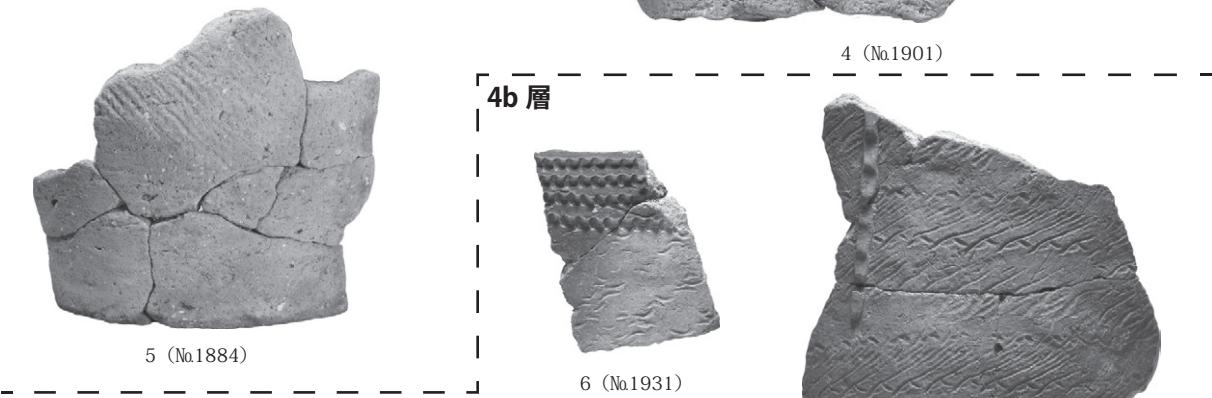


図版 4-83 SX1 出土土器 (77)

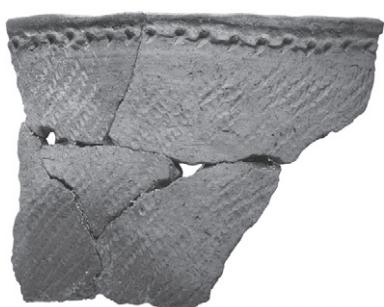
4a層



4b層



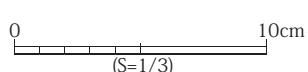
8 (No.1927)



9 (No.1936)



10 (No.1929)



図版 4-84 SX1 出土土器 (78)

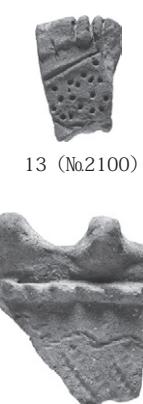
4b 層



4c 層



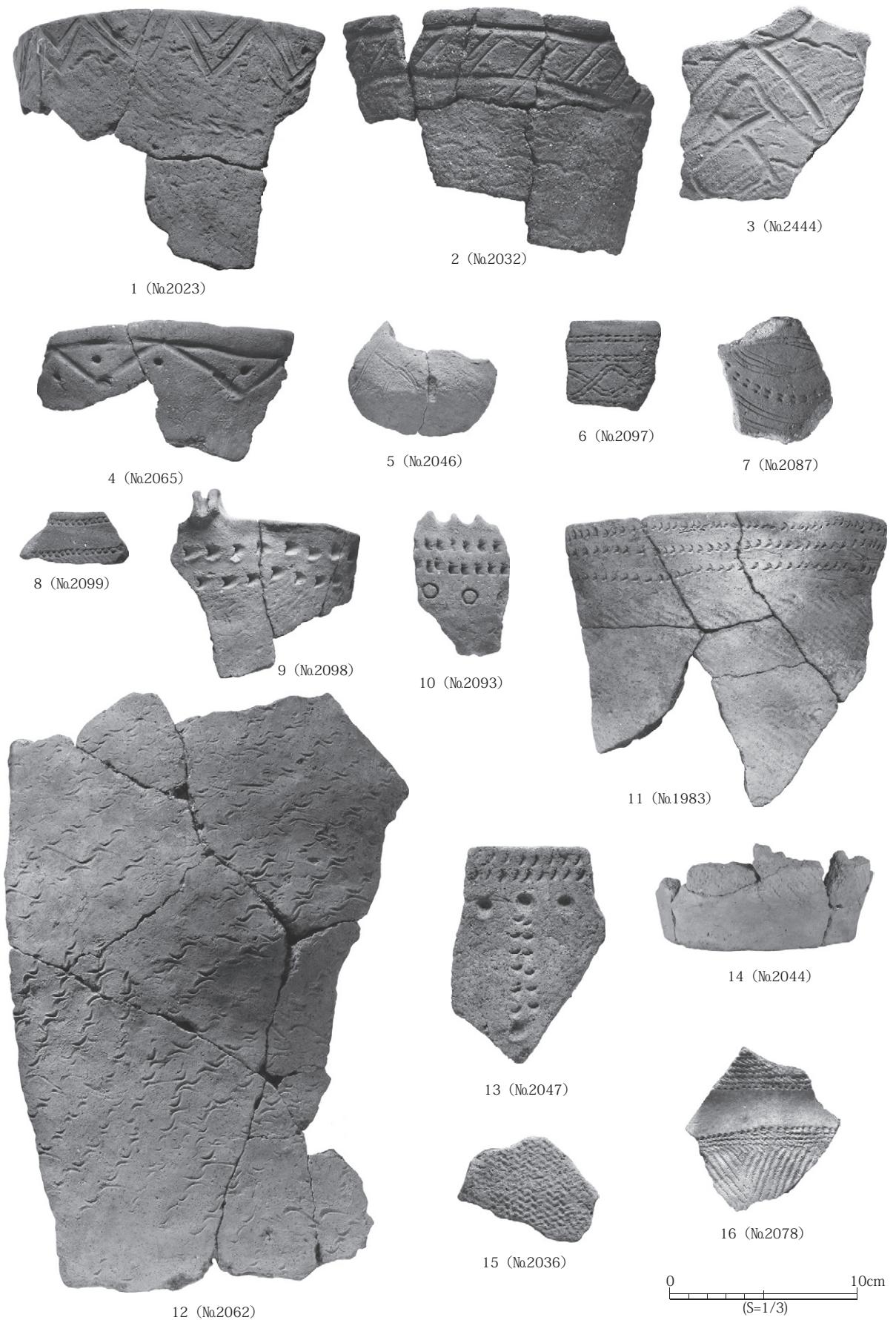
5 層



0 10cm
(S=1/3)

図版 4-85 SX1 出土土器 (79)

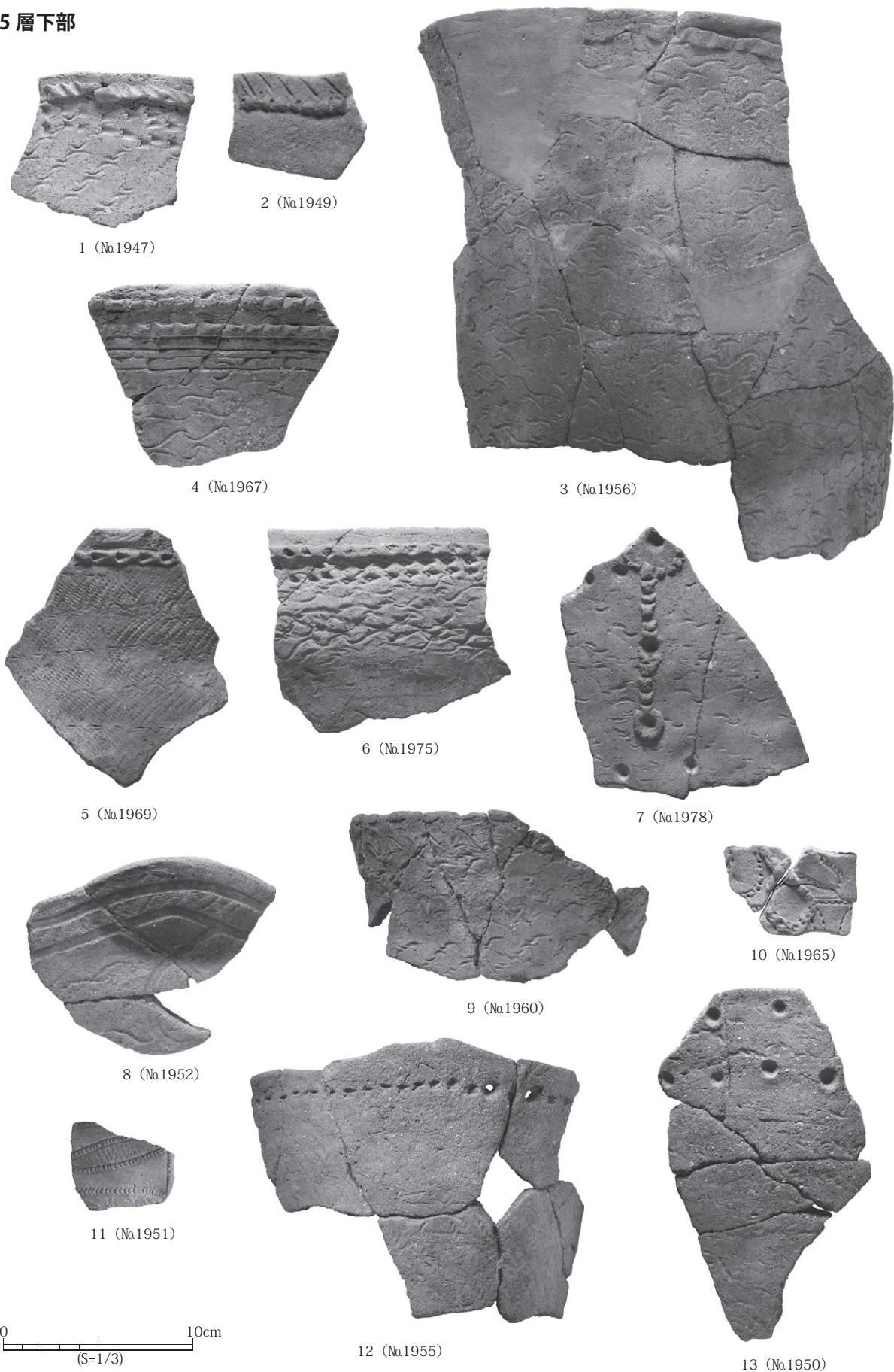
5層



図版 4-86 SX1 出土土器 (80)

0 10cm
(S=1/3)

5層下部



図版 4-87 SX1 出土土器 (81)

5層下部



1 (No.1977)



2 (No.1966)



3 (No.1972)

6層



4 (No.2017)



5 (No.2018)



6 (No.1985)



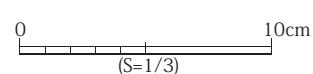
7 (No.1997)



8 (No.1995)



9 (No.2001)

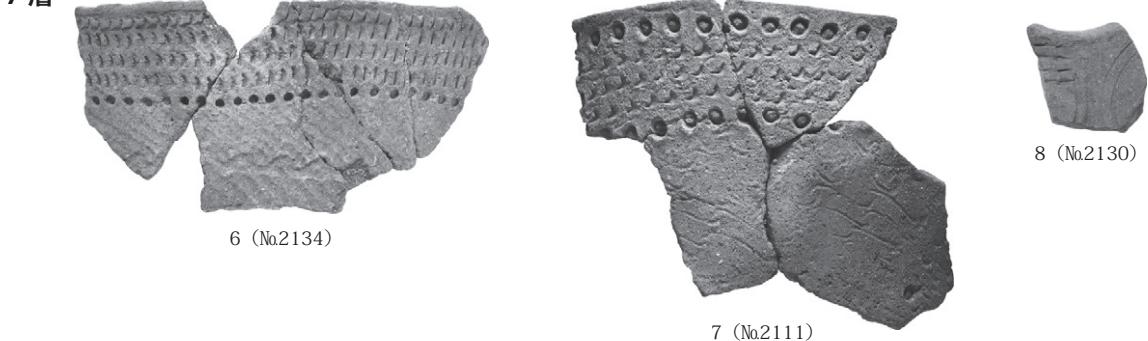


図版 4-88 SX1 出土土器 (82)

6層

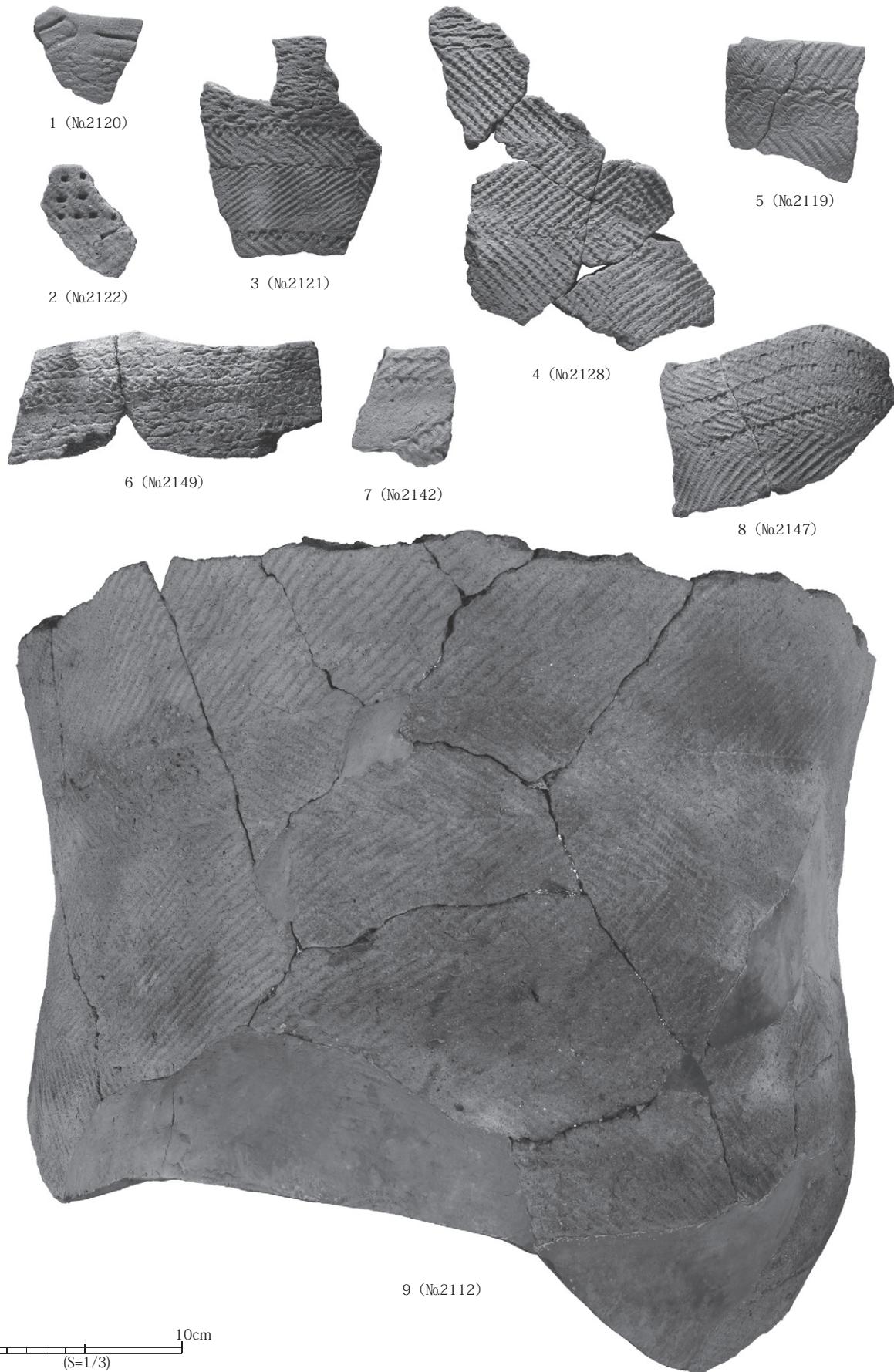


7層



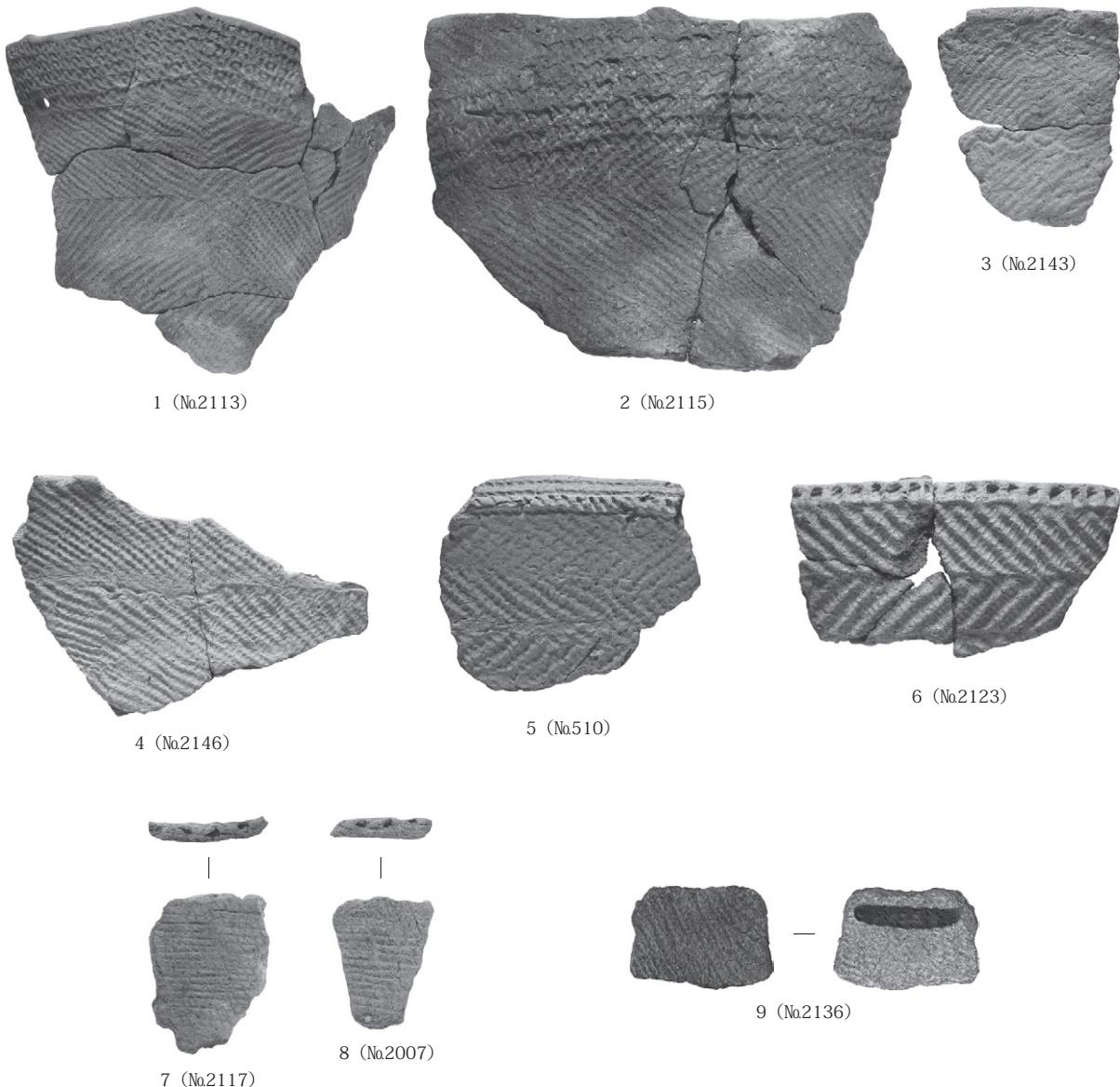
図版4-89 SX1 出土土器 (83)

7層

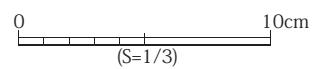


図版4-90 SX1 出土土器 (84)

7層



8層

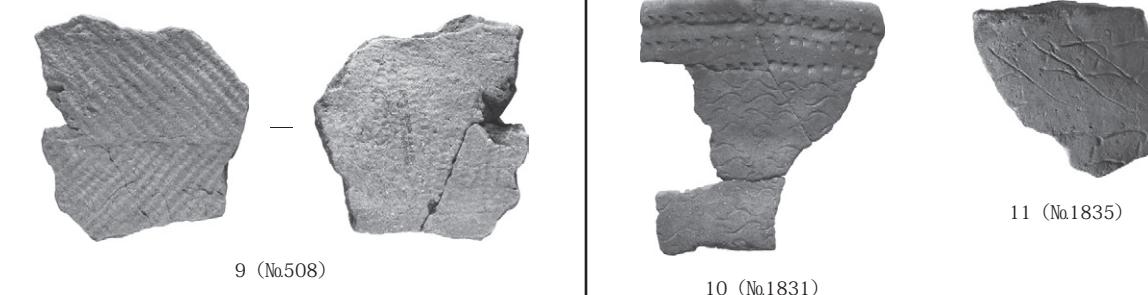


図版4-91 SX1 出土土器 (85)

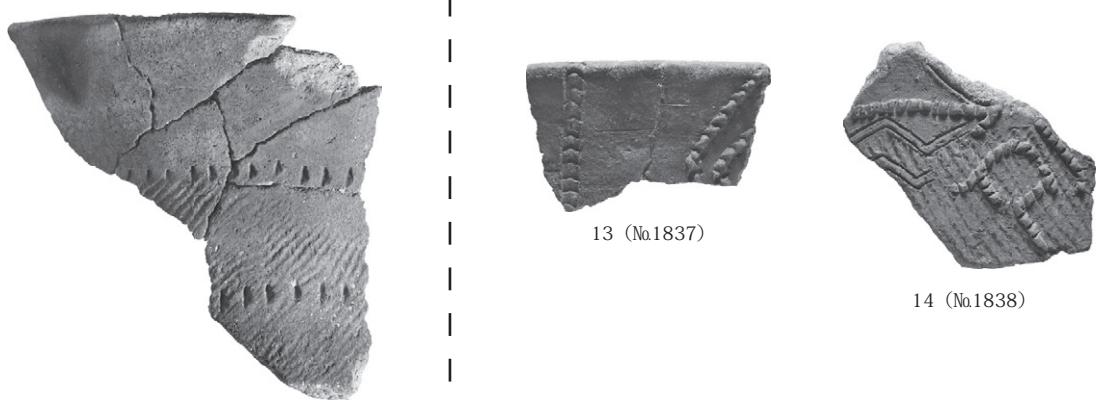
9層下部



2層?



2~4層



0 10cm
(S=1/3)

図版4-92 SX1 出土土器 (86)

2～7層



1 (No.1699)



2 (No.1702)



3 (No.1701)

2～9層



4 (No.1840)

2～10層



5 (No.1704)



6 (No.1887)

4or5層



7 (No.2108)



8 (No.2156)



9 (No.2160)



10 (No.2150)



11 (No.2164)



12 (No.2161)



13 (No.2159)

9層下部?



14 (No.2207)



15 (No.2270)

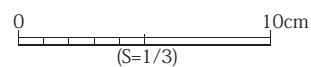


16 (No.2281)

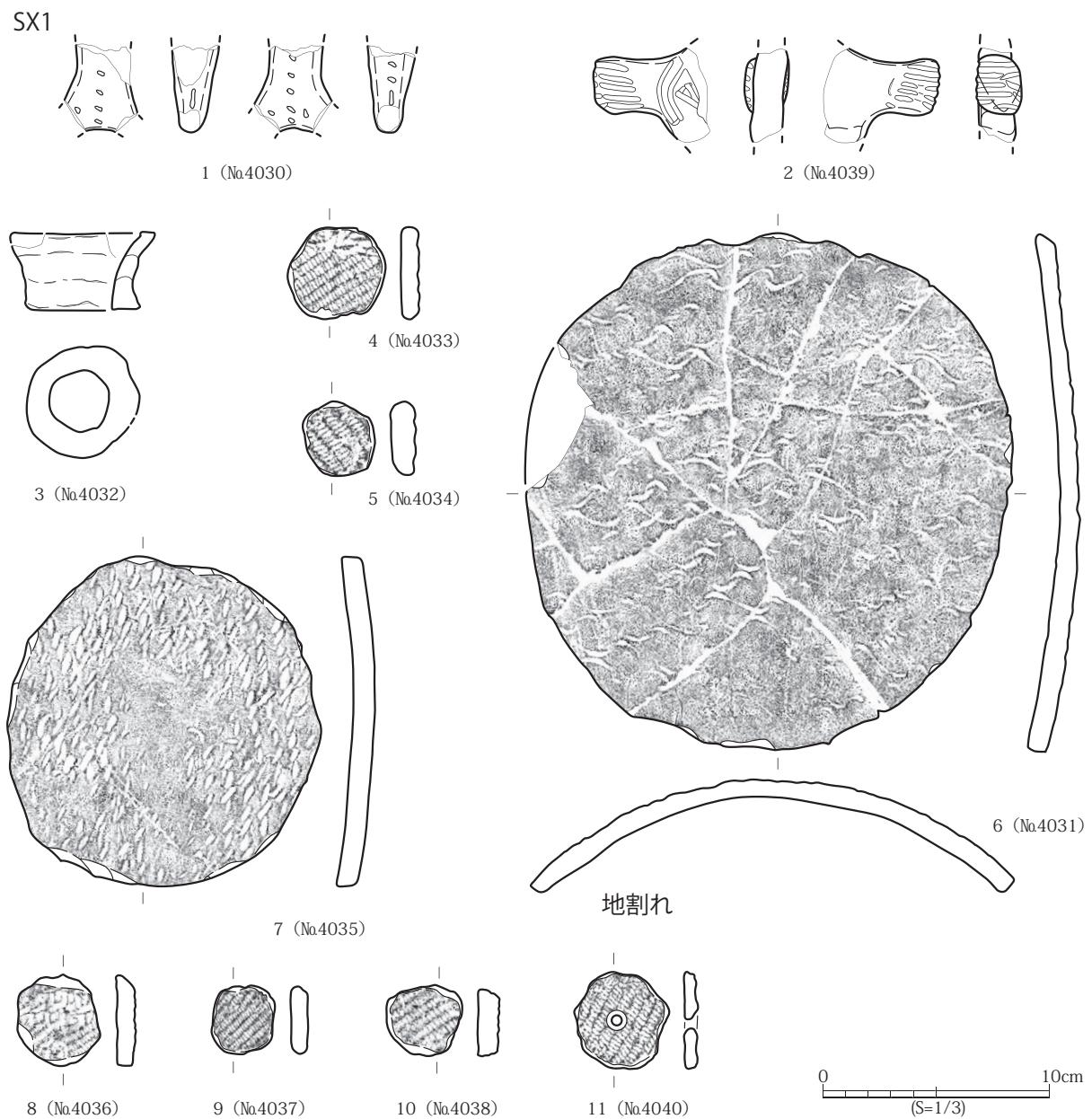


17 (No.2417)

攪乱

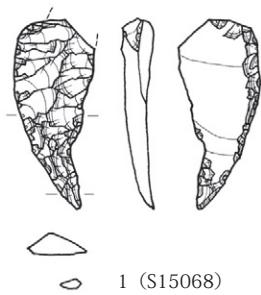


図版4-93 SX1 出土土器 (87)

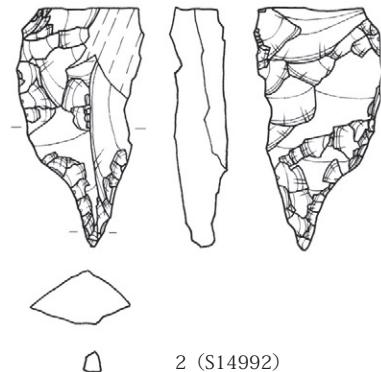


図版 4-94 SX1 出土土製品

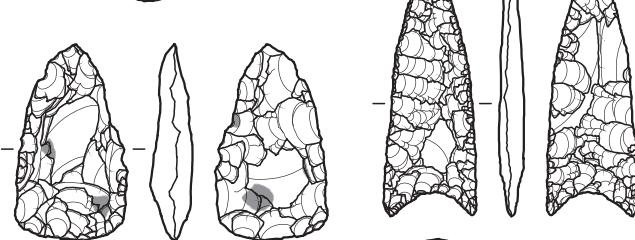
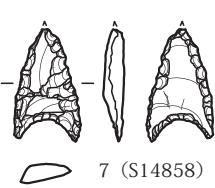
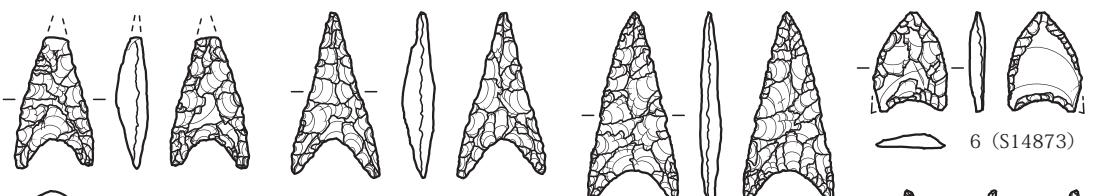
表土



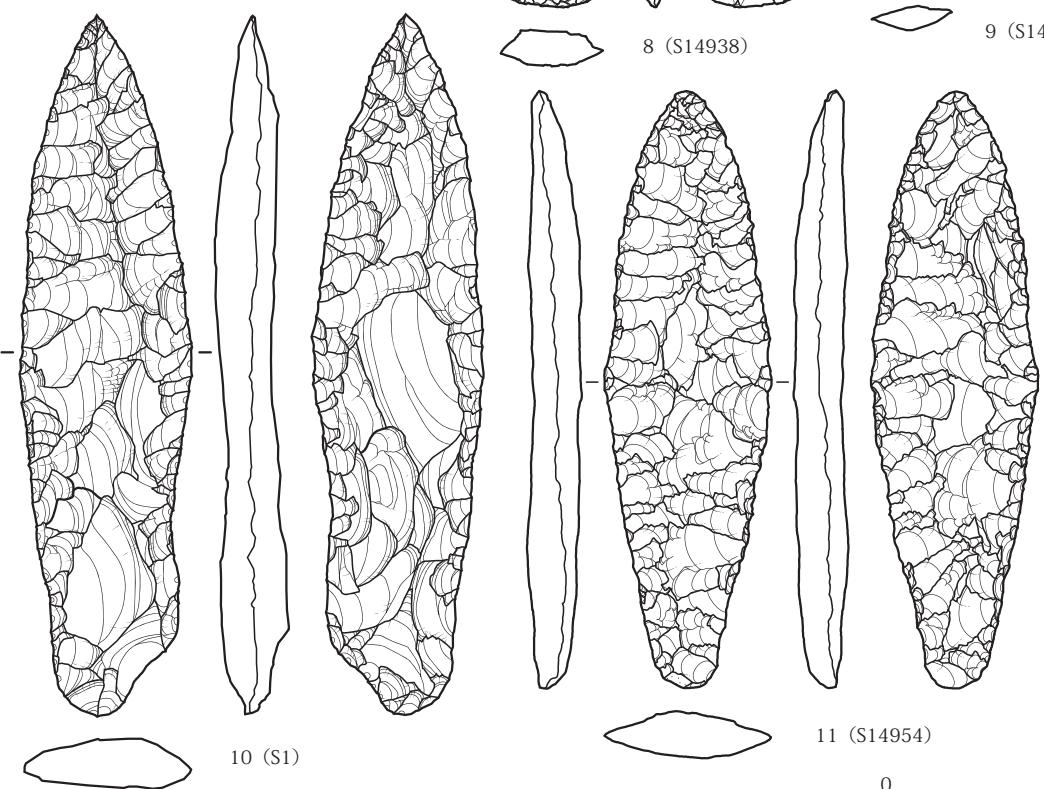
1層



2層

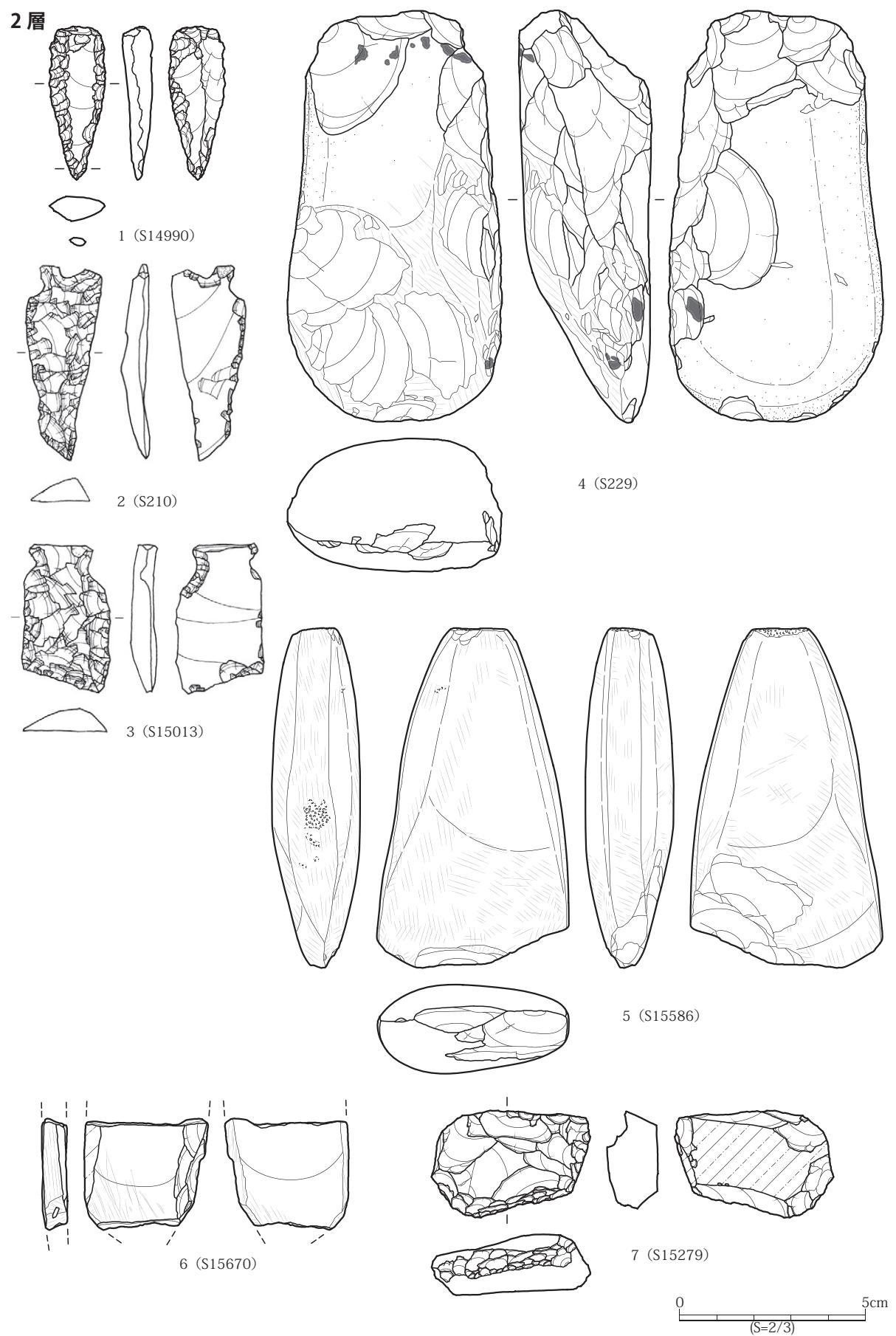


9 (S14801)



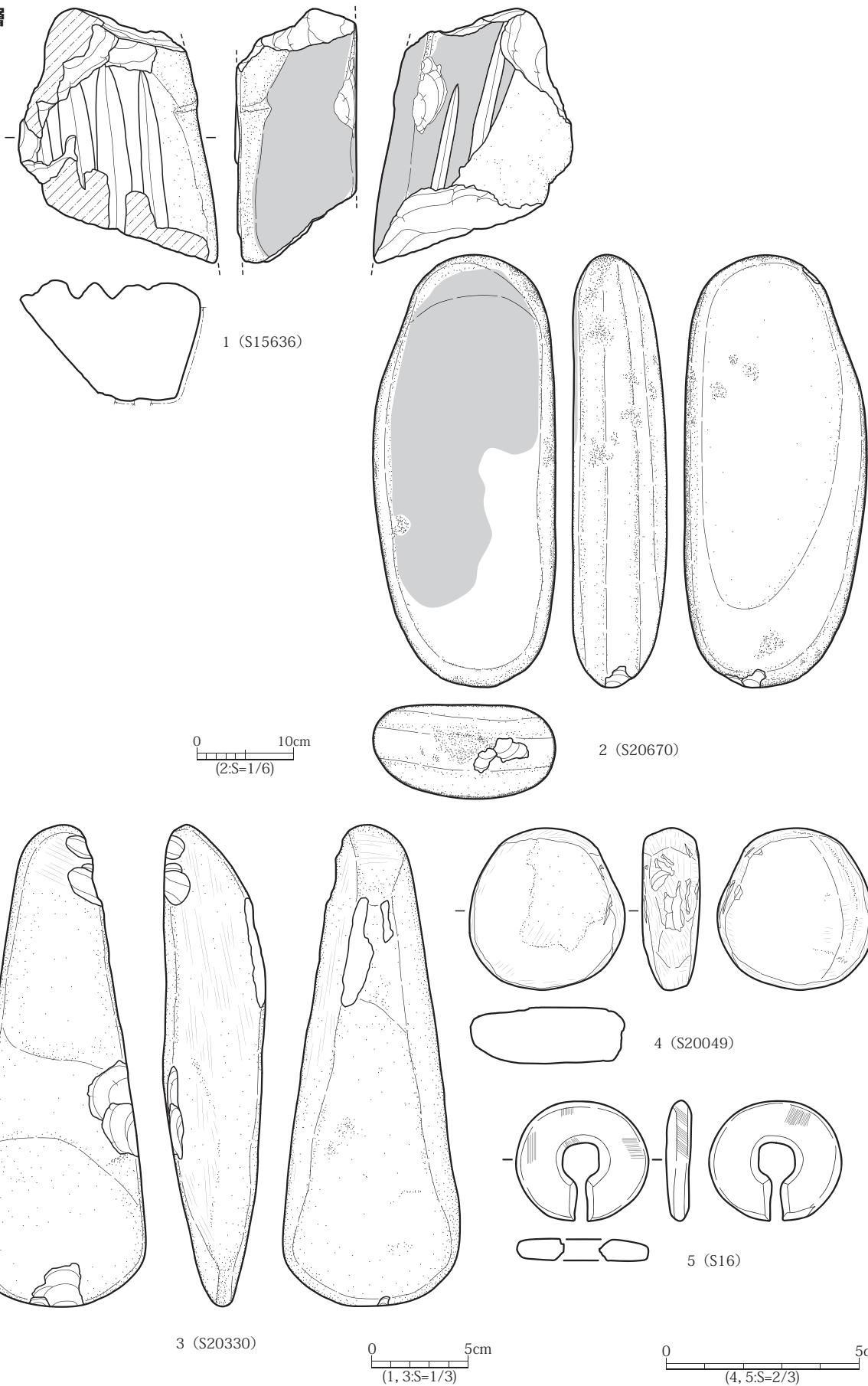
0 5cm
(S=2/3)

図版 4-95 SX1 出土石器・石製品 (1)



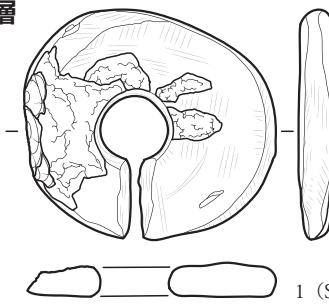
図版 4-96 SX1 出土石器・石製品 (2)

2層

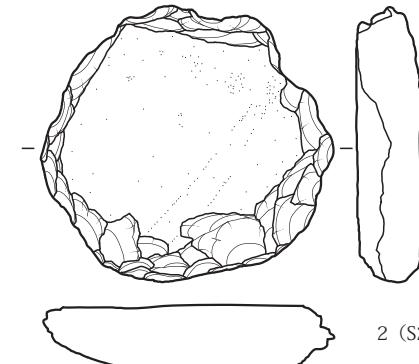
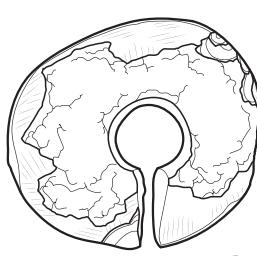


図版 4-97 SX1 出土石器・石製品 (3)

2層



1 (S18)



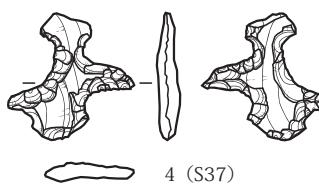
2 (S221)



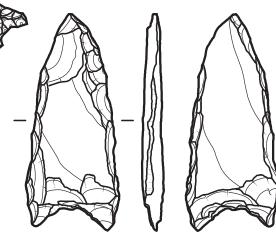
3 (S15661)



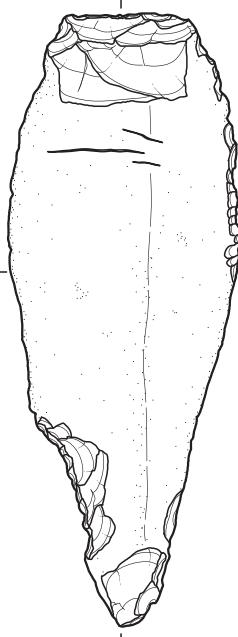
3 (S15661)



4 (S37)



5 (S191)



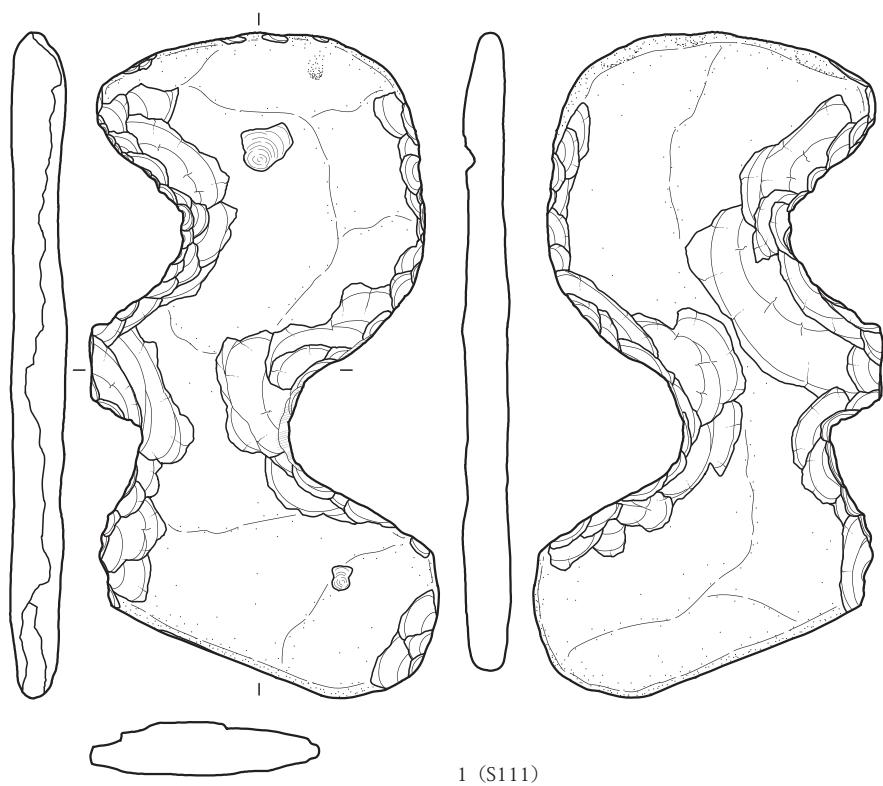
6 (S15665)



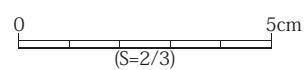
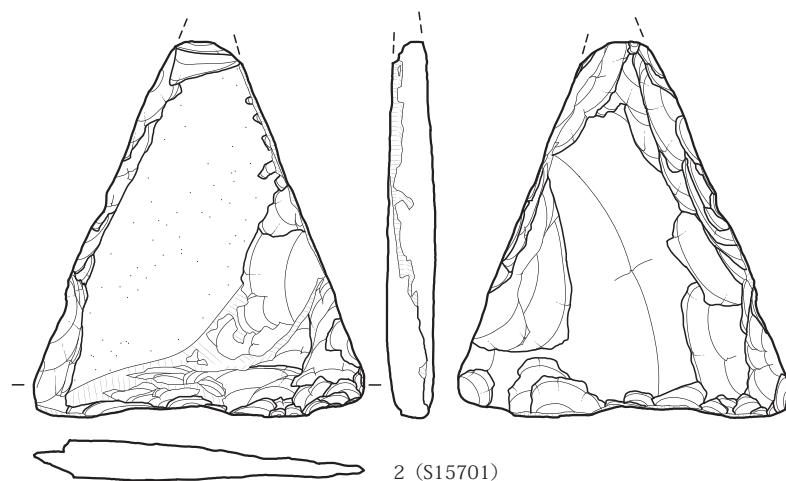
0 5cm
(S=2/3)

図版 4-98 SX1 出土石器・石製品 (4)

2層

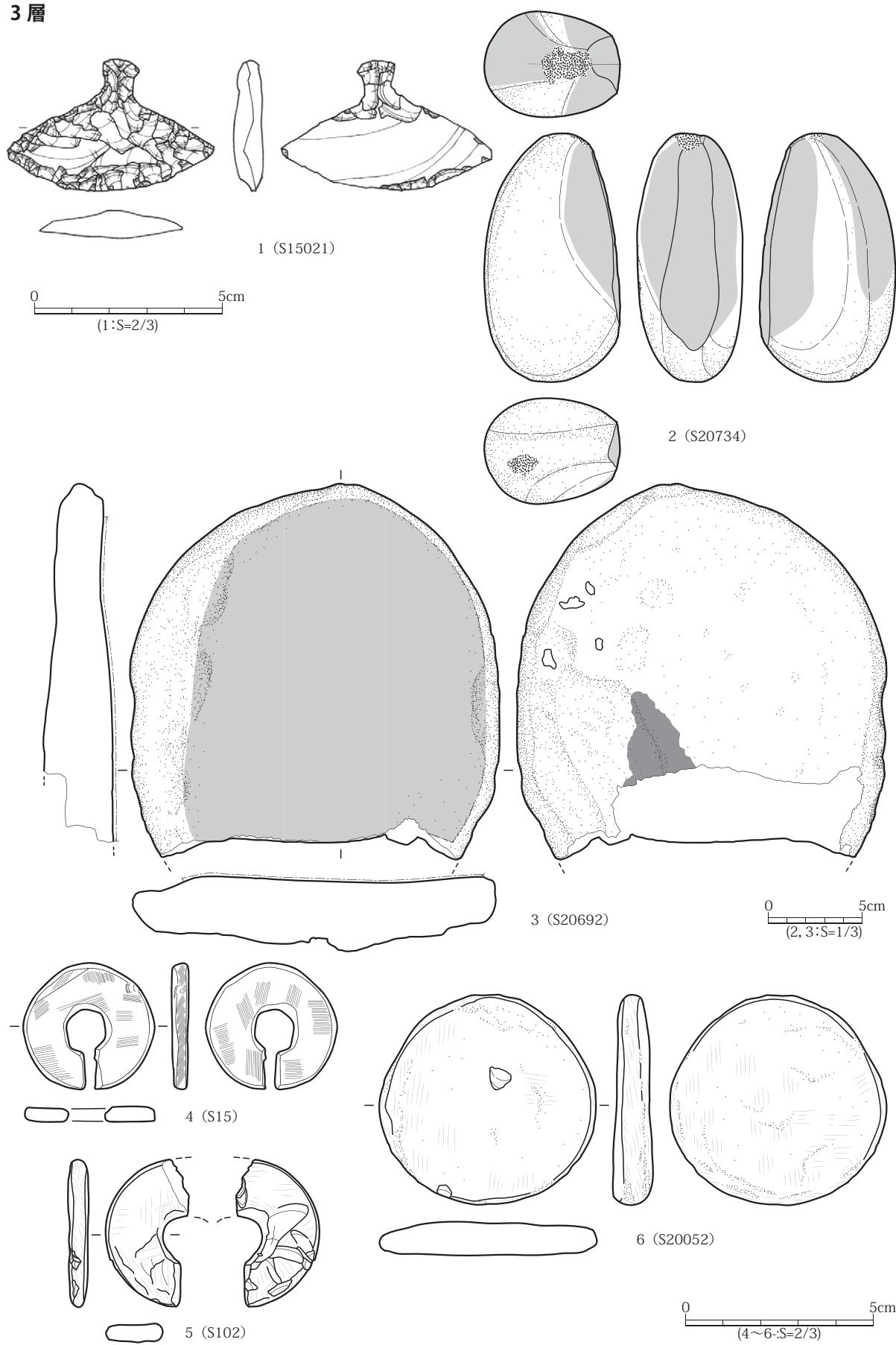


2～7層



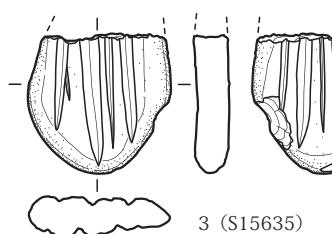
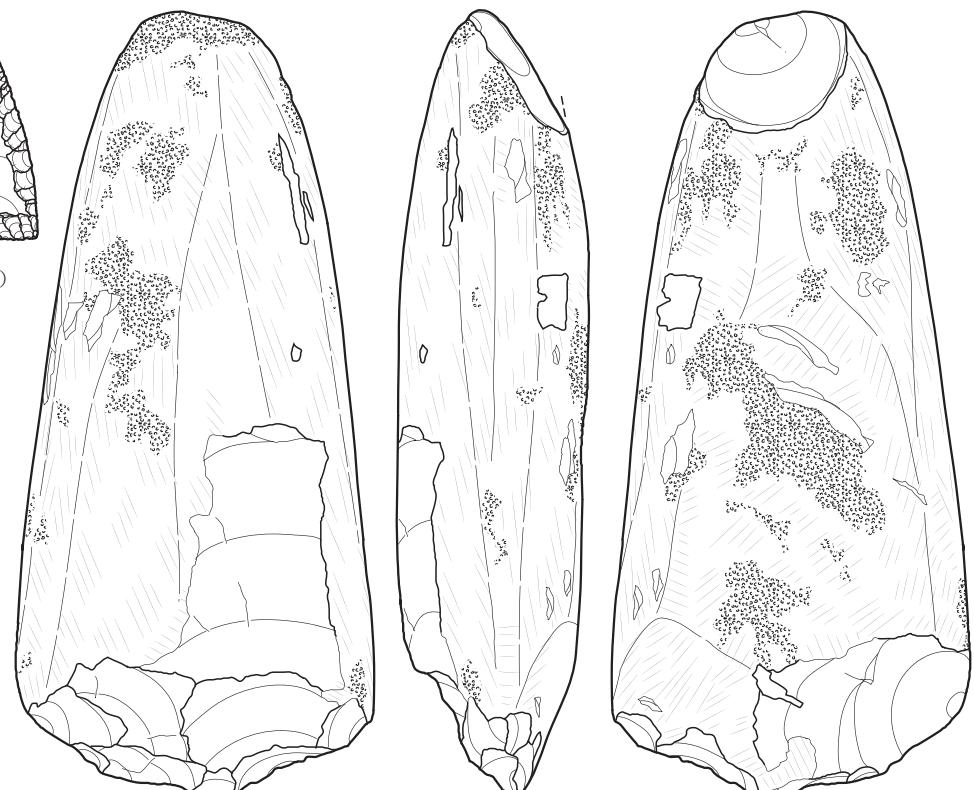
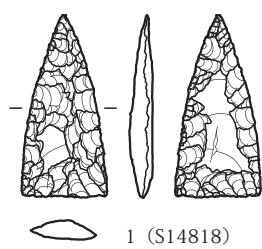
図版 4-99 SX1 出土石器・石製品 (5)

3層

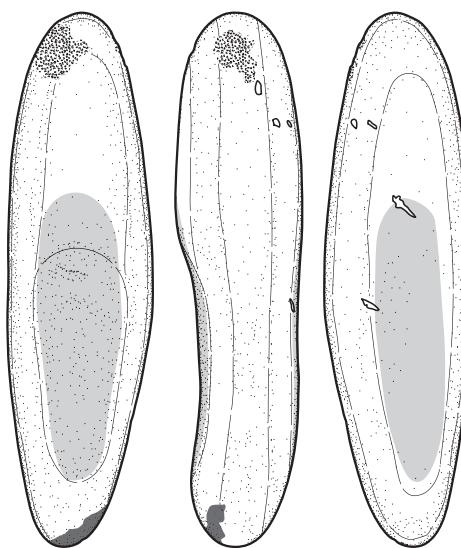


図版 4-100 SX1 出土石器・石製品 (6)

4層



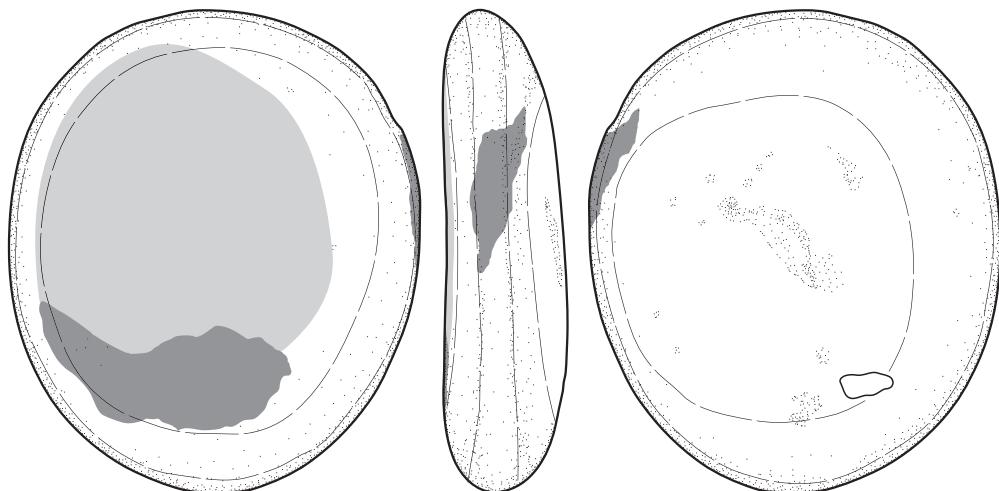
0 5cm
(3,4:S=1/3)



0 5cm
(1,2:S=2/3)

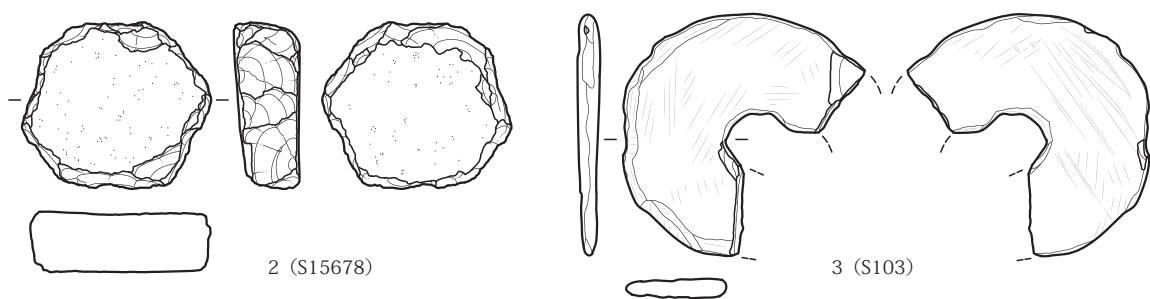
図版 4-101 SX1 出土石器・石製品 (7)

4層



1 (S20664)

0
(1:S=1/3) 5cm



2 (S15678)

3 (S103)

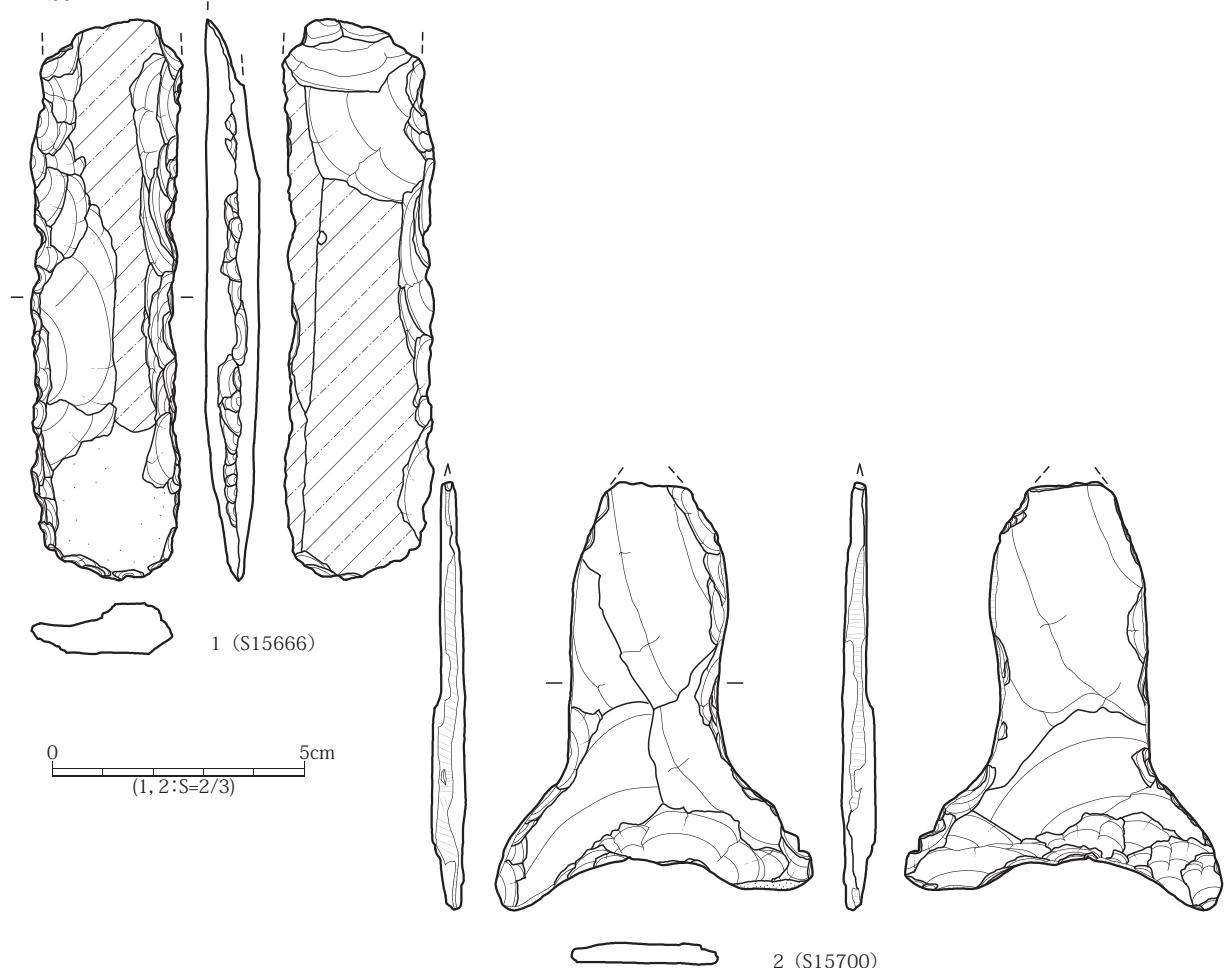
4 (S15686)

5 (S15749)

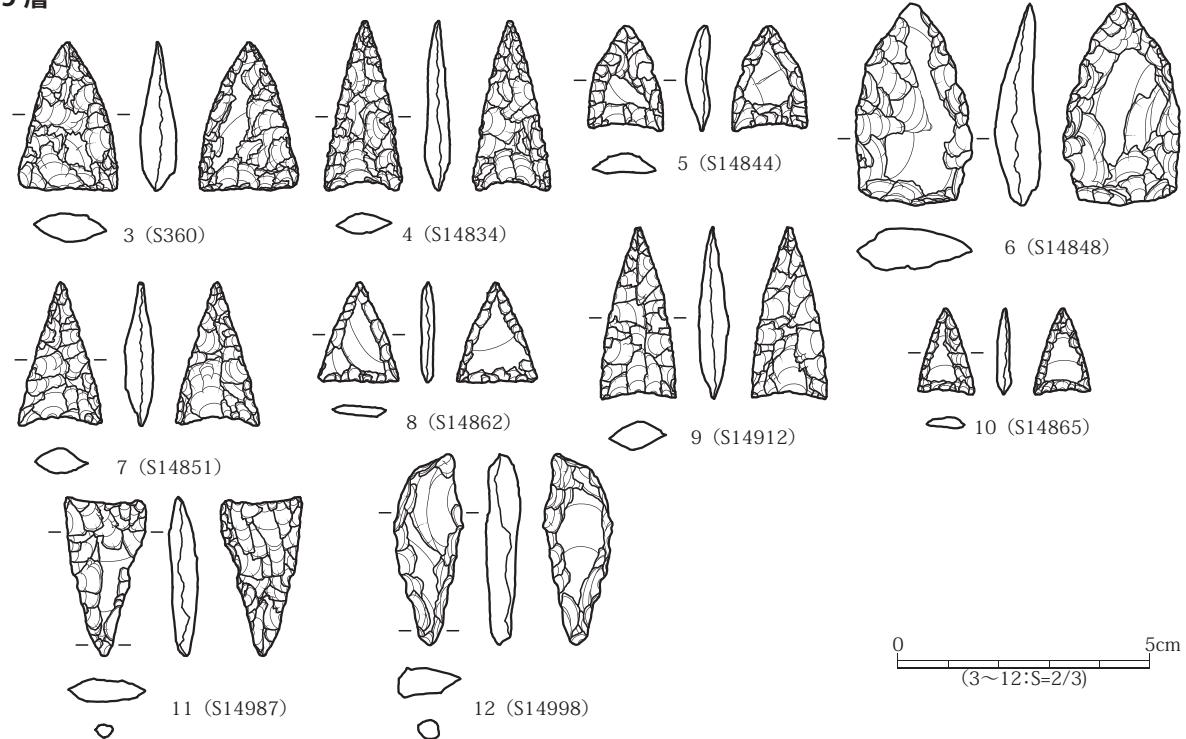
0
(2-5:S=2/3) 5cm

図版 4-102 SX1 出土石器・石製品 (8)

4層

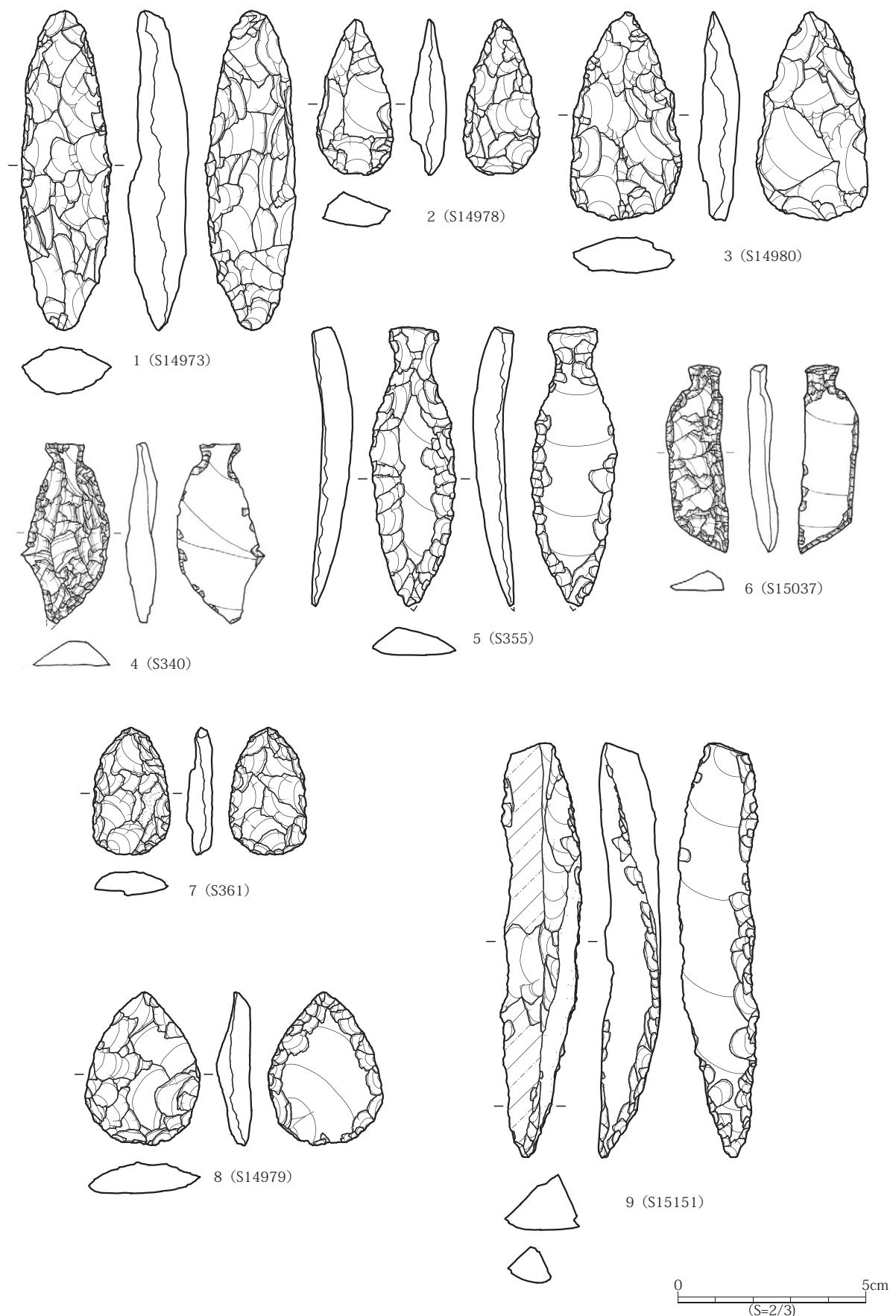


5層



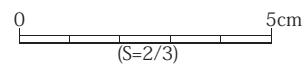
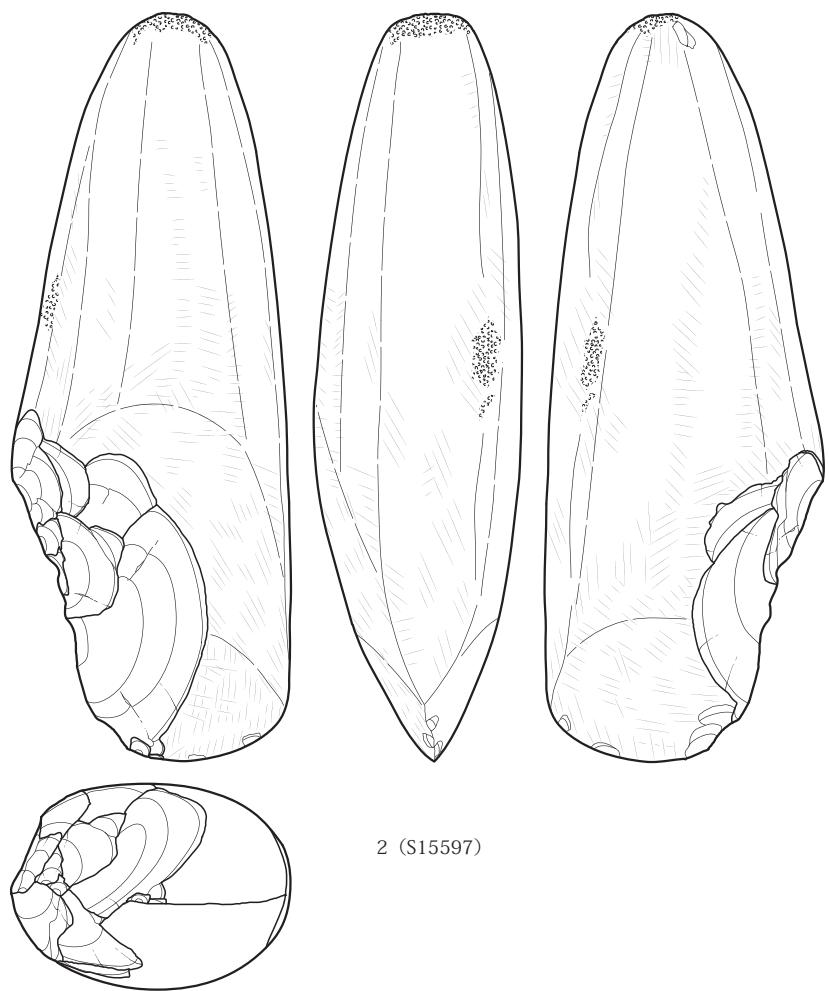
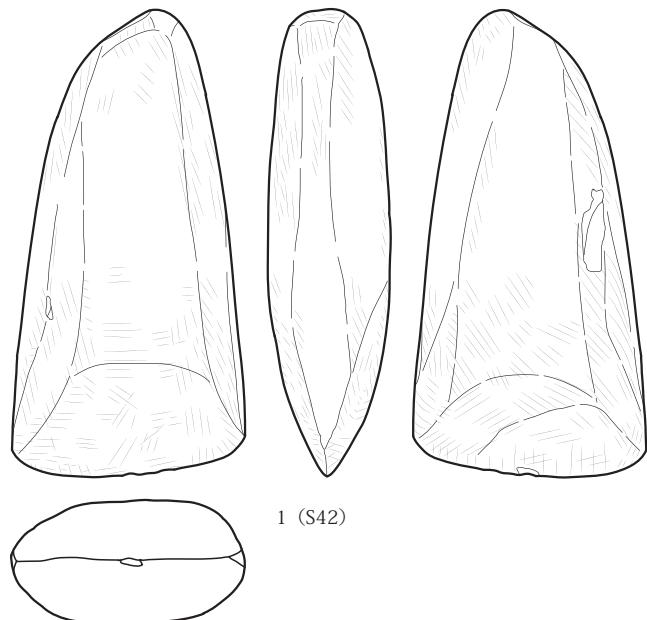
図版 4-103 SX1 出土石器・石製品 (9)

5層



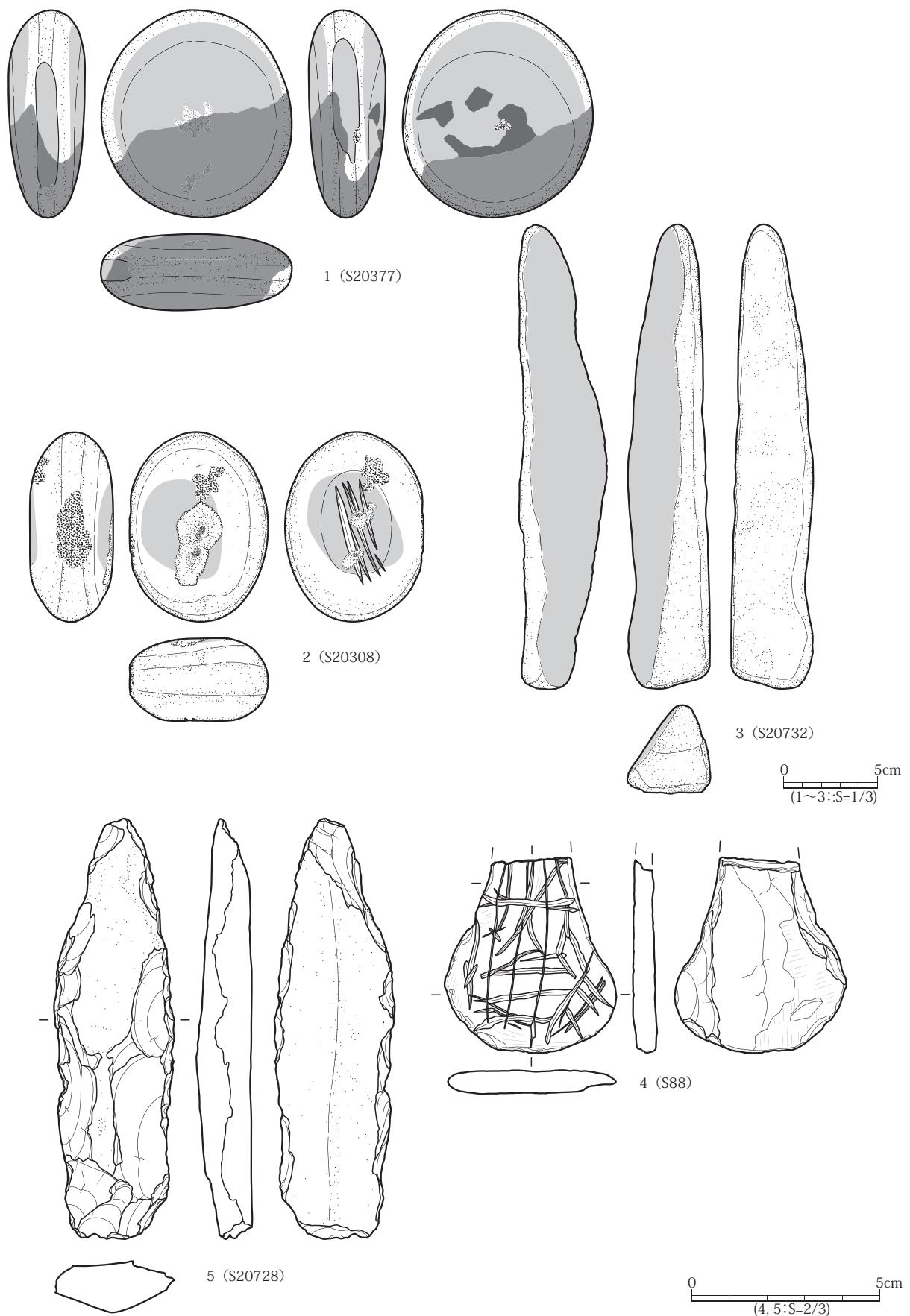
図版 4-104 SX1 出土石器・石製品 (10)

5層



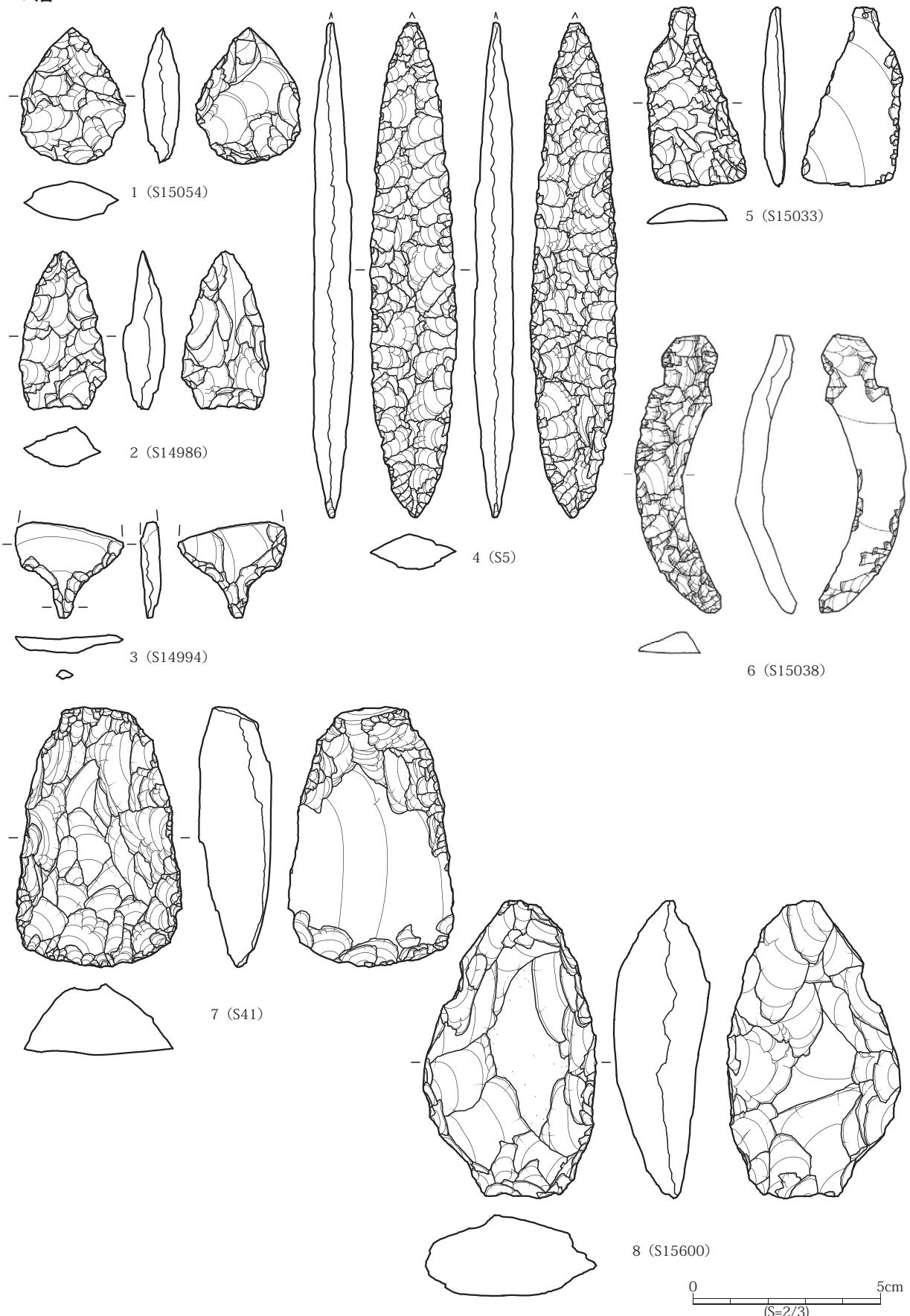
図版 4-105 SX1 出土石器・石製品 (11)

5層



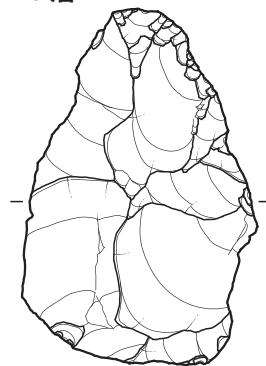
図版 4-106 SX1 出土石器・石製品 (12)

6層

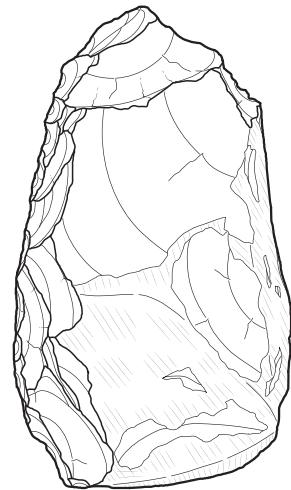
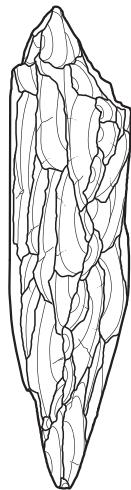


図版 4-107 SX1 出土石器・石製品 (13)

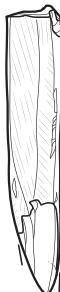
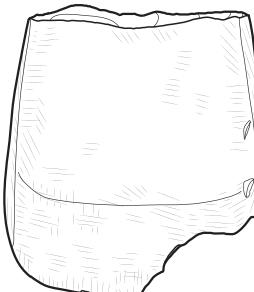
6層



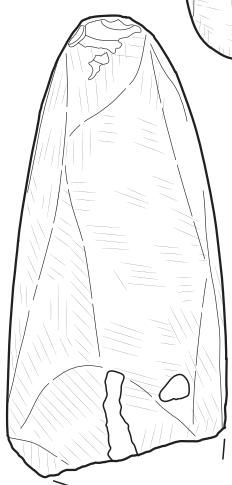
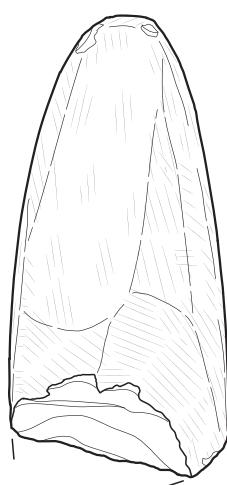
1 (S15620)



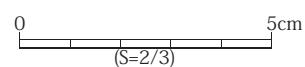
2 (S15606)



3 (S15593)

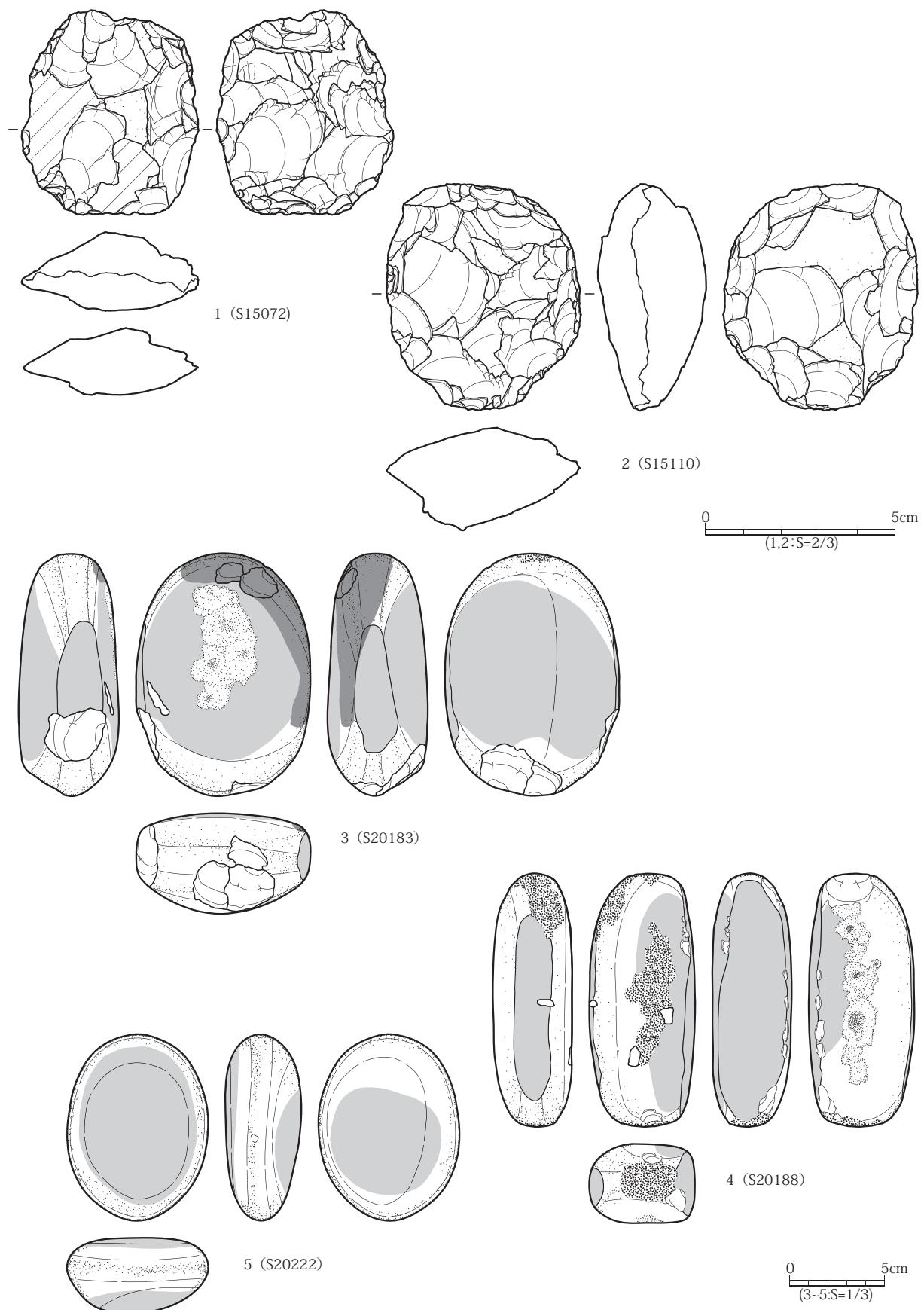


4 (S15587)



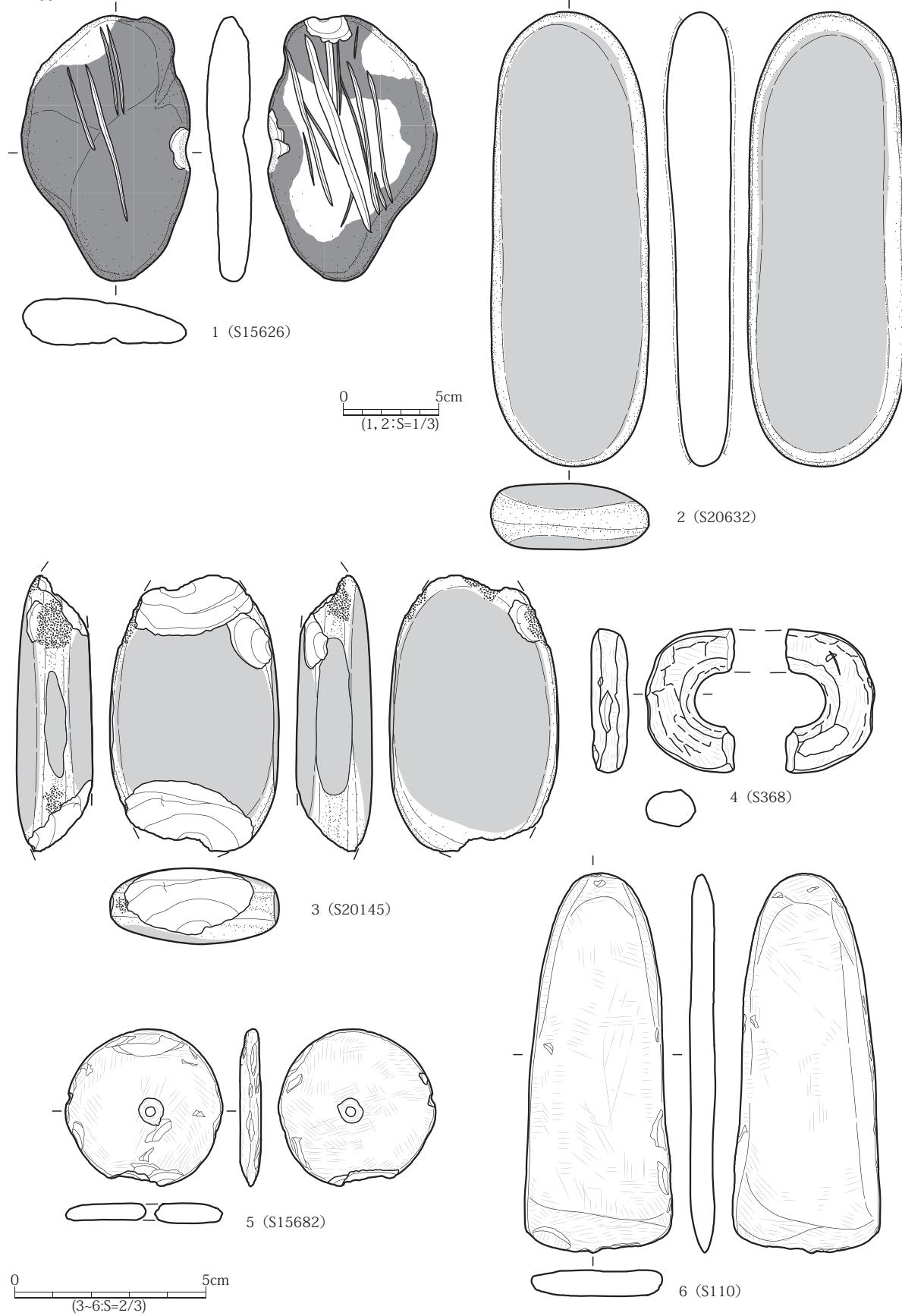
図版 4-108 SX1 出土石器・石製品 (14)

6層



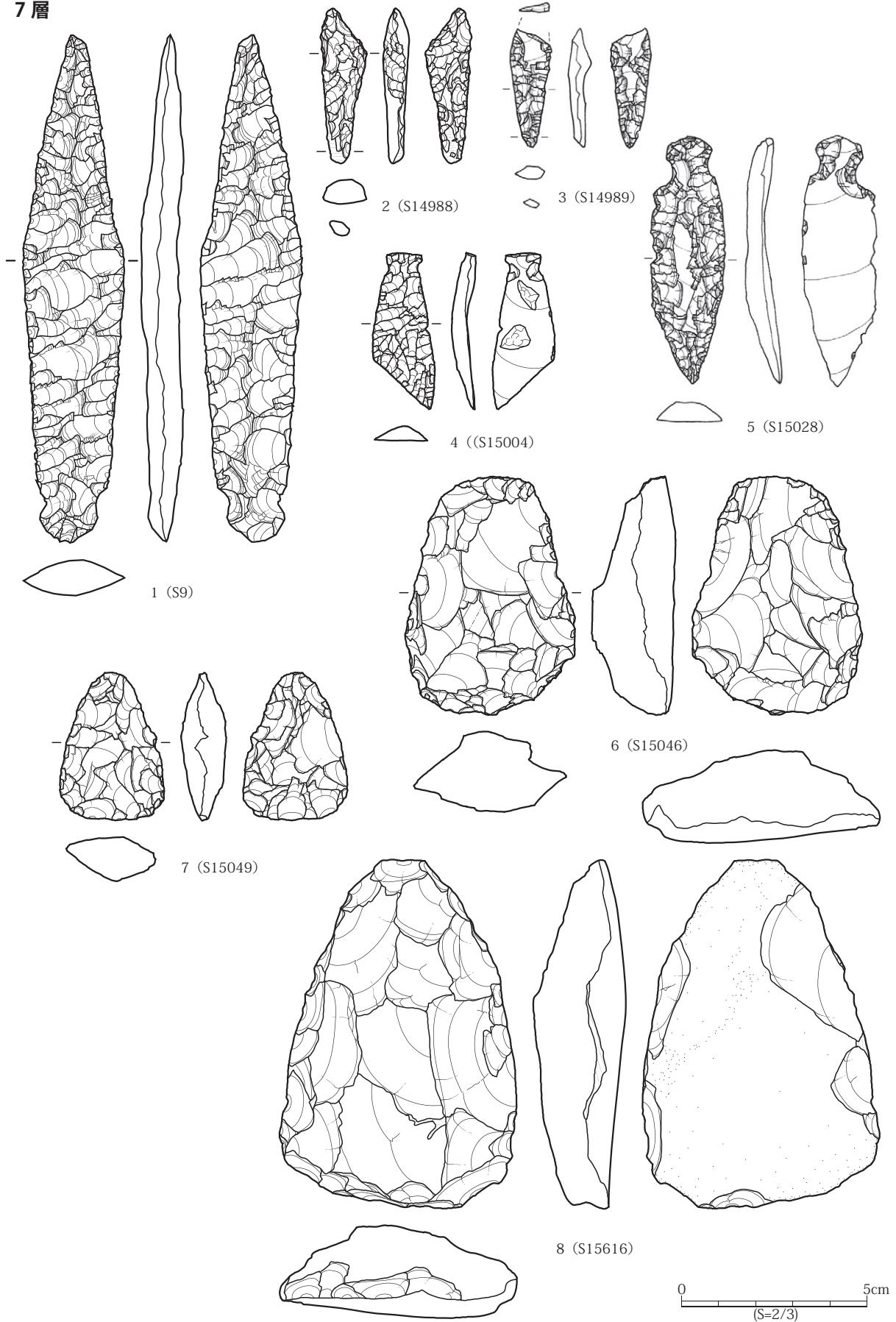
図版 4-109 SX1 出土石器・石製品 (15)

6層

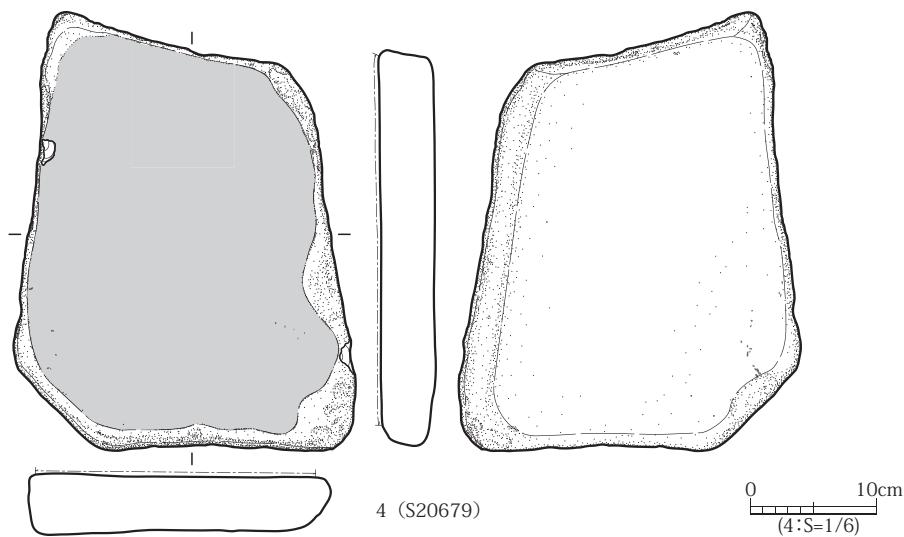
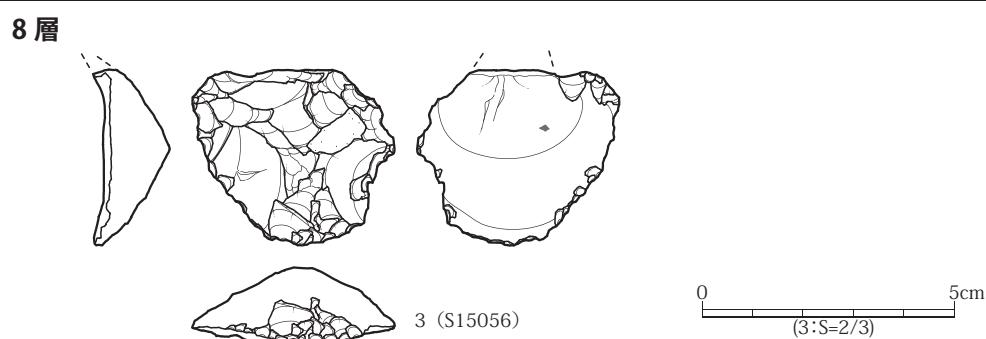
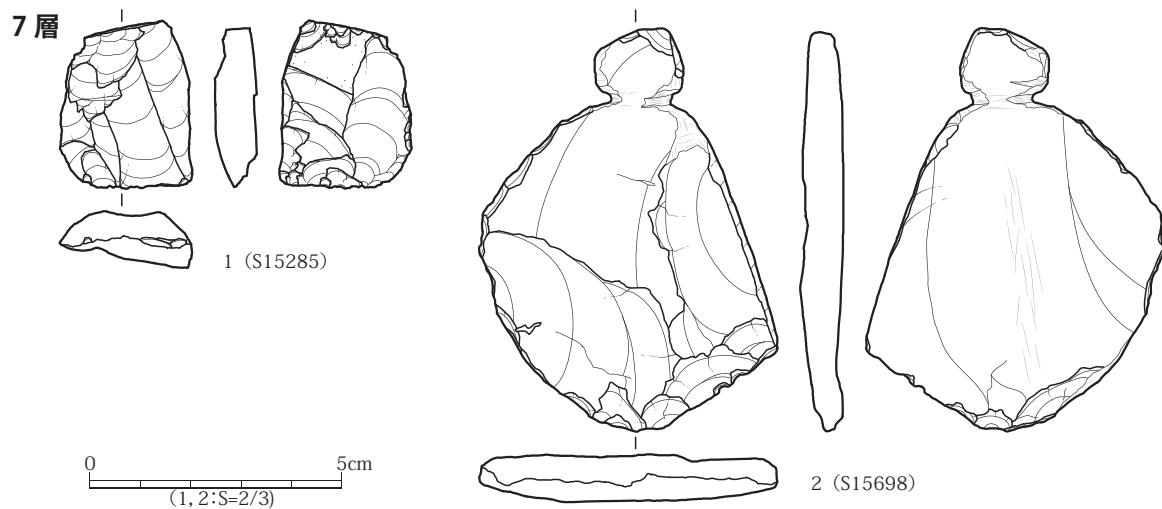


図版 4-110 SX1 出土石器・石製品 (16)

7層

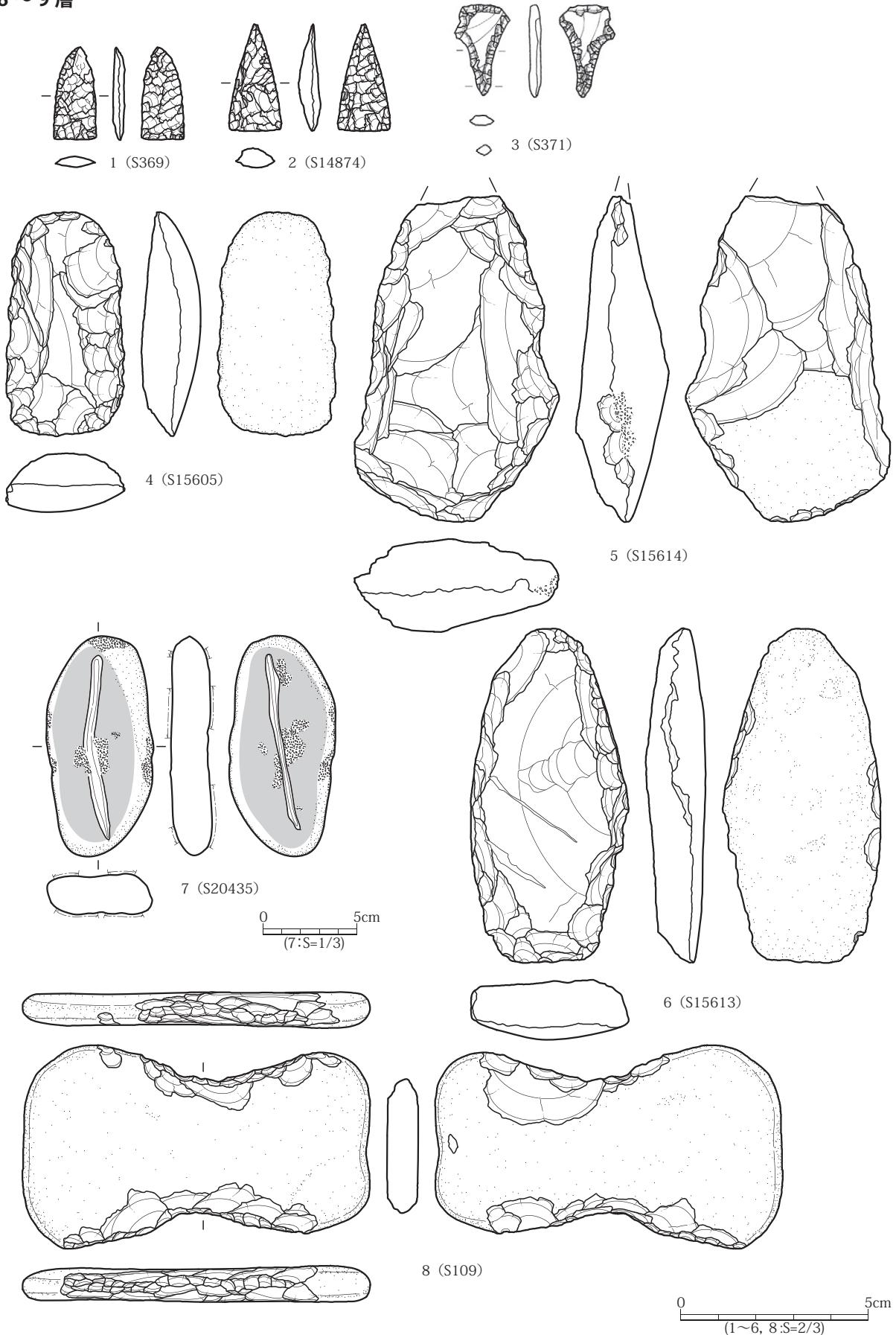


図版 4-111 SX1 出土石器・石製品 (17)



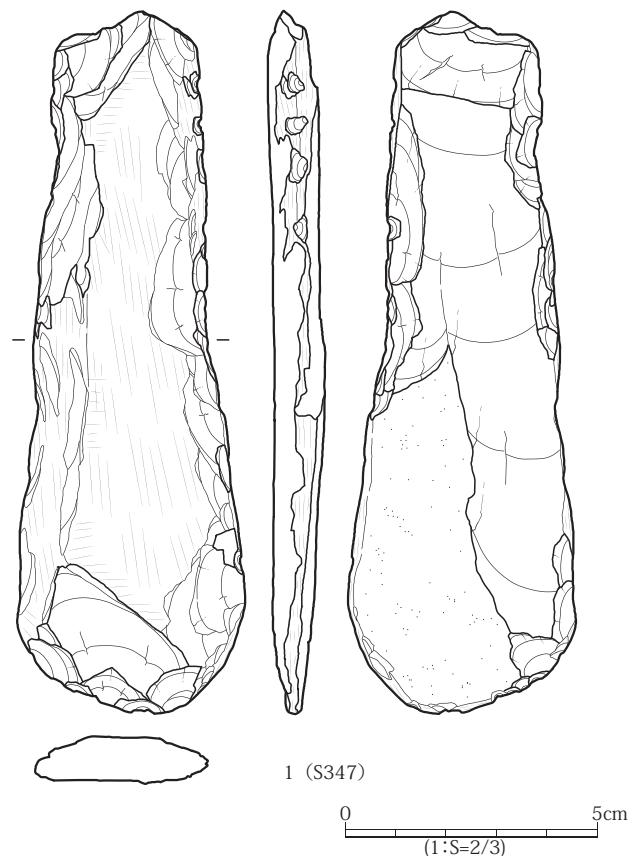
図版 4-112 SX1 出土石器・石製品 (18)

8～9層

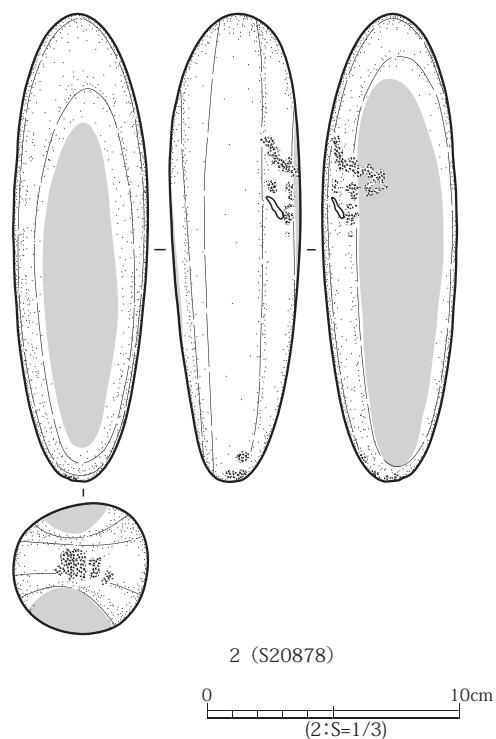


図版 4-113 SX1 出土石器・石製品 (19)

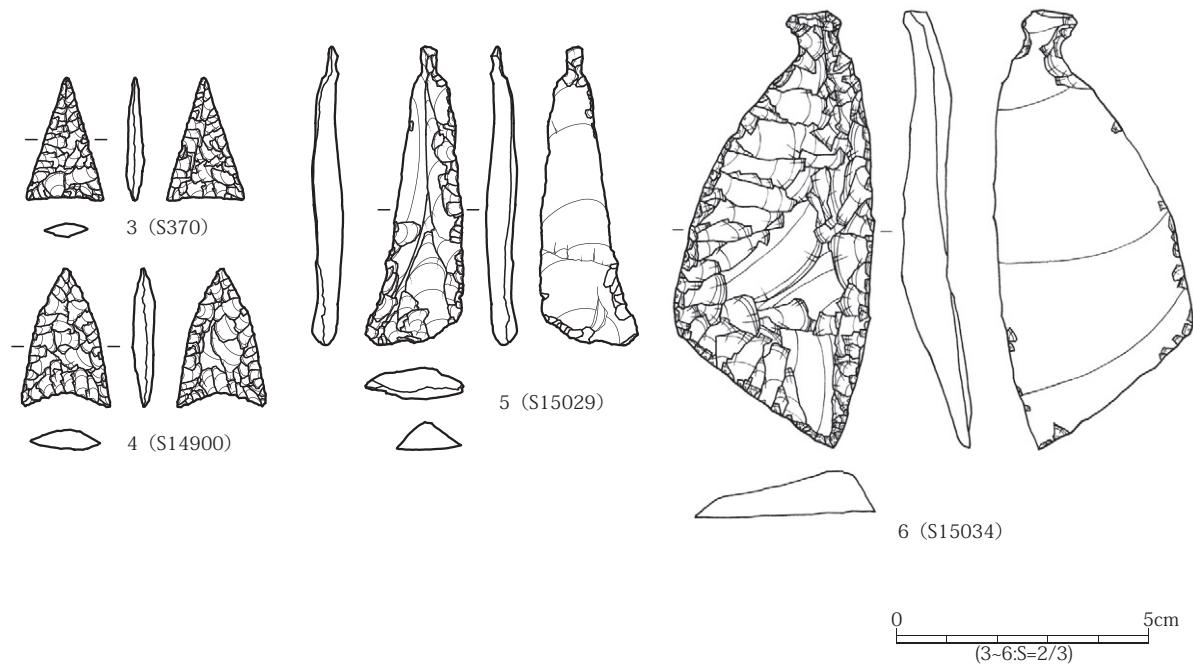
8～9層



SU103

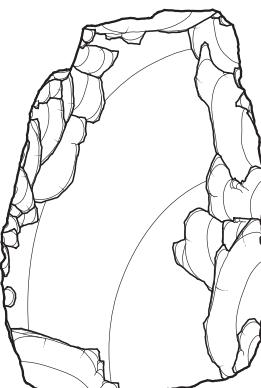
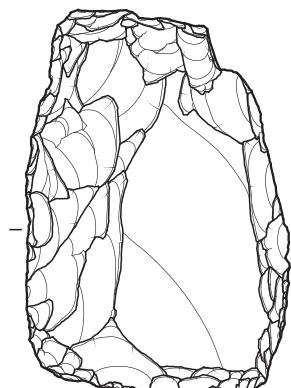


9層

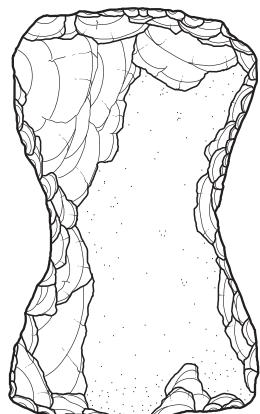
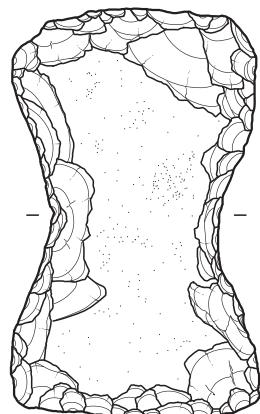


図版 4-114 SX1 出土石器・石製品 (20)

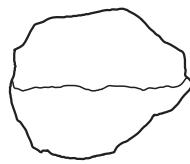
9層



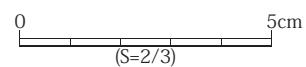
1 (S15603)



2 (S15702)

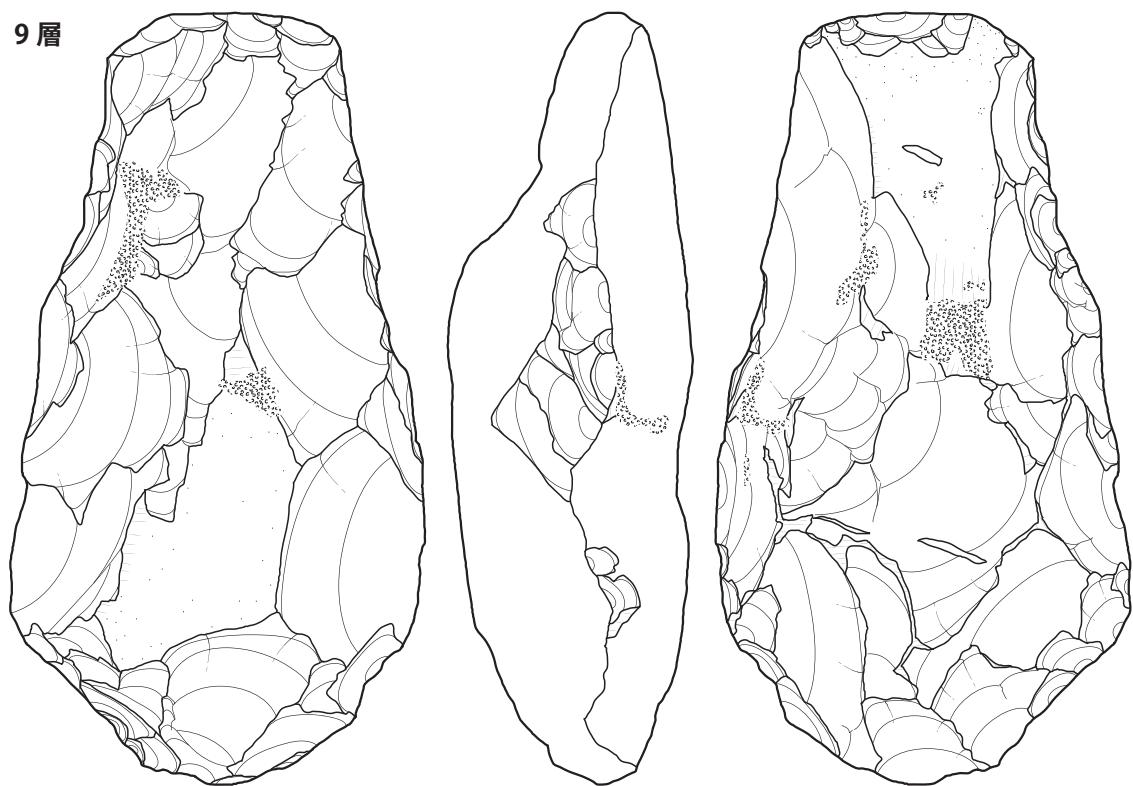


3 (S15617)

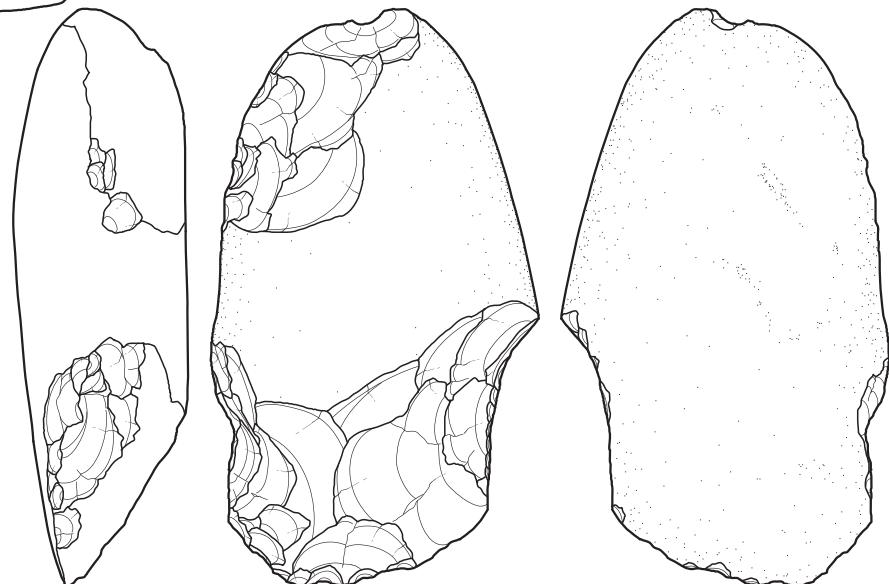
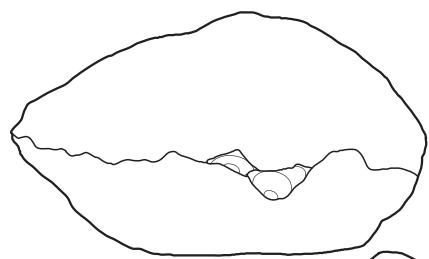


図版 4-115 SX1 出土石器・石製品 (21)

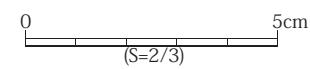
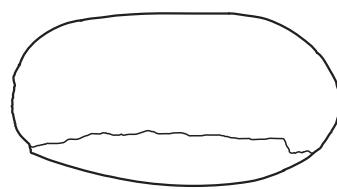
9層



1 (S15610)

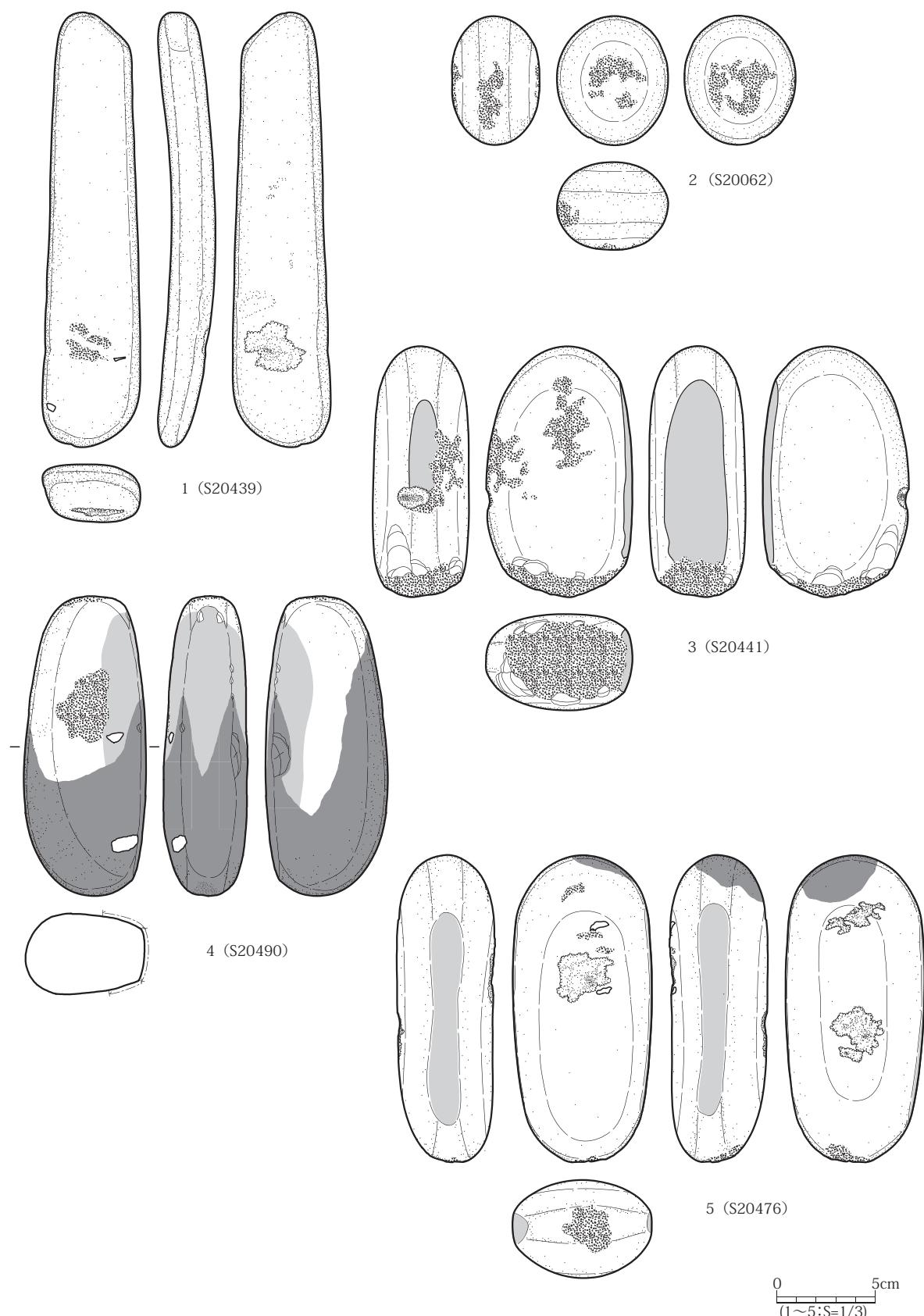


2 (S15622)

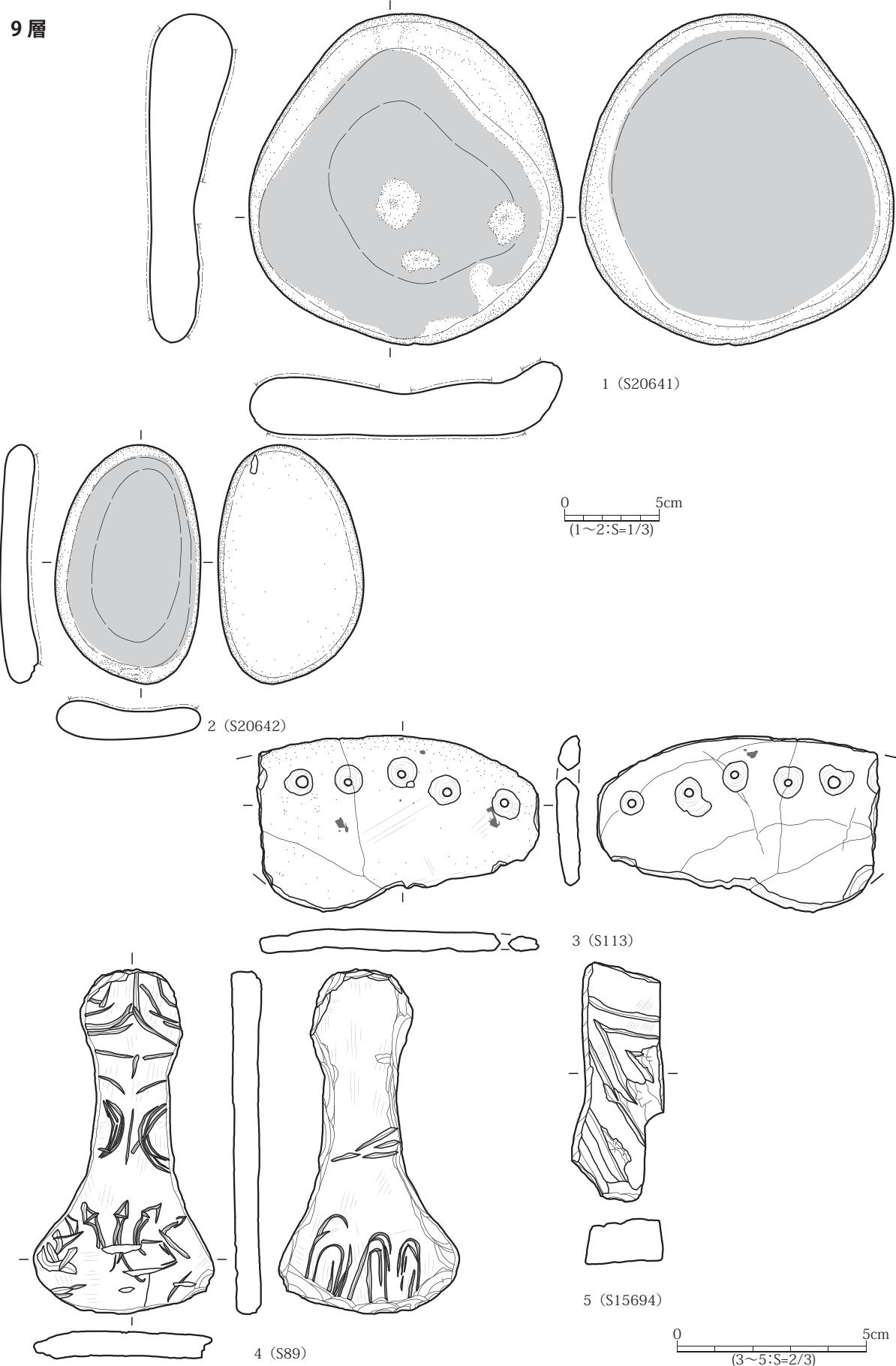


図版 4-116 SX1 出土石器・石製品 (22)

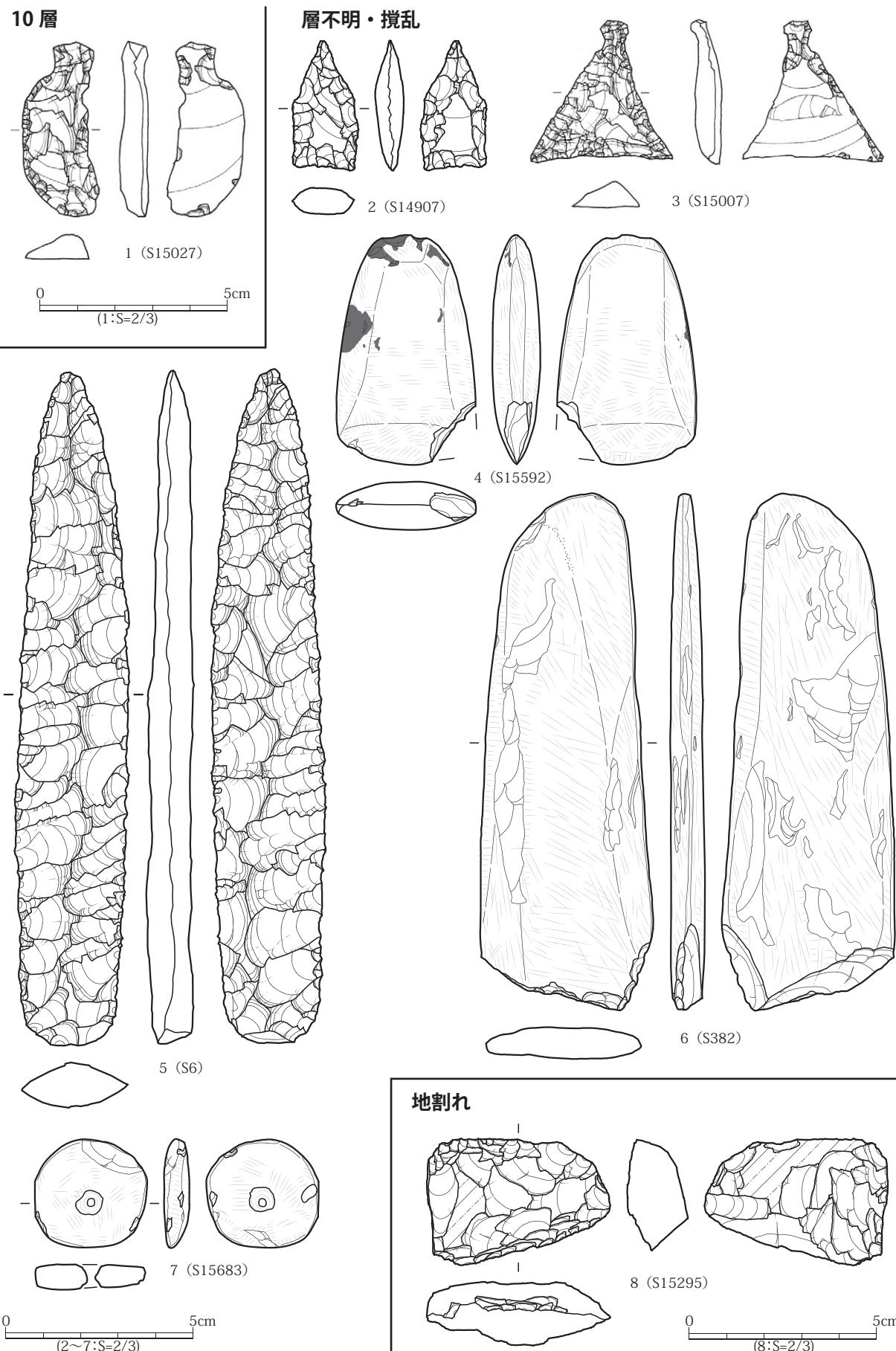
9層



図版 4-117 SX1 出土石器・石製品 (23)



図版 4-118 SX1 出土石器・石製品 (24)



図版 4-119 SX1 出土石器・石製品 (25)

〈SX1 出土土器観察表〉

図	登録No	グリッド	層位	器種類型	装飾類型	部位	形態(法量)	装飾・調整	織維	写真 図版
7-1	2423	西区	表土	深鉢	VII~IX J11	口縁部	平縁([推]口径25cm)	【外面】撚糸文(L)		52-1
7-2	1669	L-10	表土	深鉢B	V~VII A	口縁部	平縁	【外面】貼付文+刻目		52-2
7-3	1686		1層	深鉢B	VIII~IX B	口縁部~体部上半	小波状縁([口唇部鋸歯状])	【口唇部】鋸歯状に刻目(彫去)【外面】梯子状貼付文、斜行繩文(LR)		52-3
7-4	1688		1層	深鉢	VII B	口縁部	平縁+鋸歯状貼付文	【口唇部】鋸歯状貼付文【外面】貼付文、斜行繩文(LR)		52-4
7-5	1687		1層	深鉢B	VIII B	口縁部~体部上半	平縁+鋸歯状貼付文	【口唇部】鋸歯状貼付文【外面】鋸歯状貼付文、斜行繩文(LR)		52-5
7-6	1684		1層	深鉢B	V~VII C	口縁部~体部上半	平縁	【外面】沈線文(半截竹管)、盲孔		52-6
7-7	1674		1層	深鉢A1	L1	口縁部~体部	波状縁([推]口径12cm)	【外面】無文(ミガキ)【その他】補修孔、内面炭化物付着		52-7
7-8	1830		1層	深鉢B3	IV~VI D	口縁部~体部下半	平縁(口径23.6cm)	【外面】横位沈線文(半截竹管)、縦位刻目横列、横位・縦位刺突列(円形竹管)、撚糸文(0段)+結節		52-8
8-1	1675		1層	深鉢B3	V~VII A	口縁部~体部上半	平縁([推]口径29cm)	【外面】縦位連携貼付文+刻目、横位鋸歯状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)		52-9
8-2	1318	試掘10トレンチ	1層	鉢B	J7	口縁部~底部	波状縁([推]口径12cm)、平底(底径6.6cm)	【外面】斜行繩文(LR)+結節		53-1
8-3	1313	試掘11トレンチ	1層	深鉢B3	V~VII A	口縁部~体部下半	平縁(口径33cm)	【外面】横位貼付文+押圧or刻目、斜行繩文(RL)+結節		53-2
9-1	1746	G-11	2層	深鉢C	VII (~VIII) B3	口縁部~体部	平縁+貼付文([推]口径24cm)	【外面】斜格子状貼付文、斜行繩文(LRr)		53-3
9-2	1733	G-10	2層	深鉢B	VII (~VIII) B	口縁部	波状縁+鋸歯状貼付文	【口唇部】波状・蕨手状貼付文【外面】横位波状貼付文、斜行繩文(LR)		53-4
9-3	1737	G-10	2層	深鉢	VII (~VIII) B3	口縁部	平縁+貼付文	【口唇部】波状・蕨手状貼付文【外面】横位・斜位貼付文、斜行繩文(LR)		53-5
9-4	1794	I-10ベルト	2層	深鉢A2	VII B2	口縁部~体部上半	平縁([推]口径19cm)	【外面】斜格子状貼付文、斜行繩文(RL)		54-1
9-5	1721	E-10ベルト	2層	深鉢	VII B	口縁部~体部上半	平縁+貼付文	【口唇部】蕨手状貼付文【外面】横位波状貼付文、斜行繩文(LRr)		54-2
9-6	1792	I-10	2層	深鉢	VII B	口縁部~体部上半	平縁+貼付文	【口唇部】蕨手状貼付文【外面】横位波状貼付文、斜行繩文(LR)		54-3
9-7	1317	G-11	2層	深鉢A1	VII B1	口縁部~底部	平縁+突起([推]口径17cm)、([推]底径12cm)	【外面】横位波状・垂下貼付文、斜行繩文(LR l)【その他】補修孔		54-4
10-1	1766	H-10	2層	深鉢B2	VII B1	口縁部~体部下半	平縁+貼付文(口径25.7cm)	【口唇部】貼付文【外面】横位波状・垂下貼付文、斜行繩文(LR)		54-5
10-2	1796	I-10ベルト	2層	深鉢B2	VII B1	口縁部~体部上半	平縁+貼付文([推]口径16cm)	【口唇部】波状貼付文【外面】横位・横位波状貼付文、斜行繩文(RL l)		55-1
10-3	1797	I-10ベルト	2層	深鉢B2	VII B1	口縁部~体部	平縁+突起([推]口径18cm)	【口唇部(突起)】刻目【外面】横位・横位波状貼付文、斜行繩文(RL)		55-2
10-4	1774	H-11	2層	深鉢B1	VII B1	口縁部~体部上半	平縁+突起	【口唇部】貼付文【外面】横位波状・垂下貼付文、斜行繩文(RL)		55-3
10-5	2221	F-9トレンチ	2層	深鉢B2	VII B2	口縁部~体部下半	平縁+把手([推])	【把手上面】盲孔【把手内面】波状・弧状貼付文【外面】横位波状・横S字状貼付文、斜行繩文(LR)		54-6
11-1	1734	G-10	2層	深鉢B2	VII B1	口縁部~体部下半	平縁+貼付文([推]口径26cm)	【口唇部】弧状貼付文【外面】横位波状・垂下貼付文、斜行繩文(LRr)		55-4
11-2	1750	G-11	2層	深鉢B	VII B	口縁部~体部上半	平縁+突起([推]口径28cm)	【口唇部】(突起)盲孔【外面】横位波状・梯子状貼付文、斜行繩文(LR) 【内面】横位波状・蕨手状貼付文		55-5
11-3・4	1722B・A	E-10ベルト	2層	深鉢B3	VII B2	口縁部~体部	平縁([推]口径22cm)	【外面】横位波状・横S字状・蕨手状貼付文、斜行繩文(LR)【内面】横位波状・蕨手状貼付文		55-6・7
12-1	1793	I-10	2層	深鉢B2	VII B1	口縁部~体部上半	平縁+貼付文([推]口径36cm)	【口唇部~内面】横位波状貼付文【外面】横位波状・垂下貼付文、斜行繩文(RL l)		56-1
12-2	1820	J~M	2層	深鉢	VII B	口縁部	平縁	【口唇部】横位波状・弧状貼付文【外面】横位・横位波状貼付文、斜行繩文(LR)		56-4
12-3	1818	J-11トレンチ	2層	深鉢	VII B	体部上半		【外面】横位・横位波状貼付文、斜行繩文(RL)		56-3
12-4	1786	I-9ベルト	2層	深鉢B2	VII B2	口縁部~体部上半	平縁	【外面】横位貼付文+刻目、渦巻状・弧状・斜位貼付文、斜行繩文(RL)		56-2
13-1	1817	J-11トレンチ	2層	深鉢B1	VII B2	口縁部~体部上半	平縁+突起([推]口径31cm)	【外面】貼付文、横位鋸歯状沈線文、斜行繩文(RL)【内面】斜位貼付文		56-5
13-2	1790	I-10ベルト	2層	深鉢A2	VII B2	口縁部~体部上半	平縁([推]口径24cm)	【外面】貼付文、縦位刻目横列、刺突文(円形竹管)、斜行繩文(LRr)		56-6
13-3・4	1735-1、2	G-10	2層	深鉢B3	VII C	口縁部~体部上半	平縁+貼付文([推]口径37cm)	【口唇部】貼付文【外面】横位鋸歯状沈線文、斜行繩文(RL)		56-7・8
14-1	1791	I-10	2層	深鉢A1	VII C	口縁部~体部下半	平縁+貼付文(口径17cm)	【口唇部】弧状貼付文【外面】横位鋸歯状沈線文、斜行繩文(LR)		57-1
14-2	1745	G-11	2層	深鉢A2	VII B	口縁部~体部下半	平縁+貼付文(口径22cm)	【口唇部】波状・渦巻状貼付文【外面】縦位波状・蕨手状貼付文、斜行繩文(LRr)		57-2
15-1～3	1810+1812 01～03	J-8・9トレンチ、J-9	2層	深鉢B3	VII B2	口縁部~体部上半	平縁([推]口径49cm)	【外面】横位・縦位・弧状貼付文(断面三角形)、弧状・環状沈線文、斜行繩文(RL l)		57-3～5
15-4・6	1785-B、A	I-9ベルト	2層	深鉢B3	VII B	口縁部~体部上半	平縁	【外面】蕨手状貼付文(断面三角形)、弧状・環状沈線文、盲孔、斜行繩文(LRr)		58-1・2
15-5	1715	E-9ベルト	2層	深鉢A2	VII A2	口縁部~体部上半	平縁	【外面】横位貼付文+刻目、横位波状沈線文、縦位刻目横列、斜行繩文(LR)		58-3
15-7	1784	I-9ベルト	2層	深鉢B	VII A2	口縁部~体部上半	平縁	【外面】横位貼付文+刻目、横位鋸歯状沈線文、斜行繩文(RL l)		58-4
16-1	1783	I-9ベルト	2層	深鉢B3	VII A2	口縁部~体部上半	平縁([推]口径36cm)	【外面】横位貼付文+刻目、横位・縦位・環状沈線文、斜行繩文(LR)		58-6
16-2	1814	J-9トレンチ	2層	深鉢B3	VII C	口縁部~体部上半	平縁([推]口径28cm)	【外面】横位・縦位・縦位波状沈線文、縦位短沈線横列、刺突文(円形竹管)、斜行繩文(RL)		58-5
16-3	1758	H-9	2層	深鉢A2	VII C	口縁部~体部上半	平縁([推]口径24cm)	【外面】横位・横位波状・蕨手状沈線文、斜行繩文(LR)		58-8
16-4	1806	I-ベルト	2層	深鉢B2	VII C	口縁部~体部下半	平縁([推]口径24cm)	【外面】横位・横位鋸歯状沈線文、縦位短沈線横列、斜行繩文(LR)		59-2

図	登録No	グリッド	層位	器種類型	装飾類型	部位	形態(法量)	装飾・調整	織維	写真 図版
17-1	1717	E-10	2層	深鉢 B2	VII C	口縁部～体部上半	平縁([推]口径32cm)	【外面】横位・波状・環状沈線文、縦位短沈線文、斜行繩文(LR)		58-7
17-2	1719	E-10ベルト	2層	深鉢 B2	VII C	口縁部～体部上半	平縁([推]口径29cm)	【外面】横位鋸歯状沈線文、縦位短沈線横列、斜行繩文(RLℓ)		58-9
17-3	1795	I-10ベルト	2層	深鉢 B2	VII C	口縁部～体部下半	平縁([推]口径28cm)	【外面】横位鋸歯状・横位波状・縦位鋸歯状沈線文、斜行繩文(LR)		59-1
17-4	1728	F-11	2層	深鉢 B2	VII C	口縁部～体部下半	平縁([推]口径28cm)	【外面】横位波状・縦位山形沈線文、斜行繩文(RL)		59-3
18-1	1726	F-9トレント	2層	深鉢 B2	VII C	口縁部～体部上半	平縁([推]口径36cm)	【外面】横位鋸歯状沈線文、縦位短沈線列、斜行繩文(RL)		59-4
18-2	1710	E-9	2層	深鉢 B2	VII C	口縁部～体部上半	平縁([推]口径26cm)	【外面】横位波状・縦位鋸歯状・環状沈線文、斜行繩文(LRℓ)		59-5
18-3	500	F-9トレント	2層	深鉢 B	VII C	口縁部～体部上半	平縁	【外面】横位鋸歯状沈線文、斜行繩文(RL)		60-1
18-4	1816	J-10トレント	2層	深鉢 B1	VII C	口縁部～体部	平縁	【外面】横位・縦位鋸歯状・環状沈線文、斜行繩文(LR)		60-4
18-5	1802	I-11	2層	深鉢	VII C	口縁部～体部上半	平縁	【外面】縦位・縦位鋸歯状沈線文、斜行繩文(LRr)		60-5
19-1	1822	K-8	2層	深鉢	VII A1	口縁部	平縁	【外面】横位・縦位連携貼付文+刻目、斜行繩文(RL)+結節		60-6
19-2	1821	K-9	2層	深鉢 B2	VII A1	口縁部～体部上半	平縁	【外面】横位・垂下貼付文+押引き(半截竹管)、斜行繩文(RL)		60-3
19-3	1714	E-9ベルト	2層	深鉢 B2	VII A2	口縁部～体部上半	平縁	【外面】横位・逆U字状貼付文+刻目、横位鋸歯状沈線文、斜行繩文(RL)		60-2
19-4	1720	E-10ベルト	2層	深鉢 B2	VII C	口縁部～体部下半	平縁(口径28cm)	【外面】横位波状・弧状沈線文、刺突文(円形竹管)、斜行繩文(RLℓ)		60-8
20-1	1772	H-11	2層	深鉢 A2	VII A1	口縁部～体部上半	平縁([推]口径34cm)	【外面】横位・縦位連携貼付文+刻目、斜行繩文(RLℓ)		61-1
20-2	1757	H-8	2層	深鉢 A2	VII A1	口縁部～体部上半	平縁([推]口径24cm)	【外面】横位・垂下貼付文+刺突、斜行繩文(RL)		60-7
20-3	1711	E-9ベルト	2層	深鉢 B2	VII A1	口縁部～体部上半	平縁([推]口径26cm)	【外面】横位・斜位貼付文+刻目、斜行繩文(RL)+結節		60-9
20-4	1707	E-8ベルト	2層	深鉢	VII A2	体部上半		【外面】横位・垂下貼付文+刻目、横位鋸歯状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RLℓ)		61-2
21-1	1760	H-9	2層	深鉢 C	VII A2	口縁部～体部上半	平縁+突起([推]口径46cm)	【外面】横位連携貼付文+刻目、刺突文(円形竹管)、斜行繩文(LRr)		61-3
21-2・3	1823+1685	K-8	2層	深鉢 B1	VII A2	口縁部～体部上半	平縁([推]口径22cm)	【外面】横位貼付文+刻目、縦位沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)+結節		61-4・5
21-4	1777	I-8	2層	深鉢 B	VII A2	口縁部	平縁	【外面】縦位連携貼付文+刻目、横位押引文、斜行繩文(LR)		61-6
21-5・6	1767A、B	H-10	2層	深鉢	VII D	口縁部～体部上半	平縁([推]口径27cm)	【外面】環状貼付文+押引き(半截竹管)、縦位沈線文(半截竹管)、横位・斜位押引文(半截竹管)、斜行繩文(RL)+附加条(R)【その他】補修孔		61-7・9
21-7	1729	F-11	2層	深鉢	VII D	口縁部	平縁([推]口径24cm)	【外面】横位・縦位コンバス文(半截竹管)、斜行繩文(RL)		61-8
21-8	1752	G-11	2層	浅鉢 D	VII D	口縁部～体部上半	平縁	【外面】横位・弧状沈線文(半截竹管)		61-10
22-1	1811	J-9	2層	深鉢 B3	VII D	口縁部～体部下半	平縁(口径25cm)	【外面】縦位・斜位沈線文(半截竹管)、斜行繩文(LRℓ、RLℓ)【その他】補修孔		61-11
22-2	1809	J-8トレント	2層	深鉢 B2	VII D	口縁部～体部下半	平縁([推]口径26cm)	【外面】縦位・斜位・縦位鎖状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(LR)【その他】補修孔		62-1
22-3	1780	I-9	2層	深鉢 B	VII D	口縁部～体部上半	平縁([推]口径25cm)	【外面】横位波状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)		62-3
23-1	1768	H-10	2層	深鉢 A2	VII D	口縁部～体部下半	平縁(口径25cm)	【外面】縦位山形沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RLℓ)+他条結縛【その他】補修孔		62-2
23-2	1731	F-11	2層	深鉢 A2	VII D	口縁部～体部上半	平縁(口径22cm)	【外面】横位沈線文(半截竹管)、斜行繩文(LR)+結節		62-4
23-3	1706	E-8ベルト	2層	深鉢	VII D	口縁部	平縁([推]口径24cm)	【外面】縦位鋸歯状・縦位蛇行沈線文(半截竹管)		62-5
23-4	1751	G-11	2層	深鉢 A2	VII D	口縁部～体部上半	平縁([推]口径24cm)	【外面】縦位・弧状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RLℓ)		62-6
24-1	1709	E-9ベルト	2層	深鉢 B2	VII D	口縁部～体部下半	平縁([推]口径27cm)	【外面】縦位鎖状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)+結節【その他】補修孔		62-7
24-2	1819	J-11トレント	2層	深鉢	VII J1a	体部上半～下半		【外面】斜行繩文(RLℓ)【その他】内面炭化物付着(年代測定実施)		63-1
24-3	1771	H-10	2層	深鉢	VII J1a	体部下半～底部	平底(底径12.6cm)	【外面】斜行繩文(RLℓ)【底部内面】刺突(半截竹管)		63-3
25-1	1776	H-11	2層	深鉢	VII J1a	体部下半～底部	平底([推]底径22cm)	【外面】斜行繩文(LR)		63-2
25-2	1753	G-11	2層	深鉢	G	口縁部	平縁	【外面】横位・斜位押引文、繩文(原体不明)		63-4
25-3	1738	G-10	2層	深鉢	IV～VI D2	口縁部	平縁+突起	(突起部外面～内面)縦位沈線文【外面】縦位山形沈線文(半截竹管)、縦位刺突列		63-5
25-4	1824	K-8	2層	深鉢 B2	VII J1a	口縁部～体部下半	平縁([推]口径24cm)	【外面】斜行繩文(L)+結節【その他】補修孔		63-8
25-5	1803	I-11ベルト	2層	深鉢	IV～VI A1	口縁部	平縁	【外面】横位貼付文+刻目、横位鋸歯状沈線文、斜行繩文(LR)+附加条(L)		63-6
25-6	1759	H-9	2層	深鉢	III～IV A	口縁部	平縁	【外面】縦位貼付文+押圧(指頭)、葺瓦状撫糸文(O段)	含	63-7
25-7	1756	G-12	2層	深鉢 A2	II J3b	口縁部～底部	波状縁(口径17cm)、平底(底径7.4cm)	【外面】重層末端ループ文(LR)、非結束羽状繩文(LR、RL)【底面】斜行繩文(RL)	含	63-9
26-1	1883	H-9	3層	深鉢	VI (～VII) B	体部上半～体部下半		【外面】横位貼付文+刻目、横位波状・蕨手状貼付文、斜行繩文(RL)		64-1
26-2	1864	J-10	3層	深鉢 A2	VI C1	口縁部～体部下半	平縁([推]口径26cm)	【外面】横位・横位鋸歯状沈線文、斜行繩文(LRr)		64-2
26-3	1863	J-10	3層	深鉢 B2	VI C2	口縁部～体部上半	平縁([推]口径36cm)	【外面】縦位山形沈線文、縦位短沈線横列、斜行繩文(LR)		64-4
27-1	1868	L-9	3層	深鉢 B2	VI C2	口縁部～体部上半	平縁([推]口径26cm)	【外面】縦位山形沈線文、斜行繩文(LR)+結節		64-3
27-2	1861	K-9ベルト	3層	深鉢 A2	VI C2	口縁部～体部上半	平縁	【外面】横位山形沈線文、斜行繩文(RL)+附加条(O段)	含	64-5
27-3	1853	J-9	3層	深鉢	VI A2	口縁部	平縁([推]口径19cm)	【外面】横位・縦位貼付文+刺突(半截竹管)、縦位沈線文(半截竹管)、斜行繩文(LR)		64-6
27-4	1859	K-9ベルト	3層	深鉢 B	VI D2	口縁部	波状縁	【外面】縦位鎖状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)+附加条O段)		65-1
27-5	1867	L-8	3層	深鉢 B	VI D2	口縁部	平縁	【外面】縦位盲孔列、縦位・環状沈線文(半截竹管)		65-2
27-6	2049	J-10	3層	深鉢 B3	VI D1	口縁部～体部上半	波状縁([推]口径24cm)	【外面】斜格子状沈線文(半截竹管)、横位沈線文+刺突(半截竹管)、網目状撫糸文(O段)	含	65-4
28-1	1851	J-8	3層	深鉢 B	VI C1	口縁部～体部上半	平縁([推]口径34cm)	【外面】横位・縦位・斜位・弧状沈線文、斜行繩文(RL)+結節		65-6
28-2	1882	H-10	3層	深鉢 B3	VI D1	口縁部～体部下半	平縁([推]口径26cm)	【外面】横位沈線文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RLℓ)		65-3
28-3	1841	H-8	3層	深鉢	VI D1	口縁部～体部上半	平縁	【外面】横位連携沈線文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RL)+附加条(L)		65-5
28-4	1850	J-8	3層	深鉢 B	VI A2	口縁部～体部上半	平縁([推]口径32cm)	【外面】横位連携貼付文+刺突、横位盲孔列、結節繩文(O段)		65-7
28-5	1849	I-8ベルト	3層	深鉢 B	VI A1a	口縁部～体部上半	平縁([推]口径28cm)	【外面】横位貼付文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RL)+附加条(L)		65-8

図	登録No.	グリッド	層位	器種類型	装飾類型	部位	形態(法量)	装飾・調整	織維	写真 図版
29-1	2442	F-7 トレンチ	3層	深鉢 A2	VI D1	口縁部~体部上半	波状縁(口径16.5cm)	【外面】横位・環状沈線文(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)【その他】補修孔	含	65-9
29-2	1854	K-8	3層	深鉢 B3	VI A1c	口縁部~体部下半	平縁(〔推〕口径22cm)	【外面】横位貼付文+刻目、横位沈線文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RL)	含	66-1
29-3	1857	K-8 ベルト	3層	深鉢	VI A1c	口縁部	平縁	【外面】横位貼付文+刻目、縦位沈線文(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)【その他】補修孔	66-2	
29-4	1846	I-8 ベルト	3層	深鉢	IV~VI A3d	口縁部	波状縁	【外面】縦位・環状貼付文+刺突、横位刺突列	含	66-3
29-5	1860	K-9 ベルト	3層	深鉢 B3	VI C3	口縁部~体部上半	波状縁(〔推〕口径11cm)	【口唇部】(波頭部)刻目【外面】横位・斜格子状沈線文		66-4
29-6	2157	J-10	3層	深鉢 A3	VI C3	口縁部~体部下半	平縁(〔推〕口径9.6cm)	【口唇部】刺突【外面】斜格子状・弧状沈線文、横位・縦位刺突列	含	66-5
29-7	501	F-7 トレンチ	3層	深鉢	III E	体部		【外面】横位・横位波状沈線文・押引文(櫛歯)	含	66-6
30-1	1903	J-9	3層下部	深鉢 A	VI A2	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径30cm)	【外面】横位・縦位貼付文+刻目、縦位・斜位沈線文、斜行繩文(LR)		66-7
30-2	1910	K-9	3層下部	深鉢 B	VI A2	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径22cm)	【外面】横位・U字状・逆U字状貼付文+押引き(半截竹管)、斜行繩文(LR)		66-8
30-3	1912	K-9	3層下部	深鉢 B2	VI A2	口縁部~体部下半	平縁(〔推〕口径32cm)	【外面】横位・縦位貼付文+刺突(半截竹管)、網目状撚糸文(0段)	含	66-9
30-4	1915	M-9	3層下部	深鉢 A1	VI C2	口縁部~体部下半	平縁(〔推〕口径19cm)	【外面】環状貼付文、縦位沈線文、斜行繩文(LR)+附加条(0段)		66-10
31-1・2	1905-A・B	K-9	3層下部	深鉢 A2	VI A1c	口縁部~体部下半	平縁	【外面】横位貼付文+押引き(半截竹管)、横位鋸歯状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)+結節【その他】補修孔	含	67-1・2
31-3	1911	K-9	3層下部	深鉢 B	VI A4c	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径34cm)	【外面】縦位連携貼付文+刺突、横位沈線文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(LR)		67-3
31-4	1907	K-9	3層下部	深鉢 B1	VI D2	口縁部~体部下半	平縁(〔推〕口径20.6cm)	【外面】横位山形・弧状沈線文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RL)+結節【その他】補修孔		67-4
32-1	504	M-10	3層下部	深鉢 A2	VI A4	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径24cm)	【外面】縦位連携貼付文+刺突、横位沈線文(半截竹管)、横位盲孔列、斜行繩文(RL)+結節		67-5
32-2	1917	M-10	3層下部	深鉢 B3	VI A1c	口縁部~体部下半	平縁(〔推〕口径31cm)	【外面】横位貼付文+刺突(半截竹管)、横位沈線文+刺突(半截竹管)、網目状撚糸文(R、O段)、横位刺突列(半截竹管)、網目状撚糸文(O段)	含	67-6
33-1	1904	K-8	3層下部	深鉢 B	VI A3a	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径18cm)	【外面】縦位貼付文+刻目、斜行繩文(RL)+結節	含	68-1
33-2	1914	K-9 ベルト	3層下部	深鉢 A3	VI A1c	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径36cm)	【外面】横位・垂下貼付文+刻目、縦位刻目横列(半截竹管)、斜行繩文(RL)+附加条(L)	含	68-2
33-3	1909	K-9	3層下部	深鉢 B2	VI A1a	口縁部~体部下半	平縁(口径31cm)	【外面】横位貼付文+刻目、斜行繩文(RL)+附加条(0段)	含	68-3
34-1	1913	K-9	3層下部	深鉢 A	VI J7	口縁部~底部	平縁(〔推〕口径24cm)、平底(〔推〕底径14cm)	【外面】斜行繩文(RL)+結節【その他】内面炭化物付着(年代測定実施)	含	68-5
34-2	1908	K-9	3層下部	深鉢	VI J8	体部上半~底部	平底(底径11.8cm)	【外面】斜行繩文(RL)+附加条(r)+結節		68-4
35-1	1890	E-10 ベルト	4a層	深鉢	V(～VI)B	体部上半~下半		【外面】連携貼付文、横位鋸歯状沈線文、斜行繩文(RL)		69-1
35-2	1897	H-11	4a層	深鉢 B2	V C1	口縁部~体部上半	平縁	【外面】縦位貼付文+沈線、横位波状沈線文、縦位刻目横列、斜行繩文(RL)	含	69-3
35-3	2158	I-11、I-10	4a層(一部4c層)	深鉢 A2	V C1	口縁部~体部下半	平縁(口径32cm)	【外面】横位・縦位鋸歯状・環状沈線文、斜行繩文(LR)		69-2
36-1～3	1254・1906 ～3	H-10(1254 はSX10 H- 13) ～1896	4a層	深鉢 B2	V A1a	口縁部~体部下半	平縁	【外面】横位貼付文+押引き(半截竹管)、網目状撚糸文(0段)	含	69-5・6
36-4	1899	I-10 ベルト	4a層	深鉢 B3	V D2	口縁部~体部上半	平縁(口径20cm)	【外面】横位鋸歯状・縦位鋸歯状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)	含	69-4
37-1	1898	I-9 ベルト	4a層	深鉢 B2	V A4c	口縁部~体部下半	平縁(〔推〕口径30cm)	【外面】縦位連携貼付文+押引き(半截竹管)、横位沈線文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RL)+結節	含	70-1
37-2	1900	I-10 ベルト	4a層	深鉢 B2	V A1a	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径20cm)	【外面】横位貼付文+刻目、斜行繩文(L)+附加条?		70-2
37-3	1894	H-9	4a層	深鉢 B	V C1	口縁部	平縁	【外面】横位・斜位沈線文、横位刺突列、斜行繩文(RL)		70-3
37-4	7405	E-10 ベルト	4a層	深鉢 B	I～II J6	口縁部~体部上半	平縁	【外面】結束第1種羽状繩文(LR、RL)	含	70-4
38-1	2107	I-9 ベルト	4a・b層	深鉢 B3	V A1f	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径27cm)	【外面】横位貼付文+刻目、横位刺突列(円形竹管)、斜行繩文(RL)+結節	含	70-5
38-2	2441	J-10 トレンチ	4b層	深鉢 B2	V C1	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径34cm)	【外面】横位・横位波状沈線文、斜行繩文(RL)		70-6
38-3	1932	J-10 トレンチ	4b層	深鉢	V C1	口縁部~体部上半	平縁	【外面】横位沈線文(一部押引き)、斜行繩文(LR)+結節、斜行繩文(RL)+結節	含	70-7
38-4	503	J-10 トレンチ	4b層	深鉢 B	V C1	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径37cm)	【外面】横位・弧状沈線文+刺突、斜位押引文、斜行繩文(LR)+結節		71-1
38-5	1926	J-8 トレンチ	4b層	深鉢 B	V A3a	口縁部	平縁	【外面】縦位貼付文+刻目、斜行繩文(RL)+結節	含	70-8
39-1	1920	H-8	4b層	深鉢 B2	V A1a	口縁部~体部下半	平縁(口径22cm)	【外面】横位貼付文+刻目、結節繩文(L)	含	71-3
39-2	2106	J-9 トレンチ	4b層	深鉢	V A2	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径42cm)	【外面】横位連携貼付文+刺突(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	71-4
39-3	1937	L-10	4b層	深鉢 B1	V A3a	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径26cm)	【外面】逆U字状・横位貼付文+刻目、結節繩文(0段)	含	71-5
39-4	513	J-9 トレンチ	4b層	深鉢 B3	V A1a	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径38cm)	【外面】横位貼付文+刺突、斜行繩文(RL)	含	71-2
40-1	1925	J-7 トレンチ	4b層	深鉢	V D1	体部上半~体部下半		【外面】環状貼付文、横位・環状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(LR)+結節	含	71-6
40-2	1933	K-9	4b層	深鉢 A2	V G1	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径19cm)	【外面】横位刺突列、S字状連鎖撚糸文(0段)【その他】補修孔	含	72-1
40-3	1916	E-8 ベルト	4b層	深鉢 A2	V G1	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径22cm)	【外面】横位刺突列(円形竹管)、斜行繩文(L)	含	72-2
40-4・5	1938・1921	M-8・I-8	4b層	深鉢	V A1d	口縁部	波状縁	【外面】横位貼付文+刻目、横位・縦位沈線文(櫛歯)	含	72-3・4
40-6	1935	K-9 ベルト	4b層	浅鉢 D	V D3	体部		【外面】木葉状沈線文+刺突(半截竹管)、区画内繩文(RL)	含	72-5
40-7	1940	M-10	4b層	深鉢 B	V J7	口縁部	平縁(〔推〕口径20cm)	【外面】斜行繩文(RL)+結節【その他】内面炭化物付着	含	72-6
41-1	1918	E-8 ベルト	4b層	深鉢 A1	V D1	口縁部~底部	平縁(口径21.4cm)、平底(底径10.4cm)	【外面】横位沈線文(半截竹管)、結節繩文(R)、盲孔	含	72-8
41-2	1924	I-8 ベルト	4b層	浅鉢 A	V D3	口縁部~体部上半	波状縁+突起・貫通孔(〔推〕口径21cm)	【口唇部】刻目【外面】貫通孔、横位・木葉状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(LR)		72-7
41-3	1943	H-9	4c層	深鉢	V D	体部~底部	平底	【外面】沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)+結節	含	72-9
41-4	1941	H-9	4c層	深鉢 B3	V A2	口縁部~体部上半	平縁(〔推〕口径24cm)	【外面】横位・縦位連携貼付文+刻目、横位沈線文+刺突(半截竹管)、横位刺突列(円形竹管)、斜行繩文(RL)+結節	含	72-10
41-5	1946	I-10	4c層	深鉢 B2	V D2	口縁部~体部下半	平縁(〔推〕口径25cm)	【外面】縦位波状・弧状沈線文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RL) +附加条(0段)	含	72-11

図	登録No	グリッド	層位	器種類型	装飾類型	部位	形態(法量)	装飾・調整	織維	写真図版
42-1	2052	K-8	5層	深鉢 B2	IV A2	口縁部～体部下半	波状線(双頭)(〔推〕口径20cm)	【外面】横位連携貼付文+刻目、斜行繩文(RL)+結節	含	73-1
42-2	2066	I-7	5層	深鉢 A2	IV A2	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径50cm)	【外面】横位連携貼付文+刺突、横位刺突列(円形竹管)、斜行繩文(RL)+結節	含	73-2
42-3	2031	M-8	5層	深鉢 A2	IV A2	口縁部～体部上半	平縁+突起・貫通孔(〔推〕口径24cm)	【外面】横位連携貼付文+刻目、貫通孔、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	73-3
42-4	2090	D-5	5層	深鉢 A2	IV A2	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径34cm)	【外面】横位連携貼付文+刺突、横位刺突列、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	73-4
43-1	2020・1972	M-10ベルト	5層	深鉢 B	IV A1c	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径46cm)	【外面】横位貼付文+刻目、斜位沈線文(半截竹管)、縦位刺突列、斜行繩文(RL)+結節【その他】補修孔	含	74-1・2
43-2	2102	E-7ベルト	5層	深鉢	IV D3	口縁部～体部上半	平縁	【外面】木葉状沈線文+刺突(半截竹管)、区画内繩文(LR)【その他】補修孔	含	74-3
43-3	2022	N-8トレント	5層	深鉢 B	IV A2	口縁部～体部上半	波状線(〔推〕口径21cm)	【外面】横位連携・縦位連携貼付文+刺突、刺突文(円形竹管)、斜行繩文(RL)+結節	含	74-4
43-4	2101	E-6ベルト	5層	深鉢	IV A	口縁部	波状線	【外面】横位・渦巻状貼付文+押引き(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	74-5
44-1	2034	M-8	5層	深鉢 A2	IV A1a	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径40cm)	【外面】横位貼付文+刻目、斜行繩文(RL)+結節	含	74-6
44-2	2070	H-8	5層	深鉢 B2	IV A1a	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径25cm)	【外面】横位貼付文+刺突、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	74-7
44-3	2030	M-8ベルト、M-8	5層	深鉢 B2	IV A1a	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径30cm)	【外面】横位貼付文+刺突、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	74-8
45-1	2445	F-7トレント	5層	深鉢 B2	IV A1f	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径40cm)	【外面】横位貼付文+刺突、横位刺突列、横位刺突列(円形竹管)、S字状連鎖撚糸文(O段)【その他】補修孔	含	75-1
45-2	2055	J-6トレント	5層	深鉢 B2	IV A1f	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径34cm)	【外面】横位貼付文+刺突、横位盲孔列、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	75-2
45-3	2051	K-8	5層	深鉢 B3	IV A1f	口縁部～体部上半	平縁(〔径36.6cm〕)	【外面】横位貼付文+刺突、横位刺突列、横位・縦位刺突列(円形竹管)、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	75-3
46-1・2	2071・2064	G-7、I-7	5層	深鉢	IV A1a	口縁部～体部上半	波状線(〔推〕口径34cm)	【外面】横位・垂下貼付文+刺突、斜行繩文(RL)+結節	含	75-4・5
46-3	1991	N-8トレント	5層	深鉢 B2	IV A1f	口縁部～体部下半	平縁(〔推〕口径26cm)	【外面】横位貼付文+刺突、横位盲孔列、結節繩文(O段)【その他】補修孔	含	76-1
46-4	2085	D-6	5層	深鉢 B2	IV A1f	口縁部～体部下半	平縁(〔推〕口径34cm)	【外面】横位貼付文+刺突、横位刺突列、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	76-2
47-1	2027	M-7	5層	深鉢 B2	IV A1a	口縁部～体部下半	平縁(〔径24cm〕)	【外面】横位貼付文+押圧、S字状連鎖撚糸文(O段)【その他】内面炭化物付着	含	76-3
47-2	2079	G-7	5層	深鉢 A2	IV A1a	口縁部～体部上半	平縁(〔径31cm〕)	【口唇部】刺突【外面】横位貼付文+刺突、斜行繩文(Lr)	含	76-4
48-1	2091	C-6	5層	深鉢 A3	IV A1f	口縁部～体部下半	平縁(〔径35cm〕)	【外面】横位貼付文+刻目、横位刺突列、横位刺突列(円形竹管)、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	76-5
48-2	2086	D-6	5層	深鉢 B	IV A1b	口縁部	波状線	【口唇部(波頂部)】刻目【外面】横位貼付文+刻目、三角形沈線文、区画内充填刺突	含	77-1
48-3	2035	M-8	5層	深鉢	IV A1d	口縁部	波状線	【外面】横位貼付文+刻目、押引文(櫛歯)	含	77-2
48-4	2084	D-6	5層	深鉢 B	IV A1f	口縁部～体部上半	波状線	【口唇部(波頂部)】刻目【外面】横位貼付文+刺突(半截竹管)、横位・縦位刺突列(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	77-3
48-5	2072	G-7	5層	深鉢 B2	IV A1f	口縁部～体部上半	波状線(〔推〕口径26cm)	【外面】横位貼付文+刺突、横位刺突列、斜行繩文(LR)	含	77-4
49-1	505		5層	深鉢 B2	IV A3b	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径34cm)	【外面】環状貼付文+刺突、横位・環状沈線文、横位・縦位・環状刺突列、盲孔、斜行繩文(RL)+附加条(O段)、斜行繩文(LR)+附加条(O段)	含	77-5
49-2	2063	I-8	5層	深鉢 B3	IV C1	口縁部～体部下半	波状線(〔径20.0cm〕)	【外面】横位沈線文、斜行繩文(RL)+結節	含	77-6
49-3	1893	I-7	5層	深鉢	IV C	口縁部	波状線	【口唇部】沈線文【外面】斜位・弧状沈線文、繩文(原体不明)	含	77-8
49-4・5	2042・1934	L-9、K-9	5層	深鉢 B	IV D1	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径23cm)	【外面】横位短沈線文(半截竹管)、横位刺突列(円形竹管)、斜行繩文(L)	含	77-9・10
50-1	2060	J-9トレント	5層	深鉢 B3	IV D2	口縁部～底部	平縁(〔径29cm〕)、平底(〔推〕底径12cm)	【外面】横位鋸齒状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL l)	含	77-7
51-1	2021	N-8トレント	5層	深鉢 A1	IV D1	口縁部～体部下半	波状線(〔径26cm〕)	【外面】横位・環状沈線文(半截竹管)、横位刺突列、結節繩文(L)	含	78-1
51-2	2082	F-8	5層	深鉢 A1	IV B	口縁部～体部下半	平縁+突起(〔径25.2cm〕)	【外面】環状貼付文、横位刺突列、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	79-1
51-3	2443	F-7トレント	5層	深鉢	IV A3d	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径27cm)	【外面】縦位貼付文+刻目、横位刺突列、横位盲孔列、S字状連鎖撚糸文(O段)【その他】補修孔	含	78-4
52-1	2095	D-6	5層	深鉢 A2	IV C1	口縁部～体部下半	波状線(〔推〕口径17cm)	【外面】横位・菱形沈線文、横位・斜位刺突列、盲孔、繩文(原体不明)+附加条(L)	含	78-2
52-2	2043	L-9	5層	深鉢 A2	IV C3	口縁部～底部	平縁+突起(〔推〕口径12cm)、平底(〔推〕底径7.6cm)	【外面】弧状沈線文、横位刺突列	含	78-3
52-3	2053	K-8	5層	深鉢 B3	IV G1	口縁部～体部下半	波状線・貫通孔	【外面】貫通孔、横位・縦位刺突列(円形竹管・竹管)、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	78-5
52-4	2067	H-8	5層	深鉢 B3	IV D1	口縁部～体部上半	平縁(〔推〕口径24cm)	【外面】横位押引・刺突文(半截竹管)、盲孔、網目状撚糸文(O段)	含	78-6
53-1	2094	D-6	5層	深鉢 B2	IV G1	口縁部～体部下半	平縁(〔推〕口径24cm)	【外面】横位・縦位刺突列(円形竹管)、横位刺突列(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	80-1
53-2	2038	L-8ベルト	5層	深鉢 A2	IV G1	口縁部～体部下半	平縁(〔推〕口径24cm)	【外面】横位・斜位刺突列、盲孔、斜行繩文(L)	含	80-6
54-1	2074	G-7	5層	深鉢 A2	IV G1	口縁部～体部下半	平縁(〔推〕口径21cm)	【外面】横位・弧状刺突列、斜行繩文(LR)	含	80-4
54-2	2024	N-8トレント	5層	深鉢 B2	IV G1	口縁部～体部下半	平縁	【外面】横位・弧状刺突列(円形竹管)、網目状撚糸文(O段)	含	80-3
54-3	2045	M-7	5層	深鉢 B1	IV G2	口縁部～底部	平縁(〔径13.4cm〕)、平底(〔底径7.4cm〕)	【外面】横位・斜位・弧状刺突列	含	80-2
54-4	1843	G-6	5層	深鉢 A2	IV G1	口縁部～底部	平縁(〔径9cm〕)、平底(〔底径6.4cm〕)	【外面】横位刺突列(竹管・円形竹管)、斜行繩文(RL) +結節	含	80-5
54-5	2048	L-8	5層	深鉢 B2	IV G1	口縁部～体部下半	平縁(〔推〕口径30cm)	【外面】横位刺突列、横位盲孔列、斜行繩文(RL l) +附加条(O段)	含	81-1
55-1	2083	D-6	5層	深鉢 A2	IV G1	口縁部～底部	平縁(〔径20cm〕)	【外面】横位刺突列、斜行繩文(RL) +結節	含	81-2
55-2	2056	J-7	5層	深鉢 B2	IV G1	口縁部～体部下半	平縁(〔推〕口径20cm)	【外面】横位刺突列、横位盲孔列、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	81-3
55-3	2073	G-7	5層	深鉢	IV E	体部		【外面】縦位蛇行沈線文(櫛歯)	含	81-4
56-1	2015	H-9	5層	深鉢 A2	IV J7	口縁部～体部下半	平縁(〔径23cm〕)	【外面】斜行繩文(LR) +結節【その他】補修孔	含	81-5
56-2	507	F-7トレント	5層	浅鉢 C	IV D1	口縁部～体部下半	平縁(〔径16cm〕)	【外面】横位押引文(半截竹管)、斜行繩文(RL)	含	81-6

図	登録No.	グリッド	層位	器種類型	装飾類型	部位	形態(法量)	装飾・調整	織維	写真 図版
56-3	2025	N-8トレンチ	5層	浅鉢D	IV D3	口縁部	平縁	【外面】木葉状沈線文+刺突(半截竹管)、区画内縄文(RL)	含	81-7
56-4	2068	H-8	5層	角筒	IV A3c	口縁部~底 部	平縁+突起(口 径1.8cm)、 平底(底部1.8cm)	【外面】縦位貼付文+刺突(半截竹管)、横位貼付文+平行刺突列(半截竹管)	含	82-1
57-1	1957	G-8	5層下 部	深鉢	IV A2	口縁部~体 部上半	波状縁	【外面】横位・縦位連携貼付文+刻目、横位刺突列(円形竹管)、斜行縄文(RL)+附加条(L)	含	82-2
57-2	1953	G-7	5層下 部	深鉢B	IV A1f	口縁部~体 部	平縁+突起(口 径20cm)	【外面】横位・縦位貼付文+刺突、結節縄文(0段)	含	82-3
57-3	1971	E-8ベルト	5層下 部	深鉢A2	IV A1a	口縁部~体 部	平縁((推)口 径24cm)	【外面】横位貼付文+刺突、S字状連鎖撚糸文(0段)【その他】補修孔	含	82-4
57-4	1970	F-6	5層下 部	深鉢	IV A1a	口縁部~体 部上半	波状縁((推) 口径26cm)	【外面】横位貼付文+押圧(指頭)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	82-5
57-5	1976	E-6ベルト	5層下 部	深鉢A2	IV A3d	口縁部~体 部上半	平縁+突起(口 径20cm)	【外面】縦位貼付文+刻目、横位刺突列、S字状連鎖撚糸文(0段)【その他】補修孔	含	82-6
58-1	2202	N-8ベルト	5層下 部	深鉢B2	IV A3a	口縁部~体 部下半	波状縁(口径 21cm)	【外面】縦位・環状貼付文+刺突、刺突文(円形竹管)、斜行縄文(RL)+結節	含	83-1
58-2	1954	H-8	5層下 部	深鉢A2	IV C1	口縁部~体 部下半	平縁	【外面】横位沈線文、横位刺突列、斜行縄文(RL)	含	83-2
58-3	1964	E-7ベルト	5層下 部	深鉢	IV B	口縁部~体 部上半	平縁((推)口 径18cm)	【外面】環状貼付文、斜行縄文(LR)+結節	含	83-3
58-4	1979	M-7ベルト	5層下 部	深鉢	IV C3	体部		【外面】縦位波状沈線文	含	83-4
58-5	2069	H-8	5層下 部	深鉢B	IV D1	口縁部~体 部上半	平縁((推)口 径29cm)	【外面】横位・横位鋸歯状沈線文(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	83-5
59-1	1968	F-7	5層下 部	深鉢	IV G1	口縁部~体 部	平縁((推)口 径36cm)	【外面】横位刺突列、斜行縄文(L)+結節	含	83-7
59-2	1962	E-7ベルト	5層下 部	深鉢B2	IV G1	口縁部~体 部上半	平縁((推)口 径24cm)	【外面】横位刺突列、斜行縄文(RL)	含	83-6
59-3	7400	E-7ベルト	5層下 部	深鉢	IV K	口縁部	平縁	【外面】横位刺突列(半截竹管)、貝殻腹縁文		83-8
59-4	506	E-8ベルト	5層下 部	浅鉢C	IV D3	口縁部	平縁((推)口 径28.9cm)	【外面】木葉状沈線文+刺突(半截竹管)、区画内縄文(RL)		83-9
60-1	1987	M-8ベルト	6層	深鉢A2	IV A2	口縁部~体 部上半	波状縁	【外面】横位連携・縦位連携貼付文+刻目、刺突文(円形竹管)、斜行縄文(RL)+結節	含	84-1
60-2	1999	L-8	6層	深鉢B3	IV A2	口縁部~体 部上半	平縁((推)口 径42cm)	【外面】横位連携貼付文+刺突(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	84-2
60-3	2011	K-8	6層	深鉢B2	IV A2	口縁部~体 部下半	平縁((推)口 径29cm)	【外面】横位・縦位連携貼付文+刺突(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	84-4
60-4	2006	K-7	6層	深鉢B	IV A1c	口縁部~体 部上半	平縁((推)口 径29cm)	【外面】横位貼付文+刺突、横位沈線文(半截竹管)、結節縄文(L)	含	84-3
60-5	1993	L-8	6層	深鉢B2	IV A1a	口縁部~体 部上半	平縁((推)口 径38cm)	【外面】横位貼付文+刻目、S字状連鎖撚糸文(0段)【その他】補修孔	含	84-5
61-1	1973	M-9ベルト	6層	深鉢B2	IV A1c	口縁部~底 部	波状縁(口径 19.8cm)、平底 (底径9cm)	【外面】横位・縦位貼付文+刻目、横位沈線文+刺突(半截竹管)、環状沈 線文(半截竹管)、斜行縄文(RL)+結節	含	85-1
61-2	1990	M-9ベルト	6層	深鉢A2	IV A1c	口縁部~体 部上半	平縁	【外面】横位貼付文+刻目、縦位沈線横列(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0 段)	含	84-6
61-3	1986	M-8ベルト	6層	深鉢B2	IV A1f	口縁部~体 部上半	平縁	【外面】横位貼付文+刺突(半截竹管)、横位刺突列(半截竹管)、斜行縄文(RL)	含	84-7
61-4	2016	J-6	6層	深鉢	IV A1f	口縁部~体 部上半	波状縁	【外面】横位貼付文+刺突、横位刺突列、斜行縄文(RL)+附加条(0段)	含	84-8
61-5	2012	J-7トレンチ	6層	深鉢A1	IV A1f	口縁部~体 部	平縁	【外面】横位貼付文+刻み、横位・斜位刺突列	含	84-9
61-6	2088	I-7ベルト、 J-7トレンチ	6層	深鉢B2	IV A1f	口縁部~体 部上半	平縁((推)口 径26cm)	【外面】横位貼付文+刺突、横位刺突列(円形竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	85-2
62-1	2009	K-8	6層	深鉢A2	IV A1f	口縁部~体 部	平縁((推)口 径44cm)	【外面】横位貼付文+押圧、横位刺突列、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	85-3
62-2	1988	M-8ベルト	6層	深鉢B2	IV A1f	口縁部~体 部下半	平縁(口径20 cm)	【外面】横位貼付文+刺突、横位刺突列、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	86-1
62-3	2059	J-8	6層	深鉢B	IV A	口縁部~体 部上半	平縁+突起 縫	【外面】円形貼付文+刺突、横位沈線文(半截竹管)、斜行縄文(LR)+結 節	含	86-2
63-1	1981	M-8ベルト	6層	深鉢A2	IV A3c	口縁部~体 部上半	平縁((推)口 径26cm)	【外面】縦位貼付文+押圧(指頭)、横位沈線文(半截竹管)、斜行縄文(RL)+ 結節【その他】補修孔	含	86-3
63-2	2199	K7、L8	6層	深鉢C3	IV A3c	口縁部~体 部下半	平縁(口径18 cm)	【外面】逆U字状貼付文+刺突(半截竹管)、横位押引文(半截竹管)、縦位・ 弧状沈線文(半截竹管)	含	86-4
63-3	1980	M-8ベルト	6層	深鉢A2	IV A3a	口縁部~体 部下半	波状縁(口径12 cm)	【外面】縦位蕨手状貼付文+刻目、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	86-5
63-4	1945	M-7ベルト	6層	深鉢	IV C1	口縁部	平縁	【外面】横位沈線文+刻目、横位刺突列(円形竹管)、網目状撚糸文(0段)	含	86-6
63-5	2002	K-8ベルト	6層	深鉢C1	IV C3	口縁部~底 部	平縁(口径8 cm)、平底(底 径5.2cm)	【外面】横位刺突列、斜格子状沈線文	含	86-9
63-6	1998	L-7	6層	深鉢	IV D1	口縁部	平縁	【外面】横位刺突列、横位波状沈線文(半截竹管)	含	86-7
63-7	1963	J-8トレンチ	6層	深鉢B3	IV G1	口縁部~体 部上半	平縁((推)口 径15cm)	【外面】横位刺突列(円形竹管・半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)【そ の他】補修孔	含	86-8
63-8	1992	L-8	6層	深鉢A2	IV G1	口縁部~底 部	平縁(口径13 cm)、(底径8 cm)	【外面】横位刺突列	含	86-10
64-1	2000	L-8	6層	深鉢A2	IV G1	口縁部~体 部	平縁((推)口 径26cm)	【外面】横位刺突列、斜行縄文(RL)+附加条(L or ℓ)	含	87-1
64-2	1974	N-8	6層	深鉢B3	IV G1	口縁部~体 部下半	平縁(口径26 cm)	【外面】横位刺突列、斜行縄文(LR)	含	87-2
64-3	1989	M-8ベルト	6層	深鉢B	IV G1	口縁部~体 部上半	平縁((推)口 径24cm)	【外面】横位刺突列、斜行縄文(RL)	含	87-3
65-1	2004	K-7	6層	深鉢B3	IV G1	口縁部~体 部下半	平縁(口径16.4 cm)	【外面】横位刺突列、横位刺突列(円形竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	87-5
65-2	2003	K-8ベルト	6層	深鉢B2	IV G1	口縁部~体 部上半	平縁((推)口 径28cm)	【外面】横位盲孔列、横位刺突列、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	87-4
65-3	1994	L-7	6層	深鉢A2	IV G1	口縁部~底 部	平縁(口径17.8 cm)、平底(底 径11.2cm)	【外面】横位刺突列、斜行縄文(LR)+附加条(R or r)【その他】補修孔	含	87-6
65-4	2005	J-8トレンチ	6層	深鉢A2	IV G1	口縁部~底 部	平縁(口径9.6cm)	【外面】横位刺突列【その他】補修孔	含	88-1
65-5	1984	M-8ベルト	6層	浅鉢D	IV D3	体部	平縁(口径32cm)	【外面】木葉状沈線文+刺突(半截竹管)、刺突文(円形竹管)、区画内縄 文(LR)	含	88-2
66-1	2132	G-6	7層	深鉢A	IV~VI A1a	口縁部~体 部下半		【外面】横位貼付文+押圧(指頭)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	88-6

図	登録No	グリッド	層位	器種類型	装飾類型	部位	形態(法量)	装飾・調整	織維	写真 図版
66-2	2129	F-6 トレンチ	7層	深鉢	III J14a	口縁部	平縁+突起	【外面】網目状撚糸文(L)	含	88-3
66-3	2127	F-6	7層	深鉢	II J13a	口縁部~体部上半	平縁	【外面】結節繩文(RL)、非結束羽状繩文(LRL, RLR)	含	88-4
66-4・5	1466・2124 (1466 はSX10 K-7) 1466・2124 (はSX10 K-7) 層)	F-5 (1466 はSX10 K-7)	7層	深鉢 B3	II G	口縁部~体部上半	平縁 ((推) 口径 38cm)	【外面】菱形・渦巻状刺突列、斜行繩文(RL)	含	88-5・7
67-1	2126	F-6	7層	深鉢 C3	II B1	口縁部~体部下半	平縁+突起((推) 口径 52cm)	【外面】縦位貼付文、重層末端ループ文(RL)、非結束羽状繩文(LR, RL)	含	89-1
67-2	2446	F-5 トレンチ	7層	深鉢 C3	II B1	口縁部~体部下半	平縁+突起((推) 口径 23cm)	【外面】縦位貼付文、重層末端ループ文(RL)、非結束羽状繩文(LR, RL)	含	89-2
68-1・2	2181・515	F-6	7層	深鉢 C	II B2	口縁部~体部上半	波状縁+突起((推) 口径 58cm)	【外面】縦位・環状貼付文、弧状沈線文、非結束羽状繩文(LR, RL)	含	89-3・4
68-3	498	E-4 ベルト	7層	深鉢 B3	II B1	口縁部~底部	平縁+突起((推) 口径 21.8cm)、平底(底径 7cm)	【外面】縦位貼付文、重層末端ループ文(LR)、非結束羽状繩文(LR, RL) 【底面】斜行繩文(RL)、木葉痕	含	90-1
68-4	2148	E-5 ベルト	7層	深鉢 B3	II J3b	口縁部~体部下半	波状縁+突起((推) 口径 29cm)	【外面】重層末端ループ文(RL)、非結束羽状繩文(LR, RL) 【その他】補修孔	含	90-3
68-5	2201	D-6	7層	深鉢 C	II J5	口縁部~体部上半	波状縁 ((推) 口径 40cm)	【外面】非結束羽状繩文(LR, RL)	含	90-2
69-1	2118	F-5	7層	深鉢 C3	II J5	口縁部~体部上半	波状縁+突起((推) 口径 38cm)	【外面】非結束羽状繩文(LR, RL)	含	91-1
69-2	2141	D-4 ベルト	7層	深鉢 C3	II J5	口縁部~体部下半	波状縁 ((推) 口径 23cm)	【外面】非結束羽状繩文(LR, RL)	含	91-2
70-1	2137	E-5 ベルト	7層	深鉢 B2	II J5	口縁部~体部下半	平縁 (口径 36cm)	【外面】非結束羽状繩文(LR, RL) 【その他】補修孔	含	91-3
70-2	2152	E-5 ベルト	7層	深鉢 A2	II J5	口縁部~体部下半	平縁+突起((推) 口径 26cm)	【外面】非結束羽状繩文(LR, RL)	含	91-4
71-1	2140	E-6 ベルト	7層	深鉢 C2	II J5	口縁部~体部下半	平縁 ((推) 口径 31cm)	【外面】非結束羽状繩文(LR, RL)	含	91-5
71-2	2139	E-4 ベルト、 E-5 ベルト	7層	深鉢 B2	II J7	口縁部~底部	平縁 (口径 24cm)、平底(底径 8.6cm)	【外面】斜行繩文(LR) + 結節 【底面】斜行繩文(LR)	含	92-1
71-3	2138	E-5 ベルト	7層	深鉢 A2	II J1a	口縁部~底部	平縁 (口径 16.6cm)、平底(底径 8.4cm)	【外面】斜行繩文(LR) 【底面】斜行繩文(LR) 【その他】補修孔	含	91-6
72-1	2116	E-4	7層	深鉢 B2	II J1a	口縁部~体部下半	平縁 (口径 25cm)	【外面】斜行繩文(LR) 【その他】補修孔	含	92-2
72-2	2125	F-5 トレンチ	7層	鉢 B	II J5	口縁部~底部	波状縁?+突起((推) 口径 14cm)、上底(底径 8.4cm)	【外面】非結束羽状繩文(LR, RL) 【底面】斜行繩文(LR)	含	92-3
72-3・4	2175・2131	F-7	7層	深鉢 C3	I II1b	口縁部~体部上半	平縁 ((推) 口径 23cm)	【外面】環状貼付文+刻目、渦巻状・横位撚糸痕文(L) + 刻目、非結束羽状繩文(LR, RL) 【口唇部】繩文(原体不明) 【外面】横位貼付文+斜行繩文(LR, RL)、渦巻状・斜位撚糸痕文(R)	含	92-4・5
72-5	2145	E-7	7層	深鉢 B	I II1a	口縁部	平縁	【外面】横位・斜位・渦巻状撚糸痕文(L) + 刻目、斜行繩文(LR)	含	92-6
73-1	7403	E-3	8層	深鉢 A1	I II1b	口縁部~体部上半	平縁	【外面】横位・斜位・渦巻状撚糸痕文(L) + 刻目、斜行繩文(LR)	含	93-1
73-2	2208		8層	深鉢 C2	I II1b	口縁部~体部上半	平縁 ((推) 口径 32cm)	【外面】横位撚糸痕文(R) + 刻目、非結束羽状繩文(LR, RL)	含	93-5
73-3	7402	E-3 ベルト	8層	深鉢	I F2	口縁部	平縁	【外面】斜位刻目横列、非結束羽状繩文(LR, RL)	含	93-2
73-4・5	2110・2206 ・2194	E-2 ベルト	8層	深鉢	I II1a	口縁部~体部上半	平縁	【外面】横位貼付文+斜行繩文(LR, RL)、梯子状・渦巻状撚糸痕文(R)、斜行繩文(RL)	含	93-3・4
73-6	7401	E-1 ベルト	8層	深鉢 B	I J5	口縁部~体部上半	平縁	【外面】非結束羽状繩文(LR, RL)	含	93-6
73-7	2210	D-4	8層	深鉢	I J5	体部下半~底部	丸底((推) 底径(立ち上がり部) 12cm)	【外面】非結束羽状繩文(LR, RL) 【底面】斜行繩文(RL)	含	93-7
73-8	2213	E-3	8層	深鉢 A2	I J1a	口縁部~底部	平縁 (口径 20cm)、平底(底径 7.8cm)	【外面】斜行繩文(LR) 【底面】斜行繩文(LR)	含	93-8
74-1	2166	N-8	9層上部	深鉢	IV~VI A	体部~底部	平底((推) 底径 15cm)	【外面】縦位貼付文+刺突、斜行繩文(LR) + 結節	含	93-10
74-2	2109	E-10 ベルト	9層上部	深鉢 C	I II1b	口縁部	平縁	【口唇部】斜行繩文(RL) 【外面】横位貼付文+刻目、横位・斜位・渦巻状撚糸痕文(L) + 刻目	含	93-9
74-3	2177	E-7 ベルト	9層下部	深鉢 C3	I ~ II J5	口縁部~体部下半	波状縁+突起((推) 口径 29cm)	【外面】非結束羽状繩文(LRL, RLR)	含	93-11
75-1	2190	G-3	9層下部	深鉢 C2	I II1b	口縁部~底部	波状縁 ((推) 口径 22cm)、上底((推) 底径 8cm)	【外面】横位・斜位・蕨子状撚糸痕文(L, R) + 刻目、非結束羽状繩文(LR, RL) 【底面】繩文(原体不明)	含	94-1
75-2	2191	G-3	9層下部	深鉢	I II1b	口縁部	波状縁	【外面】縦位貼付文、斜位撚糸痕文(L) (一部沈綫でなぞる) + 刻目	含	94-2
75-3	2186	F-4	9層下部	深鉢 C	I II1b	口縁部	平縁+突起	【口唇部】刻目、斜行繩文(RL) 【外面】横位・渦巻状撚糸痕文(L) + 刻目	含	94-3
75-4	2172	E-4 ベルト	9層下部	深鉢 A2	I II1b	口縁部~体部上半	平縁 ((推) 口径 30cm)	【外面】横位・斜位・渦巻状撚糸痕文(L) + 刻目、非結束羽状繩文(LR, RL)	含	94-4
75-5	2193	G-4	9層下部	深鉢 A1	I II1b	口縁部~体部	平縁 ((推) 口径 32cm)	【外面】横位・斜位・渦巻状撚糸痕文(L, R) + 刻目、非結束羽状繩文(LR, RL)	含	94-8
75-6	2179	E-8	9層下部	深鉢	I II1b	口縁部~体部上半	平縁	【外面】横位撚糸痕文(R) + 刺突、非結束羽状繩文(LR, RL) 【その他】補修孔	含	94-9
76-1～4	2174A・ 2173・ 2174B・ 2176	E-6 ベルト、 E-5 ベルト、 E-7	9層下部	深鉢 A2	I II1b	口縁部~体部上半	平縁	【外面】横位撚糸痕文(L, R) + 刻目、非結束羽状繩文(LR, RL)	含	94-5～7・13
76-5	2188	F-5	9層下部	深鉢 B	I A2	口縁部	平縁	【外面】横位貼付文+斜行繩文(RL)、非結束羽状繩文(LR, RL)	含	94-14
76-6	2209	G-3	9層下部	深鉢 B	I F2	口縁部	小波状縁	【口唇部】斜位刻目 【外面】非結束羽状繩文(LR, RL)	含	94-10
76-7	2187	G-4	9層下部	深鉢	I I3	口縁部	平縁	【外面】短い撚糸痕列(RL)、斜行繩文(LR)	含	94-11
76-8	2204	P-7	9層下部	深鉢 B	I I2	口縁部	平縁	【外面】横位・縦位撚糸痕文(LR)、斜行繩文(LR)	含	94-12

図	登録No.	グリッド	層位	器種類型	装飾類型	部位	形態(法量)	装飾・調整	織維	写真 図版
76-9	2171	E-2	9層下部	深鉢	I J1a	口縁部	平縁	【口唇部】斜行繩文(LR) 【外面】斜行繩文(LR)	含	94-15
76-10	2170	E-1	9層下部	深鉢	I J11	口縁部	平縁	【外面】撚糸文(L)	含	94-16
76-11	2189	G-3	9層下部	深鉢 A2	I J5	口縁部~体部	平縁(口径33cm)	【外面】非結束羽状繩文(LR、RL)	含	95-1
76-12	2192	G-3	9層下部	深鉢	I J1a	体部下半~底部	平縁(口径33cm)	【外面】斜行繩文(RL) 【底面】斜行繩文(LR) 【その他】内面炭化物付着(年代測定実施)	含	95-2
77-1	2167B	D-4	9層下部	深鉢 A2	I J5	口縁部~体部	平縁(口径38cm)	【外面】非結束羽状繩文(LR、RL)	含	95-3
77-2	2215	C-4	10層	深鉢	IV~VI D	口縁部	波状縁	【外面】横位沈線文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RL)	含	95-4
77-3	2216	F-3トレンチ	10層	深鉢	I J5	口縁部	小波状縁	【口唇部】刺突(縄端) 【外面】非結束羽状繩文(LR、RL)	含	95-5
77-4	1833		2層?	深鉢 A2	IV~VI D2	口縁部~体部	平縁	【外面】横位盲孔列、縦位波状沈線文(半截竹管、一部のみ2条平行) 【その他】内面炭化物付着(年代測定実施)	含	95-6
77-5	1832		2層?	深鉢	IV~VI A1f	口縁部	平縁	【外面】貼付文+刺突、横位刺突列、繩文(原体不明)		95-7
77-6	1844	F-7	3層カラクラン	浅鉢 D	IV~VI D3	口縁部~体部上半	平縁(口径16cm)	【外面】木葉状沈線文+刺突(半截竹管)、刺突文(円形竹管)、区画内繩文(LR)		95-8
77-7	1845	F-7	3層カラクラン	深鉢 B2	IV~VI A1a	口縁部~体部下半	平縁(口径12cm)	【外面】横位貼付文+刻目、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	95-9
77-8	1839	D-10	20r4層	深鉢	V~VII A	口縁部~体部上半	平縁(口径30cm)	【外面】横位貼付文+刻目、横位鋸歯状沈線文、斜行繩文(RL)		95-10
77-9	1696	N-7	2~7層	深鉢 B	IV~VI D2	口縁部~体部上半	平縁+突起	【外面】弧状・環状・斜位沈線文(半截竹管)、繩文(原体不明)	含	95-11
77-10	1700	N-9	2~7層	深鉢 B	IV~VI A1c	口縁部	平縁(口径24cm)	【外面】横位貼付文+刻目、横位沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL) 【その他】補修孔		95-12
77-11	511	F-4トレンチ	8~10層	深鉢	I F1	口縁部~体部上半	平縁(口径40cm)	【外面】斜位(鞍形状)短沈線文、非結束羽状繩文(LR、RL) 【その他】補修孔	含	95-13
78-1	2162	O-8	8~10層	深鉢 B2	IV~VI A1a	口縁部~体部上半	波状縁(口径17cm)	【外面】横位貼付文+刻目、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	96-1
78-2	2163	N-8トレンチ	8~10層	深鉢	I IIb	口縁部	平縁(口径36cm)	【外面】撚糸压痕(R)+刻み、非結束羽状繩文(LR、RL)	含	96-2
78-3	509	F-6トレンチ	8~10層	深鉢	I F2	口縁部	小波状縁	【口唇部】刻目 【外面】斜行繩文(LR) 【内面】貝殻条痕 【その他】補修孔	含	96-3
78-4	2155	E-4	8~10層	深鉢	I H	口縁部	小波状縁	【口唇部】押圧 【外面】縦走繩文(LR)	含	96-4
78-5	2279		カクラン	深鉢	VII B2	体部		【外面】横位・横位波状・弧状貼付文、斜行繩文(RL)		96-5
78-6	2278		カクラン	深鉢	I IIb	口縁部	平縁(口径38cm)	【外面】縦位貼付文、横位・斜位・渦巻状撚糸压痕(L)+刻目	含	96-6
78-7	2395		層不明	深鉢	VII B2	体部		【外面】横位波状・斜位波状貼付文、斜行繩文(原体不明)		96-7
78-8	2396		層不明	深鉢	I IIb	口縁部	平縁	【外面】横位・斜位・渦巻状撚糸压痕(L)+刻目	含	96-8
78-9	2393		層不明	深鉢	I C	体部		【外面】横位・斜位沈線文+刻目、斜行繩文(L)	含	96-9
78-10	2353		層不明	深鉢	I J5	体部		【外面】非結束羽状繩文(LR、RL)		96-10
78-11	2397		層不明	深鉢	I J5	体部		【外面】非結束羽状繩文(LR、RL)		96-11
78-12	2219	J-9ベルト	地割れ	深鉢 A2	IV~VI D2	口縁部~体部上半	平縁(口径26cm)	【外面】斜格子状沈線文(半截竹管)、斜行繩文(LR)+結節	含	96-12
78-13	2218	J-9ベルト	地割れ	深鉢 B	IV~VI G1	口縁部~体部上半	平縁(口径24cm)	【外面】横位刺突列・盲孔、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	96-13
78-14	2217	G-8	地割れ	深鉢	IV~VI A	口縁部	波状縁	【外面】縦位・環状貼付文+刻目、押引文(半截竹管)、撚糸文or附加条繩文(R) +結節	含	96-14
78-15	2105	K-8	地割れ	深鉢	D	体部		【外面】横位・斜位沈線文(半截竹管)、斜行繩文(LR)	含	96-15
79-1	1677		1層	深鉢	VII B	体部		【外面】貼付文、斜行繩文(LR)		-
79-2	1682		1層	深鉢	VII~VIII B	体部		【外面】貼付文、斜行繩文(LR)		-
79-3	1681		1層	深鉢	VII B	体部		【外面】貼付文、斜行繩文(LR)		-
79-4	1680		1層	深鉢	(V~) VII B	体部		【外面】貼付文、刻目文、斜行繩文(LR)		-
79-5	1678		1層	深鉢	IV~VI A	口縁部	平縁+突起	【外面】貼付文+刻目、斜行繩文(RL)+結節		-
79-6	1691		1層	深鉢	IV~VI A	体部		【外面】貼付文+刻目、斜行繩文(LR)+附加条(r) 【その他】2層No 1723と同一個体	含	-
79-7	1690		1層	深鉢	IV~VI C	口縁部~体部上半	平縁	【外面】沈線文、刺突文、斜行繩文(RL)+附加条(r)	含	-
79-8	1689		1層	深鉢	IV~VI D	口縁部	平縁	【外面】半截竹管沈線、斜行繩文(RL)		-
79-9	1676		1層	深鉢	IV~VI A	口縁部~体部	波状縁?	【外面】貼付文+刻目、斜行繩文(RL)	含	-
79-10	1789	I-10	2層	深鉢	VII (~IX) A	口縁部~体部上半	平縁+貼付文	【口唇部】貼付文+刺突 【外面】貼付文、斜行繩文(LR)		-
79-11	1712	E-9ベルト	2層	深鉢	VII (~IX) B	体部		【外面】貼付文、斜行繩文(LR)		-
79-12	1747	G-11	2層	深鉢	VII A	口縁部	平縁	【外面】貼付文+刺突、貼付文、斜行繩文(LR)		-
79-13	1736	G-11	2層	深鉢	VII A	口縁部	平縁+貼付文	【口唇部】貼付文+刺突、貼付文 【外面】ナデ		-
79-14	1724	E-10ベルト	2層	深鉢	VII B	体部上半		【外面】貼付文、斜行繩文(LR)		-
80-1	1755	G-12	2層	深鉢	VII B	口縁部~体部上半	平縁+貼付文((推)口径47cm)	【口唇部】貼付文 【外面】貼付文、斜行繩文(LR)		-
80-2	1730	F-11	2層	深鉢	VII B	口縁部~体部上半	平縁	【外面】貼付文、刺突文、斜行繩文(LR)		-
80-3	1773	H-11	2層	深鉢	VII B	口縁部~体部上半	平縁	【外面】貼付文、斜行繩文(L)		-
80-4	1718	E-10	2層	深鉢	VII B	口縁部~体部上半	平縁+貼付文((推)口径14cm)	【口唇部】貼付文 【外面】貼付文、斜行繩文(LR)		-
80-5	1769	H-10	2層	深鉢	VII B	体部		【外面】貼付文、斜行繩文(LR)		-
80-6	1798	I-10ベルト	2層	深鉢	VII C	口縁部~体部上半	平縁	【外面】沈線文、斜行繩文(原体不明) 【内面】貼付文+刺突		-
80-7	1781	I-9	2層	深鉢	VII C	体部		【外面】貼付文+短沈線、沈線文、刺突文(円形竹管)、斜行繩文(RL)		-
80-8	1716	E-9ベルト	2層	深鉢	VII C	口縁部~体部上半	平縁	【外面】沈線文、刻目文、斜行繩文(RL)		-
80-9	1740	G-10	2層	深鉢	VII C	口縁部~体部上半	平縁((推)口径26cm)	【外面】沈線文、斜行繩文(RL)		-
80-10	1761	H-8	2層	深鉢	VII C	体部		【外面】沈線文、刺突文(円形竹管)、斜行繩文(RL)		-
80-11	1743	G-10	2層	深鉢	VII C	口縁部	平縁	【外面】沈線文、斜行繩文(LR)		-
80-12	1770	H-10	2層	深鉢	VII D	体部		【外面】沈線文(半截竹管)、斜行繩文(L)		-
80-13	1744	G-10	2層	深鉢	VII C	体部上半~下半		【外面】沈線文、刺突文(円形竹管)、斜行繩文(LR)		-
81-1	1808	J-8トレンチ	2層	深鉢	VII D	体部		【外面】沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)		-
81-2	1815	J-9トレンチ	2層	深鉢	VII C	体部上半~下半		【外面】沈線文、刺突文(円形竹管)、斜行繩文(RL)		-

図	登録No.	グリッド	層位	器種類型	装飾類型	部位	形態(法量)	装飾・調整	織維	写真 図版
81-3	1723	E-10ベルト	2層	深鉢	IV~VI A	体部		【外面】貼付文+刻目、沈線文(半截竹管)、斜行繩文(LR)+附加条(r) 【その他】1層1691と同一個体	-	-
81-4	1807	J-8	2層	深鉢	IV~VI A	体部		【外面】貼付文+刺突(半截竹管)、沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RLℓ)	-	-
81-5	1825	K-9	2層	深鉢	IV~VI A	体部		【外面】貼付文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RL)	-	-
81-6	1826	K-9	2層	深鉢	IV~VI A	体部		【外面】貼付文+刻目、沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)	-	-
81-7	1800	I-10ベルト	2層	深鉢	IV~VI A	体部		【外面】貼付文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RL)	-	-
81-8	1779	I-9	2層	深鉢	VII D	口縁部~体部上半	平縁	【外面】沈線文(半截竹管)、押引文(半截竹管)、斜行繩文(LR)	-	-
81-9	1778	I-8	2層	深鉢	VII D	口縁部	平縁([推]口径30cm)	【外面】沈線文(半截竹管)、押引文(半截竹管)、繩文(原体不明)	-	-
81-10	1828・1829	K-9、L-10	2層	深鉢	VII D	体部		【外面】沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)+附加条(O段)	-	-
82-1	1805	J-8	2層	深鉢	IV~VI A	口縁部~体部上半	平縁([推]口径27cm)	【外面】貼付文+刻目、斜行繩文(L)	-	-
82-2	1748	G-11	2層	深鉢	VII D	口縁部	平縁	【外面】沈線文(半截竹管)、斜行繩文(LR)	-	-
82-3	1765	H-9	2層	深鉢	VII D	体部		【外面】沈線文(半截竹管)、押引文(半截竹管)、刺突文(円形竹管)、斜行繩文(RL)	-	-
82-4	1739	G-10	2層	深鉢	IV~VI A	口縁部	波状縁	【外面】貼付文+刺突	含	-
82-5	1741	G-10	2層	深鉢	IV~VI A	口縁部	波状縁	【外面】貼付文+刺突、刺突文(円形竹管)、繩文(原体不明)+附加条(O段)	含	-
82-6	1754	G-11	2層	深鉢	IV~VI A	口縁部~体部上半	平縁([推]口径30cm)	【外面】貼付文+刺突、刺突文(S字状連鎖撚糸文(O段))	含	-
82-7	1749	G-11	2層	深鉢	IV J13c	体部		【外面】S字状連鎖撚糸文(O段、2条1組)	含	-
82-8	1764	H-9	2層	深鉢	I~II J4	体部		【外面】側面ループ文(RL)	含	-
82-9	1775	H-11	2層	深鉢	I I	口縁部	波状縁	【外面】撚糸压痕文(R)+刻目	含	-
82-10	1804	I-11ベルト	2層	深鉢	I I	口縁部	平縁	【外面】貼付文+撚糸压痕文(L)、撚糸压痕文(L、R)+刻目・刺突、斜行繩文(LR)	含	-
82-11	502	J-11トレンチ	2層	台付土器	L1	台部		【外面】ナデ	-	-
82-12	1762	H-9	2層	深鉢	J1a	体部下半		【外面】斜行繩文(RL) 【その他】内面炭化物付着	-	-
82-13	1862	J-10	3層	深鉢	VI (~VII) L	口縁部	平縁+突起([推]口径40cm)	【口唇部(突起)】刻目 【外面】ナデ	-	-
82-14	1865	J-10	3層	深鉢	VI L	口縁部	平縁+突起	【口唇部】刺突(突起部分) 【外面】ナデ	-	-
82-15	1856	K-8	3層	深鉢	VI A	体部		【外面】貼付文+刺突、沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)	-	-
82-16	1873	M-9	3層	深鉢	VI A	口縁部~体部上半	平縁	【外面】貼付文+刻目、斜行繩文(RL)+結節	-	-
82-17	1866	K-10	3層	深鉢	VI A	口縁部	平縁	【外面】貼付文+刺突、刺突文、刺突文(円形竹管)、S字状連鎖撚糸文(O段)	-	-
82-18	1878	L-8	3層	深鉢	(IV~) VI A	口縁部	平縁	【外面】貼付文+刻目、刺突文(円形竹管)、繩文(原体不明)+附加条(O段)	-	-
82-19	1855	K-8	3層	深鉢	(IV~) VI A	口縁部	平縁	【外面】貼付文+刻目、斜行繩文(RL)+結節	-	-
83-1	1880	H-9	3層	深鉢	VI A	体部		【外面】貼付文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RL)	-	-
83-2	1881	H-9	3層	深鉢	VI A	体部		【外面】貼付文+押圧(指頭)、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	-
83-3	1847・1848	I-8、I-8ベルト	3層	深鉢	VI D	口縁部~体部上半	平縁([推]口径35cm)	【外面】沈線文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(RL)	-	-
83-4	1872	M-8	3層	深鉢	(IV~) VI A	口縁部~体部上半	平縁([推]口径38cm)	【外面】貼付文+刺突、刺突文、盲孔、斜行繩文(LR)+結節	含	-
83-5	1879	H-9	3層	深鉢	VI D	口縁部	平縁	【外面】沈線文(半截竹管)、斜行繩文(RL)	-	-
83-6	1870	L-10	3層	深鉢(小型)	VI D	口縁部~体部上半	平縁([推]口径8cm)	【外面】押引文(半截竹管)、刺突文(円形竹管)、斜行繩文(RL)	-	-
83-7	1875	M-10	3層	深鉢	VI C	体部		【外面】沈線文、斜行繩文(LR)+結節	-	-
83-8	1852	J-8	3層	深鉢	VI L1	口縁部	平縁	【外面】ナデ 【その他】内面炭化物付着(年代測定実施)	-	-
83-9	1842	I-7ベルト	3層	深鉢	VI L1	体部下半~底部	平底(底径10.9cm)	【外面】ナデ 【底面】ナデ 【その他】内面炭化物付着	-	-
83-10	1877	L-10	3層	深鉢	VI J1a	体部下半~底部	平底(底径18.4cm)	【外面】斜行繩文(RL) 【底面】ナデ 【その他】内面炭化物付着(年代測定実施)	-	-
83-11	1902	K-8	3層下部	深鉢	IV~VI G	口縁部~体部上半	平縁	【外面】盲孔、斜行繩文(RL)	含	-
84-1	1888	D-9	4a層	深鉢	V B	口縁部~体部上半	平縁	【外面】貼付文、斜行繩文(RL)	含	-
84-2	1889	E-10ベルト	4a層	深鉢	V A	口縁部	平縁+突起?	【口唇部】刻目 【外面】貼付文+刻目、刺突文(円形竹管)、S字状連鎖撚糸文(O段) 【その他】内面炭化物付着(年代測定実施)	含	-
84-3	1895	H-9	4a層	深鉢	IV~V A	口縁部	平縁+突起	【口唇部(突起)】刻目 【外面】貼付文+刺突(円形竹管)、刺突文(円形竹管)	-	-
84-4	1901	I-10ベルト	4a層	深鉢	V J1a	体部下半		【外面】斜行繩文(LR)	-	-
84-5	1884	D-10	4a層	深鉢	V J1a	体部下半~底部	平底([推]底径14cm)	【外面】斜行繩文(RLℓ)、【その他】内面炭化物付着	-	-
84-6	1931	J-10トレンチ	4b層	深鉢	V A	口縁部~体部上半	平縁	【外面】貼付文+刺突、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	-
84-7	1919	H-8	4b層	深鉢	V A	体部		【外面】貼付文+押圧(指頭)、斜行繩文(L)+結節	含	-
84-8	1927	J-9	4b層	深鉢	V A	口縁部~体部上半	平縁([推]口径27cm)	【外面】貼付文+刻目、繩文(原体不明)+附加条(O段)	含	-
84-9	1936	L-8	4b層	深鉢	V A	口縁部~体部上半	平縁([推]口径25cm)	【外面】貼付文+刺突、斜行繩文(LR)	含	-
84-10	1929	J-10トレンチ	4b層	深鉢	V C	体部上半~下半		【外面】沈線文、斜行繩文(L) 【その他】内面炭化物付着(年代測定実施)	含	-
85-1	1930	J-9トレンチ	4b層	深鉢	V J13	体部		【外面】撚糸文(単軸絡条体第3類 O段)	含	-
85-2	1922	I-8ベルト	4b層	深鉢	V J7	体部		【外面】斜行繩文(LR+結節) 【その他】内面炭化物付着	-	-
85-3	1944	H-10	4c層	深鉢	V A	口縁部	平縁	【外面】貼付文+刻目、刺突文、斜行繩文(RL)+結節	-	-
85-4・6	2151・2104	I-10	4c層	深鉢	III J12	口縁部~体部	平縁	【外面】木目状撚糸文(I(2条1組))	含	-
85-5	1942	H-10	4c層	深鉢	V D	口縁部	平縁([推]口径40cm)	【外面】沈線文(半截竹管)	含	-
85-7	2103	E-7ベルト	5層	深鉢	IV A	口縁部	平縁	【外面】貼付文+刻目、網目状撚糸文(O段)	含	-
85-8	2081	F-8	5層	深鉢	IV A	口縁部	小波状縁	【口唇部】刻目 【外面】貼付文+刻目、S字状連鎖撚糸文(O段)	含	-

図	登録No.	グリッド	層位	器種類型	装飾類型	部位	形態(法量)	装飾・調整	織維	写真 図版
85-9	2039	L-8ベルト	5層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁	【外面】貼付文+刺突(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
85-10	2058	J-8	5層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁([推]口径24cm)	【外面】貼付文+刺突、刺突文、斜行繩文(RL)+結節【その他】補修孔	含	-
85-11	2075	G-7	5層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁	【外面】貼付文+刺突、刺突文(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
85-12	2092	D-5	5層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁([推]口径40cm)	【外面】貼付文+刺突、刺突文、刺突文(円形竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
85-13	2100	E-6ベルト	5層	深鉢	IV A	口縁部	波状縁	【口唇部(波頂部)】刻目【外面】貼付文+刻目、沈線文、刺突文、繩文(原体不明)	含	-
85-14	2080	F-7トレンチ	5層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁+突起	【外面】貼付文+刻目、斜行繩文(RL)+附加条(L)	含	-
85-15	2054	K-8	5層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁([推]口径23cm)	【外面】貼付文+刻目、斜行繩文(RL)	含	-
85-16	2041	L-9	5層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁	【外面】貼付文+刻目、沈線文(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
85-17	2029	M-8	5層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁([推]口径17cm)	【外面】貼付文+刺突、刺突文、斜行繩文(RL)	含	-
86-1	2023	N-8トレンチ	5層	深鉢	IV C	口縁部～体部上半	平縁([推]口径24cm)	【外面】沈線文、斜行繩文(RL)+結節	含	-
86-2	2032	M-8	5層	深鉢	IV C	口縁部～体部上半	平縁	【外面】沈線文、沈線文(半截竹管)、結節繩文(L)	含	-
86-3	2444	F-7・8トレンチ	5層	深鉢	IV C	口縁部～体部	波状縁	【外面】沈線文、斜行繩文(LR)+結節		-
86-4	2065	E-6ベルト	5層	深鉢	IV C	口縁部～体部上半	平縁([推]口径18cm)	【外面】沈線文、刺突文	含	-
86-5	2046	K-9	5層	深鉢?	IV D	体部～底部	丸底	【外面】沈線文(半截竹管)	含	-
86-6	2097	F-6トレンチ	5層	深鉢	IV D	口縁部	平縁	【外面】押引文(半截竹管)	含	-
86-7	2087	D-6	5層	深鉢	IV D	体部		【外面】沈線文(半截竹管)、刺突文(半截竹管)	含	-
86-8	2099	C-5	5層	浅鉢	IV D	口縁部	平縁	【外面】押引文(半截竹管)、区画内繩文(RL)	含	-
86-9	2098	I-6ベルト	5層	深鉢	IV G	口縁部～体部上半	平縁+突起	【口唇部(突起)】刻目【外面】刺突文(半截竹管)、斜行繩文(L)	含	-
86-10	2093	D-5ベルト	5層	深鉢	IV G	口縁部	小波状縁	【外面】刺突文、刺突文(円形竹管)	含	-
86-11	1983	N-8トレンチ	5層	深鉢	IV G	口縁部～体部上半	平縁([推]口径23cm)	【外面】刺突文(半截竹管)、斜行繩文(RL)+結節	含	-
86-12	2062	H-9	5層	深鉢	IV J13c	体部上半～下半		【外面】S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
86-13	2047	L-7	5層	深鉢	IV G	口縁部	平縁	【外面】刺突文(半截竹管)、盲孔	含	-
86-14	2044	D-10	5層	深鉢	IV J1a	体部下半～底部	平底([推]底径17.6cm)	【外面】斜行繩文(RL)【底面】ナデ【その他】内面炭化物付着		-
86-15	2036	M-8	5層	(I～) II J10	体部			【外面】組紐回転文(LL, LL)	含	-
86-16	2078	G-6	5層	深鉢	(I～) II J3b	体部		【外面】重層末端ループ文(RL)、非結合羽状繩文(LR, RL)(無文部あり)	含	-
87-1	1947	F-7	5層下部	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁	【外面】貼付文+刻目、刺突文、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
87-2	1949	F-7	5層下部	深鉢	IV A	口縁部	波状縁?	【外面】貼付文+刻目、刻目文、繩文(原体不明)	含	-
87-3	1956	H-8	5層下部	深鉢	IV A	口縁部～体部	平縁	【外面】貼付文+押圧(指頭)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
87-4	1967	E-8ベルト	5層下部	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁	【外面】貼付文+刻目、沈線文+刺突(半截竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
87-5	1969	F-6	5層下部	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁	【外面】貼付文+刺突、斜行繩文(LR)	含	-
87-6	1975	E-6ベルト	5層下部	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁	【外面】貼付文+刺突、刺突文、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
87-7	1978	E-6ベルト	5層下部	深鉢	IV A	体部		【外面】貼付文+刻目、盲孔、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
87-8	1952	G-7	5層下部	深鉢	IV C	口縁部	波状縁	【外面】沈線文、斜行繩文(LR)+結節	含	-
87-9	1960	E-6ベルト	5層下部	深鉢	IV F	口縁部～体部上半	平縁([推]口径23cm)	【外面】短沈線文、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
87-10	1965	E-7ベルト	5層下部	深鉢	IV A	体部		【外面】貼付文+刺突、沈線文+刺突(半截竹管)	含	-
87-11	1951	F-8	5層下部	浅鉢	IV D	体部		【外面】沈線文+刺突(半截竹管)、区画内繩文(RL)	含	-
87-12	1955	H-8	5層下部	深鉢	IV G	口縁部～体部	波状縁([推]口径28cm)	【外面】刺突文、斜行繩文(RL)	含	-
87-13	1950	F-8	5層下部	深鉢	IV G	口縁部～体部	平縁	【外面】盲孔、斜行繩文(RL)+結節	含	-
88-1	1977	E-6ベルト	5層下部	深鉢	IV J1a	体部		【外面】斜行繩文(RL)	含	-
88-2	1966	E-7ベルト	5層下部	深鉢	IV J13c	体部下半～底部	平底(底径10.1cm)	【外面】S字状連鎖撚糸文(0段)【底面】ナデ【その他】内面炭化物付着(年代測定実施)	含	-
88-3	1972	F-6	5層下部	深鉢	I～II J5	口縁部～体部上半	平縁	【外面】非結合羽状繩文(LR, RL)	含	-
88-4	2017	I-7ベルト	6層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁([推]口径34cm)	【外面】貼付文+刺突、刺突文、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
88-5	2018	J-7	6層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁+突起	【外面】貼付文+刻目、刻目文、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
88-6	1985	M-8ベルト	6層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁	【外面】貼付文+刺突、刺突文、繩文(原体不明)+附加条(0段)	含	-
88-7	1997	L-7	6層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁([推]口径25cm)	【外面】貼付文+刺突、刺突文、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
88-8	1995	K-8ベルト	6層	深鉢	IV A	口縁部～体部上半	平縁+突起([推]口径19cm)	【外面】貼付文+刺突(半截竹管)、斜行繩文(LR)+結節(L)	含	-
88-9	2001	L-8	6層	深鉢	IV A	体部		【外面】貼付文+刻目、盲孔、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
89-1	1996	L-7	6層	深鉢	IV C	口縁部～体部上半	平縁([推]口径20cm)	【外面】沈線文、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
89-2	2013	J-8トレンチ	6層	深鉢	IV D	体部		【外面】沈線文(半截竹管)、刺突文(円形竹管)、押引文(半截竹管)		-
89-3	1982	M-8ベルト	6層	深鉢	IV G	口縁部～体部	平縁([推]口径22cm)	【外面】刺突文(半截竹管)、斜行繩文(LR)	含	-
89-4	2019	J-7	6層	深鉢	IV G	口縁部	波状縁	【外面】刺突文(半截竹管)	含	-
89-5	2014	J-9トレンチ	6層	深鉢	IV G	口縁部	平縁	【外面】刺突文、直前段合撚繩文(L(R, ℓ ℓ))	含	-

図	登録No.	グリッド	層位	器種類型	装飾類型	部位	形態(法量)	装飾・調整	織維	写真図版
89-6	2134	G-6	7層	深鉢	IV~VI A	口縁部~体部上半	平縁([推]口径31cm)	【外面】貼付文+刺突、刺突文、刺突文(円形竹管)、斜行縄文(RL)+結節	含	-
89-7	2111	D-5	7層	深鉢	IV (~VI) G	口縁部~体部上半	平縁([推]口径24cm)	【外面】刺突文(円形竹管)、刺突文(半截竹管)、撚糸文(単軸絡条体第3類0段)	含	-
89-8	2130	F-6 トレンチ	7層	深鉢	IV~VI D	口縁部	波状縁	【外面】押引文(半截竹管)、刺突文(半截竹管)、沈線文(半截竹管)	含	-
89-9	2135	G-6	7層	深鉢	II J3b	体部上半~下半		【外面】重層末端ループ文(RL)、非結束羽状縄文(LR, RL)	含	-
90-1	2120	E-7	7層	深鉢	II D	口縁部	波状縁	【外面】沈線文(半截竹管)、結節縄文(L)	含	-
90-2	2122	F-3 トレンチ	7層	深鉢	II G	口縁部	平縁	【外面】刺突文、非結束羽状縄文(LR, RL)	含	-
90-3	2121	E-7 ベルト	7層	深鉢	II J13a	口縁部~体部上半	平縁	【外面】結節縄文(L)、非結束羽状縄文(LR, RL(末端環付))	含	-
90-4	2128	F-6	7層	深鉢	II J13a	体部		【外面】結節縄文(L)、非結束羽状縄文(LRL, RLR)	含	-
90-5	2119	E-6 ベルト	7層	深鉢	II J13a	口縁部	平縁+突起	【外面】結節縄文(L)、非結束羽状縄文(LR, RL)	含	-
90-6	2149	H-6	7層	深鉢	II J7	口縁部	波状縁	【外面】非結束羽状縄文(LR, RL)+結節	含	-
90-7	2142	D-4 ベルト	7層	深鉢	II J3c	体部		【外面】重層末端ループ文(LR, 異方向施文)	含	-
90-8	2147	E-4 ベルト	7層	深鉢	II J3b	口縁部~体部上半	波状縁	【外面】重層末端ループ文(RL)、斜行縄文(LR)	含	-
90-9	2112	D-5	7層	深鉢	II J5	体部上半~下半		【外面】非結束羽状縄文(LR, RL)	含	-
91-1	2113	D-6	7層	深鉢	II J3b	口縁部~体部下半	波状縁+突起([推]口径28cm)	【外面】重層末端ループ文(RL)、非結束羽状縄文(LR, RL)	含	-
91-2	2115	E-3	7層	深鉢	II J3b	口縁部~体部上半	波状縁+突起([推]口径45cm)	【外面】重層末端ループ文(LRL)、非結束羽状縄文(LRL, RLR)	含	-
91-3	2143	E-4 ベルト	7層	深鉢	II J7	口縁部~体部	平縁	【外面】斜行縄文(LR)+結節	含	-
91-4	2146	E-3 ベルト	7層	深鉢	II J1a	口縁部~体部上半	平縁	【外面】斜行縄文(RL)	含	-
91-5	510	F-6 トレンチ	7層	深鉢	I I	口縁部~体部上半	平縁	【外面】貼付文+刻目、撚糸圧痕文(L)、非結束羽状縄文(LR, RL)	含	-
91-6	2123	F-4	7層	深鉢	I G	口縁部	平縁	【口唇部】刺突(縄端L)【外面】非結束羽状縄文(LR, RL)	含	-
91-7・8	2117・2007	E-5 ベルト	7層	深鉢	I G	口縁部	小波状縁	【口唇部】刺突【外面】撚糸文(L)	含	-
91-9	2136	G-6	7層	深鉢	I J11	体部		【外面】撚糸文(R)【内面】斜行縄文(LR)	含	-
91-10	2169+2211	D-4	8層	深鉢	I I	口縁部~体部上半	平縁([推]口径45cm)	【外面】撚糸圧痕文(R, L)+刻目、斜行縄文(LR)	含	-
91-11	2214	E-3 ベルト	8層	深鉢	I I	口縁部	平縁	【外面】貼付文+刻目、撚糸圧痕文(R)	含	-
92-1	2198	J-8	9層下部	深鉢	IV~VI A	体部		【外面】貼付文+刺突(半截竹管)、沈線文(半截竹管)、斜行縄文(RL)		-
92-2	2203	O-8	9層下部	深鉢	IV~VI A	口縁部~体部下半	平縁([推]口径22cm)	【外面】貼付文+刺突、刺突文、刺突文(円形竹管)、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
92-3	2196	H-6	9層下部	深鉢	II~III J13a	口縁部	波状縁	【外面】結節縄文(L)、斜行縄文(RL)	含	-
92-4	2182	E-10 ベルト	9層下部	深鉢	(I~) II J3c	体部		【外面】重層末端ループ文(LR, 異方向施文)	含	-
92-5	2184	F-3	9層下部	深鉢	I I	口縁部	平縁	【外面】撚糸圧痕文(L, R)+刻目	含	-
92-6	2183	F-3	9層下部	深鉢	I I	口縁部	波状縁	【口唇部】斜行縄文(RL)【外面】撚糸圧痕文(L)+刻目	含	-
92-7	2168	D-4	9層下部	深鉢	I F	口縁部	平縁	【外面】短沈線文、非結束羽状縄文(LR, RL)	含	-
92-8	2185	F-3	9層下部	深鉢	I J1a	体部下半~丸底(立ち上部)		【外面】斜行縄文(LR)【底面】斜行縄文(LR)	含	-
92-9	508	K-7地ワレベルト	9層下部	深鉢	I J5	体部		【外面】非結束羽状縄文(LR, RL)【内面】斜行縄文(RL)	含	-
92-10	1831		2層?	深鉢	IV (~VI) G	口縁部~体部上半	平縁([推]口径36cm)	【外面】刺突文、凹線文、S字状連鎖撚糸文(0段)	含	-
92-11	1835		2層?	深鉢	IV (~VI) J13	体部		【外面】撚糸文(単軸絡条体第3類、0段)		-
92-12	1836	DE-9~10	2~4層	深鉢	IV~VI G	口縁部~体部上半	平縁([推]口径26cm)	【外面】刻目文、斜行縄文(LR)		-
92-13	1837	K-9	2~3層	深鉢	IV~VI A	口縁部	平縁	【外面】貼付文+刺突文(半截竹管)、押引文(半截竹管)		-
92-14	1838	K-10	2~3層	深鉢	IV~VI A	体部		【外面】貼付文+刻目、沈線文(半截竹管)、斜行縄文(RL)		-
93-1	1699	N-8	2~7層	深鉢	IV~VI A	口縁部~体部上半	平縁	【外面】貼付文+刺突、斜行縄文(RL)	含	-
93-2	1702	N~O-8	2~7層	深鉢	IV~VI B	口縁部	平縁([推]口径21cm)	【外面】貼付文、斜行縄文(LR)+結節	含	-
93-3	1701	N-9	2~7層	浅鉢	IV~VI D	体部		【外面】沈線文+刺突(半截竹管)、区画内縄文(RL)		-
93-4	1840	E-10	2~9層	深鉢	V~VII A	口縁部~体部上半	平縁	【外面】貼付文+刻目、沈線文(半截竹管)、斜行縄文(LR)		-
93-5	1704	O-9	2~10層	深鉢	IV~VI G	口縁部~体部上半	波状縁([推]口径20cm)	【外面】刺突文(半截竹管)、斜行縄文(RL)+附加条(r)	含	-
93-6	1887	L-7	3~7層	深鉢	IV (~VI) G	口縁部	平縁	【外面】刺突文、斜行縄文(原体不明)【その他】内面炭化物付着(年代測定実施)	含	-
93-7	2108	J~M 4or5層	8~10層	深鉢	IV~VI A	口縁部	波状縁	【外面】貼付文+刻目、刺突文(櫛歯)	含	-
93-8	2156	D-4	8~10層	深鉢	I I	口縁部	平縁	【外面】撚糸圧痕文(L, R)+刻目	含	-
93-9	2160	L-5	8~10層	深鉢	I I	口縁部	平縁	【外面】撚糸圧痕文(L)・沈線文+刻目	含	-
93-10	2150	F-3 トレンチ	8~10層	深鉢	I F	口縁部	平縁	【外面】刻目、非結束羽状縄文(LR, RL)	含	-
93-11	2164	N-8 トレンチ	8~10層	深鉢	I F	口縁部	平縁	【外面】刻目、非結束羽状縄文(LR, RL)	含	-
93-12	2161	O-8	8~10層	深鉢	I I	体部		【外面】撚糸圧痕文(LR, RL)、斜行縄文(RL)	含	-
93-13	2159	N-7 トレンチ	8~10層	深鉢	I F	口縁部	平縁	【外面】刻目文、非結束羽状縄文(LR, RL)【内面】斜行縄文(RL)	含	-
93-14	2207	J-9 トレンチ	9層下部?	深鉢	I I	口縁部	平縁	【外面】撚糸圧痕文(RL)、斜行縄文(RL)	含	-
93-15	2270	SX93	層不明	深鉢	J1a	口縁部	平縁	【外面】斜行縄文(LR)	含	-
93-16	2281	カクラン	層不明	深鉢	J1a	体部		【外面】斜行縄文(RL)	含	-
93-17	2417		層不明	深鉢	I I	口縁部	平縁	【外面】撚糸圧痕文(R)+刻目	含	-

〈SX1 出土土製品観察表〉

図	登録No.	グリッド	層位	器種	法量	装飾・調整	繊維	写真
94-1	4030	G-12	2層	土偶	最大長3.9cm、幅3.4cm、厚さ2cm（欠損）	【表面・裏面・側面】刺突文		153-4
94-2	4039	J-6 トレンチ	8～10層	板状土偶	最大長5.9cm、幅3.4cm、厚さ2cm（欠損）	【表面・裏面・側面】沈線文	含	153-14
94-3	4032	H-10	2層	袖珍土器（器台状）？	口径6.5cm、底径5.3cm	ナデ（粘土紐接合痕跡明瞭）		153-11
94-4	4033	J-10	5層	円盤状土製品	最大長4.4cm、幅4cm、厚さ0.9cm	【表面】斜行縄文（L R）+結節？【縁辺】打ち欠き、磨滅	含	153-5
94-5	4034	K-8	5層	円盤状土製品	最大長3.6cm、幅3.2cm、厚さ1cm	【表面】斜行縄文（L R）【縁辺】打ち欠き	含	153-6
94-6	4031	H-9	2層	大型円盤状土製品	最大長22.8cm、幅21cm、厚さ1.1cm（一部欠損）	【表面】S字状連鎖撚糸文（O段）【縁辺】打ち欠き【その他】表面白色付着物あり	含	153-12
94-7	4035	I-7 ベルト	6層	大型円盤状土製品	最大長14.8cm、幅14cm、厚さ1cm	【表面】斜行縄文（L R）【縁辺】打ち欠き	含	153-13
94-8	4036	E-3	7層	円盤状土製品	最大長4.1cm、幅3.6cm、厚さ1cm	【表面】末端ループ文（L R）【縁辺】打ち欠き	含	153-7
94-9	4037	E-4	7層	円盤状土製品	最大長3.3cm、幅3cm、厚さ0.8cm	【表面】斜行縄文（L R）【縁辺】打ち欠き、磨滅	含	153-8
94-10	4038	E-4 ベルト	7層	円盤状土製品	最大長3.3cm、幅3cm、厚さ1cm	【表面】斜行縄文（R L）【縁辺】打ち欠き	含	153-9
94-11	4040	I-9 ベルト	地ワレ	円盤状土製品	最大長4.5cm、幅4.1cm、厚さ0.6cm	【表面】非結束羽状縄文（L R、RL）【縁辺】打ち欠き、磨滅【その他】貫通孔	含	153-10

〈SX1 出土石器観察表〉

No.	登録No.	グリッド	層位	器種	類型	石材	長(mm)	幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	被熱	自然面	残存	備考	写真図版
95-1	S15068		表土	石錐	II a2	珪質頁岩	37.0	17.3	3.9	2.3	0	0	完形	石匙から転用	163-1
95-2	S14992		1	石錐	II a2	珪質頁岩	46.7	26.7	10.4	10.6	0	0	完形		163-2
95-3	S17	J10	2	石鏃	I a2A	珪質頁岩	26.0	15.4	5.9	1.6	0	0	ほぼ完形		163-5
95-4	S14859	G10	2	石鏃	I a2A	珪質頁岩	32.7	17.5	6.2	1.8	0	0	完形		163-6
95-5	S14872	G10	2	石鏃	I b2A	珪質頁岩	37.4	17.5	4.2	1.8	0	0	完形		163-7
95-6	S14873	H10	2	石鏃	I b1B	珪化凝灰岩	19.6	14.6	2.8	1.0	0	0	完形		163-4
95-7	S14858	E10	2	石鏃	I a1C	珪質頁岩	22.0	13.1	3.7	0.8	0	0	完形		163-3
95-8	S14938	H9	2	石鏃	III 1A	珪化凝灰岩	38.9	22.0	7.2	6.9	0	0	完形		163-8
95-9	S14801	I10	2	尖頭器	V 3	珪質頁岩	52.8	18.3	4.8	3.9	0	0	完形		163-11
95-10	S1	J10	2	尖頭器	III a1+ VI	珪質頁岩	138.4	37.0	15.3	58.5	0	0	完形	基部の一部が厚みを取り切っていない	163-9
95-11	S14954	G10	2	尖頭器	I b1	珪質頁岩	118.3	32.7	10.7	38.0	0	1	完形		163-10
96-1	S14990	G10	2	石錐	II b2	珪化凝灰岩	40.9	14.9	7.9	4.6	0	0	完形		163-12
96-2	S210	F11	2	石匙	III a3	珪質頁岩	52.4	19.9	6.6	5.4	1	0	完形		163-13
96-3	S15013	G11	2	石匙	I c3	珪質頁岩	39.1	22.7	6.3	6.2	0	0	完形		163-14
96-4	S229		2	磨製石斧	II	細粒閃綠岩	112.0	57.3	36.4	284.6	0	1	完形		164-1
96-5	S15586	E9	2	磨製石斧	I b2	玄武岩質安山岩	(91.1)	51.3	23.4	163.9	0	0	一部欠		163-15
96-6	S15670	J10	2	板状石器	-	千枚岩	40.2	36.7	6.3	9.5	0	0	破片		164-2
96-7	S15279	H9	2	楔形石器	I a	珪化凝灰岩	44.0	27.7	15.3	22.7	0	0	完形		164-3
97-1	S15636	F11	2	砥石	-	安山岩	148.0	106.0	61.7	840.0	0	1	完形		164-4
97-2	S20670	J9	2	石皿	I b	安山岩	448.5	189.0	99.5	13570.0	0	1	完形		164-5
97-3	S20330		2	その他の縛石器	-	玄武岩質安山岩	248.0	90.6	49.9	1160.0	0	1	完形		164-6
97-4	S20049	F11	2	円盤状石製品	III	粘板岩	41.6	39.5	14.9	38.5	0	1	完形		164-7
97-5	S16	J10	2	玦状耳飾	I d	シルト岩	31.0	34.3	7.1	7.0	0	0	完形		164-8
98-1	S18	K8	2	玦状耳飾		千枚岩	45.0	50.5	7.0	18.5	1	0	完形		164-9
98-2	S221	J11	2	石製品素材	II	粘板岩	56.9	56.8	12.7	54.2	0	1	完形		165-1
98-3	S15661		2	石棒・石剣類	IV b	粘板岩	(159.0)	46.8	13.5	156.8	0	1	一部欠		165-2
98-4	S37	K9	2	異形石器	-	鉄石英（赤）	24.9	24.6	4.6	1.4	0	0	完形		165-3
98-5	S191	J9	2	石器模造品	-	粘板岩	42.5	18.1	4.4	3.4	0	0	完形		165-4
98-6	S15665	I9	2	その他の石製品	-	粘板岩	121.5	46.0	10.8	59.5	0	1	ほぼ完形		165-6
99-1	S111	F10	2	その他の石製品	-	粘板岩	121.5	99.4	9.7	106.0	0	1	完形		165-5
99-2	S15701	I9	2～7	その他の石製品	-	粘板岩	74.3	64.7	9.1	46.4	0	1	ほぼ完形		166-1
100-1	S15021	K8	3	石匙	II a2	珪質頁岩	35.2	55.0	7.6	10.0	0	0	完形	刃部や摩滅	166-2
100-2	S20734	Po347	3	磨石・敲石類	II a	アブライト	131.7	71.0	55.6	730.0	0	1	完形		166-3
100-3	S20692	L9	3	石皿	I b	玄武岩質安山岩	(455.0)	415.0	99.5	16140.0	1	1	一部欠		166-4
100-4	S15	F7	3	玦状耳飾	I d	シルト岩	33.7	35.5	5.2	6.0	0	0	完形		166-5
100-5	S102	F7	3	玦状耳飾	I d	粘板岩	(39.1)	(21.8)	5.7	5.9	0	0	破片		166-6
100-6	S20052	J9	3	石製品素材	III	粘板岩	55.7	55.5	10.8	45.8	0	0	完形		166-7
101-1	S14818	E8	4	石鏃	II 1B	頁岩	36.3	16.9	4.6	2.5	0	0	完形		167-1

No.	登録No.	グリッド	層位	器種	類型	石材	長(mm)	幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	被熱	自然面	残存	備考	写真図版
101-2	S15598	L8	4	磨製石斧	I	玄武岩質安山岩	(154.0)	71.0	37.5	560.0	0	0	一部欠		167-2
101-3	S15635	M10	4	砥石	-	細粒閃綠岩	(56.5)	57.7	16.7	60.9	0	1	一部欠		167-3
101-4	S20332	H9	4	磨石・敲石類	I 1	玄武岩質安山岩	210.0	56.8	50.3	810.0	0	1	完形		167-4
102-1	S20664	E10	4	石皿	I b	細粒ハシレイ岩	190.5	164.0	46.5	2200.0	1	1	完形		167-5
102-2	S15678	E10	4	円盤状石製品	I	安山岩	37.7	34.4	12.0	23.9	0	1	完形		167-6
102-3	S103	I11	4	玦状耳飾	未成品	千枚岩	49.4	(37.4)	4.4	9.0	0	0	一部欠		167-7
102-4	S15686	L10	4	玦状耳飾	I d	千枚岩	36.1	41.0	4.6	6.5	1	0	ほぼ完形		167-8
102-5	S15749	I10	4	玦状耳飾	未成品	粘板岩	47.3	45.2	6.1	14.0	0	0			167-9
103-1	S15666	I10	4	石棒・石劍類	I b	粘板岩	111.0	29.0	10.4	45.0	0	1	完形		168-1
103-2	S15700	K9	4	その他の石製品	-	粘板岩	84.9	62.6	6.5	23.9	0	0	完形	2つの逆刺を作出	168-2
103-3	S360	K7	5	石鏃	II 1A	珪質頁岩	29.5	19.5	6.9	3.3	0	0	完形		168-10
103-4	S14834	J9	5	石鏃	I b2A	碧玉	33.8	15.4	4.9	1.9	0	0	完形		168-7
103-5	S14844	I7	5	石鏃	I b3B	頁岩	20.7	15.2	4.8	1.3	0	0	ほぼ完形		168-5
103-6	S14848	K7	5	石鏃	II 1A	碧玉	39.8	23.1	8.7	7.3	0	0	完形		168-11
103-7	S14851	C6	5	石鏃	I b2A	珪化凝灰岩	28.3	16.2	5.6	1.6	0	0	完形		168-6
103-8	S14862	I7	5	石鏃	II 2C	珪化凝灰岩	19.7	15.7	2.3	0.6	0	0	完形		168-4
103-9	S14912	H7	5	石鏃	I b1A	珪質頁岩	33.8	15.0	6.0	2.2	0	0	完形		168-8
103-10	S14865	K9	5	石鏃	I b2C	碧玉	16.8	10.9	2.7	0.5	0	0	完形		168-3
103-11	S14987	C6	5	石錐	II	頁岩	31.3	16.1	5.5	2.4	0	0	完形	石鏃から転用	168-15
103-12	S14998	M10	5	石錐	II b1	碧玉	37.4	13.6	6.9	3.3	0	0	完形		168-16
-	S14830	L7	5	石鏃	III 2A	珪質頁岩	25.3	17.1	6.4	1.9	0	0	完形		168-9
104-1	S14973	L8	5	尖頭器	I b1	珪化凝灰岩	85.1	22.9	15.9	31.3	0	0	完形		168-12
104-2	S14978	G7	5	尖頭器	III b1	珪化凝灰岩	41.5	20.0	10.1	7.1	0	0	完形		168-15
104-3	S14980	H7	5	尖頭器	III b1	珪化凝灰岩	55.3	27.0	11.3	15.5	0	0	完形		168-13
104-4	S340	K7	5	石匙	I c5	珪質頁岩	47.3	23.1	7.5	6.2	0	0	ほぼ完形		168-17
104-5	S355	F6	5	石匙	I a5	珪化凝灰岩	74.0	21.6	7.6	13.7	0	1	完形		168-18
104-6	S15037	Po354	5	石匙	I b4	珪質頁岩	48.5	18.3	5.2	4.0	0	0	完形		168-19
104-7	S361	J7	5	箆状石器	I b1	碧玉	34.0	20.7	6.7	5.1	0	1	完形		168-20
104-8	S14979	C6	5	不定形石器	I	珪化凝灰岩	40.8	31.2	8.8	10.3	0	0	完形		169-3
104-9	S15151	H8	5	不定形石器	III c	珪化凝灰岩	110.1	20.2	21.0	31.6	0	1	完形		169-4
105-1	S42	J7	5	磨製石斧	I a1	緑色凝灰岩	92.4	46.0	23.6	156.9	0	0	完形		169-1
105-2	S15597	E7	5	磨製石斧	I b1	玄武岩質安山岩	147.7	54.6	41.0	430.0	0	0	一部欠		169-2
106-1	S20377	H8	5	磨石・敲石類	I b	玄武岩質安山岩	109.2	100.0	39.7	630.0	1	1	完形		169-6
106-2	S20308	F8	5	磨石・敲石類	I f	玄武岩質安山岩	100.7	73.2	44.1	460.0	0	1	ほぼ完形		169-5
106-3	S20732	Po291	5	磨石・敲石類	I a	アブライト	247.5	44.3	43.4	540.0	0	1	完形		169-7
106-4	S88	N7	5	岩偶	-	粘板岩	(51.8)	45.1	6.2	20.4	0	1	破片		169-8
106-5	S20728	Po288	5	石器模造品	-	粘板岩	111.6	31.7	14.5	54.0	0	1	完形		169-9
107-1	S15054	I7	6	石鏃	未成品	珪化凝灰岩	36.1	27.4	11.3	9.7	0	0	完形		170-1
107-2	S14986	J7	6	尖頭器	IV 1	珪化凝灰岩	42.2	22.8	11.2	8.8	0	0	完形		170-3
107-3	S14994	E7	6	石錐	II a1	珪化凝灰岩	24.3	28.8	4.9	2.6	0	0	完形		170-4
107-4	S5	K8	6	尖頭器	I b1	珪質頁岩	132.1	21.9	10.8	29.0	0	0	完形	下部に黒褐色の付着物	170-2
107-5	S15033	E8	6	石匙	I d4	珪質頁岩	48.0	23.5	6.3	6.6	1	0	完形		170-5
107-6	S15038	G8	6	石匙	III a3	珪質頁岩	73.3	23.3	12.0	8.9	0	0	完形		170-6
107-7	S41	J7	6	箆状石器	I a2	珪質頁岩	65.0	43.9	22.9	60.1	0	1	完形		170-7
107-8	S15600	E8	6	箆状石器	I b1	頁岩	79.2	45.9	24.4	92.5	1	0	完形		170-8
108-1	S15620	L8	6	箆状石器	未成品	珪化凝灰岩	70.5	45.6	20.1	55.5	0	1	完形		170-9
108-2	S15606	M8	6	磨製石斧	未成品	玄武岩質安山岩	95.1	54.6	23.6	151.5	0	0	完形	打製石斧からの転用	170-10
108-3	S15593	E6	6	磨製石斧	I	蛇紋岩	(55.8)	50.7	10.2	60.5	0	0	破片		170-12
108-4	S15587	F6	6	磨製石斧	I a2	細粒閃綠岩	(88.0)	43.2	24.2	109.6	0	0	一部欠		170-11
109-1	S15072	L8	6	不定形石器	II a	碧玉	53.4	45.2	20.6	47.0	0	1	完形		170-13
109-2	S15110	M7	6	不定形石器	II a	頁岩	61.4	50.7	26.4	16.3	0	1	完形		171-1
109-3	S20183	F7	6	磨石・敲石類	I f	細粒ハシレイ岩	126.7	90.9	52.5	880.0	1	1	ほぼ完形		171-2
109-4	S20188	M7	6	磨石・敲石類	II e	玄武岩質安山岩	132.9	55.1	40.7	480.0	1	1	完形		171-3
109-5	S20222	E8	6	磨石・敲石類	I a	石英	97.4	73.5	39.4	420.0	0	1	完形		171-4

No.	登録No.	グリッド	層位	器種	類型	石材	長(mm)	幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	被熱	自然面	残存	備考	写真図版
110-1	S15626	J7	6	砥石	-	玄武岩質安山岩	138.3	87.9	25.1	370.0	1	1	完形		171-5
110-2	S20632	K8	6	石皿	I b	玄武岩質安山岩	237.0	82.0	34.0	1090.0	1	0	完形		171-6
110-3	S20145	H8	6	石錐	I	細粒閃緑岩	143.7	87.5	38.2	700.0	0	1	一部欠	磨石・敲石類から転用	171-7
110-4	S368	E5	6	块状耳飾	I b	千枚岩	37.3	(23.7)	9.4	8.5	0	0	破片		171-8
110-5	S15682	M9	6	有孔石製品	-	千枚岩	40.9	40.2	5.2	12.3	0	0	完形		171-9
110-6	S110	J8	6	石器模造品	-	粘板岩	99.0	38.4	6.8	44.0	0	0	ほぼ完形		171-10
111-1	S9	H7	7	尖頭器	II b5	珪質頁岩	136.9	27.3	12.2	34.9	0	0	完形		172-1
111-2	S14988	F5	7	石錐	I b	頁岩	41.5	12.2	7.0	3.0	0	0	完形		172-2
111-3	S14989	E3	7	石錐	I a	珪質頁岩	31.7	10.5	5.4	1.3	0	0	完形		172-3
111-4	S15004	D5	7	石匙	I c2	珪質頁岩	40.9	18.0	6.7	2.8	1	0	完形		172-4
111-5	S15028	E3	7	石匙	I a2	頁岩	65.6	19.4	6.5	6.7	0	0	完形	つまみ部に黒色の付着物	172-5
111-6	S15046	F5	7	箆状石器	I a2	頁岩	64.1	45.6	24.0	56.7	1	0	完形		172-6
111-7	S15049	C6	7	箆状石器	I a1	珪化凝灰岩	39.8	28.0	12.2	12.0	0	0	完形		172-7
111-8	S15616	E5	7	打製石斧	I b2	安山岩	93.2	63.8	23.3	159.4	0	1	完形		172-8
112-1	S15285	G3	7	楔形石器	I b	珪化凝灰岩	32.5	27.8	10.2	8.2	0	0	完形		172-9
112-2	S15698	E4	7	その他の石製品	-	千枚岩	79.8	57.9	8.4	35.3	0	0	完形	つまみ部状のものを作出	172-10
112-3	S15056	E4	8	不定形石器	III c	頁岩	41.7	36.2	13.8	15.3	0	1	完形		172-11
112-4	S20679	E3	8	石皿	I b	玄武岩質安山岩	341.0	272.5	51.0	7940.0	1	1	完形		172-12
113-1	S369	J6	8~9	石鎌	II 5A	珪質頁岩	24.6	11.2	3.0	1.0	1	0	ほぼ完形		173-1
113-2	S14874	N6	8~9	石鎌	II 2A	碧玉	28.7	13.7	5.5	1.8	0	0	完形		173-2
113-3	S371	O9	8~9	石錐	II a1	珪質頁岩	23.8	14.4	2.6	1.0	0	0	完形		173-3
113-4	S15605	G7	8~9	打製石斧	I a2	安山岩	59.8	31.0	15.2	35.0	0	1	完形		173-4
113-5	S15614	N8	8~9	打製石斧	IV 1	流紋岩	87.2	53.3	23.3	106.7	0	1	完形		173-6
113-6	S15613	F3	8~9	打製石斧	II 2	安山岩	88.7	42.2	15.3	75.4	0	1	完形		173-5
113-7	S20435	J8	8~9	砥石	-	細粒ハニレイ岩	66.7	56.0	52.8	215.5	0	1	完形		173-7
113-8	S109	F5	8~9	石錐	I	玄武岩質安山岩	92.1	54.2	8.3	70.0	0	1	完形	繩掛部に磨滅痕	173-8
114-1	S347	F6	8~9	石棒・石劍類	III b	粘板岩	(139.0)	44.9	9.8	77.1	0	1	一部欠		173-9
114-2	S20878	SX103	E5	磨石・敲石類	I b	玄武岩質安山岩	184.5	53.3	49.9	700.0	0	1	完形		207-19
114-3	S370	F3	9	石鎌	II 2A	玉髓	24.4	15.1	3.5	1.0	0	0	完形		173-10
114-4	S14900	I8	9	石鎌	I b3A	頁岩	27.8	17.6	4.2	1.6	0	0	完形	多段階表面変化	173-11
114-5	S15029	D6	9	石匙	I d6	珪質頁岩	59.4	18.5	6.2	4.4	0	0	完形		173-12
114-6	S15034	G3	9	石匙	I c3	珪質頁岩	86.0	37.6	9.9	27.7	0	0	完形		173-13
-	S15164	J8	9	不定形石器	II c	珪質頁岩	42.1	34.6	13.1	11.9	0	0	完形		174-6
115-1	S15603	F3	9	箆状石器	II	珪化凝灰岩	75.6	53.8	18.3	84.0	0	0	完形		174-1
115-2	S15702	G3	9	打製石斧	III 1	粘板岩	48.4	81.5	10.0	53.4	0	1	完形		174-5
115-3	S15617	G3	9	打製石斧	I a1	安山岩	118.9	34.9	27.3	137.0	0	1	完形		174-2
116-1	S15610	G2	9	打製石斧	I a3	安山岩	15.7	80.7	45.0	650.0	0	1	完形		174-3
116-2	S15622	Q6	9	打製石斧	II 2	安山岩	117.0	64.5	33.3	320.5	0	1	完形		174-4
117-1	S20439	E2	9	磨石・敲石類	I i	粘板岩	222.5	48.8	29.0	410.0	0	1	完形		174-7
117-2	S20062	F8	9	磨石・敲石類	III	玄武岩質安山岩	65.3	55.7	44.2	219.6	0	1	完形		175-1
117-3	S20441	D2	9	磨石・敲石類	II f	細粒ハニレイ岩	126.6	73.6	48.2	740.0	0	1	完形		175-3
117-4	S20490	G3	9	磨石・敲石類	II f	玄武岩質安山岩	152.0	61.0	42.8	640.0	1	1	完形		175-5
117-5	S20476	F4	9	磨石・敲石類	I f	玄武岩質安山岩	155.0	69.7	48.9	860.0	1	1	完形		175-4
118-1	S20641	D4	9	石皿	I c	玄武岩質安山岩	170.5	163.5	45.5	1600.0	0	1	完形		175-7
118-2	S20642	F3	9	石皿	I c	玄武岩質安山岩	126.0	76.5	20.0	277.4	0	1	完形		175-6
118-3	S113	F2	9	有孔石製品	-	珪化凝灰岩	73.7	44.8	6.0	24.0	0	1	—		175-8
118-4	S89	G3	9	岩偶	-	珪質片岩	90.6	47.3	8.3	36.2	0	1	完形		175-10
118-5	S15694	F3	9	線刻蹠	-	千枚岩	59.8	23.0	11.5	25.2	0	1	破片		175-9
	S20439	E2	9	磨石・敲石類	I i	粘板岩	222.5	48.8	29.0	410.0	0	1	完形		175-2
119-1	S15027	I4	10	石匙	I b3	珪質頁岩	45.4	22.2	6.0	5.9	0	0	ほぼ完形		176-1
119-2	S14907	F7	層不明・攢乱	石鎌	II 3C	珪化凝灰岩	34.7	17.8	7.5	4.5	0	0	完形		176-2
119-3	S15007			石匙	II b4	珪質頁岩	39.2	36.1	8.6	6.2	0	0	完形		176-4
119-4	S15592			磨製石斧	III	蛇紋岩	61.0	36.8	12.6	43.1	0	0	ほぼ完形		176-5

No.	登録No.	グリッド	層位	器種	類型	石材	長(mm)	幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	被熱	自然面	残存	備考	写真図版
119-5	S6	J9	層不明・攢乱	尖頭器	III a1	珪質頁岩	180.0	30.2	12.8	70.5	0	0	完形		176-3
119-6	S382			石棒・石劍類	IV b	粘板岩	(137.4)	45.8	7.5	77.4	0	0	破片		176-7
119-7	S15683		層不明・攢乱	有孔石製品	-	千枚岩	30.9	29.6	6.7	8.4	0	0	完形		176-6
119-8	S15295	H9	地割れ	楔形石器	II aa	珪化凝灰岩	48.5	33.2	16.6	29.2	0	0	完形		176-10
-	S344		SX67	石匙	III c4	珪質頁岩	20.9	24.4	5.5	6.3	0	0	完形		176-8
-	S338	F2	SX84 直上	その他の石製品	-	粘板岩	90.1	42.8	9.3	41.8	0	1	完形		176-9